

DocuPrint CP400 d
DocuPrint CP400 ps



ユーザーズガイド

Bonjour、ColorSync、Macintosh、Mac OS、TrueType は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、Adobe Reader、PostScript、Adobe PostScript 3、および PostScript ロゴは、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

PCL は、米国 Hewlett-Packard 社の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista、および Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Linux は、Linus Torvalds 氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。

Novell、SUSE は、米国 Novell, Inc. の米国ならびに他の国における登録商標または商標です。

Red Hat、Red Hat Enterprise Linux は、米国 Red Hat, Inc. の米国ならびにその他の国における登録商標です。

RSA および BSAFE は、EMC コーポレーションの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Wi-Fi は Wi-Fi Alliance の登録商標です。Wi-Fi Protected Setup、WPA、WPA2 は Wi-Fi Alliance の商標です。

その他の製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。

ライセンスについては、「ライセンスについて」（24 ページ）に記載してあります。

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

この取扱説明書のなかで △ と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

プリンターで紙幣を印刷したり、有価証券などを不正に印刷すると、その印刷物を使用するかどうかにかかわらず、法律に違反し罰せられます。

平成明朝体、平成角ゴシック体は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。なお、フォントの一部には、弊社でデザインした外字を含みます。許可なく複製することはできません。

万一本体の記憶媒体（ハードディスク等）に不具合が発生した場合、受信したデータ、蓄積されたデータ、設定登録されたデータ等が消失することがあります。データの消失による損害については、弊社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

コンピューターウイルスや不正侵入などによって発生した障害については、弊社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ご注意

- ① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改題することはおやめください。
- ② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- ③ 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
- ④ 本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
- ⑤ 本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。
- ⑥ 本製品は、外国為替及び外国貿易法および / または、米国輸出管理規則に定める「輸出規制貨物」に該当します。つきましては、本品を外国へ輸出する場合には、日本国政府の輸出許可および / または、米国政府の再輸出許可を受ける必要があります。

XEROX、そのロゴと“コネクティング・シンボル”のマーク、DocuPrint、および CentreWare は、米国ゼロックス社または富士ゼロックス株式会社の登録商標または商標です。

DocuWorks は、富士ゼロックス株式会社の商標です。

はじめに

このたびは DocuPrint CP400 d/CP400 ps をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この取扱説明書には、本機の操作方法および使用上の注意事項を記載しています。

DocuPrint CP400 d/CP400 ps の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくために、製品をご使用になる前に必ず最初に本書をお読みのうえ、正しくご利用ください。

本書は、お使いのコンピューターの環境や、ネットワーク環境の基本的な知識や操作方法を理解されていることを前提に記載しています。

本書は、読み終わったあとも必ず保管してください。本機をご使用中に、操作でわからないことや不具合が出たときに読み直してご活用いただけます。

画面例は 2013 年 5 月現在のもので、今後、予告なく変更される場合があります。

富士ゼロックス株式会社

目次

はじめに	3
マニュアル体系	10
本書の使い方	11
本書の構成	11
本書の表記	11
安全にご利用いただくために	12
電源およびアース接続時の注意	13
設置時の注意	15
機械使用上の注意	17
消耗品取り扱い上の注意	19
警告および注意ラベルの貼り付け位置	20
環境について	21
規制について	22
電磁波障害対策自主規制について	22
受信障害について	23
高調波自主規制について	23
ライセンスについて	24
法律上の注意事項	25
無線 LAN 製品使用時のセキュリティに関するご注意	26
本機の主な特長	27
1 主な仕様	28
主な仕様	29
2 プリンターの基本操作	33
各部の名称	34
前面	34
背面	35
操作パネル	36
オプション / 関連商品	37
オプション	37
関連商品	37
オプションの取り付け	38
オプションの増設メモリー (512MB) を取り付ける (DocuPrint CP400 d のみ)	38
オプションの専用キャビネットを取り付ける (トレイモジュールなし)	43
オプションのトレイモジュールと専用キャビネットを 取り付ける	49
オプションのトレイモジュールを取り付ける (専用キャビネットなし)	58
オプションのはがきカセットを取り付ける	61
オプションの無線 LAN キットを取り付ける	62
オプションの内蔵増設ハードディスクを取り付ける	64
電源を入れる	69

パネル設定リストページを印刷する	70
節電モード	71
節電状態を解除する	71
3 プリンター管理ソフトウェア	72
プリンタードライバ	73
CentreWare Internet Services	74
管理者パスワードを作成する	74
SimpleMonitor (Windows のみ)	75
ドライバーセットアップディスク作成ツール (Windows のみ)	76
DocuWorks Viewer Light (Windows のみ)	77
4 プリンターの接続とソフトウェアの インストール	78
ネットワークのセットアップの概要	79
プリンターを接続する	80
プリンターをコンピューターまたはネットワークに接続する	80
IP アドレスを設定する	82
TCP/IP アドレスについて	82
ドライバー CD キットでプリンターの IP アドレスを設定する	82
プリンターの IP アドレスの動的設定方法	83
IP アドレスを割り当てる (IPv4 モードの場合)	84
IP 設定を検証する	85
プリンター設定リストページを印刷・確認する	85
Windows が動作するコンピューターに プリンタードライバをインストールする	86
プリンタードライバをインストールする前に (ネットワーク接続セットアップの場合)	86
CD-ROM を挿入する	88
USB 接続セットアップ	88
ネットワーク接続セットアップ	92
共有印刷を設定する	98
Point and Print	100
Peer to Peer (ピアツーピア)	104
Mac OS X が動作するコンピューターに プリンタードライバをインストールする	109
PS ドライバをインストールする (DocuPrint CP400 ps のみ)	109
Mac OS X 用プリンタードライバをインストールする (DocuPrint CP400 d のみ)	109
Linux (CUPS) が動作するコンピューターに プリンタードライバをインストールする	113
Linux 用の最新のプリンタードライバについて	113
プリンタードライバをインストールする	113
キューを設定する	114
デフォルトのキューを設定する	116

	印刷オプションを指定する	117
	プリンター管理者の権限パスワードを設定する	118
	プリンタードライバをアンインストールする	119
	ワイヤレス設定を行う (Windows および Mac OS X)	121
	ワイヤレスネットワーク設定を決定する	121
	プリンターのワイヤレス設定を行う	121
	ワイヤレス設定を再構成する	130
5	印刷の基本操作	131
	用紙について	132
	用紙の使用ガイドライン	132
	使用できない用紙	133
	用紙の保管ガイドライン	133
	対応用紙	134
	使用できる用紙	134
	標準紙または使用確認済みの用紙	137
	用紙をセットする	139
	容量	139
	用紙の寸法	139
	トレイ 1 およびオプションのトレイモジュールに用紙を セットする	140
	手差しトレイに用紙をセットする	144
	トレイを連結する	148
	用紙サイズと用紙種類を設定する	149
	用紙サイズを設定する	149
	用紙種類を設定する	149
	印刷する	150
	プリントジョブを送信する	150
	プリントジョブを中止する	151
	蓄積印刷機能を使用する	152
	PDF ファイルを PDF Bridge を使用して印刷する (Windows のみ)	154
	両面印刷	156
	印刷オプションを選択する	158
	ユーザー定義の用紙に印刷する	161
	ユーザー制限	164
	プリントジョブの状態を確認する	165
	レポートページを印刷する	165
	プリンター設定	166
	Web Services on Devices (WSD) で印刷する	167
	印刷サービスの役割を追加する	167
	プリンターのセットアップ	168
	電子証明書を使用する	170
	証明書を管理する	170
	機能を設定する	176
6	操作パネルの使い方	183
	操作パネルのメニューについて	184
	レポート / リスト	184
	メーター カウンター	185

キイ カリシヤ メニュー	185
ヨウソトレイ セッテイ	211
ゲンゴ キリカエ	215
パネル操作制限機能	216
パネル操作制限を有効にする	216
パネル操作制限を無効にする	216
操作パネルの言語を切り替える	217
節電モードへの移行時間を設定する	218
工場設定にリセットする	219
7 困ったときには	220
紙づまりの処置	221
紙づまりを防ぐために	221
紙づまりの発生箇所を特定する	222
手差しトレイから紙づまりを処理する	223
トレイ 1 から紙づまりを処理する	224
定着ユニットから紙づまりを処理する	227
トレイモジュールから紙づまりを処理する	230
紙づまりの問題	232
プリンターに関する基本的な問題	235
表示に関する問題	236
印刷に関する問題	237
印刷品質に関する問題	239
印刷がうすい	240
トナー汚れまたは印刷はがれがある	241
まばらな点/画像のぼやけがある	242
何も印刷されない	243
筋がでる	244
一部または全部が黒で印刷される	244
カラーの点が等間隔に印刷される	245
たて方向に白抜けがある	245
斑紋がある	246
文字や画像の残像が写る	246
等間隔の濃度ムラがある	247
ぼやけている	247
ビーズ状の小さな点がある	248
文字がギザギザになる	249
縞模様が入る	250
斜線が入る	250
紙にしわができる/紙が汚れる	251
紙の先端に損傷がある	252
上部や端の余白が間違っている	252
カラー色合わせが合っていない	253
紙に突出/凹凸がある	253
斜めに印刷される	254
異常な音	255
カラー色合わせを調整する	256
自動調整を実行する	256
カラーレジ補正チャートを印刷する	256

値を決める	257
値を入力する	258
電子証明書の問題	260
取り付けたオプションの問題	261
その他の問題	262
プリンターメッセージについて	263
サポートデスクへのご相談	265
情報を確認する	266
LCD ディスプレイメッセージ	266
SimpleMonitor アラート	266
製品情報の入手方法	266
カスタムモード	268
8 日常管理	269
清掃について	270
本機内部の清掃	270
消耗品を交換する	283
トナーカートリッジを交換する	284
ドラムカートリッジを交換する	286
トナー回収ボトルを交換する	292
消耗品、定期交換部品の寿命と注文について	295
消耗品の寿命について	295
消耗品を注文する時期	296
使用済み消耗品の回収	296
定期交換部品の寿命について	296
補修用性能部品について	296
用紙の保管について	297
消耗品の保管について	298
プリンターの管理について	299
CentreWare Internet Services でプリンターを 確認・管理する	299
SimpleMonitor でプリンターの状態を確認する (Windows のみ)	299
トナーや用紙を節約する	300
ページ数を確認する	301
プリンターを移動するときは	302
オプションを取り外す	303
オプションの増設メモリー (512MB) を取り外す (DocuPrint CP400 d のみ)	303
オプションの専用キャビネットを取り外す (トレイモジュールなし)	306
オプションのトレイモジュールと専用キャビネットを 取り外す	309
オプションのトレイモジュールを取り外す (専用キャビネットなし)	313
オプションの無線 LAN キットを取り外す	315
オプションの内蔵増設ハードディスクを取り外す	317

9	弊社へのお問い合わせ	319
	テクニカルサポート	320
	オンラインサービス	321
	索引	322
	操作パネルメニュー一覧	327
	商品のお問い合わせ先について	

マニュアル体系

本機に同梱されているマニュアル

DocuPrint CP400 d/CP400 ps には次のマニュアルが同梱されています。

プリンターを持ち上げるときは	本機を持ち上げるときの注意事項について説明しています。
知りたい、困ったにこたえる本	プリンターの基本的な使い方、お客様からよくいただく質問、およびトラブルで困ったときの解決方法について説明しています。また、オプションの増設メモリー (512MB)、内蔵増設ハードディスク、無線 LAN キット、トレイモジュール、および専用キャビネットの取り付け手順についても説明しています。 このマニュアルで紹介しきれない内容や、より詳しい情報が知りたい場合は、ユーザーズガイドを参照してください。
セットアップガイド	本機の設置手順について説明しています。
ユーザーズガイド (本書)	本機の設置が終わってから印刷するまでの準備、印刷機能の設定方法、操作パネルのメニュー項目、トラブルの対処方法、および日常の管理について説明しています。 このマニュアルは、ドライバー CD キット内に収録されています。
マニュアル (HTML 文書)	プリンター環境の設定方法と、プリンタードライバー、およびソフトウェアのインストール方法について説明しています。 このマニュアルは、ドライバー CD キット内に収録されています。
PostScript ユーザーズガイド (DocuPrint CP400 ps のみ)	本機を PostScript [®] プリンターとして設定する方法およびプリンタードライバーで設定できる機能について説明しています。 このマニュアルは、PostScript Driver Library CD 内に収録されています。
Mac OS X 用プリンター ドライバー操作ガイド (DocuPrint CP400 d のみ)	Mac OS [®] X にプリンタードライバーをインストールする方法およびプリンタードライバーで設定できる機能について説明しています。 このマニュアルは、ドライバー CD キット内に収録されています。

オプション品に同梱されているマニュアル

オプション品 (別売) には次のマニュアルが同梱されています。

設置手順書	お客様ご自身による設置が必要なオプションには設置手順書が同梱されています。
-------	---------------------------------------

本書の使い方

ここには以下の項目を記載しています：

- 「本書の構成」(11 ページ)
- 「本書の表記」(11 ページ)

■ 本書の構成

本書は、以下の章で構成されています。各章の概要を説明します。

1 主な仕様	プリンターの仕様について説明しています。
2 プリンターの基本操作	プリンター各部、節電モード、プリンターを使用するための準備について説明しています。
3 プリンター管理ソフトウェア	プリンターで利用可能なソフトウェアについて説明しています。
4 プリンターの接続とソフトウェアのインストール	ネットワークまたは USB によるコンピューターへの基本的な接続方法、プリンタードライバのインストール方法について説明しています。
5 印刷の基本操作	使用できる用紙や用紙のセット方法、各種印刷機能を用いた印刷方法について説明しています。
6 操作パネルの使い方	操作パネルで使用できる設定項目、設定手順について説明しています。
7 困ったときには	紙づまりなどのトラブルへの対処方法について説明しています。
8 日常管理	本機の清掃方法、消耗品の交換方法、本機の状態の確認方法について説明しています。
9 弊社へのお問い合わせ	サポート情報について説明しています。

■ 本書の表記

- 1 本文中の「コンピューター」は、パーソナルコンピューターやワークステーションの総称です。
- 2 本文中では、説明する内容によって、次のマークを使用しています。

注記：

- 注意すべき事項を記述しています。必ずお読みください。

補足：

- 補足事項を記述しています。

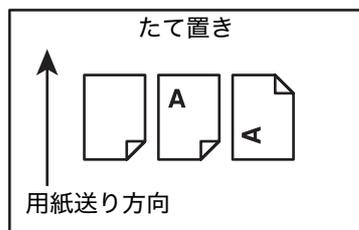
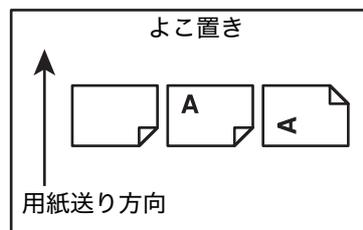
参照：

- 参照先を記述しています。

- 3 本文中では、用紙の向きを次のように表しています。

☐、☐、よこ置き：プリンター正面からみて、用紙を横長にセットした状態です。

☐、☐、たて置き：プリンター正面からみて、用紙を縦長にセットした状態です。



安全にご利用いただくために

本機を安全にご利用いただくために、本機をご使用になる前に必ず「安全にご利用いただくために」を最後までお読みください。

お買い上げいただいた製品は、厳しい安全基準、環境基準に則って試験され、合格した商品です。常に安全な状態でお使いいただけるよう、下記の注意事項に従ってください。

警告：

- 新機能の追加や外部機器との接続など、許可なく改造を加えた場合は、保証の対象とならない場合がありますのでご注意ください。詳しくは、担当のサービスセンターへお問い合わせください。

各警告図記号は以下のような意味を表しています

 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります。かつその切迫の度合いが高いと思われる事項があることを示しています。
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があると思われる事項があることを示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負うことが想定される内容および物的損害の発生が想定される事項があることを示しています。

△ 記号は、製品を取り扱う際に注意すべき事項があることを示しています。指示内容をよく読み、製品を安全にご利用ください。



⊘ 記号は、行ってはならない禁止事項があることを示しています。指示内容をよく読み、禁止されている事項は絶対に行わないでください。



● 記号は、必ず行っていただきたい指示事項があることを示しています。指示内容をよく読み、必ず実施してください。



■ 電源およびアース接続時の注意

⚠ 警告



万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため機械の後方から電源コードとともに出ている緑色のアース線を必ず次のいずれかに取り付けてください。

- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 850mm 以上地中に埋めたもの
- 接地工事 (D 種) を行っている接地端子

アース接続は必ず、「電源プラグを電源につなぐ前に」行ってください。また、アース接続を外す場合は必ず、「電源プラグを電源から切り離してから」行ってください。

ご使用になる電源コンセントのアースをご確認ください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

次のようなところには、絶対にアース線を接続しないでください。

- ガス管 (引火や爆発の危険があります。)
- 電話専用アース線および避雷針 (落雷時に大量の電流が流れる場合があります危険です。)
- 水道管や蛇口 (配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。)

アースとの接続が不十分な場合、感電の原因となるおそれがあります。



万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、機械には D 種以上の接地工事を必ず実施してください。



電源コードは、機械近くのアースが確実に取れるコンセントに、単独で差し込んでください。延長コードは使わないでください。たこ足配線をしないでください。発熱による火災の原因となるおそれがあります。

電源接続に関してご不明な点がある場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。



機械の定格電圧値および定格電流値より容量の大きい電源コンセントに接続して使用してください。機械の定格電圧値および定格電流値は、機械背面パネルの定格銘板ラベルを確認してください。



電源プラグは絶対にぬれた手で触らないでください。感電の原因となるおそれがあります。



電源コードにもものを載せないでください。



電源プラグやコンセントに付着したホコリは、必ず取り除いてください。そのまま使用していると、湿気などにより表面に微小電流が流れ、発熱による火災の原因となるおそれがあります。



同梱、または弊社が指定した専用電源コード以外は使用しないでください。発火、感電のおそれがあります。

また、専用電源コードをほかの機器に使用しないでください。

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したりしないでください。引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードを傷め、発熱による火災や感電の原因となるおそれがあります。

電源コードが傷んだら (芯線の露出、断線)、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となるおそれがあります。

⚠ 注意



機械の清掃を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに機械の清掃を行うと、感電の原因となるおそれがあります。



機械の電源スイッチを入れたままでコンセントからプラグを抜き差ししないでください。アークによりプラグが変形し、発熱による火災の原因となるおそれがあります。



電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っばるとコードが傷つき、火災、感電の原因となるおそれがあります。



連休などで長期間、機械を使用にならないときは、安全のために電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となるおそれがあります。



1か月に一度は機械の電源スイッチを切り、次のような点検をしてください。

- 電源プラグが電源コンセントにしっかり差し込まれているか。
- 電源プラグに異常な発熱およびサビ、曲がりなどはないか。
- 電源プラグやコンセントに細かいホコリが付いていないか。
- 電源コードにきれつや擦り傷などがいないか。

異常な点にお気づきの場合はただちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

■ 設置時の注意

⚠ 警告



機械は、電源コードの上を人が踏んで歩いたり足で引っ掛けたりするような場所には設置しないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。

⚠ 注意



以下のような場所には機械を設置しないでください。

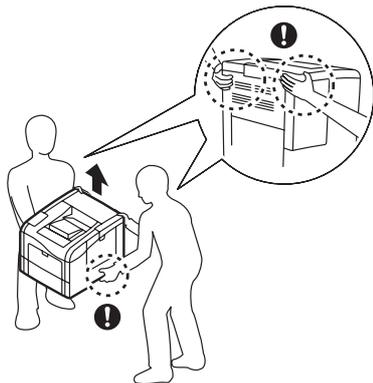
- 発熱器具に近い場所
- 揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものの近く
- 高温、多湿の場所や換気が悪くホコリの多い場所
- 直射日光の当たる場所
- 調理台や加湿器のそばなど



機械の重さは 25.2kg です。必ず 2 人以上で持ち運んでください。



機械を持ち上げるときは、腰を痛めないよう、ひざを折り、指示された手かけ部分および背面を持ってから立ち上がるようにしてください。

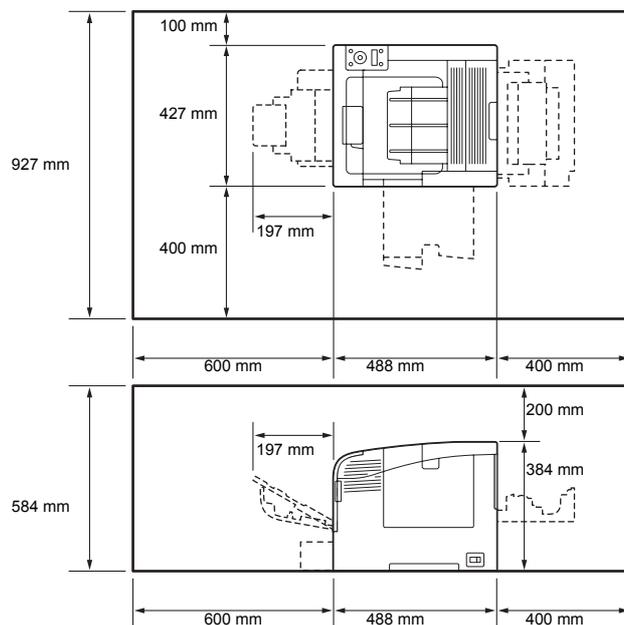


機械は、付属製品を含めた総質量に耐えられる丈夫で水平な場所に設置してください。機械の転倒などによりケガの原因となるおそれがあります。



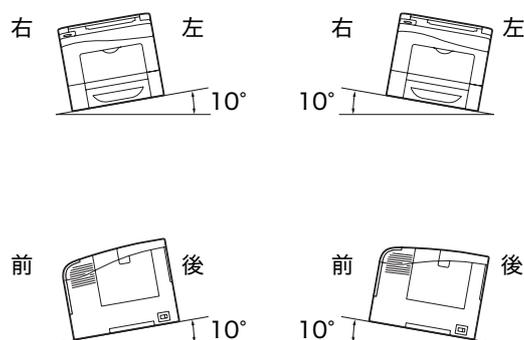
機械には通気口があります。機械の通気口をふさがないでください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となるおそれがあります。

機械を安全に正しく使用し、機械の性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。また、機器の異常状態によっては、電源プラグをコンセントから抜いていただくことがありますので、設置スペース内に物を置かないでください。



機械を 10 度以上に傾けないでください。

転倒などによるケガの原因となるおそれがあります。



機械を設置したあとは、キャスターに付いている移動防止用ストッパーを必ずロックしてください。ストッパーをロックしないと、機械が思わぬ方向に動き、ケガの原因となるおそれがあります。

その他



本機器の使用環境は次のとおりです。

- 温度：10～32℃
- 湿度：10～85%

ただし冷えきった部屋を暖房器具などで急激に暖めると、機械内部に水滴が付着し部分的に印刷できない場合があります。

■ 機械使用上の注意

⚠ 警告



ユーザーズガイドに明記されていない作業は危険ですので、絶対に行わないでください。



この機械はお客様が危険な箇所に触らないよう設計されています。危険な箇所はカバーなどで保護されていますので、ネジで固定されているパネルやカバーなどは、絶対に開けないでください。感電やケガの原因となるおそれがあります。



次のようなときにはただちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電や火災の原因となるおそれがあります。

- 機械から発煙したり、機械の外側が異常に熱くなったとき
- 異常な音やにおいがするとき
- 電源コードが傷ついたり、破損したとき
- ブレーカーやヒューズなど部屋の安全装置が働いたとき
- 機械の内部に水が入ったとき
- 機械が水をかぶったとき
- 機械の部品に損傷があったとき



機械の隙間や通気口に物を入れないでください。また、以下のものは、機械の上に置かないでください。

- 花瓶やコーヒーカップなどの液体の入ったもの
- クリップやホチキスの針などの金属類
- 重いもの

液体がこぼれたり、金属類が隙間から入り込むと機械内部がショートし、火災や感電の原因となるおそれがあります。



電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / 導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。



機械の性能の劣化を防ぎ安全を確保するため、清掃には指定されたものをご使用ください。スプレータイプのクリーナーは、引火や爆発の危険がありますので、絶対に使用しないでください。



通常の紙詰まり処理で改善されない場合は、お客様自身で紙詰まり処理を行うと思わぬケガをすおそれがあります。弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。



付属の CD-ROM を CD-ROM 対応プレーヤー以外では絶対に使用しないでください。大音響により耳に障害を被ったり、スピーカーを破損するおそれがあります。



レーザーについて

注意：

- ユーザーズガイドに書かれていること以外の、カバーを外すなどの操作はしないでください。レーザーの被爆の原因になるおそれがあります。失明、やけどなどの原因となるおそれがあります。

この機械は、レーザーの国際規格 IEC60825 (Class 1 レーザー機器) に適合しています。このことはレーザー被爆の危険がないことを意味しています。レーザーは機械内部で放射されますが、部品内部の漏洩防止筐体やカバーなどによって内部に閉じ込められています。したがって、お客様のご使用中にレーザーに被爆することはありません。

注意



機械に貼ってあるラベルの警告や説明には必ず従ってください。

特に「高温注意」「高圧注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となるおそれがあります。



機械の安全スイッチを無効にしないでください。機械の安全スイッチに磁気を帯びたマグネット類を近づけないでください。機械が作動状態になる場合があり、ケガや感電の原因となるおそれがあります。



機械内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。

特に、定着装置部やローラー部に用紙が巻き付いているときは無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。ただちに電源スイッチを切り、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。



換気の悪い部屋で長時間使用したり、大量にプリントすると、オゾンなどの臭気により、快適なオフィス環境が保てない原因となります。換気や通風を十分行うように心がけてください。

■ 消耗品取り扱い上の注意

⚠ 警告



消耗品は、箱やボトルにある説明に従って保管してください。



こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。

本製品内およびトナーカートリッジ、トナー回収ボトル等に付着したトナーを電気掃除機で吸引することもおやめください。

掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発のおそれがあります。

床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。

大量にこぼれた場合、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。



トナーカートリッジは、絶対に火中に投げないでください。トナーカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジは弊社にて回収いたしますので、必ず弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。



トナー回収ボトルは、絶対に火中に投げないでください。トナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナー回収ボトルは、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にて回収いたしますので、必ず弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。



定着装置は取り外さないでください。定着装置内に詰まった紙を取り除く場合には弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。お客様自身で行うと思わぬケガをするおそれがあります。



電池は、明記されたものをご使用ください。明記された以外の電池と交換した場合、爆発の危険があります。使用済み電池は、取り扱い指示に従って処分してください。

⚠ 注意



ドラムカートリッジやトナーカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。



ドラムカートリッジやトナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。



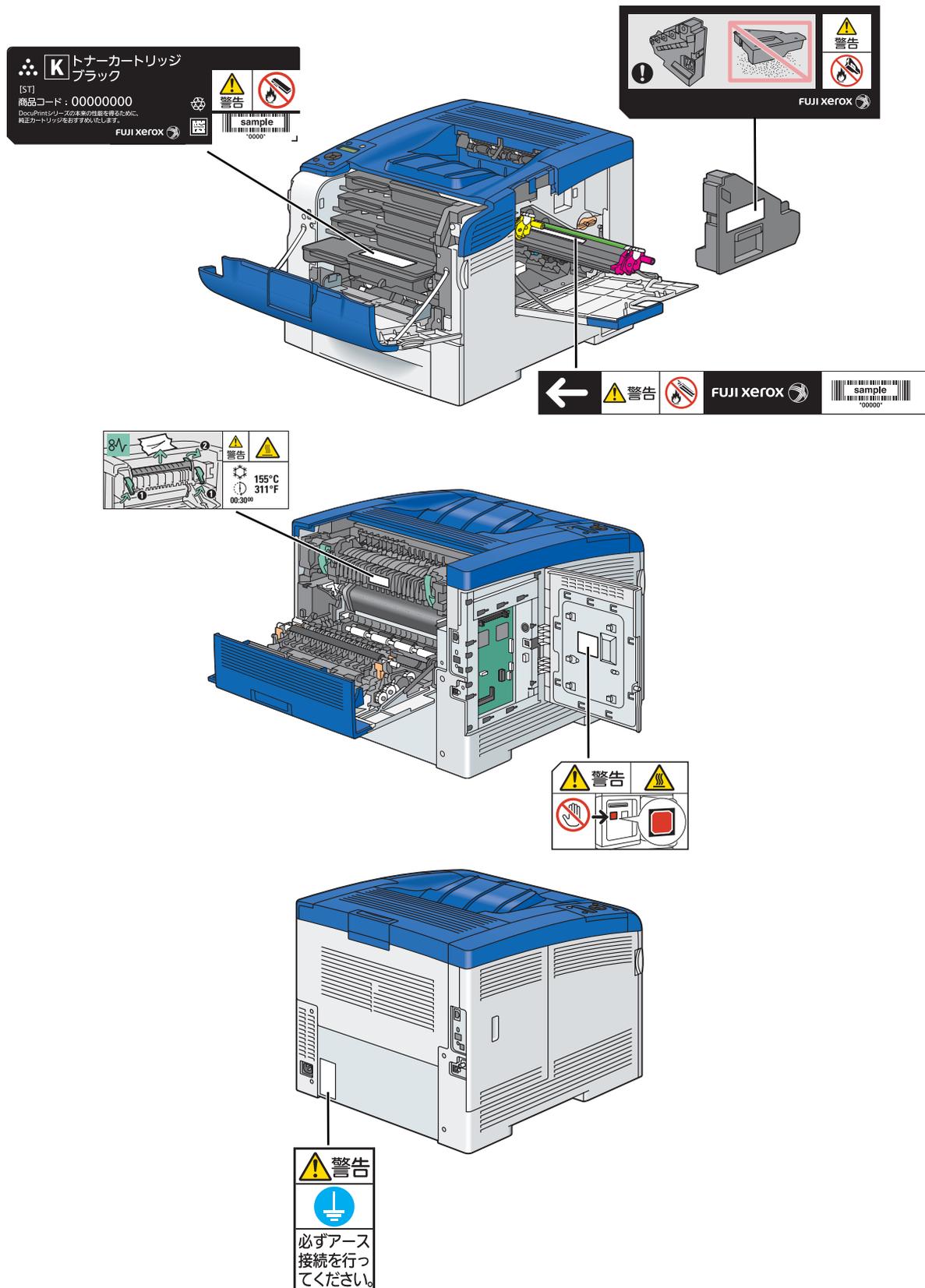
次の事項に従って、応急処置をしてください。

- トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。
- トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで15分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。
- トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

■ 警告および注意ラベルの貼り付け位置

機械に貼ってあるラベルの警告や説明には必ず従ってください。

特に「高温注意」「高圧注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となるおそれがあります。



環境について

- サポートについて
弊社は本製品の補修用性能部品（機械の機能を維持するために必要な部品）を機械本体の製造終了後 7 年間保有しています。
- 回収したトナーカートリッジおよびドラム（感光体）は、環境保護・資源有効活用のため、部品の再使用、材料としてのリサイクル、熱回収などの再資源化を行っています。
- 不要となったトナーカートリッジおよびドラム（感光体）は適切な処理が必要です。トナーカートリッジおよびドラム（感光体）は、無理に開けたりせず、必ず弊社または販売店にお渡しください。
- 粉塵、オゾン、ベンゼン、スチレン、総揮発性有機化合物（TVOC）の放散については、エコマークプリンターの物質エミッションの放散に関する認定基準を満たしています。（トナーは本製品用に推奨しております DocuPrint CP400 d/CP400 ps トナーを使用し、試験方法 Blue Angel RAL UZ-122:2009 の付録 2 に基づき試験を実施しました。）

規制について

⚠ 警告



- 無線 LAN キットは、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を受けています。従って、無線 LAN キットを使用するときに無線局の免許は必要ありません。

また、無線 LAN キットは日本国内でのみ使用できます。

- 無線 LAN キットは工事設計認証を受けていますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
 - 無線 LAN キットを分解/改造すること
 - 無線 LAN キットの裏面に貼ってある証明ラベルをはがすこと
- 無線 LAN キットの無線チャンネルは、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
- 産業・化学・医療用機器
- 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局
 - 1 構内無線局（免許を要する無線局）
 - 2 特定小電力無線局（免許を要しない無線局）

次のような機器や無線局の近くでは使用しないでください。

- ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器等
- 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
- 特定小電力無線局（免許を要しない無線局）

無線 LAN キットの無線チャンネルは上記の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。そのため、電波の干渉が発生し、通信ができなくなったり、通信速度が遅くなったりするおそれがあります。



航空機内や病院など、使用を禁止された区域では、無線 LAN キットの設置および使用は許されません。

電子機器や医用電気機器に影響を及ぼす場合があります。医療機関内における使用については各医療機関の指示に従ってください。

また、航空機内などの使用を禁止されている場所で無線 LAN キットを使用した場合、法令により罰せられる場合があります。



医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。

- 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には無線 LAN キットを持ち込まないでください。
- 病棟内では、無線 LAN キットを使用しないでください。
- ロビーなどであっても、付近に医用電気機器がある場合は、無線 LAN キットを使用しないでください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

■ 電磁波障害対策自主規制について



この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

ユーザーズガイドに従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

■ 受信障害について



ラジオの雑音、テレビなどの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われる場合は、この商品の電源スイッチをいったん切ってください。

電源スイッチを切ることにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次の方法を組み合わせて障害を防止してください。

- 本機とラジオやテレビ双方の位置や向きを変えてみる。
 - 本機とラジオやテレビ双方の距離を離してみる。
 - この商品とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる。
 - 受信アンテナやアンテナ線の配置を変えてみる。(アンテナが屋外にある場合は電気店にご相談ください。)
 - ラジオやテレビのアンテナ線を同軸ケーブルに変えてみる。
-

■ 高調波自主規制について

本機器は JIS C 61000-3-2(高調波電流発生限度値) に適合しています。

ライセンスについて

RSA BSAFE について

本機は、EMC コーポレーションの RSA® BSAFE® ソフトウェアを搭載しています。



DES 記号について

This product includes software developed by Eric Young.
(eay@mincom.oz.au)

AES 暗号について

Copyright© 2003, Dr Brian Gladman, Worcester, UK. All rights reserved. This product uses published AES software provided by Dr Brian Gladman under BSD licensing terms.

TIFF (libtiff) について

LibTIFF Copyright© 1988-1997 Sam Leffler
Copyright© 1991-1997 Silicon Graphics, Inc.

ICC Profile (Little cms) について

Little cms Copyright© 1998-2004 Marti Maria

JPEG コードについて

本機のソフトウェアには、the Independent JPEG Group で作成されたコードの一部を利用しています。

法律上の注意事項

- 1 本物と偽って使用する目的で次の通貨や有価証券を複製することは、犯罪として厳しく処罰されます。
 - 紙幣（外国紙幣を含む）、国債証券、地方債証券、郵便為替証券、郵便切手、印紙。
これらは、本物と偽って使用する意図がなくても、本物と紛らわしいものを作ること自体が犯罪になります。
 - 株券、社債、手形、小切手、貨物引換証、倉荷証券、クーポン券、商品券、鉄道乗車券、定期券、回数券、サービス券、宝くじ・勝馬投票券・車券の当たり券などの有価証券。
- 2 次の文書や記名捺印などを複製・加工して、正当な権限なく新たな証明力を加えることは、犯罪として厳しく処罰されます。
 - 各種の証明書類など、公務員または役所を作成名義人とする文書・図画。
 - 契約書、遺産分割協議書など私人を名義人とする権利義務に関する文書。
 - 推薦状、履歴書、あいさつ状など、私人を名義人とする事実証明に関する文書。
 - 役所または公務員の印影、署名、記名。
 - 私人の印影または署名。
- 3 著作権が存在する書籍、新聞、雑誌、冊子、絵画、図画、版画、図面、地図、写真、映像、映画、音楽、コンピュータープログラムなどの著作物は、権利者の許諾なく、次の行為はできません。

(1) 複製

紙に定着させた著作物を複写機でコピーすること、磁気テープに記録した映像や音楽をダビングすること、電子的に読み取った著作物のデータをハードディスクや外部メディアに記録すること、記録した著作物のデータをプリンターで出力すること、ネットワークを介してダウンロードすることなど。

(2) 改変

紙に定着させた著作物を加工や修正すること、電子的に読み取った著作物のデータを削除、書き換え、切り貼りすることなど。

(3) 送信

電子的に読み取った著作物のデータを、公衆の電気通信回線（インターネットを含む）を通じてファクシミリや電子メールで送信すること、ホームページへの掲載など、公衆の電気通信回線に接続したネットワークサーバーに著作物のデータを搭載することなど。

権利者の許諾なく複製・改変・送信したときは、使用の差止、損害賠償の請求、刑事罰を受けることがあります。ただし、次の場合は例外的に権利者の許諾なく著作物を複製することができます。

- 個人的または家庭内、その他これに準ずる生活範囲での私的な使用を目的とした複製。
- 国立図書館、私立図書館、学校附属施設、公立の博物館、公立の各種資料センター、公益目的の研究機関など、公衆利用への提供を目的とする図書館等における複製。
- 公正な慣行に合致し、報道・批評・研究など、目的に照らして、正当な範囲内での引用。
- 国または地方公共団体が発行する公報資料・調査統計資料・報告書の新聞・雑誌・その他刊行物への転載。
ただし、複製禁止の表示がある著作物は除かれます。
- 学校教科書への掲載。
ただし、権利者への補償金が必要です。
- 学校その他教育機関における複製。
ただし、種類・用途・部数・態様に照らして、権利者の利益を不当に害しない範囲内に限ります。
- 試験問題としての複製。
ただし、権利者への補償金が必要です。

無線 LAN 製品使用時のセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

- ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
- メールの内容

等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、

- 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- コンピューターウイルスなどを流し、データやシステムを破壊する（破壊）

等の行為をされてしまう可能性があります。

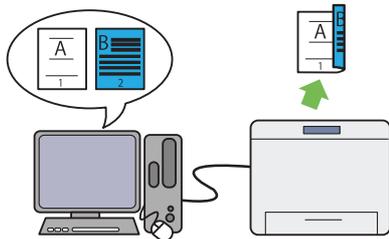
本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

本機の主な特長

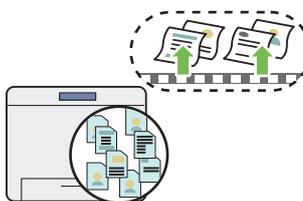
ここでは、本機の主な特長とその参照先について説明します。

両面印刷



両面印刷機能は、2 ページ以上の文書を用紙の両面に印刷します。使用する用紙を節約することができます。詳細については「両面印刷」(156 ページ) を参照してください。

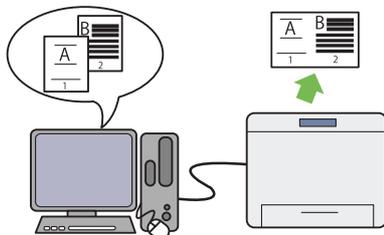
蓄積印刷



蓄積印刷機能は、印刷データを一時的にプリンターのメモリーに蓄積し、あとで印刷できます。機密文書の印刷や、大量のデータを混雑していない時間帯に印刷するなど、時間を有効に使うことができます。

詳細については「蓄積印刷機能を使用する」(152 ページ) を参照してください。

まとめて1枚印刷



まとめて1枚機能は、1枚の用紙に複数のページを印刷できます。使用する用紙を節約することができます。

詳細についてはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。

主な仕様

本章には以下の項目を記載しています：

- 「主な仕様」(29 ページ)

主な仕様

本章では、本機の主な仕様を記載しています。製品仕様は将来予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

項目	内容
商品コード	DocuPrint CP400 d : NL300046 DocuPrint CP400 ps : NL300047
形式	デスクトップ
プリント方式	レーザーゼログラフィー 注記： ・レーザー + 乾式電子写真方式
定着方式	ベルト式熱定着システム
ウォームアップ・タイム	19.9 秒以下（電源投入時、室温 20 °C）
連続プリント速度 ^{*1}	カラー片面 ^{*2} : 35 ページ/分 ; 両面 ^{*3} : 23 ページ/分 モノクロ片面 ^{*2} : 35 ページ/分 ; 両面 ^{*3} : 23 ページ/分 注記： ^{*1} 用紙種類、サイズやプリント条件によって、プリント速度が低下する場合があります。画質調整によってもプリント速度は低下する場合があります。 ^{*2} A4 <input type="checkbox"/> 普通紙原稿連続プリント時 ^{*3} A4 <input type="checkbox"/> 連続プリント
ファーストプリント	14.0 秒 (A4 <input type="checkbox"/>) 注記： ・当社、テストパターンにより測定。プリンターがプリントジョブを受け取ってから 1 枚目の用紙が完全に排出されるまでの時間。 ・標準トレイから給紙した場合。数値は出力環境による。
解像度	600 × 600 dpi、1200 × 1200 dpi（半速）
階調	各色 256 階調（1,670 万色）
用紙サイズ	トレイ 1 A4、B5、A5、レター（8.5 × 11 インチ）、Executive（7.25 × 10.5 インチ）、Folio（8.5 × 13 インチ）、リーガル（8.5 × 14 インチ）、はがき ^{*1} 、往復はがき、ユーザー定義用紙（幅：148 ~ 215.9 mm、長さ：210 ~ 355.6mm） 注記： ^{*1} はがき（往復はがきを除く）をトレイ 1 にセットする場合は、オプションのはがきカセットが必要です。 トレイモジュール（オプション） A4、B5、A5、レター（8.5 × 11 インチ）、Executive（7.25 × 10.5 インチ）、Folio（8.5 × 13 インチ）、リーガル（8.5 × 14 インチ）、ユーザー定義用紙（幅：148 ~ 215.9 mm、長さ：210 ~ 355.6 mm） 手差しトレイ： A4、B5、B6、A5、レター（8.5 × 11 インチ）、Executive（7.25 × 10.5 インチ）、Folio（8.5 × 13 インチ）、リーガル（8.5 × 14 インチ）、はがき、往復はがき、封筒長形 3 号、封筒洋長形 3 号、封筒洋形 2 号、封筒洋形 3 号、封筒洋形 4 号、ユーザー定義用紙（幅：76.2 ~ 215.9 mm、長さ：127 ~ 355.6 mm） 像欠け幅：先端 / 後端 / 両端 4.1 mm

項目	内容
用紙種類	<p>トレイ 1 / 手差しトレイ / トレイモジュール (オプション) 60 ~ 216 g/m²</p> <p>両面印刷 64 ~ 163 g/m²</p> <p>注記:</p> <ul style="list-style-type: none"> オプションのトレイモジュールは、はがき、往復はがきに対応していません。 はがき (往復はがきを除く) をトレイ 1 にセットする場合は、オプションのはがきカセットが必要です。 推奨紙をご使用ください。用紙の種類によっては、正しく印刷できない場合があります。インクジェット専用紙はご使用にならないようお願いいたします。推奨紙の種類については、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にお問い合わせください。 使用環境が乾燥地、寒冷地、高温多湿の場合、用紙によってはプリント不良などの品質低下が発生する場合がありますのでご注意ください。 使用済みの用紙の裏面や事前印刷用紙への印刷では、プリント不良などの品質低下が発生する場合がありますのでご注意ください。 封筒は糊付けの無いものをご使用ください。 使用している用紙の種類や環境条件により印刷品質に差異が生じる場合がありますので、事前に印刷品質を確認することを推奨します。
給紙容量	<p>標準:</p> <p>トレイ 1 : 550 枚 手差しトレイ : 150 枚</p> <p>オプション:</p> <p>トレイモジュール : 550 枚</p> <p>注記:</p> <ul style="list-style-type: none"> 当社 P 紙 (64 g/m²) を使用した場合
出力トレイ容量	<p>約 250 枚 (フェイスダウン)</p> <p>注記:</p> <ul style="list-style-type: none"> 当社 P 紙 (64 g/m²) を使用した場合
両面機能	標準
CPU	ARM11 533MHz
メモリー容量	<p>DocuPrint CP400 d :</p> <p>標準 : 256 MB (オンボード) オプション 512 MB 最大メモリー容量 : 768 MB (標準 + オプションの増設メモリー (512 MB))</p> <p>DocuPrint CP400 ps :</p> <p>標準 : 768 MB (オンボード) オプション : -</p> <p>注記:</p> <ul style="list-style-type: none"> DocuPrint CP400 d の場合、機能によってはオプションの増設メモリー (512 MB) が必要です。 出力データの種類や内容によっては、記載されるメモリー容量でも出力画像を保証できない場合があります。
内蔵ハードディスク	<p>オプション 160 GB</p> <p>注記:</p> <ul style="list-style-type: none"> 機能によってはオプションの内蔵増設ハードディスクが必要です。
搭載フォント	<p>内蔵フォント</p> <p>PCL 5 および PCL6 フォント : 日本語 (PCL 5)、欧文 81 書体、シンボル 36 セット</p> <p>PostScript® 3™ : 日本語 2 書体 (平成角ゴシック、平成明朝体)、欧文 136 書体</p> <p>PDF フォント : 日本語、欧文 16 書体</p> <p>注記:</p> <ul style="list-style-type: none"> PostScript® 3™ フォントは、DocuPrint CP400 ps のみ対応しています。

項目	内容
ページ記述言語	PCL 5、PCL 6、PostScript [®] 、FX-PDF、HBPL 注記： <ul style="list-style-type: none"> PostScript[®] は、DocuPrint CP400 ps のみ対応しています。
対応 OS	Microsoft [®] Windows [®] XP x86 Microsoft [®] Windows Server [®] 2003 x86 Microsoft [®] Windows Vista [®] x86 Microsoft [®] Windows Server [®] 2008 x86 Microsoft [®] Windows [®] 7 x86 Microsoft [®] Windows [®] 8 x86 Microsoft [®] Windows [®] XP x64 Microsoft [®] Windows Server [®] 2003 x64 Microsoft [®] Windows Vista [®] x64 Microsoft [®] Windows Server [®] 2008 x64 Microsoft [®] Windows [®] 7 x64 Microsoft [®] Windows Server [®] 2008 R2 Microsoft [®] Windows [®] 8 x64 Microsoft [®] Windows Server [®] 2012 Mac OS [®] X 10.4 Mac OS [®] X 10.5 Mac OS [®] X 10.6 Mac OS [®] X 10.7 Mac OS [®] X 10.8 Red Hat [®] Enterprise Linux [®] 6 Desktop x86 SUSE [®] Linux Enterprise Desktop 11 x86 Ubuntu [®] 10.04 x86 Ubuntu [®] 12.04 x86 Red Hat [®] Enterprise Linux [®] 6 Desktop x64 SUSE [®] Linux Enterprise Desktop 11 x64 Ubuntu [®] 12.04 x64 注記： <ul style="list-style-type: none"> 最新対応 OS については、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にお問い合わせください。
インターフェイス	標準：Ethernet (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T)、USB 2.0 オプション：IEEE802.11 b/g/n
対応プロトコル	TCP/IP (LPD、Port9100、WSD、HTTP、HTTPS、SMTP、RARP、AutoIP、WINS、FTP、Telnet、DNS、DDNS、IPP、IPPS、SNTP、SMB)、SNMP、DHCP、BOOTP、Bonjour [®] (mDNS) 補足： <ul style="list-style-type: none"> IPPS プロトコルを使用するには、オプションの内蔵増設ハードディスクを取り付ける必要があります。 WSD は Web Services on Devices の略称です。 WSD は Windows Vista[®]、Windows[®] 7、Windows Server[®] 2008、Windows Server[®] 2008 R2、Windows[®] 8、および Windows Server[®] 2012 でのみ利用可能です。
電源	100 V ± 10%、12 A 以下、50/60 Hz ± 3% 共用 注記： <ul style="list-style-type: none"> 機械側最大電流

項目	内容
動作音	稼働時 (本体のみ) : カラー : 7.15 B、53.8 dB (A) モノクロ : 6.95 B、53.5 dB (A) レディー時 : 4.69 B 注記 : <ul style="list-style-type: none"> ISO7779 に基づいた測定 単位 B : 音響パワーレベル (LwAd) 単位 dB (A) : 放射音圧レベル (バイスタンダ位置)
消費電力	最大 : 1350 W、スリープモード時 : 5 W 以下 平均 : レディー時 : 76 W 以下 稼働時 : 705 W 以下 注記 : <ul style="list-style-type: none"> 低電力モード時 : 平均 14 W (本機は、電源コードがコンセントに差し込まれていても、電源スイッチが切れた状態では電力の消費はありません。)
大きさ	427 (W) × 488 (D) × 384 (H) mm 注記 : <ul style="list-style-type: none"> 本体のみ
質量	本体 : 25.2 kg 注記 : <ul style="list-style-type: none"> 消耗品を含む
使用環境	使用時 : 温度 : 10 ~ 32 °C、湿度 : 10 ~ 85% (結露による障害は除く) 非使用時 : 温度 : -20 ~ 40 °C、湿度 : 5 ~ 85% (結露による障害は除く) 注記 : <ul style="list-style-type: none"> 使用直前のプリンター内部の環境 (温度、湿度など) が設置環境になじむまで、使用される用紙の品質によってはプリント品質の低下を招く場合があります。

プリンターの基本操作

本章には以下の項目を記載しています：

- 「各部の名称」(34 ページ)
- 「オプション / 関連商品」(37 ページ)
- 「オプションの取り付け」(38 ページ)
- 「電源を入れる」(69 ページ)
- 「パネル設定リストページを印刷する」(70 ページ)
- 「節電モード」(71 ページ)

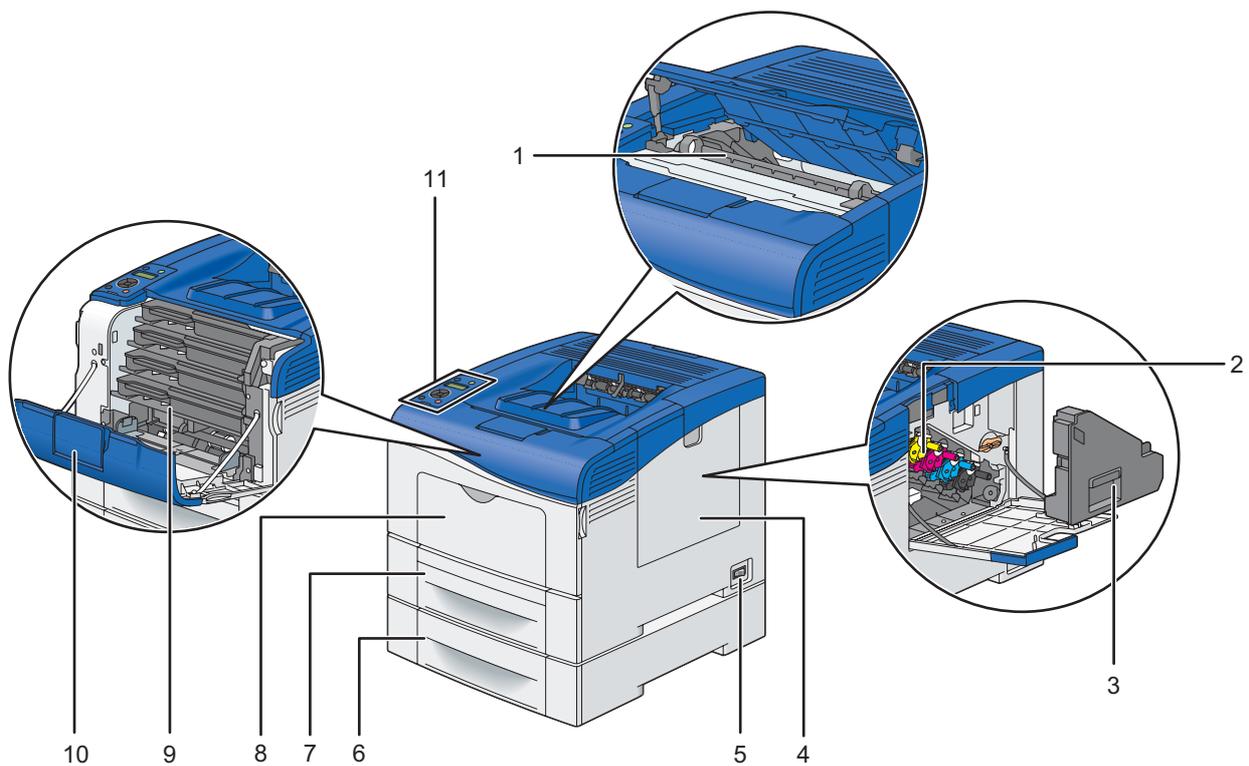
各部の名称

ここでは、本機の概要を示します。

以下の項目を記載しています：

- 「前面」 (34 ページ)
- 「背面」 (35 ページ)
- 「操作パネル」 (36 ページ)

■ 前面

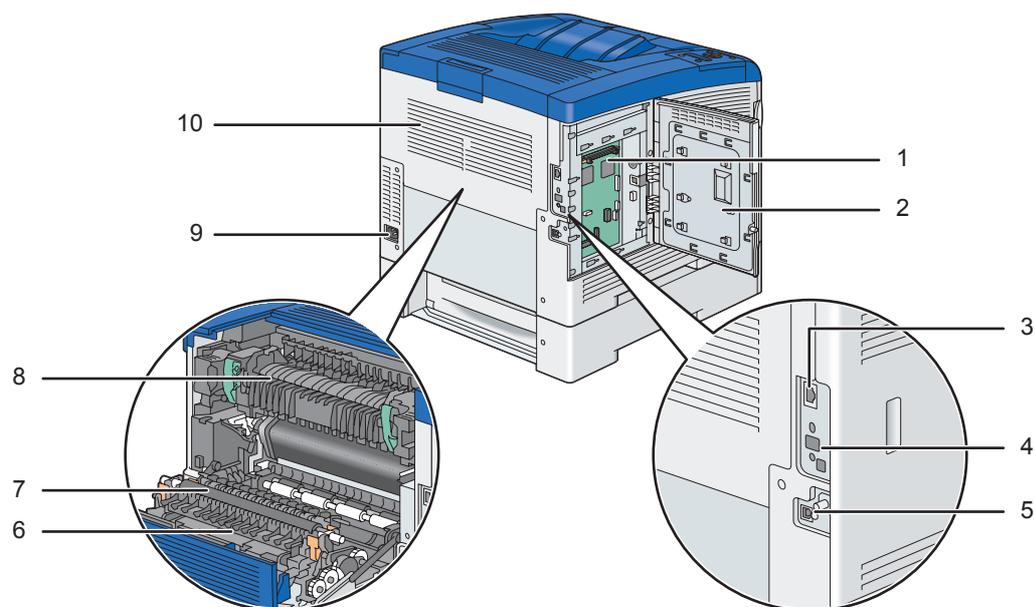


1 転写ユニット (中間転写ユニット)	7 トレイ 1
2 ドラムカートリッジ	8 手差しトレイ
3 トナー回収ボトル	9 トナーカートリッジ
4 サイドカバー	10 フロントカバー
5 電源スイッチ	11 操作パネル
6 トレイモジュール (オプション)	

注記：

- 不規則な画面表示やプリンターの故障を防ぐため、プリンターを手差しトレイが開いた状態で直射日光の当たる場所に置かないでください。

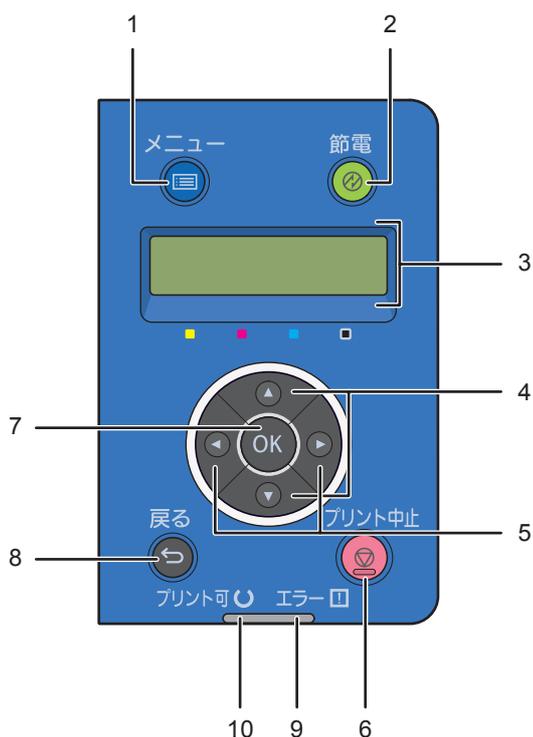
■ 背面



1 コントロールボード	6 両面印刷モジュール
2 コントロールボードカバー	7 転写ロール
3 ネットワークコネクタ	8 定着ユニット
4 無線 LAN キット用ソケット	9 電源コネクタ
5 USB コネクタ	10 背面カバー

■ 操作パネル

操作パネルには、2ライン x 16文字の液晶パネル (LCD)、発光ダイオード (LED)、操作ボタンがあり、これらを使って本機を操作します。



- 1 (メニュー) ボタン
 - トップメニューに移動します。
- 2 (節電) ボタン
 - 節電モードで点灯します。節電モードを解除する場合にこのボタンを押します。
- 3 LCD ディスプレイ
 - 各種設定、指示、エラーメッセージを表示します。
- 4 ▲ ▼ ボタン
 - メニューモードのメニューまたは設定値をスクロールします。数字またはパスワードの入力に使用します。
- 5 ◀ ▶ ボタン
 - メニューモードでサブメニューまたは設定値を選択します。
- 6 (プリント中止) ボタン
 - 現在のプリントジョブを中止します。
- 7 (OK) ボタン
 - 選択したメニューまたは項目が表示され、メニューモードで選択した値を確定します。
- 8 ◀ (戻る) ボタン
 - メニューモードのトップメニューから、プリントモードに切り替えます。
 - メニューモードのサブメニューから、ひとつ上のメニュー階層に戻ります。
- 9 (エラー) ランプ
 - プリンターにエラーが発生しているときに点灯します。
- 10 (プリント可) ランプ
 - プリンターがプリント可能な状態のときに点灯します。

オプション / 関連商品

主なオプション、関連商品は以下のとおりです。お買い上げの際には、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。

■ オプション

商品名	商品コード	備考
内蔵増設ハードディスク	EL300877	160GB DocuPrint CP400 d の場合、セキュリティープリント、サンプルプリント、電子ソート、およびフォントダウンロードを使用するには、内蔵増設ハードディスクまたは増設メモリー (512MB) の取り付けが必要です。 DocuPrint CP400 d/CP400 ps で、無線 LAN におけるセキュリティー強化、認証機関デジタル署名、SSL/TLS による暗号化通信 (証明書のインポートによる暗号通信の場合)、IEEE 802.1x 認証機能 (EAP-TLS を使用の場合)、IPsec の証明書機能 (デジタル署名を使用の場合) 等の機能を使用するには内蔵増設ハードディスクの取り付けが必要な場合があります。
増設メモリー (512MB)	EL300879	容量 512MB の増設用メモリーです。 DocuPrint CP400 d にのみ増設可能です。 セキュリティープリント、サンプルプリント、電子ソート、およびフォントダウンロードを使用するには、内蔵増設ハードディスクまたは増設メモリー (512MB) の取り付けが必要です。
無線 LAN キット	EL300878	IEEE802.11b/g/n 規格に準拠。 WPS (Wi-Fi® Protected Setup) による無線 LAN の自動設定に対応。 補足： <ul style="list-style-type: none">無線 LAN の設定後は、Ethernet ケーブルを外してください。Ethernet ケーブルを接続したままだと、無線 LAN は機能しません。
トレイモジュール	EL300885	標準紙 (P 紙) を 550 枚までセットできる用紙トレイです。
はがきカセット	EL300890	はがきを 150 枚までセットできる、はがき専用の用紙カセットです。トレイ 1 でのみ使用できます。
専用キャビネット	EL300880	本機をキャビネットの上に置いて使用できます。

- 商品の種類や商品コードは 2013 年 5 月現在のものです。
- 商品の種類や商品コードは変更されることがあります。
- 最新の情報については、弊社のホームページ (www.fujixerox.co.jp) をご覧ください。

■ 関連商品

商品名	商品コード	備考
DocuScan C4260	NS100009	A3 対応のネットワークスキャナーです。 DocuPrint CP400 d/CP400 ps と接続することで、カラーコピー機として使用できます。
DocuScan C3210	NS100010	A4 対応のネットワークスキャナーです。 DocuPrint CP400 d/CP400 ps と接続することで、カラーコピー機として使用できます。

オプションの取り付け

増設メモリー（512MB）、トレイモジュール、無線 LAN キット、内蔵増設ハードディスクなどのオプションを取り付けることによって、プリンターの機能を拡張することができます。ここでは、オプションの取り付け方法を説明します。

以下の項目を記載しています：

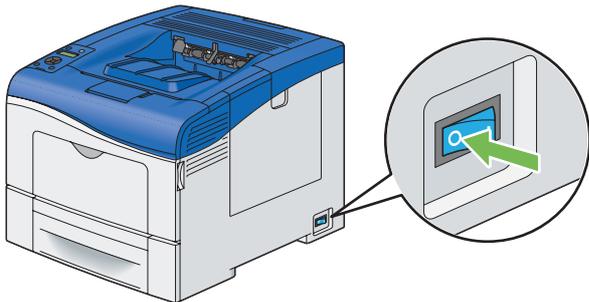
- 「オプションの増設メモリー（512MB）を取り付ける（DocuPrint CP400 d のみ）」（38 ページ）
- 「オプションの専用キャビネットを取り付ける（トレイモジュールなし）」（43 ページ）
- 「オプションのトレイモジュールと専用キャビネットを取り付ける」（49 ページ）
- 「オプションのトレイモジュールを取り付ける（専用キャビネットなし）」（58 ページ）
- 「オプションのはがきカセットを取り付ける」（61 ページ）
- 「オプションの無線 LAN キットを取り付ける」（62 ページ）
- 「オプションの内蔵増設ハードディスクを取り付ける」（64 ページ）

■ オプションの増設メモリー（512MB）を取り付ける（DocuPrint CP400 d のみ）

補足：

- DocuPrint CP400 d は追加の増設メモリー（512MB）を取り付けることができます。

1 プリンターの電源を切ります。



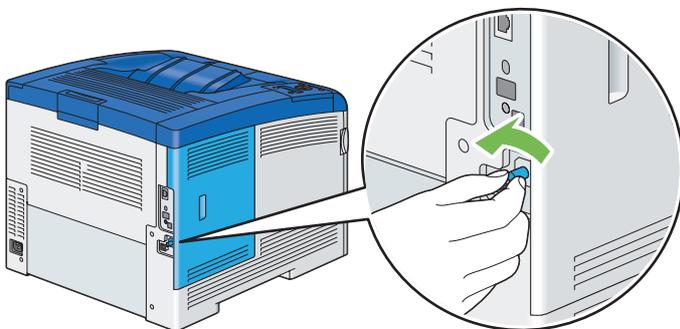
注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

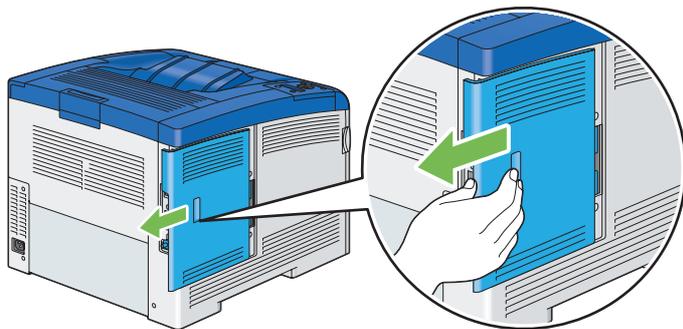
2 コントロールボードカバーのねじを反時計回りに回します。

補足：

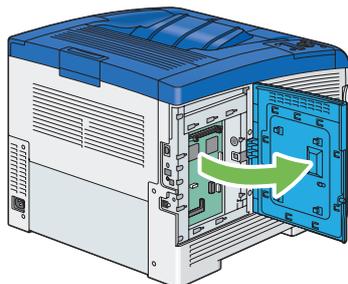
- ねじはゆるめてください。取り外す必要はありません。



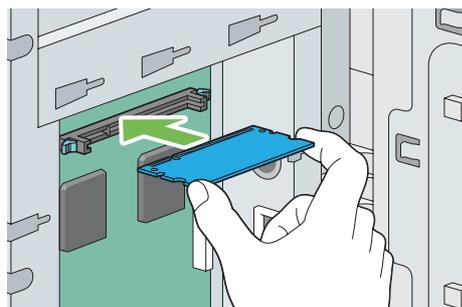
3 コントロールボードカバーをプリンター背面に向かってスライドします。



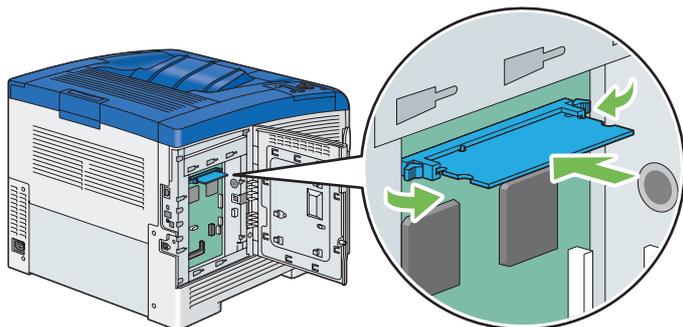
4 コントロールボードカバーを開きます。



5 ラベルが貼られた面を下に、金色の端子をコントロールボードに向けた状態でメモリーの端を持ち、メモリーの端子にある切り欠き部分とスロットの凸部の位置を合わせて差し込みます。



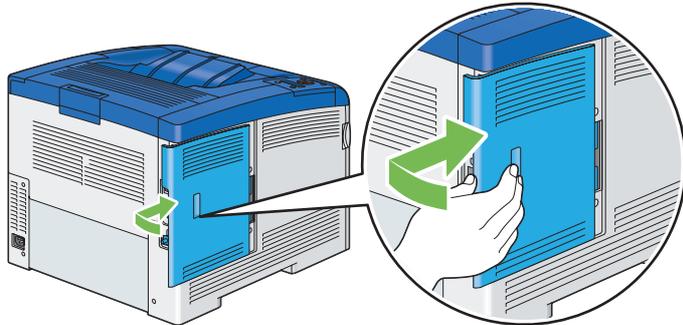
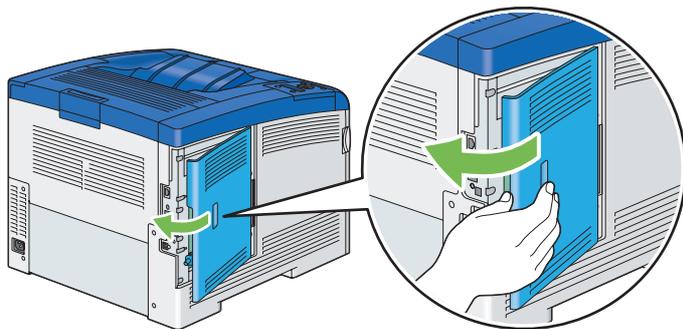
6 メモリーをスロットにしっかりと押し込みます。



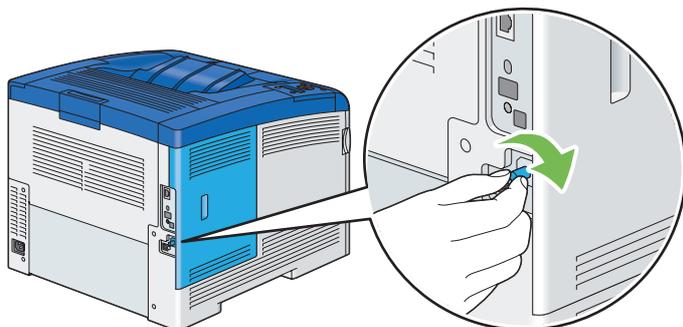
補足：

- メモリーがスロットにしっかりと固定されて簡単に動かないことを確認してください。

7 コントロールボードカバーを閉じてプリンター前面に向かってスライドします。



8 ねじを時計回りに回します。



9 プリンターの電源を入れます。

10 プリンター設定リストページを印刷し、取り付けしたメモリーをプリンターが認識したかどうかを確認します。

- a  (メニュー) ボタンを押します。
- b  ート/リストを選択し、 ボタンを押します。
- c  リンターセッテイリストを選択し、 ボタンを押します。
プリンター設定リストページが印刷されます。

11 プリンター設定リストページで、[General] 下に記載された [Memory Capacity] の容量を確認します。メモリー容量が増加していない場合は、プリンターの電源を切って電源コードを抜き、メモリーを取り付け直してください。

12 プリンタードライバーをインストールしたあとにオプションの増設メモリー (512MB) を取り付けた場合は、次に記載されているご使用の OS の手順に従ってドライバーを更新してください。プリンターがネットワーク上にある場合、各クライアントでドライバーを更新してください。

ドライバーを更新してオプションの増設メモリー（512MB）を認識させる

ここでは、Microsoft® Windows® と PCL 6 ドライバーを例に説明します。

補足：

- XML Paper Specification (XPS) ドライバーを使用している場合、以下の設定は不要です。

Windows 8/ Windows 8 x64/ Windows Server® 2012	<ol style="list-style-type: none">1 デスクトップ画面の左下隅を右クリックし、[コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] (Windows Server 2012 の場合は [ハードウェア]) → [デバイスとプリンター] をクリックします。2 DocuPrint CP400 d のプリンターアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] を選択します。3 [プリンター構成] タブをクリックし、[プリンターとの通信設定] を選択します。4 [プリンター本体から情報を取得] を選択し、[OK] を選択します。5 [適用] をクリックしてから、[OK] をクリックします。6 [デバイスとプリンター] ダイアログボックスを閉じます。
Windows 7/ Windows 7 x64/ Windows Server 2008 R2 x64	<ol style="list-style-type: none">1 [スタート] → [デバイスとプリンター] をクリックします。2 DocuPrint CP400 d のプリンターアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] を選択します。3 [プリンター構成] タブをクリックし、[プリンターとの通信設定] を選択します。4 [プリンター本体から情報を取得] を選択し、[OK] を選択します。5 [適用] をクリックしてから、[OK] をクリックします。6 [デバイスとプリンター] ダイアログボックスを閉じます。
Windows Vista®/ Windows Vista x64	<ol style="list-style-type: none">1 [スタート] → [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンタ] をクリックします。2 DocuPrint CP400 d のプリンターアイコンを右クリックし、[プロパティ] を選択します。3 [プリンター構成] タブをクリックし、[プリンターとの通信設定] を選択します。4 [プリンター本体から情報を取得] を選択し、[OK] を選択します。5 [適用] をクリックしてから、[OK] をクリックします。6 [プリンタ] ダイアログボックスを閉じます。
Windows Server 2008/ Windows Server 2008 x64	<ol style="list-style-type: none">1 [スタート] → [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンタ] をクリックします。2 DocuPrint CP400 d のプリンターアイコンを右クリックし、[プロパティ] を選択します。3 [プリンター構成] タブをクリックし、[プリンターとの通信設定] を選択します。4 [プリンター本体から情報を取得] を選択し、[OK] を選択します。5 [適用] をクリックしてから、[OK] をクリックします。6 [プリンタ] ダイアログボックスを閉じます。
Windows XP/ Windows XP x64/ Windows Server 2003/ Windows Server 2003 x64	<ol style="list-style-type: none">1 [スタート] → [プリンタと FAX] をクリックします。2 DocuPrint CP400 d のプリンターアイコンを右クリックし、[プロパティ] を選択します。3 [プリンター構成] タブをクリックし、[プリンターとの通信設定] を選択します。4 [プリンター本体から情報を取得] を選択し、[OK] を選択します。5 [適用] をクリックしてから、[OK] をクリックします。6 [プリンタと FAX] ダイアログボックスを閉じます。

[プリンター本体から情報を取得] をクリックしてもプリンターの情報が自動的に更新されない場合は、次の手順に従ってください：

- 1 [プリンター構成] タブをクリックし、[オプションの設定] を選択します。
- 2 [設定項目] リストボックスから [RAM ディスク] を選択します。

- 3 [設定の変更] 下の [RAM ディスク] ドロップダウンメニューから [あり] を選択します。
- 4 [設定項目] リストボックスから [メモリー容量] を選択します。
- 5 [設定の変更] 下の [メモリー容量] ドロップダウンメニューから取り付けられたプリンターメモリーの総容量を選択します。
- 6 [OK] をクリックします。
- 7 [適用] をクリックしてから、[OK] をクリックします。
- 8 [デバイスとプリンター] ([プリンタ]、または [プリンタと FAX]) ダイアログボックスを閉じます。
ここでは、Mac OS® X と Mac OS X 用プリンタードライバーを例に説明します。

補足：

- PS ドライバーは DocuPrint CP400 ps のみ対応しています。

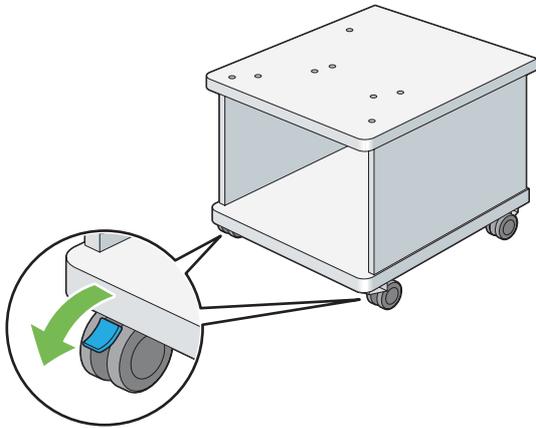
Mac OS X 10.7.x/10.8.x	<ol style="list-style-type: none"> 1 [システム環境設定] から [プリントとスキャン] を選択します。 2 [プリンタ] リストからプリンターを選択し、[オプションとサプライ] をクリックします。 3 [ドライバ] を選択し、プリンターに取り付けたオプションを選択し、[OK] をクリックします。
Mac OS X 10.5.x/10.6.x	<ol style="list-style-type: none"> 1 [システム環境設定] から [プリントとファクス] を選択します。 2 [プリンタ] リストからプリンターを選択し、[オプションとサプライ] をクリックします。 3 [ドライバ] を選択し、プリンターに取り付けたオプションを選択し、[OK] をクリックします。
Mac OS X 10.4.11	<ol style="list-style-type: none"> 1 [プリンタ設定ユーティリティ] の [プリンタリスト] 画面からプリンターを選択します。 2 [プリンタ設定ユーティリティ] メニューバーの [プリンタ] をクリックし、[情報を見る] を選択します。 3 [インストール可能なオプション] を選択し、プリンターに取り付けたオプションを選択し、[変更を適用] をクリックします。

■ オプションの専用キャビネットを取り付ける (トレイモジュールなし)

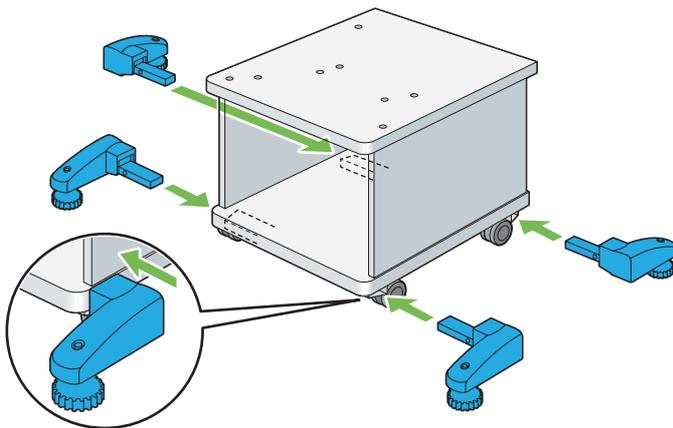
注記：

- プリンターの設置後に専用キャビネットを取り付ける場合は、必ず取り付ける前にプリンターの電源を切り、電源コードを抜き、プリンター背面からすべてのケーブルを抜いてください。

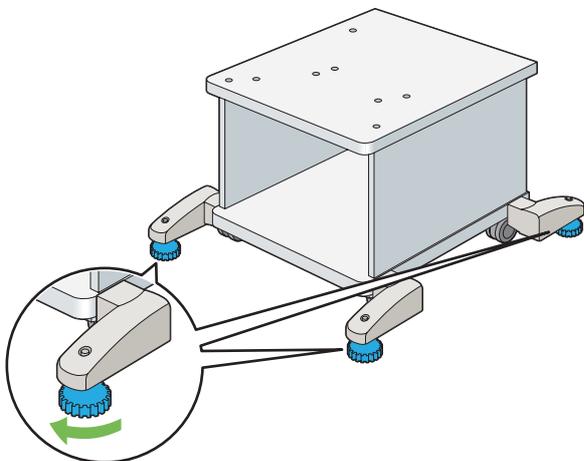
- 1 専用キャビネット前面の2か所のキャストロッパーをロックします。



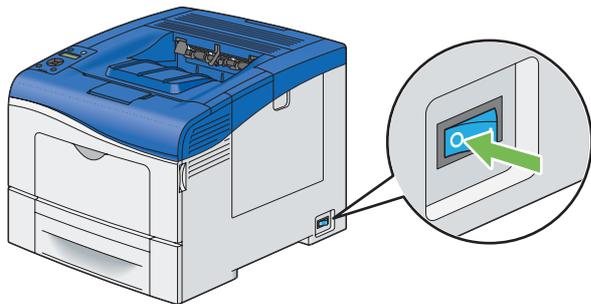
- 2 4本の足を、専用キャビネットのスロットにはまる位置まで差し込んで取り付けます。
4本の足すべてがスロットにしっかりと差し込まれ、落下しないことを確認してください。足が適切に差し込まれていないと、しっかりと差し込まれた状態が保てなかったり、正しくはまらなかったりします。



- 3 4本の足のダイヤルを、足の底面が床に触れるまで時計回りに回します。



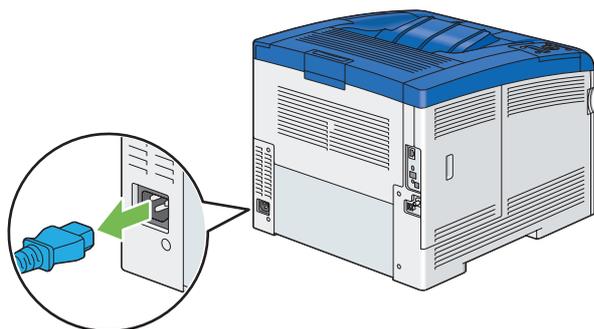
4 プリンターの電源を切ります。



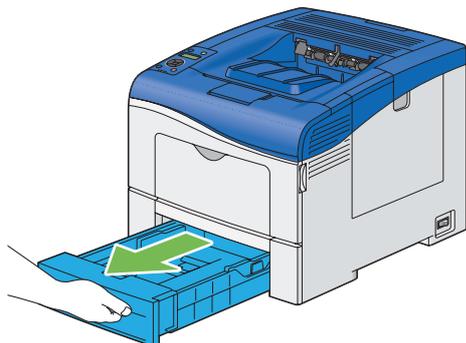
注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

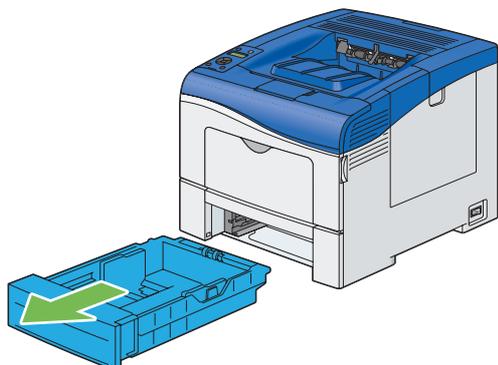
5 プリンター背面からすべてのケーブルを抜きます。



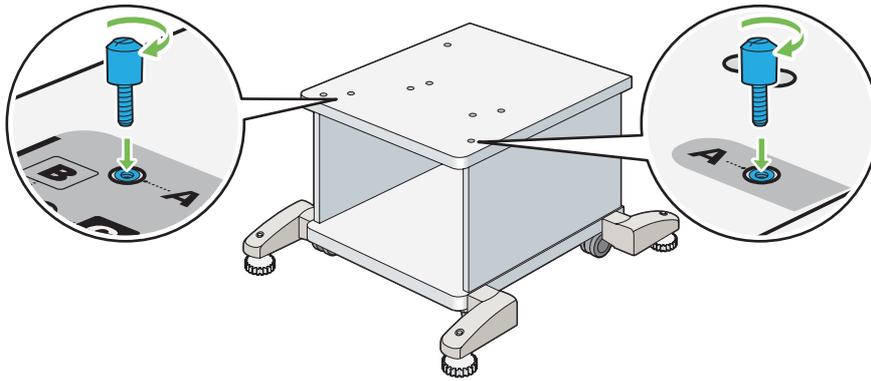
6 プリンターからトレイ 1 を 200 mm ほど引き出します。



7 両手でトレイ 1 をつかんで、プリンターから取り外します。

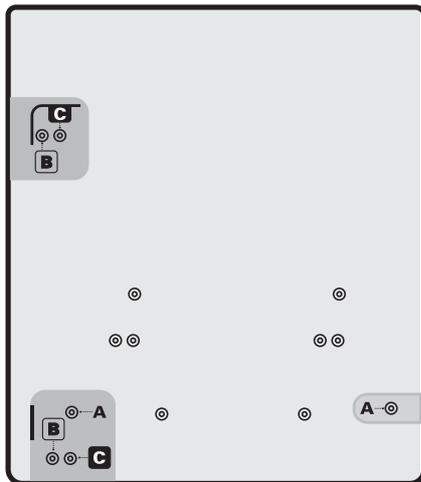


8 「ピン A」 2 本を専用キャビネット上面の「A」の穴に差し込みます。



補足：

- 本機では穴 A を使用します。穴 B と穴 C はほかの製品用です。



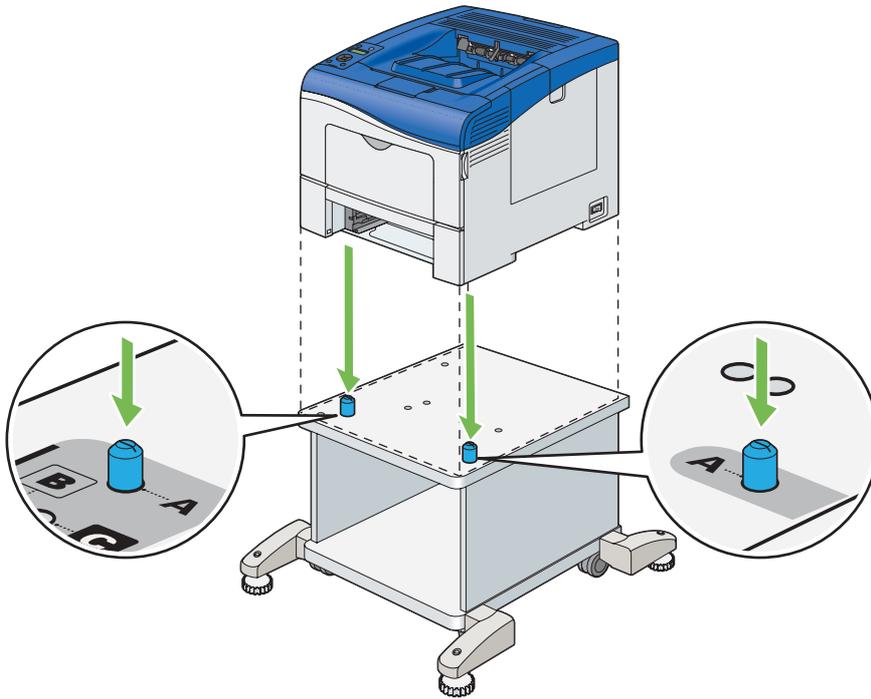
A : DocuPrint CP400 d / CP400 ps

B、C : その他の製品

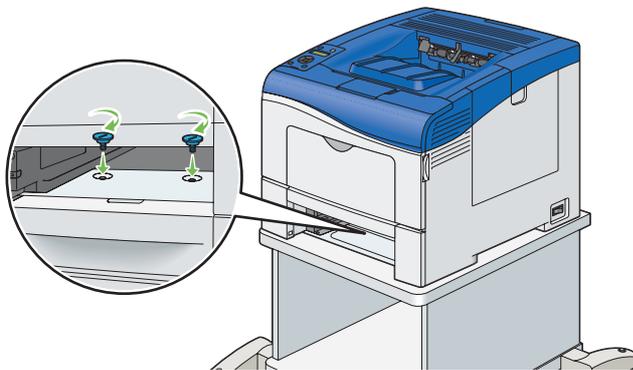
- 9 プリンターを持ち上げ、プリンターの前面と左右の側面がそれぞれ専用キャビネットの前面と左右の側面に合うようにゆっくりと降ろします。これにより専用キャビネットのピン2か所とプリンター底面の穴が揃います。

注記：

- 本機を持ち上げる場合は、「設置時の注意」（15 ページ）に記載した注意事項を必ず守ってください。
- プリンターを専用キャビネットの上に降ろす際に指をはさまないようにご注意ください。



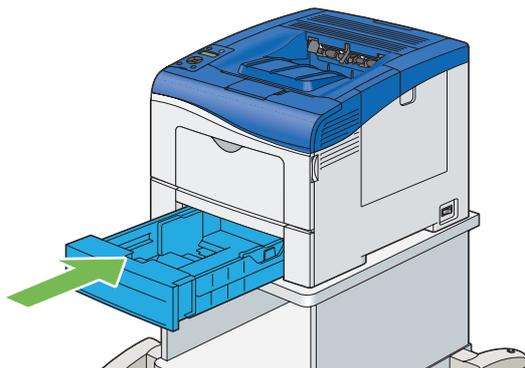
- 10 専用キャビネットに付属のねじ 2 本をコインまたは類似するもので締め、専用キャビネットをプリンターに固定します。



補足：

- ねじ穴はプリンター前面から 216 mm 奥に位置しています。

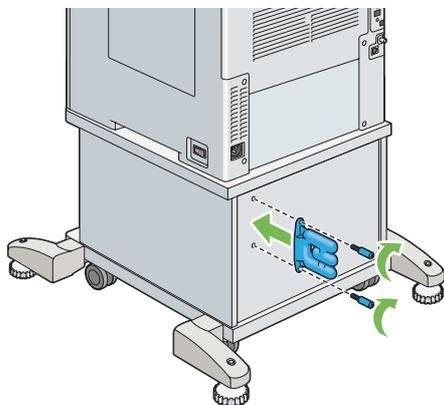
11 プリンターにトレイ 1 をセットし、止まるまで押し込みます。



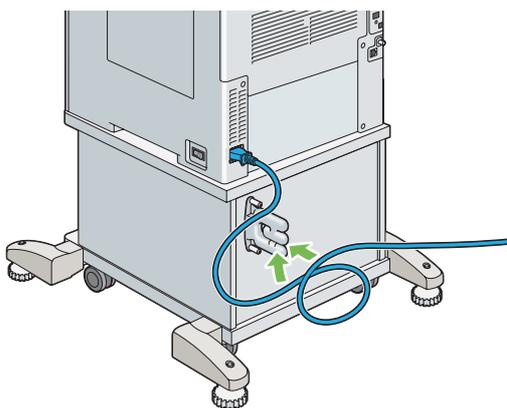
注記：

- トレイに無理な力を加えないでください。トレイやプリンターの内部を損傷するおそれがあります。

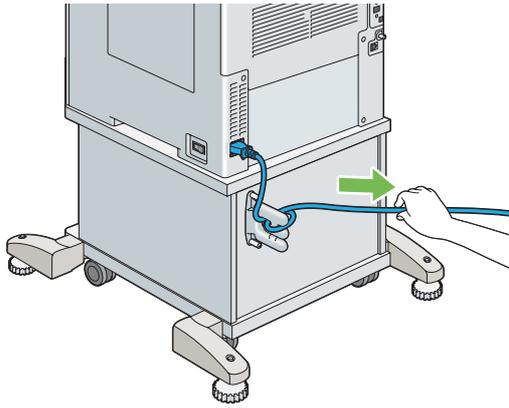
12 専用キャビネットに付属のねじ 2 本を使用してケーブルフックを専用キャビネットに取り付けます。



13 電源コードをプリンター背面の電源コードコネクタに接続し、電源コードをケーブルフックに巻き付けます。



14 電源コードを軽く引っ張ってケーブルのたるみをなくします。



15 電源コードを電源に接続します。

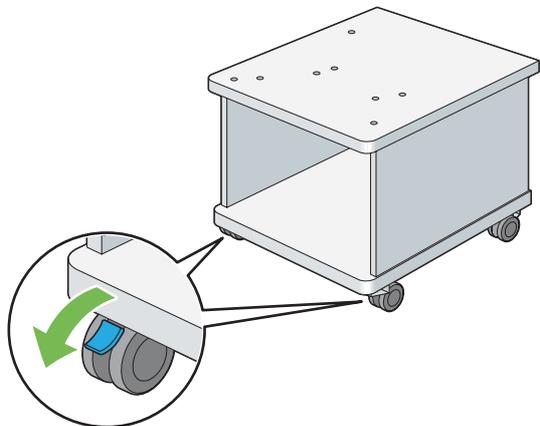
16 その他のケーブルをプリンター背面に接続し、プリンターの電源を入れます。

■ オプションのトレイモジュールと専用キャビネットを取り付ける

注記：

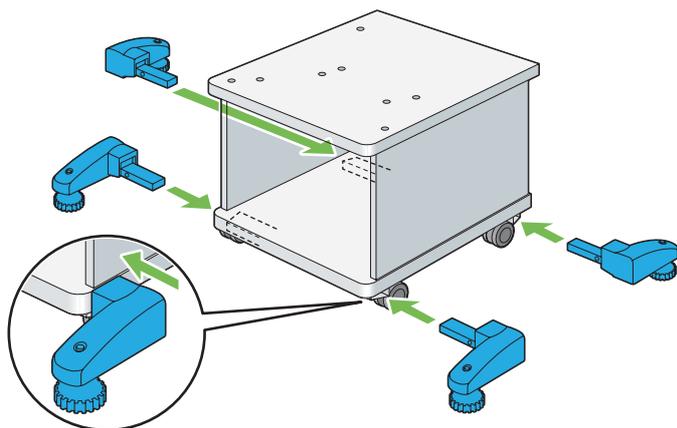
- プリンターの設置後にトレイモジュールと専用キャビネットを取り付ける場合は、必ず取り付ける前にプリンターの電源を切り、電源コードを抜き、プリンター背面からすべてのケーブルを抜いてください。

- 1 専用キャビネット前面の2か所のキャストストッパーをロックします。

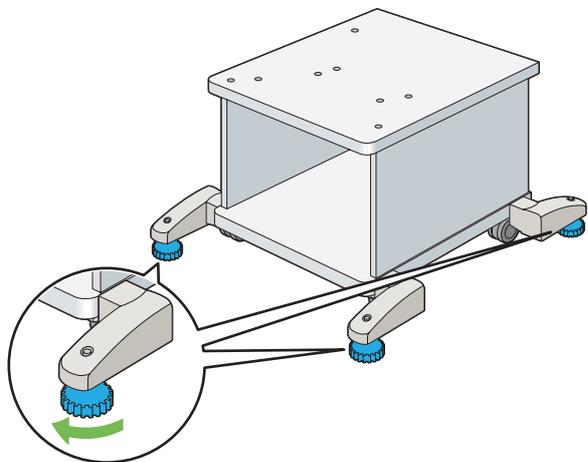


- 2 4本の足を、専用キャビネットのスロットにはまる位置まで差し込んで取り付けます。

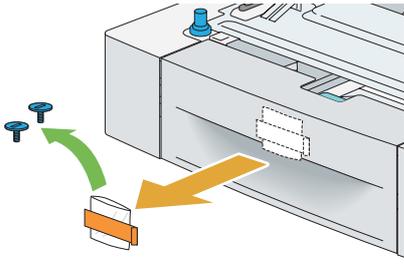
4本の足すべてがスロットにしっかりと差し込まれ、落下しないことを確認してください。足が適切に差し込まれていないと、しっかりと差し込まれた状態が保てなかったり、正しくはまらなかったりします。



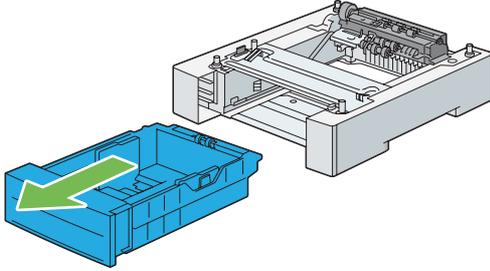
- 3 4本の足のダイヤルを、足の底面が床に触れるまで時計回りに回します。



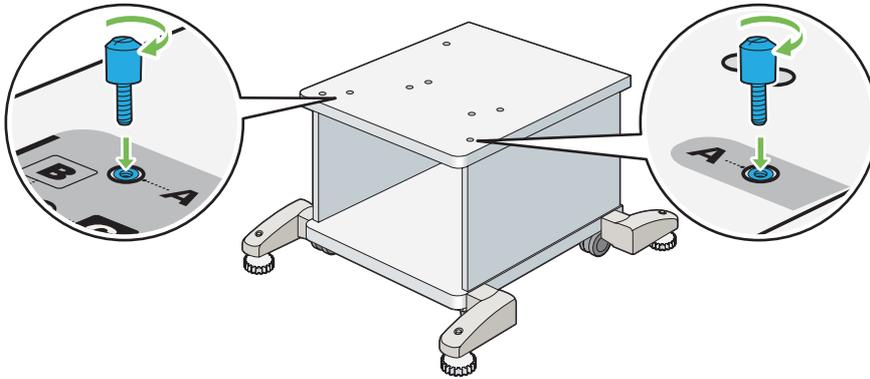
- 4 トレイモジュール前面からねじの入った袋とテープを外し、袋からねじを取り出します。



- 5 トレイモジュールを片手で押え、もう片方の手でモジュールからトレイを取り外します。

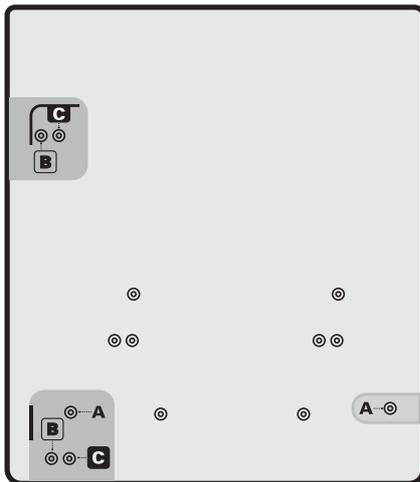


- 6 「ピン A」 2 本を専用キャビネット上面の「A」の穴に差し込みます。



補足：

- 本機では穴 A を使用します。穴 B と 穴 C はほかの製品用です。



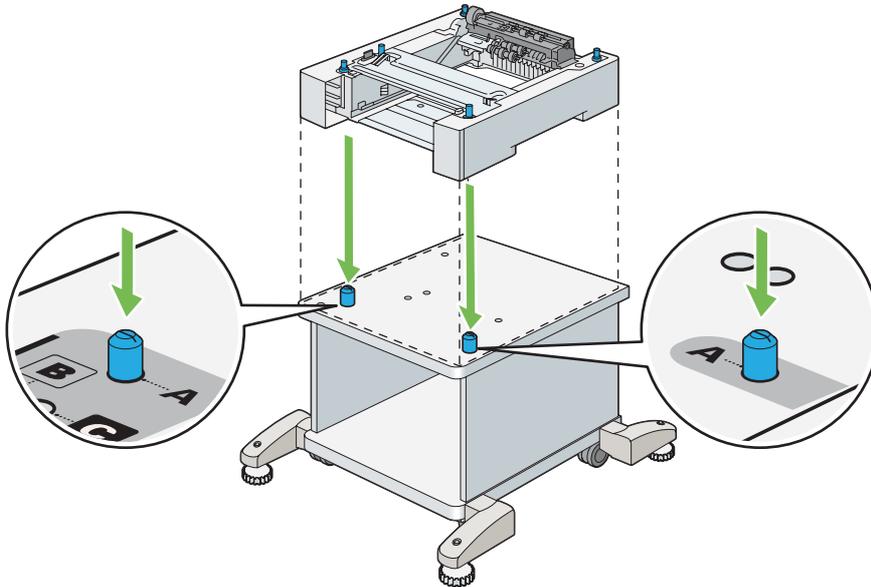
A : DocuPrint CP400 d / CP400 ps

B、C : その他の製品

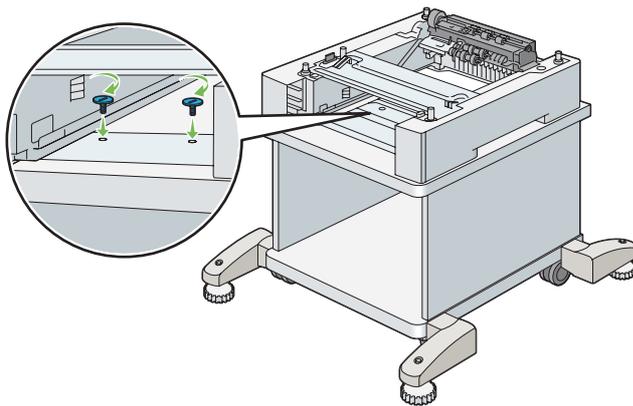
- 7 トレイモジュールを持ち上げ、トレイモジュールの前面と左右の側面にそれぞれ専用キャビネットの前面と左右の側面に合うようにゆっくりと降ろします。これにより専用キャビネットのピン2か所とトレイモジュール底面の穴が揃います。

注記：

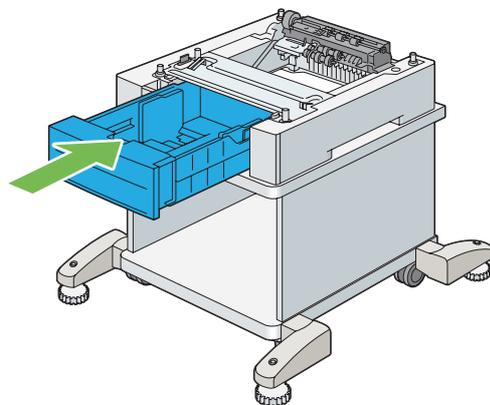
- トレイモジュールを専用キャビネットの上に降ろす際に指をはさまないようご注意ください。



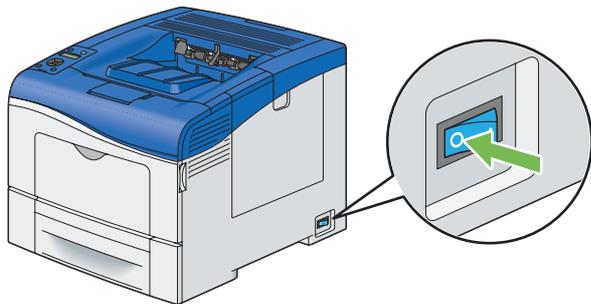
- 8 専用キャビネットに付属のねじ2本をコインまたは類似するもので締め、トレイモジュールを専用キャビネットに固定します。



- 9 トレイモジュールにトレイを差し込み、止まるまで押し込みます。



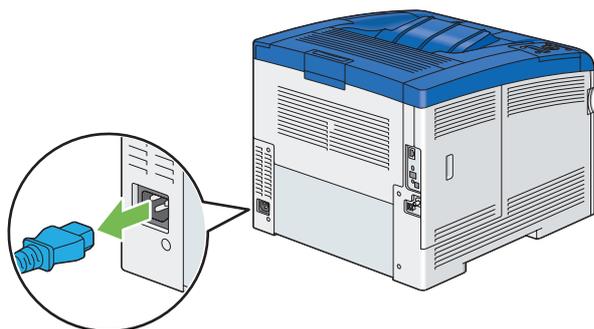
10 プリンターの電源を切ります。



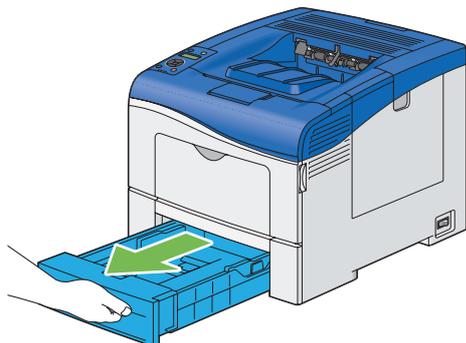
注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

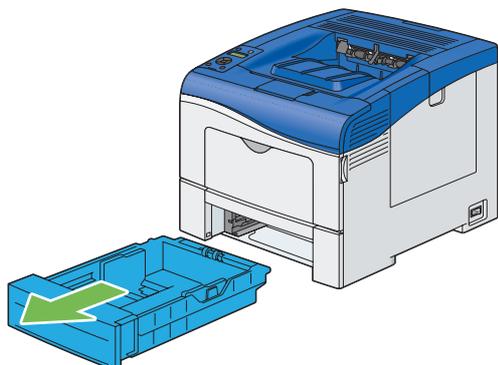
11 プリンター背面からすべてのケーブルを抜きます。



12 プリンターからトレイ 1 を 200 mm ほど引き出します。



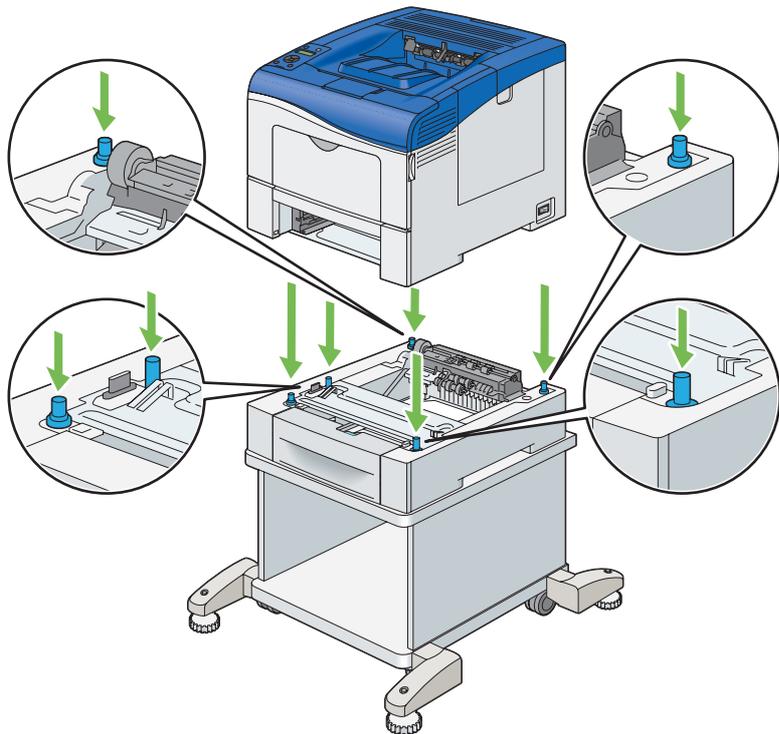
13 両手でトレイ 1 をつかんで、プリンターから取り外します。



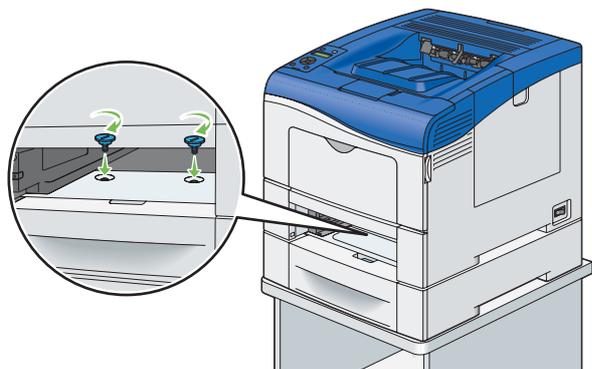
- 14** プリンターを持ち上げ、トレイモジュールのガイドピン5か所とプリンター底面の穴の位置をまっすぐ揃えます。プリンターをゆっくりとトレイモジュールの上に降ろします。

注記：

- 本機を持ち上げる場合は、「設置時の注意」（15 ページ）に記載した注意事項を必ず守ってください。
- プリンターをトレイモジュールの上に降ろす際に指をはさまないようご注意ください。



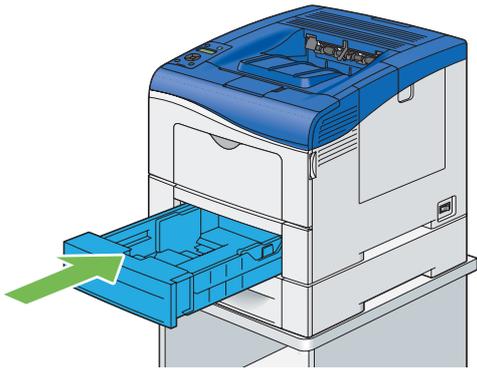
- 15** トレイモジュールに付属のねじ 2 本をコインまたは類似するもので締め、トレイモジュールをプリンターに固定します。



補足：

- ねじ穴はプリンター前面から 216 mm 奥に位置しています。

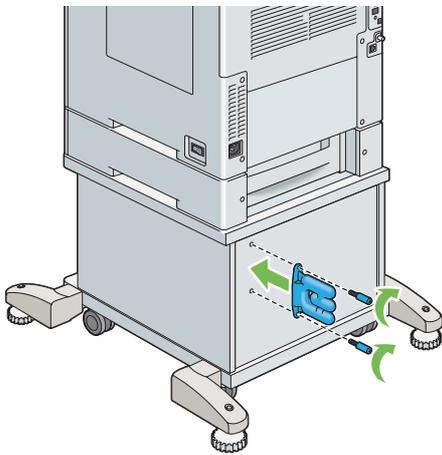
16 プリンターにトレイ 1 をセットし、止まるまで押し込みます。



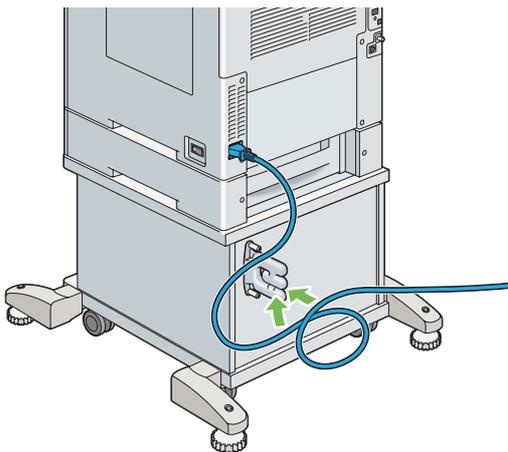
注記：

- トレイに無理な力を加えないでください。トレイやプリンターの内部を損傷するおそれがあります。

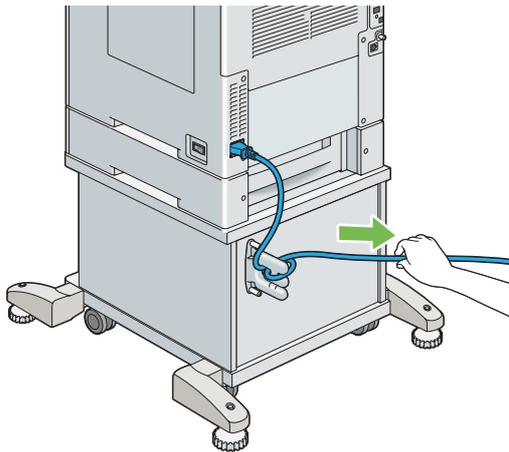
17 専用キャビネットに付属のねじ 2 本を使用してケーブルフックを専用キャビネットに取り付けます。



18 電源コードをプリンター背面の電源コードコネクタに接続し、電源コードをケーブルフックに巻き付けます。



19 電源コードを軽く引っ張ってケーブルのたるみをなくします。



20 電源コードを電源に接続します。

21 その他のケーブルをプリンター背面に接続し、プリンターの電源を入れます。

補足：

- プリンターは取り付けしたトレイを自動的に検出しますが、用紙種類は検出しません。

22 プリンター設定リストページを印刷し、トレイモジュールが正しく取り付けられたかどうかを確認します。

- ☰(メニュー) ボタンを押します。
- レポート/リストを選択し、OK ボタンを押します。
- プリンター設定リストを選択し、OK ボタンを押します。
プリンター設定リストページが印刷されます。

23 プリンター設定リストページで、[Printer Options] 下に [Optional Tray] が記載されていることを確認します。

トレイモジュールが記載されていない場合は、プリンターの電源を切り、電源コードを抜いて、トレイモジュールを取り付けなおしてください。

24 トレイモジュールに用紙をセットしてから、プリンターの操作パネルで用紙種類を指定します。

- ☰(メニュー) ボタンを押します。
- 300シートを選択し、OK ボタンを押します。
- トレイ2を選択し、OK ボタンを押します。
- 300シートを選択し、OK ボタンを押します。
- トレイモジュールの用紙種類を選択し、OK ボタンを押します。

25 プリンタードライバーをインストールしたあとにオプションのトレイモジュールを取り付けた場合は、次に記載されているご使用の OS の手順に従ってドライバーを更新してください。プリンターがネットワーク上にある場合、各クライアントでドライバーを更新してください。

ドライバーを更新してオプションのトレイモジュールを認識させる

●Windows の場合

補足：

- PS ドライバーは DocuPrint CP400 ps のみ対応しています。
- XML Paper Specification (XPS) ドライバーを使用している場合、以下の設定は不要です。

Windows 8/ Windows 8 x64/ Windows Server 2012	<ol style="list-style-type: none">1 デスクトップ画面の左下隅を右クリックし、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] (Windows Server 2012 の場合は [ハードウェア]) → [デバイスとプリンター] をクリックします。2 DocuPrint CP400 d/CP400 ps のプリンターのアイコンを右クリックして [プリンターのプロパティ] を選択します。3 [プリンター構成] タブをクリックし、[プリンターとの通信設定] を選択します。4 [プリンター本体から情報を取得] を選択し、[OK] を選択します。5 [適用] をクリックしてから、[OK] をクリックします。6 [デバイスとプリンター] ダイアログボックスを閉じます。
Windows 7/ Windows 7 x64/ Windows Server 2008 R2 x64	<ol style="list-style-type: none">1 [スタート] → [デバイスとプリンター] をクリックします。2 DocuPrint CP400 d/CP400 ps のプリンターのアイコンを右クリックして [プリンターのプロパティ] を選択します。3 [プリンター構成] タブをクリックし、[プリンターとの通信設定] を選択します。4 [プリンター本体から情報を取得] を選択し、[OK] を選択します。5 [適用] をクリックしてから、[OK] をクリックします。6 [デバイスとプリンター] ダイアログボックスを閉じます。
Windows Vista/ Windows Vista x64	<ol style="list-style-type: none">1 [スタート] → [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンタ] をクリックします。2 DocuPrint CP400 d/CP400 ps のプリンターのアイコンを右クリックして [プロパティ] を選択します。3 [プリンター構成] タブをクリックし、[プリンターとの通信設定] を選択します。4 [プリンター本体から情報を取得] を選択し、[OK] を選択します。5 [適用] をクリックしてから、[OK] をクリックします。6 [プリンタ] ダイアログボックスを閉じます。
Windows Server 2008/ Windows Server 2008 x64	<ol style="list-style-type: none">1 [スタート] → [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンタ] をクリックします。2 DocuPrint CP400 d/CP400 ps のプリンターのアイコンを右クリックして [プロパティ] を選択します。3 [プリンター構成] タブをクリックし、[プリンターとの通信設定] を選択します。4 [プリンター本体から情報を取得] を選択し、[OK] を選択します。5 [適用] をクリックしてから、[OK] をクリックします。6 [プリンタ] ダイアログボックスを閉じます。
Windows XP/ Windows XP x64/ Windows Server 2003/ Windows Server 2003 x64	<ol style="list-style-type: none">1 [スタート] → [プリンタと FAX] をクリックします。2 DocuPrint CP400 d/CP400 ps のプリンターのアイコンを右クリックして [プロパティ] を選択します。3 [プリンター構成] タブをクリックし、[プリンターとの通信設定] を選択します。4 [プリンター本体から情報を取得] を選択し、[OK] を選択します。5 [適用] をクリックしてから、[OK] をクリックします。6 [プリンタと FAX] ダイアログボックスを閉じます。

[プリンター本体から情報を取得] をクリックしてもプリンターの情報が自動的に更新されない場合は、次の手順に従ってください：

- 1 [プリンター構成] タブをクリックし、[オプションの設定] を選択します。
- 2 [設定項目] リストボックスから [給紙トレイ構成] を選択します。
- 3 [設定の変更] 下の [給紙トレイ構成] ドロップダウンメニューから [2トレイ] を選択します。
- 4 [OK] をクリックします。
- 5 [適用] をクリックしてから、[OK] をクリックします。
- 6 [デバイスとプリンター] ([プリンタ]、または [プリンタと FAX]) ダイアログボックスを閉じます。

●Mac OS X の場合

補足：

- PS ドライバーは DocuPrint CP400 ps のみ対応しています。

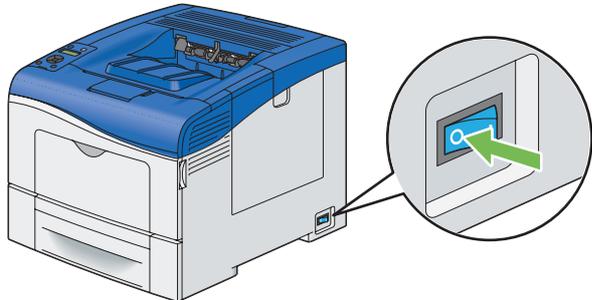
Mac OS X 10.7.x/10.8.x	<ol style="list-style-type: none">1 [システム環境設定] から [プリントとスキャン] を選択します。2 [プリンタ] リストからプリンターを選択し、[オプションとサプライ] をクリックします。3 [ドライバ] を選択し、プリンターに取り付けたオプションを選択し、[OK] をクリックします。
Mac OS X 10.5.x/10.6.x	<ol style="list-style-type: none">1 [システム環境設定] から [プリントとファクス] を選択します。2 [プリンタ] リストからプリンターを選択し、[オプションとサプライ] をクリックします。3 [ドライバ] を選択し、プリンターに取り付けたオプションを選択し、[OK] をクリックします。
Mac OS X 10.4.11	<ol style="list-style-type: none">1 [プリンタ設定ユーティリティ] の [プリンタリスト] 画面からプリンターを選択します。2 [プリンタ設定ユーティリティ] メニューバーの [プリンタ] をクリックし、[情報を見る] を選択します。3 [インストール可能なオプション] を選択し、プリンターに取り付けたオプションを選択し、[変更を適用] をクリックします。

■ オプションのトレイモジュールを取り付ける (専用キャビネットなし)

注記：

- プリンターの設置後にトレイモジュールを取り付ける場合は、必ず取り付ける前にプリンターの電源を切り、電源コードを抜き、プリンター背面からすべてのケーブルを抜いてください。

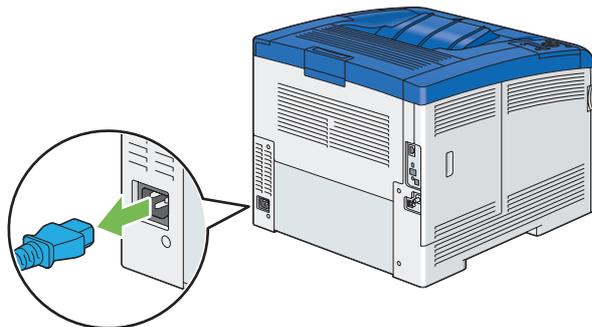
- 1 プリンターの電源を切ります。



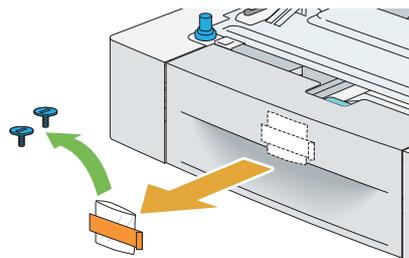
注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

- 2 プリンター背面からすべてのケーブルを抜きます。

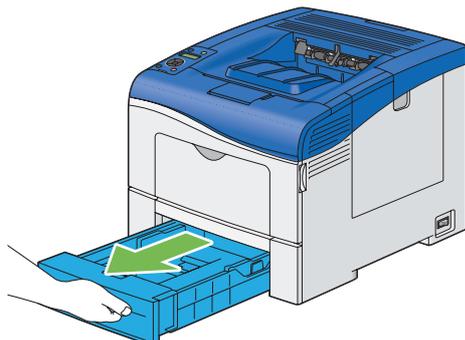


- 3 トレイモジュール前面からねじの入った袋とテープを外し、袋からねじを取り出します。

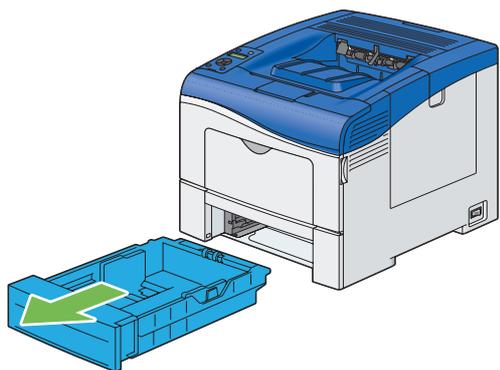


- 4 トレイモジュールをプリンターを設置する場所に置きます。

- 5 プリンターからトレイ 1 を 200 mm ほど引き出します。



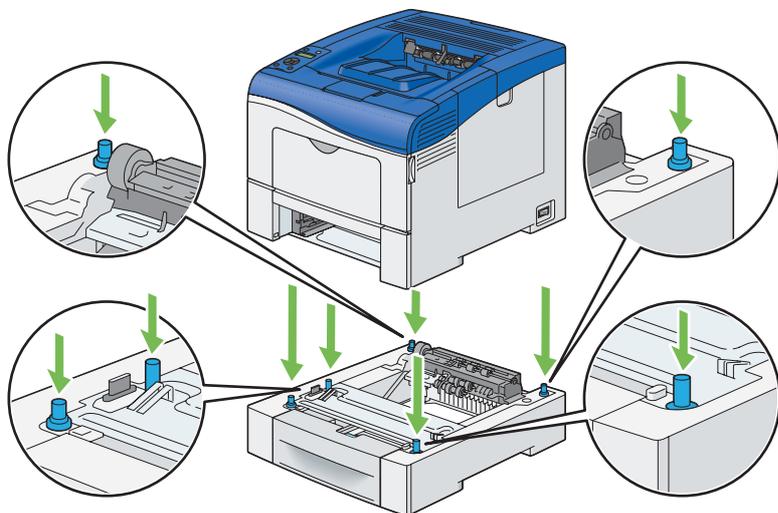
6 両手でトレイ 1 をつかんで、プリンターから取り外します。



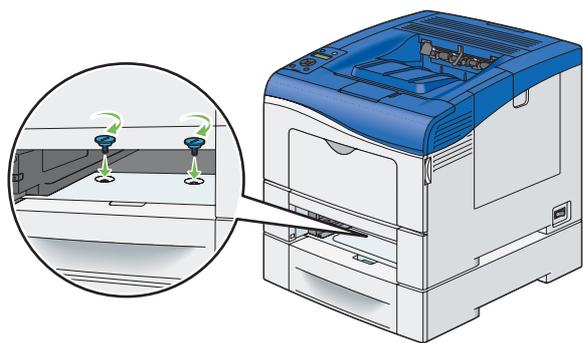
7 プリンターを持ち上げ、トレイモジュールのガイドピン 5 か所とプリンター底面の穴の位置をまっすぐ揃えます。プリンターをゆっくりとトレイモジュールの上に降ろします。

注記：

- 本機を持ち上げる場合は、「設置時の注意」(15 ページ) に記載した注意事項を必ず守ってください。
- プリンターをトレイモジュールの上に降ろす際に指をはさまないようにご注意ください。



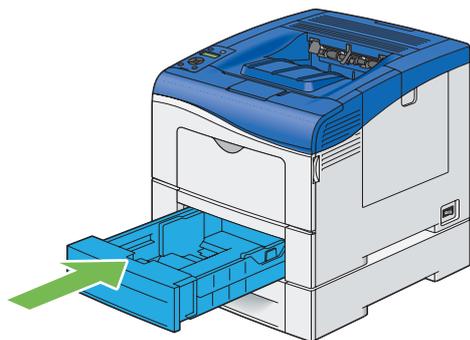
8 トレイモジュールに付属のねじ 2 本をコインまたは類似するもので締め、トレイモジュールをプリンターに固定します。



補足：

- ねじ穴はプリンター前面から 216 mm 奥に位置しています。

- 9 プリンターにトレイ 1 をセットし、止まるまで押し込みます。



注記：

- トレイに無理な力を加えないでください。トレイやプリンターの内部を損傷するおそれがあります。

- 10 プリンター背面にすべてのケーブルを接続し、プリンターの電源を入れます。

補足：

- プリンターは取り付けしたトレイを自動的に検出しますが、用紙種類は検出しません。

- 11 プリンター設定リストページを印刷し、トレイモジュールが正しく取り付けられたかどうかを確認します。

- a  (メニュー) ボタンを押します。
- b レポート / リストを選択し、 ボタンを押します。
- c プリンター設定リストを選択し、 ボタンを押します。
プリンター設定リストページが印刷されます。

- 12 プリンター設定リストページで、[Printer Options] 下に [Optional Tray] が記載されていることを確認します。

トレイモジュールが記載されていない場合は、プリンターの電源を切り、電源コードを抜いて、トレイモジュールを取り付け直してください。

- 13 トレイモジュールに用紙をセットしてから、プリンターの操作パネルで用紙種類を指定します。

- a  (メニュー) ボタンを押します。
- b オプション用紙を選択し、 ボタンを押します。
- c トレイ 2 を選択し、 ボタンを押します。
- d オプション用紙を選択し、 ボタンを押します。
- e トレイモジュールの用紙種類を選択し、 ボタンを押します。

- 14 プリンタードライバーをインストールしたあとにオプションのトレイモジュールを取り付けた場合は、次に記載されているご使用の OS の手順に従ってドライバーを更新してください。プリンターがネットワーク上にある場合、各クライアントでドライバーを更新してください。

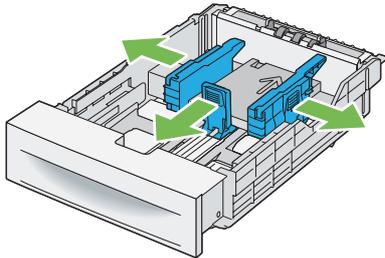
ドライバーを更新してオプションのトレイモジュールを認識させる

詳しくは、「ドライバーを更新してオプションのトレイモジュールを認識させる」(56 ページ) を参照してください。

■ オプションのはがきカセットを取り付ける

オプションのはがきカセットを使用すると、トレイ 1 からはがきを印刷することができます。

- 1 はがきカセットの用紙ガイドを広げます。



- 2 はがきの印刷面を上にして、上辺が先に入るようにセットします。

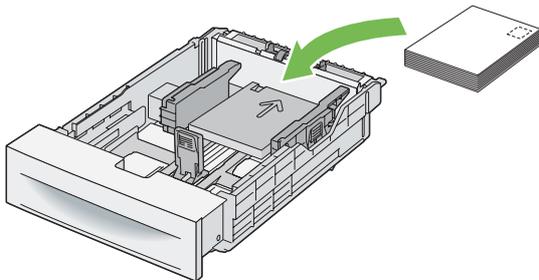
補足：

- 150 枚までセットできます。
- 往復はがきはセットできません。

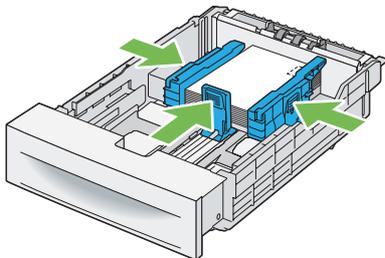
参照：

- 「トレイ 1 にはがき、往復はがきをセットする」(142 ページ)

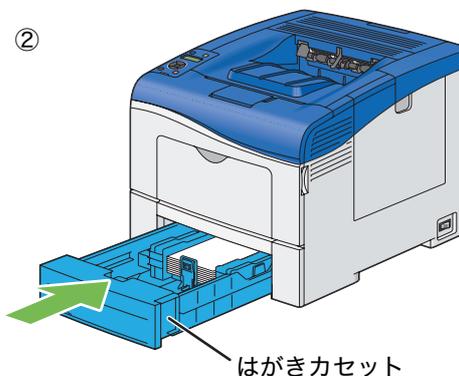
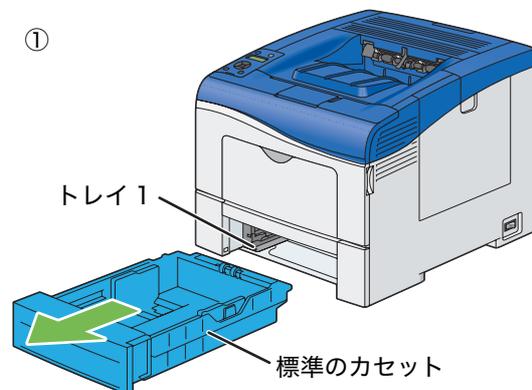
例：白紙面に印刷する場合、白紙面を上にします。



- 3 用紙ガイドをはがき側面に沿わせませす。



- 4 トレイ 1 に標準で入っているカセットを引き抜き (①)、はがきカセットを挿入します (②)。



■ オプションの無線 LAN キットを取り付ける

無線 LAN キットによってプリンターをワイヤレスネットワーク接続で使用できます。
無線 LAN キットの仕様は次のとおりです。

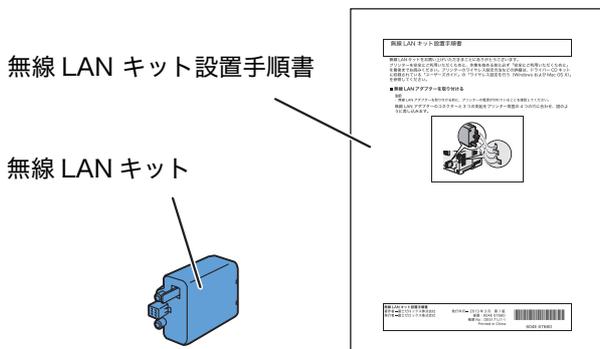
項目	仕様
接続形態	ワイヤレス
接続規格	IEEE 802.11b、802.11g、802.11n
帯域幅	2.4 GHz
データ転送速度	IEEE 802.11n：65 Mbps IEEE 802.11g：54、48、36、24、18、12、9、6 Mbps IEEE 802.11b：11、5.5、2、1 Mbps
セキュリティ	64 (40 ビットキー) / 128 (104 ビットキー) WEP、 WPA- PSK (TKIP、AES)、WPA2-PSK (AES)、WPA-Enterprise (TKIP、AES)、 WPA2-Enterprise (AES)
Wi-Fi® Protected Setup (WPS) *	Push-Button Configuration (PBC)、 Personal Identification Number (PIN)

*: WPS 2.0 に準拠。WPS 2.0 が機能するアクセスポイントの暗号方式は、Mixed mode PSK、WPA-PSK AES、WPA2-PSK AES、WPA-PSK TKIP、オープン（セキュリティなし）です。

補足：

- WPA-Enterprise (TKIP, AES) と WPA2-Enterprise (AES) は、オプションの内蔵増設ハードディスクを取り付けている場合に利用できます。
- 無線 LAN キットが取り付けられているときは、有線接続用の IEEE 802.1x 認証は使用できません。

箱の中身を確認する



補足：

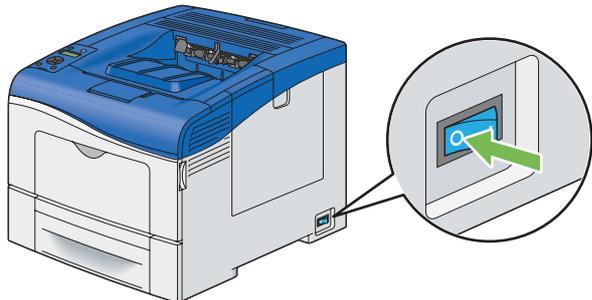
- 無線 LAN キットの取り付けを完了させるには、プリンターに付属のドライバー CD キットが必要です。

オプションの無線 LAN キットを取り付ける

補足：

- 無線 LAN キットに付属の無線 LAN キット設置手順書に記載の手順でも、無線 LAN キットを取り付けることができます。

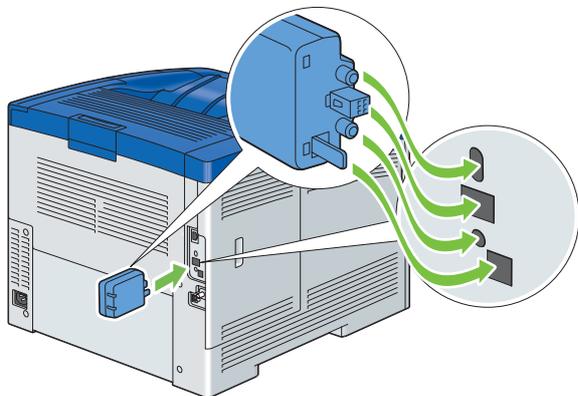
1 プリンターの電源を切ります。



注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

2 無線 LAN キットの突起とコネクターを 4 つの穴に合わせて差し込みます。



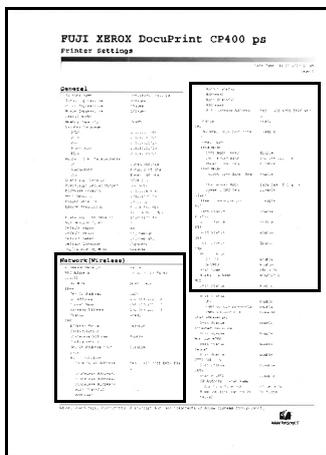
補足：

- アダプターが完全に差し込まれ動かないことを確認してください。

3 プリンターの電源を入れます。

操作パネルに初期設定を促すメッセージが表示された場合は、常に指示に従い設定を行ってください。

4 プリンター設定リストページを印刷し、無線 LAN キットが正しく取り付けられたかどうかを確認します。 [Network (Wireless)] セクションが存在することを確認します。

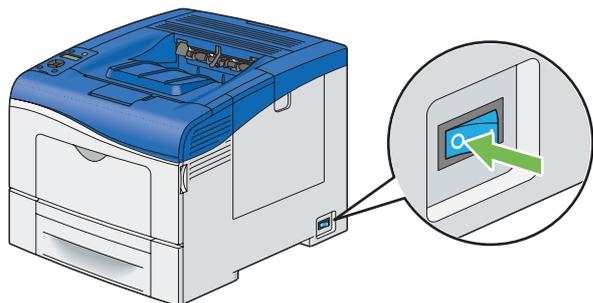


補足：

- 無線 LAN キットの設定について詳しくは、「ワイヤレス設定を行う (Windows および Mac OS X)」(121 ページ) を参照してください。

■ オプションの内蔵増設ハードディスクを取り付ける

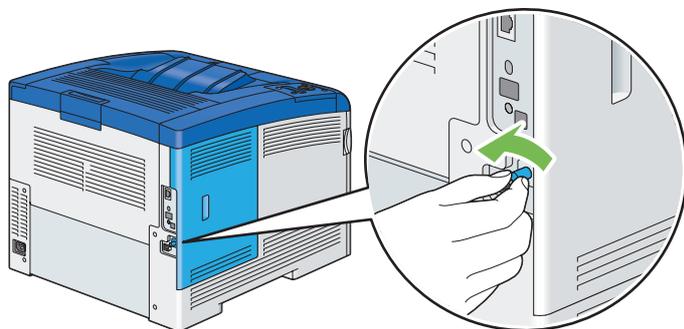
- 1 プリンターの電源を切ります。



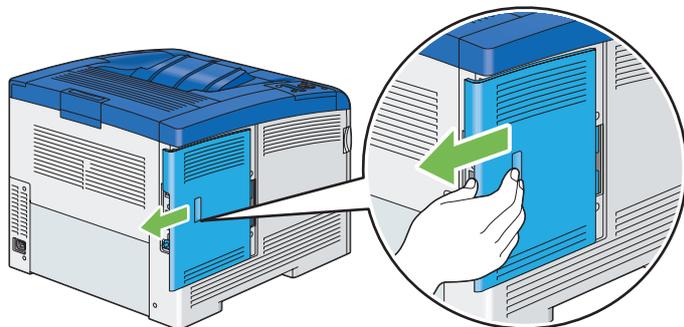
注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

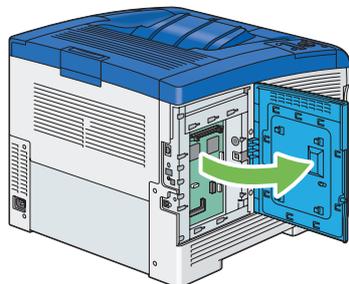
- 2 コントロールボードカバーのねじを反時計回りに回します。



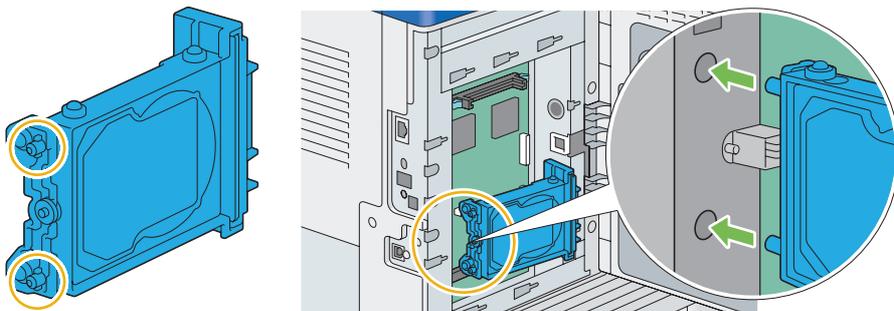
- 3 コントロールボードカバーをプリンター背面に向かってスライドします。



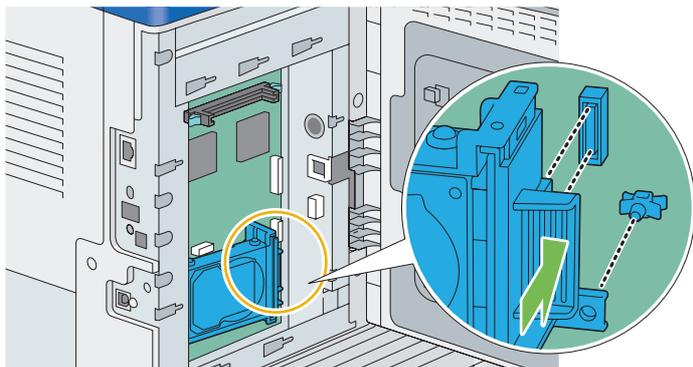
- 4 コントロールボードカバーを開きます。



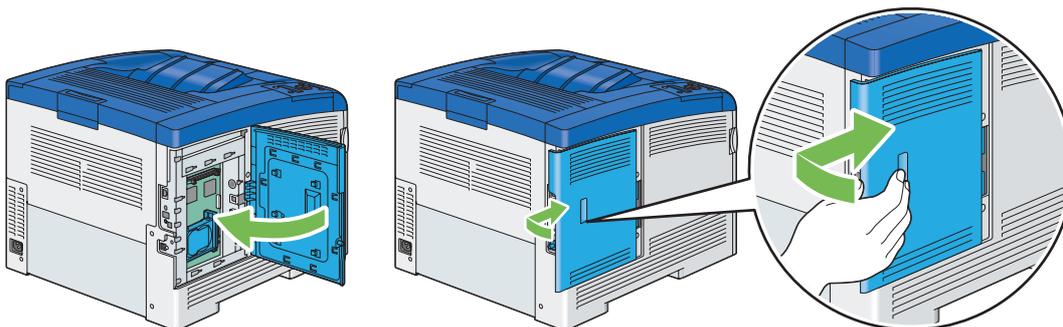
5 内蔵増設ハードディスクのプラスチックのピン2本を金属枠の穴に差し込みます。



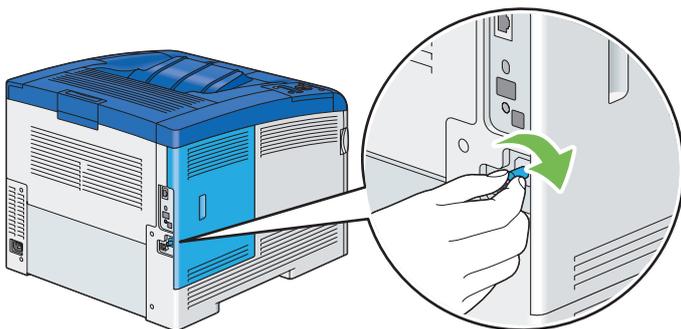
6 突起とコネクタをコントロールボードに接続し、内蔵増設ハードディスクをしっかりと押し込みます。



7 コントロールボードカバーを閉じ、本機の前面に向かってスライドします。



8 ねじを時計回りに回します。



9 プリンターの電源を入れます。

10 プリンター設定リストページを印刷し、内蔵増設ハードディスクが正しく取り付けられたかどうかを確認します。

- a 𠄎(メニュー) ボタンを押します。
- b 𠄎(ポート/リスト) を選択し、(OK) ボタンを押します。
- c プリンター設定リストを選択し、(OK) ボタンを押します。
プリンター設定リストページが印刷されます。

- 11 プリンター設定リストページで、**[Printer Options]** に記載された **[Hard Disk]** の容量を確認します。
[Hard Disk] が記載されていない場合は、プリンターの電源を切り、電源コードを抜き、内蔵増設ハードディスクを取り付け直してください。
- 12 プリンタードライバーをインストールしたあとに内蔵増設ハードディスクを取り付けた場合は、次に記載されているご使用の OS の手順に従ってドライバーを更新してください。プリンターがネットワーク上にある場合、各クライアントでドライバーを更新してください。
プリンタードライバーで内蔵増設ハードディスクを指定できるのは、プリンタードライバーでハードディスクまたは RAM ディスクを利用できる場合のみです。

ドライバーを更新してオプションの内蔵増設ハードディスクを認識させる

●Windows の場合

補足：

- PS ドライバーは DocuPrint CP400 ps のみ対応しています。
- XML Paper Specification (XPS) ドライバーを使用している場合、以下の設定は不要です。

Windows 8/ Windows 8 x64/ Windows Server 2012	<ol style="list-style-type: none">1 デスクトップ画面の左下隅を右クリックし、[コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] (Windows Server 2012 の場合は [ハードウェア]) → [デバイスとプリンター] をクリックします。2 DocuPrint CP400 d/CP400 ps のプリンターのアイコンを右クリックして [プリンターのプロパティ] を選択します。3 [プリンター構成] タブをクリックし、[プリンターとの通信設定] を選択します。4 [プリンター本体から情報を取得] を選択し、[OK] を選択します。5 [適用] をクリックしてから、[OK] をクリックします。6 [デバイスとプリンター] ダイアログボックスを閉じます。
Windows 7/ Windows 7 x64/ Windows Server 2008 R2 x64	<ol style="list-style-type: none">1 [スタート] → [デバイスとプリンター] をクリックします。2 DocuPrint CP400 d/CP400 ps のプリンターのアイコンを右クリックして [プリンターのプロパティ] を選択します。3 [プリンター構成] タブをクリックし、[プリンターとの通信設定] を選択します。4 [プリンター本体から情報を取得] を選択し、[OK] を選択します。5 [適用] をクリックしてから、[OK] をクリックします。6 [デバイスとプリンター] ダイアログボックスを閉じます。
Windows Vista/ Windows Vista x64	<ol style="list-style-type: none">1 [スタート] → [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンタ] をクリックします。2 DocuPrint CP400 d/CP400 ps のプリンターのアイコンを右クリックして [プロパティ] を選択します。3 [プリンター構成] タブをクリックし、[プリンターとの通信設定] を選択します。4 [プリンター本体から情報を取得] を選択し、[OK] を選択します。5 [適用] をクリックしてから、[OK] をクリックします。6 [プリンタ] ダイアログボックスを閉じます。
Windows Server 2008/ Windows Server 2008 x64	<ol style="list-style-type: none">1 [スタート] → [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンタ] をクリックします。2 DocuPrint CP400 d/CP400 ps のプリンターのアイコンを右クリックして [プロパティ] を選択します。3 [プリンター構成] タブをクリックし、[プリンターとの通信設定] を選択します。4 [プリンター本体から情報を取得] を選択し、[OK] を選択します。5 [適用] をクリックしてから、[OK] をクリックします。6 [プリンタ] ダイアログボックスを閉じます。
Windows XP/ Windows XP x64/ Windows Server 2003/ Windows Server 2003 x64	<ol style="list-style-type: none">1 [スタート] → [プリンタと FAX] をクリックします。2 DocuPrint CP400 d/CP400 ps のプリンターのアイコンを右クリックして [プロパティ] を選択します。3 [プリンター構成] タブをクリックし、[プリンターとの通信設定] を選択します。4 [プリンター本体から情報を取得] を選択し、[OK] を選択します。5 [適用] をクリックしてから、[OK] をクリックします。6 [プリンタと FAX] ダイアログボックスを閉じます。

[プリンター本体から情報を取得] をクリックしてもプリンターの情報が自動的に更新されない場合は、次の手順に従ってください：

- 1 [プリンター構成] タブをクリックし、[オプションの設定] を選択します。
- 2 [設定項目] リストボックスから [内蔵ハードディスク] を選択します。
- 3 [設定の変更] 下の [内蔵ハードディスク] ドロップダウンメニューから [あり] を選択します。
- 4 [OK] をクリックします。
- 5 [適用] をクリックしてから、[OK] をクリックします。
- 6 [デバイスとプリンター] ([プリンタ]、または [プリンタと FAX]) ダイアログボックスを閉じます。

●Mac OS X の場合

補足：

- PS ドライバーは DocuPrint CP400 ps のみ対応しています。

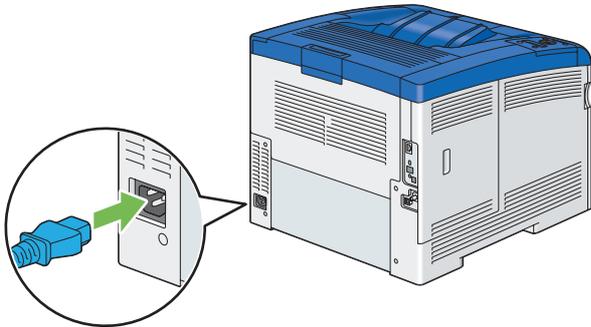
Mac OS X 10.7.x/10.8.x	<ol style="list-style-type: none">1 [システム環境設定] から [プリントとスキャン] を選択します。2 [プリンタ] リストからプリンターを選択し、[オプションとサプライ] をクリックします。3 [ドライバ] を選択し、プリンターに取り付けたオプションを選択し、[OK] をクリックします。
Mac OS X 10.5.x/10.6.x	<ol style="list-style-type: none">1 [システム環境設定] から [プリントとファクス] を選択します。2 [プリンタ] リストからプリンターを選択し、[オプションとサプライ] をクリックします。3 [ドライバ] を選択し、プリンターに取り付けたオプションを選択し、[OK] をクリックします。
Mac OS X 10.4.11	<ol style="list-style-type: none">1 [プリンタ設定ユーティリティ] の [プリンタリスト] 画面からプリンターを選択します。2 [プリンタ設定ユーティリティ] メニューバーの [プリンタ] をクリックし、[情報を見る] を選択します。3 [インストール可能なオプション] を選択し、プリンターに取り付けたオプションを選択し、[変更を適用] をクリックします。

電源を入れる

注記：

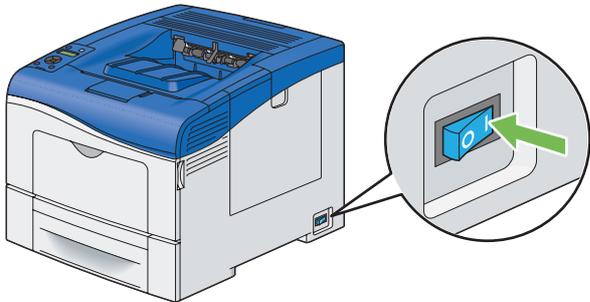
- 延長コードやタップは使用しないでください。
- プリンターを無停電電源装置（UPS）システムに接続しないでください。

1 電源コードをプリンター背面の電源コネクタに接続します。



2 電源コードを電源コンセントに接続します。

3 プリンターの電源を入れます。



パネル設定リストページを印刷する

パネル設定リストページには、現在の操作パネルメニューの設定が表示されます。

- 1  (メニュー) ボタンを押します。
- 2  / リストを選択し、 ボタンを押します。
- 3  リストを選択し、 ボタンを押します。
パネル設定リストページが印刷されます。

節電モード

本機は、待機しているときの電力の消費を抑える、節電モードを搭載しています。節電モードには、低電力モード（モード 1）とスリープモード（モード 2）の 2 種類があります。出荷時の設定では、本機は最後のプリントジョブの 1 分後に低電力モードに変わるようになっています。そして、その後 4 分間操作しないとスリープモードになります。プリンターが低電力モードのときは、LCD バックライトが消灯します。スリープモードのときは、 (節電) ボタンが点灯し、LCD バックライトが消灯します。スリープモードでは、LCD ディスプレイは消灯し、何も表示されません。

低電力モード移行時間およびスリープモード移行時間の出荷時の設定は、それぞれ 1 ～ 60 分の範囲内で変更できます。プリンターは再起動後 20 秒程度でプリント可能状態に復帰します。

補足：

- 低電力モードおよびスリープモードの機能は無効化できません。

参照：

- 「節電モードへの移行時間を設定する」(218 ページ)

■ 節電状態を解除する

節電状態は、コンピューターからデータを受信すると、自動的に解除されます。手動で節電状態を解除するには、操作パネルの (節電) ボタンを押します。

補足：

- カバーを開閉すると、節電モードは解除されます。
- プリンターが節電モードのときは、 (節電) ボタンを除くすべての操作パネル上のボタンは無効化されます。操作パネルのボタンを使用するには、 (節電) ボタンを押して節電モードを解除してください。

参照：

- 「節電モードへの移行時間を設定する」(218 ページ)

プリンター管理ソフトウェア

プリンターに付属の CD-ROM を使用して、ご使用の OS に対応したソフトウェアをインストールしてください。
本章には以下の項目を記載しています：

- 「プリンタードライバー」(73 ページ)
- 「CentreWare Internet Services」(74 ページ)
- 「SimpleMonitor (Windows のみ)」(75 ページ)
- 「ドライバーセットアップディスク作成ツール (Windows のみ)」(76 ページ)
- 「DocuWorks Viewer Light (Windows のみ)」(77 ページ)

プリンタードライバー

プリンターのすべての機能を利用するため、ドライバー CD キットまたは PostScript Driver Library CD (DocuPrint CP400 ps のみ) からプリンタードライバーをインストールしてください。

- プリンタードライバーをインストールすれば、コンピューターとプリンターの通信が可能となりプリンターの機能が利用できるようになります。

CentreWare Internet Services

ここでは、本機に組み込まれている、ハイパーテキスト転送プロトコル (HTTP) ベースのウェブページサービス、CentreWare Internet Services について説明します。

ウェブページを利用して、プリンターの状態やプリンターの設定オプションを確認することができます。ネットワーク上のユーザーは誰でもウェブブラウザを使用してプリンターにアクセスすることができます。管理者モードでは、コンピューターを使用してプリンター構成の変更、プリンター設定の管理ができます。

補足：

- 管理者からパスワードを付与されていないユーザーでも、ユーザーモードでプリンターの設定やオプションを閲覧することができます。ただし、現在の構成への変更を保存、適用することはできません。

■ 管理者パスワードを作成する

- 1 ウェブブラウザを起動します。
- 2 ブラウザーのアドレスバーに IP アドレスを入力し、**Enter** キーを押します。
- 3 [プロパティ] タブをクリックします。
- 4 左のナビゲーションパネルで [セキュリティ] までスクロールし、[機械管理者の設定] を選択します。
- 5 [機械管理者モード] の [有効] を選択します。
- 6 [機械管理者 ID] フィールドに管理者の名前を入力します。
- 7 [機械管理者パスワード] および [機械管理者パスワードの確認入力] フィールドには、管理者パスワードを入力します。
- 8 [機械管理者 ID の認証失敗によるアクセス拒否] フィールドに、許可するログイン認証回数を入力します。
- 9 [新しい設定を適用する] をクリックします。

新しいパスワードの設定は完了です。管理者名とパスワードを持つユーザーは、ログインしてプリンターの構成、設定を変更できます。

SimpleMonitor (Windows のみ)

SimpleMonitor でプリンターの状態を確認することができます。画面右下のタスクバーの SimpleMonitor プリンターアイコン  をダブルクリックしてください。[プリンタの選択] ウィンドウが表示され、プリンター名、プリンター接続ポート、プリンター状態が表示されます。[状態] 欄でプリンターの現在の状態を確認できます。トナーの残量も確認できます。

[ステータス設定] ボタン：[ステータス設定] ダイアログボックスを表示し、SimpleMonitor 設定を変更することができます。

[プリンタの選択] ウィンドウの一覧から任意のプリンター名をクリックしてください。[ステータスモニター] ウィンドウが表示されます。

紙づまり、トナー残量低下など、警告またはエラーが発生している場合、[ステータスモニター] ウィンドウに通知されます。

工場出荷時の設定では、印刷時とエラー発生時に [ステータスモニター] ウィンドウが立ち上がります。エラーが発生すると、[ステータスモニター] ウィンドウにエラーメッセージが表示されます。[ステータスモニター] ウィンドウの起動条件は [自動起動の設定] で指定できます。

[ステータスモニター] ウィンドウのポップアップ設定を変更するには：

ここでは、Microsoft® Windows® 7 を例に説明します。

- 1 [スタート] → [すべてのプログラム] → [Fuji Xerox] → [SimpleMonitor for Japan] → [SimpleMonitor の起動] をクリックします。
[プリンタ選択] ウィンドウが表示されます。
- 2 [ステータス設定] をクリックします。
[ステータス設定] ダイアログボックスが表示されます。
- 3 [ポップアップ設定] タブを選択し、[自動起動の設定] からポップアップの起動条件を選択します。

SimpleMonitor はドライバー CD キットからインストールできます。Windows にのみ対応しています。

SimpleMonitor の詳細についてはヘルプを参照してください。

ヘルプを起動するには：

ここでは、Windows 7 を例に説明します。

- 1 [スタート] → [すべてのプログラム] をクリックします。
- 2 [Fuji Xerox] を選択します。
- 3 [SimpleMonitor for Japan] を選択します。
- 4 [SimpleMonitor のヘルプ] を選択します。

ドライバーセットアップディスク作成ツール (Windows のみ)

ドライバー CD キットに収録されているドライバーセットアップディスク作成ツール、ドライバー CD キットと PostScript Driver Library CD (DocuPrint CP400 ps のみ) に収録されているプリンタードライバーを使用して、カスタムドライバー設定のドライバーインストールパッケージを作成します。ドライバーインストールパッケージには、保存されたプリンタードライバー設定および次のようなデータを含めることができます。

- 印刷方向とまとめて 1 枚 (N アップ) 印刷 (保存文書設定)
- スタンプ
- フォント参照

同じ OS を搭載した複数のコンピューターに同じ設定でプリンタードライバーをインストールする場合は、フロッピーディスクまたはネットワーク上のサーバーにセットアップディスクを作成します。作成したセットアップディスクを使用すれば、プリンタードライバーインストールに必要な作業が軽減されます。

- セットアップディスクを作成するコンピューターにプリンタードライバーをインストールします。
- セットアップディスクは、ディスクを作成したコンピューターと同じ OS を搭載したコンピューターでのみ使用できます。OS ごとにセットアップディスクを作成してください。

補足：

- ドライバーセットアップディスク作成ツールの起動方法について詳しくは、ドライバー CD キットマニュアルを参照してください。ドライバー CD キットマニュアルは、ドライバー CD キットをコンピューターの光学ディスクドライブに挿入後、[ドライバー CD キット] 画面の [マニュアル / 製品情報] タブで [マニュアル (HTML 文書)] を選択し、[起動 / インストール] をクリックすると表示されます。

DocuWorks Viewer Light (Windows のみ)

DocuWorks Viewer Light はドライバー CD キットからインストールできます。

DocuWorks Viewer Light および DocuWorks Viewer Light for Web は、Windows に対応しています。

補足：

- DocuWorks Viewer Light について詳しくは、ドライバーCD キットマニュアルを参照してください。ドライバーCD キットマニュアルは、ドライバー CD キットをコンピューターの光学ディスクドライブに挿入後、[ドライバー CD キット] 画面の [マニュアル / 製品情報] タブで [マニュアル (HTML 文書)] を選択し、[起動 / インストール] をクリックすると表示されます。

プリンターの接続とソフトウェアのインストール

本章には以下の項目を記載しています：

- 「ネットワークのセットアップの概要」(79 ページ)
- 「プリンターを接続する」(80 ページ)
- 「IP アドレスを設定する」(82 ページ)
- 「Windows が動作するコンピューターに プリンタードライバーをインストールする」(86 ページ)
- 「Mac OS X が動作するコンピューターに プリンタードライバーをインストールする」(109 ページ)
- 「Linux (CUPS) が動作するコンピューターに プリンタードライバーをインストールする」(113 ページ)
- 「ワイヤレス設定を行う (Windows および Mac OS X)」(121 ページ)

ネットワークのセットアップの概要

ネットワークをセットアップするには：

- 1 ハードウェア、ケーブルを使用してプリンターをネットワークに接続します。
 - 2 プリンターとコンピューターの電源を入れます。
 - 3 プリンター設定リストページを印刷し、ネットワーク設定参照用に保管しておきます。
 - 4 ドライバー CD キットまたは PostScript Driver Library CD (DocuPrint CP400 ps のみ) からコンピューターにドライバーソフトウェアをインストールします。ご使用の OS へのドライバーインストールに関する詳細は、本章の該当部分を参照してください。
 - 5 ネットワーク上でプリンターを識別するために必要となるプリンターの TCP/IP を設定します。
 - Microsoft® Windows® OS：プリンターが TCP/IP ネットワークに接続されている場合は、ドライバー CD キットの IP アドレス設定ツールを実行すれば、プリンターの IP アドレスを設定できます。プリンターの IP アドレスは操作パネルで手動設定することも可能です。
 - Mac OS® X および Linux® システム：操作パネルでプリンターの TCP/IP アドレスを手動で設定してください。
- 参照：**
- 「IP アドレスを設定する」(82 ページ)
- 6 プリンター設定リストページを印刷して新しい設定を確認します。

補足：

- ドライバー CD キットまたは PostScript Driver Library CD がない場合は、弊社のウェブサイトから最新ドライバーをダウンロードしてください。<http://www.fujixerox.co.jp/download/>

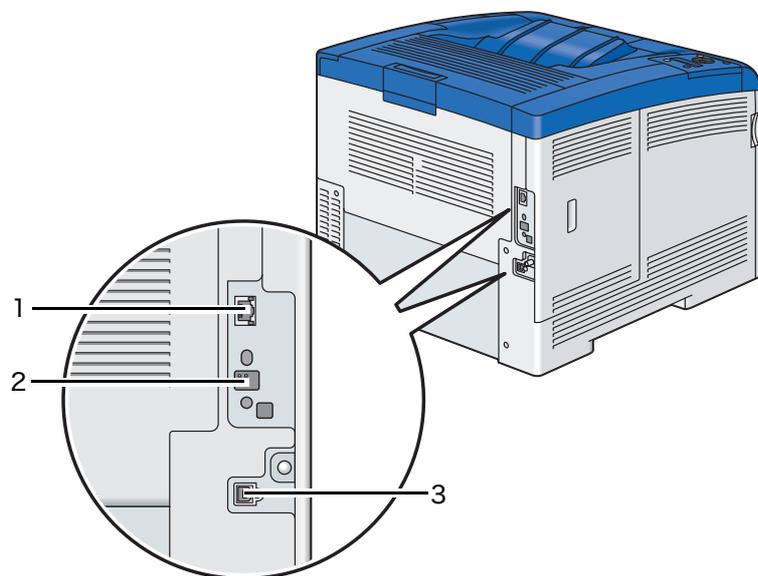
参照：

- 「プリンター設定リストページを印刷する」(165 ページ)

プリンターを接続する

以下の要件を満たしている接続ケーブルを必ず使用してください。

接続タイプ	接続仕様
USB	USB 2.0
イーサネット	10 Base-T/100 Base-TX/1000 Base-T
無線 LAN キット (オプション)	IEEE 802.11b/802.11g/802.11n



1 ネットワークコネクター



2 無線 LAN キット用ソケット



3 USB コネクター



■ プリンターをコンピューターまたはネットワークに接続する

プリンターをイーサネット、USB または無線 LAN キット (オプション) で接続します。USB 接続は直接接続であり、ネットワーク化する場合は使用しません。ネットワーク接続には、イーサネット接続と無線 LAN 接続を利用します。ハードウェアおよび配線に関する設定は接続方法によって異なります。イーサネットケーブルおよび USB ケーブルは別売りとなります。

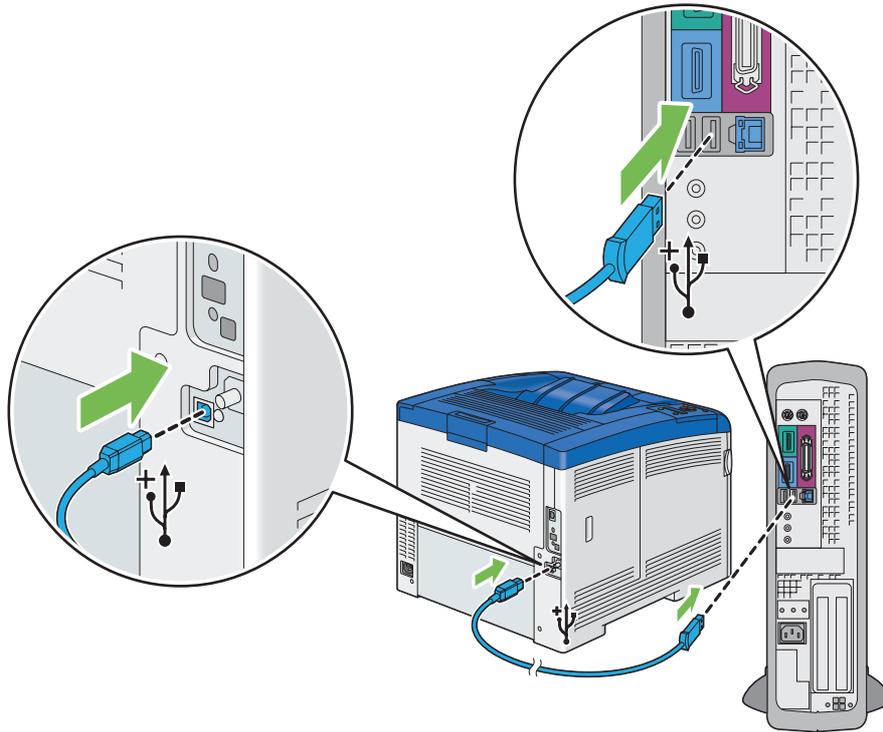
接続タイプごとに利用可能な機能は以下の表に記載しています。

接続タイプ	利用可能な機能
USB	USB で接続する場合： <ul style="list-style-type: none">・ プリントジョブはコンピューターから実行できます。・ SimpleMonitor を使用してプリンターの状態を確認できます。
イーサネット	イーサネットで接続する場合： <ul style="list-style-type: none">・ プリントジョブはネットワーク上のコンピューターから実行できます。・ CentreWare Internet Services を利用できます。・ SimpleMonitor を使用してプリンターの状態を確認できます。
無線 LAN キット (オプション)	ワイヤレスで接続する場合： <ul style="list-style-type: none">・ プリントジョブをネットワーク上のコンピューターから送信できます。・ CentreWare Internet Services を利用できます。・ SimpleMonitor を使用してプリンターの状態を確認できます。

USB 接続

プリンターをコンピューターに接続するには：

- 1 USB ケーブルをプリンター背面の USB コネクタとコンピューターの USB ポートに接続します。



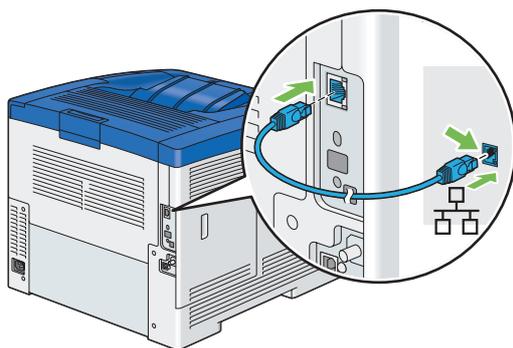
補足：

- ケーブル上の USB マークがプリンター上の USB マークと一致していることを確認してください。
- プリンターの USB ケーブルをキーボードの USB コネクタに接続しないでください。

有線ネットワーク接続

プリンターをネットワークに接続するには：

- 1 イーサネットケーブルを、プリンター背面のネットワークコネクタと LAN ポートまたはハブに接続します。



ワイヤレスネットワーク接続

ワイヤレス接続を行うには、オプションの無線 LAN キットをプリンター背面の無線 LAN キット用ソケットに差し込みます。ワイヤレス接続に関する詳細は、「オプションの無線 LAN キットを取り付ける」(62 ページ) を参照してください。

補足：

- 無線 LAN キットを使用するには、イーサネットケーブルを取り外してください。

IP アドレスを設定する

ここには以下の項目を記載しています：

- 「TCP/IP アドレスについて」 (82 ページ)
- 「ドライバー CD キットでプリンターの IP アドレスを設定する」 (82 ページ)
- 「プリンターの IP アドレスの動的設定方法」 (83 ページ)
- 「IP アドレスを割り当てる (IPv4 モードの場合)」 (84 ページ)
- 「IP 設定を検証する」 (85 ページ)
- 「プリンター設定リストページを印刷・確認する」 (85 ページ)

■ TCP/IP アドレスについて

コンピューターを大規模なネットワークに接続する場合は、ネットワーク管理者に問い合わせる TCP/IP アドレスおよび、その他のシステム設定情報を取得してください。

自宅などで小規模なローカルエリアネットワークを作成する場合、またはイーサネットを使用してプリンターを直接コンピューターに接続する場合は、プリンターの IP アドレスの自動設定手順に従ってください。

コンピューターとプリンターは、イーサネット上のネットワーク通信では主に TCP/IP プロトコルを使用します。TCP/IP プロトコルを使用する場合は、プリンターおよびコンピューターそれぞれに一意の IP アドレスが必要です。アドレスは同じではいけませんが、最後の 1 桁のみを変更するなど、類似したものとするのが重要です。例えば、プリンターのアドレスを 192.168.1.2 として、コンピューターのアドレスを 192.168.1.3 とします。別のデバイスには 192.168.1.4 というアドレスを設定することができます。

多くのネットワークでは動的ホスト構成プロトコル (DHCP) サーバーが使用されています。DHCP サーバーは、DHCP を使用するよう設定されているネットワーク上の各コンピューターおよびプリンターに対して自動的に IP アドレスを付与するものです。DHCP サーバーは、ほとんどのケーブルおよびデジタル加入者回線 (DSL) ルーターに組み込まれています。ケーブルまたは DSL ルーターを使用する場合は、ご使用のルーターの説明書で IP アドレス付与の方法について確認してください。

■ ドライバー CD キットでプリンターの IP アドレスを設定する

プリンターを DHCP を使用しない小規模 TCP/IP ネットワークに接続する場合は、ドライバー CD キットの IP アドレス設定ツールを使用してプリンターの IP アドレスの検出、または割り当てをしてください。IP アドレス設定ツールを起動するには、ドライバー CD キットをコンピューターの光学ディスクドライブに挿入し、表示される指示に従ってください。

補足：

- IP アドレス設定ツールを使用する場合はプリンターを TCP/IP ネットワークに接続しておく必要があります。

■ プリンターの IP アドレスの動的設定方法

プリンター IP アドレスの動的設定には下記の 2 つのプロトコルが利用可能です。

- DHCP（工場出荷時の設定で有効）
- AutoIP

両方のプロトコルのオン/オフには操作パネルまたは CentreWare Internet Services を使用してください。

補足：

- プリンターの IP アドレスが記載されたレポートを印刷することができます。操作パネル  (メニュー) ボタンを押し、レポート/リストを選択、 ボタンを押してプリンター設定リストを選択し、最後に  ボタンを押してください。プリンター設定リストページに IP アドレスが記載されています。

操作パネル

DHCP または AutoIP プロトコルをオン/オフするには：

- 1 操作パネルで  (メニュー) ボタンを押します。
- 2 **ネットワークメニュー** を選択し、 ボタンを押します。
- 3 **ネットワーク設定** を選択し、 ボタンを押します。
- 4 **TCP/IP** を選択し、 ボタンを押します。
- 5 **IPv4** を選択し、 ボタンを押します。
- 6 **IP アドレス取得方法** を選択し、 ボタンを押します。
- 7 **DHCP / Autonet** を選択し、 ボタンを押します。
- 8 プリンターの電源を入れ直します。

注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

CentreWare Internet Services

DHCP または AutoIP プロトコルをオン/オフするには：

- 1 ウェブブラウザを起動します。
- 2 ブラウザーのアドレスバーに IP アドレスを入力し、**Enter** キーを押します。
- 3 **[プロパティ]** を選択します。
- 4 左側ナビゲーションパネルから **[プロトコル設定]** フォルダを選択します。
- 5 **[TCP/IP]** を選択します。
- 6 **[IP アドレス取得方法]** フィールドで **[DHCP / Autonet]** オプションを選択します。
- 7 **[新しい設定を適用する]** ボタンをクリックします。

■ IP アドレスを割り当てる (IPv4 モードの場合)

補足：

- IPv6 モードで手動で IP アドレスを割り当てる場合は、CentreWare Internet Services を使用します。CentreWare Internet Services を表示するには、リンクローカルアドレスを使用してください。リンクローカルアドレスを確認するには「プリンター設定リストページを印刷・確認する」(85 ページ) を参照してください。
- IP アドレスの割り当ては高度な機能ですので、システム管理者が作業を行うことをお勧めします。
- アドレスクラスによって、割り当てられる IP アドレスの範囲は異なることがあります。例えば、クラス A の場合は、0.0.0.0 から 127.255.255.255 の範囲の IP アドレスが割り当てられます。IP アドレスの割り当てについては、システム管理者に問い合わせてください。

IP アドレスは操作パネルから割り当てることができます。

- 1 プリンターの電源を入れます。
- 2 LCD ディスプレイに「プリントエラー」が表示されていることを確認します。
- 3 操作パネルで (メニュー) ボタンを押します。
- 4 **ネットワークメニュー** を選択し、 ボタンを押します。
- 5 **ネットワーク設定** を選択し、 ボタンを押します。
- 6 **TCP/IP** を選択し、 ボタンを押します。
- 7 **IPv4** を選択し、 ボタンを押します。
- 8 **IP アドレス設定** を選択し、 ボタンを押します。
- 9 **なし** を選択し、 ボタンを押します。
- 10 **設定のやり直し / 戻り** メッセージが表示されたことを確認し、 (戻る) ボタンを 2 回押します。
- 11 を押して **IP アドレス** を選択し、 ボタンを押します。
カーソルは IP アドレスの 1 桁目に合わせられます。
- 12 ボタンまたは ボタンを使用して IP アドレスの値を入力します。
- 13 ボタンを押します。
次の桁が選択されます。
- 14 12 から 13 の手順を繰り返して IP アドレスをすべて入力し、 ボタンを押します。
- 15 **設定のやり直し / 戻り** メッセージが表示されたことを確認し、 (戻る) ボタンを 2 回押します。
- 16 ボタンを押して **サブネットマスク** を選択し、 ボタンを押します。
カーソルはサブネットマスクの 1 桁目に合わせられます。
- 17 ボタンまたは ボタンを使用してサブネットマスクの値を入力します。
- 18 ボタンを押します。
次の桁が選択されます。
- 19 17 から 18 の手順を繰り返してサブネットマスクを設定し、 ボタンを押します。
- 20 **設定のやり直し / 戻り** メッセージが表示されたことを確認し、 (戻る) ボタンを 2 回押します。
- 21 ボタンを押して **ゲートウェイアドレス** を選択し、 ボタンを押します。
カーソルはゲートウェイアドレスの 1 桁目に合わせられます。

- 22 ▲ ボタンまたは▼ ボタンを使用してゲートウェイアドレスの値を入力します。
- 23 ▶ ボタンを押します。
次の桁が選択されます。
- 24 22 から 23 の手順を繰り返してゲートウェイアドレスを設定し、 ボタンを押します。
- 25 **デソグソ 判 / イテ セツイカ ヲウコニナリヌ**というメッセージが表示されたことを確認し、 (戻る) ボタンを押します。
- 26 プリンターの電源を入れ直します。

注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

参照：

- 「操作パネル」(36 ページ)

■ IP 設定を検証する

IP アドレスの設定はシステム設定レポートを印刷するか、ping コマンドを使用して確認できます。
ここでは、Windows 7 を例に説明します。

- 1 プリンター設定リストページを印刷します。
- 2 プリンター設定リストページの **[IPv4]** の見出しで IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスが正しいことを確認します。

ネットワーク上でプリンターがアクティブになっているかを確認するには、コンピューターで ping コマンドを実行してください。

- 1 [スタート] → [すべてのプログラム] → [アクセサリ] → [ファイル名を指定して実行] をクリックします。
- 2 [cmd] と入力して [OK] をクリックします。
黒いウィンドウが表示されます。
- 3 「ping xx.xx.xx.xx」(xx.xx.xx.xx はプリンターの IP アドレス) と入力し、Enter キーを押します。
IP アドレスから反応があると、プリンターがネットワーク上でアクティブになっていることを示します。

参照：

- 「プリンター設定リストページを印刷・確認する」(85 ページ)

■ プリンター設定リストページを印刷・確認する

操作パネルを使用してプリンター設定リストページを印刷し、プリンターの IP アドレスを確認してください。

- 1 操作パネルで  (メニュー) ボタンを押します。
- 2 **レポート/リスト** を選択し、 ボタンを押します。
- 3 **プリンターセッテイ** リストを選択し、 ボタンを押します。
プリンター設定リストページが印刷されます。
- 4 プリンター設定リストページの **[Network Setup]** 下の **[IP Address]** の隣に記載されている IP アドレスを確認してください。IP アドレスが **0.0.0.0** の場合、自動で IP アドレスが解決されるまで数分待機し、再度プリンター設定リストページを印刷してください。

IP アドレスが自動で解決されない場合は「IP アドレスを割り当てる (IPv4 モードの場合)」(84 ページ) を参照してください。

Windows が動作するコンピューターに プリンタードライバーをインストールする

ここには以下の項目を記載しています：

- 「プリンタードライバーをインストールする前に（ネットワーク接続セットアップの場合）」（86 ページ）
- 「CD-ROM を挿入する」（88 ページ）
- 「USB 接続セットアップ」（88 ページ）
- 「ネットワーク接続セットアップ」（92 ページ）
- 「共有印刷を設定する」（98 ページ）

■ プリンタードライバーをインストールする前に（ネットワーク接続セットアップの場合）

コンピューターにプリンタードライバーをインストールする前に、プリンター設定リストページを印刷してプリンターの IP アドレスを確認してください。

ここには以下の項目を記載しています：

- 「操作パネル」（86 ページ）
- 「プリンターをインストールする前にファイアウォール設定を変更する」（87 ページ）

操作パネル

- 1  (メニュー) ボタンを押します。
- 2  / リストを選択し、 ボタンを押します。
- 3  リストを選択し、 ボタンを押します。
プリンター設定リストページが印刷されます。
- 4 プリンター設定リストページの [Network Setup] 下の [IP Address] の隣に記載されている IP アドレスを確認してください。
IP アドレスが 0.0.0.0 の場合、自動で IP アドレスが解決されるまで数分待機し、再度プリンター設定リストページを印刷してください。
IP アドレスが自動で解決されない場合は「IP アドレスを割り当てる (IPv4 モードの場合)」（84 ページ）を参照してください。

プリンターをインストールする前にファイアウォール設定を変更する

次の OS のいずれかをご使用の場合、プリンターソフトウェアをインストールする前にファイアウォール設定を変更する必要があります。

- Windows 8
- Windows Server[®] 2012
- Windows 7
- Windows Vista[®]
- Windows Server 2008 R2
- Windows Server 2008
- Windows XP

補足：

- Windows XP の場合は必ず Service Pack2 または 3 をインストールしてください。

ここでは、Windows 7 を例に説明します。

- 1 ドライバー CD キットをコンピューターの光学ディスクドライブに挿入します。
- 2 [スタート] → [コントロール パネル] をクリックします。
- 3 [システムとセキュリティ] をクリックします。
- 4 [Windows ファイアウォール] をクリックします。
- 5 [Windows ファイアウォールを介したプログラムまたは機能を許可する] をクリックします。
- 6 [設定の変更] をクリックします。
- 7 [別のプログラムの許可] をクリックします。
- 8 [参照] をクリックします。
- 9 [ファイル名] テキストボックスに「D:¥Launcher.exe」（D は光学ディスクドライブのドライブ文字）を入力し、[開く] をクリックします。
- 10 [追加] をクリックします。
- 11 [OK] をクリックします。

■ CD-ROM を挿入する

●PCL 6 ドライバーをインストールする場合

- 1 ドライバー CD キットをコンピューターの光学ディスクドライブに挿入します。

補足：

- CD が自動的に起動されない場合は、[スタート] → [すべてのプログラム] (Windows Vista および Windows 7 の場合) → [アクセサリ] (Windows Vista および Windows 7 の場合) → [ファイル名を指定して実行] をクリックし、「D:¥Launcher.exe」(D はお使いのコンピューターの光学ディスクドライブのドライブ文字) と入力して [OK] をクリックしてください。

Windows 8 と Windows Server 2012 の場合

画面の右上隅または右下隅をポイントして [検索] をクリック → 検索ボックスに [実行] と入力し、[アプリケーション] をクリックしたあと [ファイル名を指定して実行] をクリック → 「D:¥Launcher.exe」(D は光学ディスクドライブのドライブ文字) を入力して、[OK] をクリックします。

●PS ドライバーをインストールする場合 (DocuPrint CP400 ps のみ)

- 1 PostScript Driver Library CD をコンピューターの光学ディスクドライブに挿入します。

●XML Paper Specification (XPS) プリンタードライバーをインストールする場合

- 1 ドライバー CD キットをコンピューターの光学ディスクドライブに挿入します。
- 2 下記のパスにある zip ファイルを任意の場所に解凍します。
D:¥Jpn¥XPS (D は光学ディスクドライブのドライブ文字)

■ USB 接続セットアップ

補足：

パーソナルプリンターとは USB を使用してコンピューターやプリントサーバーに接続されたプリンターのことで、プリンターがコンピューターではなくネットワークに接続されている場合は、「ネットワーク接続セットアップ」(92 ページ) を参照してください。

●PCL 6 ドライバーをインストールする場合

- 1 [ドライバー CD キット] 画面の [トップページ] タブで [プリンタードライバーのインストール] をクリックします。
- 2 [ドライバーインストールツール - セットアップ方法の選択] 画面が表示されます。
- 3 [USB 接続セットアップ] をクリックします。
- 4 画面の指示に従ってプリンタードライバーをインストールします。

●PS ドライバーをインストールする場合 (DocuPrint CP400 ps のみ)

PS ドライバーのインストール方法については、PostScript ユーザーズガイドを参照してください。

●XML Paper Specification (XPS) プリンタードライバーをインストールする場合

補足：

- XML Paper Specification (XPS) ドライバーは次の OS に対応しています：Windows Vista、Windows Vista 64-bit Edition、Windows Server 2008、Windows Server 2008 64-bit Edition、Windows Server 2008 R2、Windows 7、Windows 7 64-bit Edition、Windows 8、Windows 8 64-bit Edition、および Windows Server 2012

Windows Vista および Windows Vista 64-bit Edition

- 1 [スタート] → [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンタ] をクリックします。
- 2 [プリンタのインストール] をクリックします。
- 3 [ローカル プリンタを追加します] をクリックします。
- 4 プリンターを接続したポートを選択し、[次へ] をクリックします。
- 5 [ディスク使用] をクリックして [フロッピー ディスクからインストール] ダイアログボックスを表示します。
- 6 [参照] をクリックし、「XML Paper Specification (XPS) プリンタードライバーを インストールする場合」(88 ページ) で解凍した設定情報 (.inf) ファイルを選択します。
- 7 [開く] をクリックします。
- 8 [OK] をクリックします。
- 9 プリンター名を選択し、[次へ] をクリックします。
- 10 プリンター名を変更する場合は、[プリンタ名] ボックスにプリンター名を入力します。
プリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は、[通常使うプリンタに設定する] チェックボックスを選択します。
- 11 [次へ] をクリックします。
インストールが始まります。
[ユーザー アカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、[続行] をクリックします。

補足：

- コンピューターの管理者である場合は [続行] をクリックしてください。コンピューターの管理者でない場合は、管理者に希望の操作を続ける確認をとってください。
- 12 ドライバーのインストールが完了したので、[テスト ページの印刷] をクリックしてテストページを印刷します。
 - 13 [完了] をクリックします。

Windows Server 2008 および Windows Server 2008 64-bit Edition

補足：

- 管理者としてログインする必要があります。
- 1 [スタート] → [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンタ] をクリックします。
 - 2 [プリンタのインストール] をクリックします。
 - 3 [ローカル プリンタを追加します] をクリックします。
 - 4 プリンターを接続したポートを選択し、[次へ] をクリックします。
 - 5 [ディスク使用] をクリックして [フロッピー ディスクからインストール] ダイアログボックスを表示します。
 - 6 [参照] をクリックし、「XML Paper Specification (XPS) プリンタードライバーを インストールする場合」(88 ページ) で解凍した設定情報 (.inf) ファイルを選択します。
 - 7 [開く] をクリックします。
 - 8 [OK] をクリックします。
 - 9 プリンター名を選択し、[次へ] をクリックします。
 - 10 プリンター名を変更する場合は、[プリンタ名] ボックスにプリンター名を入力します。
プリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は、[通常使うプリンタに設定する] チェックボックスを選択します。
 - 11 [次へ] をクリックします。
インストールが始まります。
 - 12 プリンターを共有しない場合は、[このプリンタを共有しない] を選択します。
プリンターを共有する場合は、[このプリンタを共有して、ネットワークのほかのコンピュータから検索および使用できるようにする] を選択します。
 - 13 [次へ] をクリックします。
 - 14 ドライバーのインストールが完了したので、[テスト ページの印刷] をクリックしてテストページを印刷します。
 - 15 [完了] をクリックします。

Windows 7、Windows 7 64-bit Edition、および Windows Server 2008 R2

- 1 [スタート] → [デバイスとプリンター] をクリックします。
 - 2 [プリンターの追加] をクリックします。
[ユーザー アカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、[はい] をクリックします。
- 補足：
- コンピューターの管理者である場合は [はい] をクリックしてください。コンピューターの管理者でない場合は、管理者に希望の操作を続ける確認をとってください。
- 3 [ローカルプリンターを追加します] をクリックします。
 - 4 プリンターを接続したポートを選択し、[次へ] をクリックします。
 - 5 [ディスク使用] をクリックして [フロッピー ディスクからインストール] ダイアログボックスを表示します。
 - 6 [参照] をクリックし、「XML Paper Specification (XPS) プリンタードライバーを インストールする場合」(88 ページ) で解凍した設定情報 (.inf) ファイルを選択します。
 - 7 [開く] をクリックします。
 - 8 [OK] をクリックします。
 - 9 プリンター名を選択し、[次へ] をクリックします。
 - 10 プリンター名を変更する場合は [プリンター名] ボックスにプリンター名を入力し、[次へ] をクリックします。
インストールが始まります。
 - 11 プリンターを共有しない場合は、[このプリンターを共有しない] を選択します。
プリンターを共有する場合は、[このプリンターを共有して、ネットワークのほかのコンピューターから検索および使用できるようにする] を選択します。
 - 12 [次へ] をクリックします。
 - 13 プリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は、[通常使うプリンターに設定する] チェックボックスを選択します。
 - 14 ドライバーのインストールが完了したので、[テスト ページの印刷] をクリックしてテストページを印刷します。
 - 15 [完了] をクリックします。

Windows 8、Windows 8 64-bit Edition、および Windows Server 2012

- 1 デスクトップ画面の左下隅を右クリックし、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド](Windows Server 2012 の場合は [ハードウェア]) → [デバイスとプリンター] をクリックします。
- 2 [プリンターの追加] をクリックします。
- 3 対象のプリンターを選択します。
- 4 [ディスク使用] をクリックして [フロッピー ディスクからインストール] ダイアログボックスを表示します。
- 5 [参照] をクリックし、「XML Paper Specification (XPS) プリンタードライバーを インストールする場合」(88 ページ) で解凍した設定情報 (.inf) ファイルを選択します。
- 6 [開く] をクリックします。
- 7 [OK] をクリックします。
- 8 プリンター名を選択し、[次へ] をクリックします。
- 9 プリンター名を変更する場合は [プリンター名] ボックスにプリンター名を入力し、[次へ] をクリックします。インストールが始まります。
[ユーザー アカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、[はい] をクリックします。

補足：

- コンピューターの管理者である場合は [はい] をクリックしてください。コンピューターの管理者でない場合は、管理者に希望の操作を続ける確認をとってください。
- 10 プリンターを共有しない場合は、[このプリンターを共有しない] を選択します。
プリンターを共有する場合は、[このプリンターを共有して、ネットワークのほかのコンピューターから検索および使用できるようにする] を選択します。
 - 11 [次へ] をクリックします。
 - 12 プリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は、[通常使うプリンターに設定する] チェックボックスを選択します。
 - 13 ドライバーのインストールが完了したので、[テスト ページの印刷] をクリックしてテストページを印刷します。
 - 14 [完了] をクリックします。

■ ネットワーク接続セットアップ

補足：

- プリンターを Linux 環境で使用するには、Linux ドライバーをインストールする必要があります。Linux ドライバーのインストールおよび使用方法については、「Linux (CUPS) が動作するコンピューターに プリンタードライバーをインストールする」(113 ページ) を参照してください。

ローカルネットワークにネットワークプリンターをセットアップ

● PCL 6 ドライバーをインストールする場合

- 1 [ドライバー CD キット] 画面の [トップページ] タブで [プリンタードライバーのインストール] をクリックします。
- 2 [ドライバーインストールツール - セットアップ方法の選択] 画面が表示されます。
- 3 [ネットワーク 接続セットアップ] をクリックします。
- 4 画面の指示に従ってプリンタードライバーをインストールします。

●PS ドライバーをインストールする場合 (DocuPrint CP400 ps のみ)

PS ドライバーのインストール方法については、PostScript ユーザーズガイドを参照してください。

●XML Paper Specification (XPS) プリンタードライバーをインストールする場合

補足：

- XML Paper Specification (XPS) ドライバーは次の OS で対応しています：Windows Vista、Windows Vista 64-bit Edition、Windows Server 2008、Windows Server 2008 64-bit Edition、Windows Server 2008 R2、Windows 7、Windows 7 64-bit Edition、Windows 8、Windows 8 64-bit Edition、および Windows Server 2012

Windows Vista および Windows Vista 64-bit Edition

- [スタート] → [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンタ] をクリックします。
- [プリンタのインストール] をクリックします。
- [ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します] をクリックします。
- プリンターを選択するか、[探しているプリンタはこの一覧にはありません] をクリックします。
プリンターを選択した場合は、手順 7 に進みます。
[探しているプリンターはこの一覧にはありません] をクリックした場合は、手順 5 に進みます。
- [TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンタを追加する] を選択し、[次へ] をクリックします。
- [デバイスの種類] から [TCP/IP デバイス] を選択し、[ホスト名または IP アドレス] に IP アドレスを入力し、[次へ] をクリックします。
[ユーザー アカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、[続行] をクリックします。

補足：

- コンピューターの管理者である場合は [続行] をクリックしてください。コンピューターの管理者でない場合は、管理者に希望の操作を続ける確認をとってください。
- [ディスク使用] をクリックして [フロッピー ディスクからインストール] ダイアログボックスを表示します。
 - [参照] をクリックし、「XML Paper Specification (XPS) プリンタードライバーを インストールする場合」(88 ページ) で解凍した設定情報 (.inf) ファイルを選択します。
 - [開く] をクリックします。
 - [OK] をクリックします。
 - プリンター名を選択し、[次へ] をクリックします。
 - プリンター名を変更する場合は、[プリンタ名] ボックスにプリンター名を入力します。
プリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は、[通常使うプリンタに設定する] チェックボックスを選択します。
 - [次へ] をクリックします。
インストールが始まります。
 - ドライバーのインストールが完了したので、[テスト ページの印刷] をクリックしてテストページを印刷します。
 - [完了] をクリックします。

Windows Server 2008 および Windows Server 2008 64-bit Edition

補足：

- 管理者としてログインする必要があります。

- 1 [スタート] → [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンタ] をクリックします。
- 2 [プリンタのインストール] をクリックします。
- 3 [ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します] をクリックします。
- 4 プリンターを選択するか、[探しているプリンタはこの一覧にはありません] をクリックします。
プリンターを選択した場合は、手順 7 に進みます。
[探しているプリンタはこの一覧にはありません] をクリックした場合は、手順 5 に進みます。
- 5 [TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンタを追加する] を選択し、[次へ] をクリックします。
- 6 [デバイスの種類] から [TCP/IP デバイス] を選択し、[ホスト名または IP アドレス] に IP アドレスを入力し、[次へ] をクリックします。
[ユーザー アカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、[続行] をクリックします。

補足：

- コンピューターの管理者である場合は [続行] をクリックしてください。コンピューターの管理者でない場合は、管理者に希望の操作を続ける確認をとってください。
- 7 [ディスク使用] をクリックして [フロッピー ディスクからインストール] ダイアログボックスを表示します。
 - 8 [参照] をクリックし、「XML Paper Specification (XPS) プリンタードライバーを インストールする場合」(88 ページ) で解凍した設定情報 (.inf) ファイルを選択します。
 - 9 [開く] をクリックします。
 - 10 [OK] をクリックします。
 - 11 プリンター名を選択し、[次へ] をクリックします。
 - 12 プリンター名を変更する場合は、[プリンタ名] ボックスにプリンター名を入力します。
プリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は、[通常使うプリンタに設定する] チェックボックスを選択します。
 - 13 [次へ] をクリックします。
インストールが始まります。
 - 14 プリンターを共有しない場合は、[このプリンタを共有しない] を選択します。プリンターを共有する場合は、[このプリンタを共有して、ネットワークのほかのコンピュータから検索および使用できるようにする] を選択します。
 - 15 [次へ] をクリックします。
 - 16 ドライバーのインストールが完了したので、[テスト ページの印刷] をクリックしてテストページを印刷します。
 - 17 [完了] をクリックします。

Windows Server 2008 R2

- 1 [スタート] → [デバイスとプリンター] をクリックします。
- 2 [プリンターの追加] をクリックします。
- 3 [ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンターを追加します] をクリックします。
- 4 プリンターを選択するか、[探しているプリンターはこの一覧にはありません] をクリックします。
補足：
 - [探しているプリンターはこの一覧にはありません] をクリックした場合、[プリンター名または TCP/IP アドレスでプリンターを検索] 画面が表示されます。その画面でプリンターを検索してください。[ユーザー アカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、[はい] をクリックします。
補足：
 - コンピューターの管理者である場合は [はい] をクリックしてください。コンピューターの管理者でない場合は、管理者に希望の操作を続ける確認をとってください。
- 5 [ディスク使用] をクリックして [フロッピー ディスクからインストール] ダイアログボックスを表示します。
- 6 [参照] をクリックし、「XML Paper Specification (XPS) プリンタードライバーを インストールする場合」(88 ページ) で解凍した設定情報 (.inf) ファイルを選択します。
- 7 [開く] をクリックします。
- 8 [OK] をクリックします。
- 9 プリンター名を選択し、[次へ] をクリックします。
- 10 プリンター名を変更する場合は [プリンター名] ボックスにプリンター名を入力し、[次へ] をクリックします。インストールが始まります。
- 11 プリンターを共有しない場合は、[このプリンターを共有しない] を選択します。プリンターを共有する場合は、[このプリンターを共有して、ネットワークのほかのコンピューターから検索および使用できるようにする] を選択します。
- 12 [次へ] をクリックします。
- 13 プリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は、[通常使うプリンターに設定する] チェックボックスを選択します。
- 14 ドライバーのインストールが完了したので、[テスト ページの印刷] をクリックしてテストページを印刷します。
- 15 [完了] をクリックします。

Windows 7 および Windows 7 64-bit Edition

- 1 [スタート] → [デバイスとプリンター] をクリックします。
 - 2 [プリンターの追加] をクリックします。
 - 3 [ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンターを追加します] をクリックします。
 - 4 プリンターを選択するか、[探しているプリンターはこの一覧にはありません] をクリックします。
プリンターを選択した場合は、手順 7 に進みます。
[探しているプリンターはこの一覧にはありません] をクリックした場合は、手順 5 に進みます。
 - 5 [TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンターを追加する] を選択し、[次へ] をクリックします。
 - 6 [デバイスの種類] から [TCP/IP デバイス] を選択し、[ホスト名または IP アドレス] に IP アドレスを入力し、[次へ] をクリックします。
[ユーザー アカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、[はい] をクリックします。
- 補足：**
- コンピューターの管理者である場合は [はい] をクリックしてください。コンピューターの管理者でない場合は、管理者に希望の操作を続ける確認をとってください。
- 7 [ディスク使用] をクリックして [フロッピー ディスクからインストール] ダイアログボックスを表示します。
 - 8 [参照] をクリックし、「XML Paper Specification (XPS) プリンタードライバを インストールする場合」(88 ページ) で解凍した設定情報 (.inf) ファイルを選択します。
 - 9 [開く] をクリックします。
 - 10 [OK] をクリックします。
 - 11 プリンター名を選択し、[次へ] をクリックします。
 - 12 プリンター名を変更する場合は [プリンター名] ボックスにプリンター名を入力し、[次へ] をクリックします。
インストールが始まります。
 - 13 プリンターを共有しない場合は、[このプリンターを共有しない] を選択します。プリンターを共有する場合は、[このプリンターを共有して、ネットワークのほかのコンピューターから検索および使用できるようにする] を選択します。
 - 14 [次へ] をクリックします。
 - 15 プリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は、[通常使うプリンターに設定する] チェックボックスを選択します。
 - 16 ドライバーのインストールが完了したので、[テスト ページの印刷] をクリックしてテストページを印刷します。
 - 17 [完了] をクリックします。

Windows 8、Windows 8 64-bit Edition、および Windows Server 2012

- 1 デスクトップ画面の左下隅を右クリックし、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド](Windows Server 2012 の場合は [ハードウェア]) → [デバイスとプリンター] をクリックします。
 - 2 [プリンターの追加] をクリックします。
 - 3 プリンターを選択するか、[探しているプリンターはこの一覧にはありません] をクリックします。
プリンターを選択した場合は、手順 6 に進みます。
[探しているプリンターはこの一覧にはありません] をクリックした場合は、手順 4 に進みます。
 - 4 [TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンターを追加する] を選択し、[次へ] をクリックします。
 - 5 [デバイスの種類] から [TCP/IP デバイス] を選択し、[ホスト名または IP アドレス] に IP アドレスを入力し、[次へ] をクリックします。
 - 6 [ディスク使用] をクリックして [フロッピー ディスクからインストール] ダイアログボックスを表示します。
 - 7 [参照] をクリックし、「XML Paper Specification (XPS) プリンタードライバーを インストールする場合」(88 ページ) で解凍した設定情報 (.inf) ファイルを選択します。
 - 8 [開く] をクリックします。
 - 9 [OK] をクリックします。
 - 10 プリンター名を選択し、[次へ] をクリックします。
 - 11 プリンター名を変更する場合は [プリンター名] ボックスにプリンター名を入力し、[次へ] をクリックします。
インストールが始まります。
[ユーザー アカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、[はい] をクリックします。
- 補足：**
- コンピューターの管理者である場合は [はい] をクリックしてください。コンピューターの管理者でない場合は、管理者に希望の操作を続ける確認をとってください。
- 12 プリンターを共有しない場合は、[このプリンターを共有しない] を選択します。
プリンターを共有する場合は、[このプリンターを共有して、ネットワークのほかのコンピューターから検索および使用できるようにする] を選択します。
 - 13 [次へ] をクリックします。
 - 14 プリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は、[通常使うプリンターに設定する] チェックボックスを選択します。
 - 15 ドライバーのインストールが完了したので、[テスト ページの印刷] をクリックしてテストページを印刷します。
 - 16 [完了] をクリックします。

CentreWare Internet Services を使用すればコンピューターを使用してネットワークプリンターの状態を監視することができます。プリンター設定の確認や変更、トナー残量のモニター、交換用の消耗品を注文する時期の把握ができます。弊社ウェブサイトへのリンクをクリックすれば、消耗品の注文が可能です。

補足：

- CentreWare Internet Services は、プリンターがコンピューターやプリントサーバーに直接接続されている場合は利用できません。

CentreWare Internet Services を起動するには、ウェブブラウザでプリンターの IP アドレスを入力してください。画面にプリンター設定画面が表示されます。

■ 共有印刷を設定する

プリンターに付属しているドライバー CD キット または Microsoft Point and Print や Peer to Peer (ピアツーピア) を使用して、ネットワーク上でプリンターを共有することができます。ただし、Point and Print や Peer to Peer (ピアツーピア) を使用した場合は、ドライバー CD キットと一緒にインストールされる SimpleMonitor やその他のプリンターユーティリティは使用できません。

ネットワーク上のプリンターを使用するには、プリンターを共有して、ネットワーク上のすべてのコンピューターに対応ドライバーをインストールしてください。

●Windows XP、Windows XP 64-bit Edition、Windows Server 2003、Windows Server 2003 64-bit Edition の場合

- 1 [スタート] → [プリンタと FAX] をクリックします。
- 2 プリンターのアイコンを右クリックして [プロパティ] を選択します。
- 3 [共有] タブで [このプリンタを共有する] を選択して、[共有名] テキストボックスに名前を入力します。
- 4 [追加ドライバー] をクリックして、このプリンターを使用するすべてのネットワーククライアントの OS を選択します。
- 5 [OK] をクリックします。
ご使用のコンピューターにファイルがない場合は、サーバー OS の CD を挿入するよう求められます。
- 6 [適用] をクリックしてから、[OK] をクリックします。

●Windows Vista および Windows Vista 64-bit Edition の場合

- 1 [スタート] → [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンタ] をクリックします。
- 2 プリンターのアイコンを右クリックして [共有] を選択します。
- 3 [共有オプションの変更] ボタンをクリックします。
[続行するにはあなたの許可が必要です] と表示されます。
- 4 [続行] をクリックします。
- 5 [このプリンタを共有する] チェックボックスを選択して、[共有名] テキストボックスに名前を入力します。
- 6 [追加ドライバ] をクリックして、このプリンターを使用するすべてのネットワーククライアントの OS を選択します。
- 7 [OK] をクリックします。
- 8 [適用] をクリックしてから、[OK] をクリックします。

●Windows Server 2008 および Windows Server 2008 64-bit Edition の場合

- 1 [スタート] → [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンタ] をクリックします。
- 2 プリンターのアイコンを右クリックして [共有] を選択します。
- 3 [このプリンタを共有する] チェックボックスを選択して、[共有名] テキストボックスに名前を入力します。
- 4 [追加ドライバー] をクリックして、このプリンターを使用するすべてのネットワーククライアントの OS を選択します。
- 5 [OK] をクリックします。
- 6 [適用] をクリックしてから、[OK] をクリックします。

●Windows 7、Windows 7 64-bit Edition、Windows Server 2008 R2 の場合

- 1 [スタート] → [デバイスとプリンター] をクリックします。
- 2 プリンターのアイコンを右クリックして [プリンターのプロパティ] を選択します。
- 3 [共有] タブで [このプリンターを共有する] チェックボックスを選択して、[共有名] テキストボックスに名前を入力します。
- 4 [追加ドライバー] をクリックして、このプリンターを使用するすべてのネットワーククライアントの OS を選択します。
- 5 [OK] をクリックします。
- 6 [適用] をクリックしてから、[OK] をクリックします。

●Windows 8、Windows 8 64-bit Edition、Windows Server 2012 の場合

- 1 デスクトップ画面の左下隅を右クリックし、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] (Windows Server 2012 の場合は [ハードウェア]) → [デバイスとプリンター] をクリックします。
- 2 プリンターのアイコンを右クリックして [プリンターのプロパティ] を選択します。
- 3 [共有] タブで [このプリンターを共有する] チェックボックスを選択して、[共有名] テキストボックスに名前を入力します。
- 4 [追加ドライバー] をクリックして、このプリンターを使用するすべてのネットワーククライアントの OS を選択します。
- 5 [OK] をクリックします。
- 6 [適用] をクリックしてから、[OK] をクリックします。

プリンターが共有されていることを確認するには：

- [プリンタ]、[プリンタと FAX] または [デバイスとプリンター] フォルダのプリンターが共有されていることを確認します。プリンターアイコンの下に共有アイコンが表示されていれば共有されています。
- [ネットワーク] または [マイ ネットワーク] を開き、サーバーのホスト名を確認してプリンターに割り当てた共有名が表示されているかどうかを確認します。

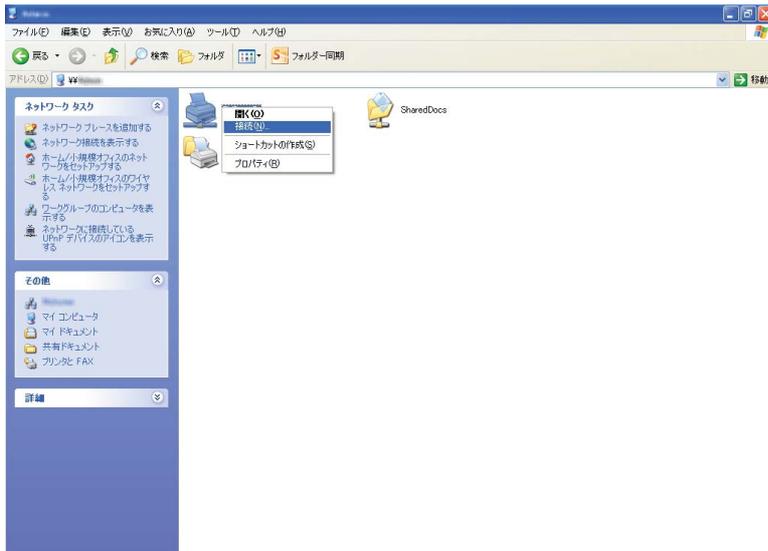
これでプリンターが共有されました。Point and Print または Peer to Peer (ピアツーピア) を用いてネットワーククライアントにプリンタードライバーをインストールすることができます。

■ Point and Print

Point and Print は、リモートプリンターへの接続を可能にする Microsoft Windows のテクノロジーです。自動的にプリンタードライバーをダウンロードしてインストールします。

●Windows XP、Windows XP 64-bit Edition、Windows Server 2003、Windows Server 2003 64-bit Edition の場合

- 1 クライアントコンピューターの Windows デスクトップ上で [マイ ネットワーク] をダブルクリックします。
- 2 サーバーコンピューターのホスト名を探し、ホスト名をダブルクリックします。
- 3 共有プリンターの名前を右クリックして [接続] をクリックします。



サーバーコンピューターからクライアントコンピューターに、ドライバー情報がコピーされ、新しいプリンターが [プリンタと FAX] フォルダーに追加されるのを待ちます。コピーにかかる時間はネットワークのトラフィック量やその他の要因によって異なります。

- 4 [マイ ネットワーク] を閉じます。
- 5 テストページを印刷してインストールを検証します。
 - a [スタート] → [プリンタと FAX] をクリックします。
 - b 作成したプリンターを選択します。
 - c [ファイル] → [プロパティ] をクリックします。
 - d [全般] タブで [テスト ページの印刷] をクリックします。テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

●Windows Vista および Windows Vista 64-bit Edition の場合

- 1 クライアントコンピューターのWindows デスクトップ上で[スタート] → [ネットワーク]をクリックします。
- 2 サーバーコンピューターのホスト名を探し、ホスト名をダブルクリックします。
- 3 共有プリンターの名前を右クリックして [接続] をクリックします。
- 4 [インストール] をクリックします。
- 5 [ユーザー アカウント制御] ダイアログボックスで [続行] をクリックします。
- 6 サーバーコンピューターからクライアントコンピューターに、ドライバー情報がコピーされ、新しいプリンターが [プリンタ] に追加されるのを待ちます。コピーにかかる時間はネットワークのトラフィック量やその他の要因によって異なります。
- 7 テストページを印刷してインストールを検証します。
 - a [スタート] → [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] をクリックします。
 - b [プリンタ] を選択します。
 - c 作成したプリンターを右クリックして [プロパティ] を選択します。
 - d [全般] タブで [テスト ページの印刷] をクリックします。

テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

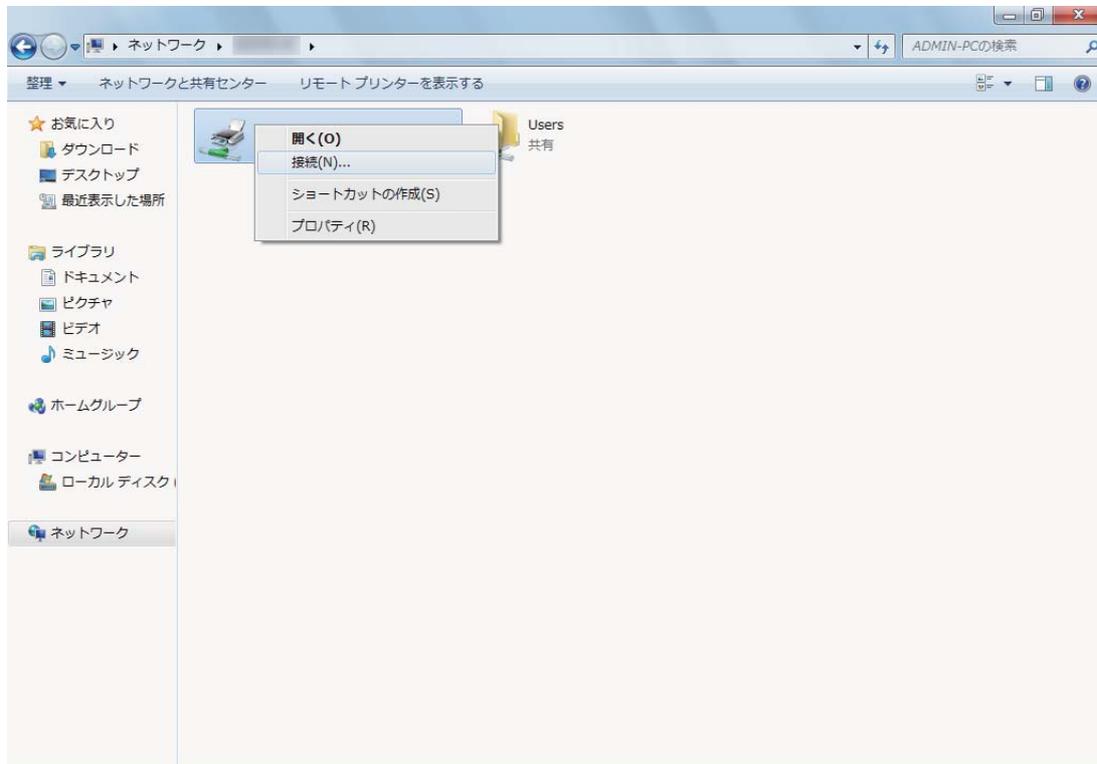
●Windows Server 2008 および Windows Server 2008 64-bit Edition の場合

- 1 クライアントコンピューターのWindows デスクトップ上で[スタート] → [ネットワーク]をクリックします。
- 2 サーバーコンピューターのホスト名を探し、ホスト名をダブルクリックします。
- 3 共有プリンターの名前を右クリックして [接続] をクリックします。
- 4 [インストール] をクリックします。
- 5 サーバーコンピューターからクライアントコンピューターに、ドライバー情報がコピーされ、新しいプリンターが [プリンタ] に追加されるのを待ちます。コピーにかかる時間はネットワークのトラフィック量やその他の要因によって異なります。
- 6 テストページを印刷してインストールを検証します。
 - a [スタート] → [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] をクリックします。
 - b [プリンタ] を選択します。
 - c 作成したプリンターを右クリックして [プロパティ] を選択します。
 - d [全般] タブで [テスト ページの印刷] をクリックします。

テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

●Windows 7、Windows 7 64-bit Edition、Windows Server 2008 R2 の場合

- 1 [スタート] → ユーザー名 → [ネットワーク](Windows Server 2008 R2 の場合は [スタート] → [ネットワーク]) をクリックします。
- 2 サーバーコンピューターのホスト名を探し、ホスト名をダブルクリックします。
- 3 共有プリンターの名前を右クリックして [接続] をクリックします。



- 4 [ドライバーのインストール] をクリックします。
- 5 サーバーコンピューターからクライアントコンピューターに、ドライバー情報がコピーされ、新しいプリンターが [デバイスとプリンター] に追加されるのを待ちます。コピーにかかる時間はネットワークのトラフィック量やその他の要因によって異なります。
- 6 テストページを印刷してインストールを検証します。
 - a [スタート] → [デバイスとプリンター] をクリックします。
 - b 作成したプリンターを右クリックして [プリンターのプロパティ] を選択します。
 - c [全般] タブで [テスト ページの印刷] をクリックします。

テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

●Windows 8、Windows 8 64-bit Edition、Windows Server 2012 の場合

- 1 画面の右上隅または右下隅をポイントして[検索]をクリック → 検索ボックスに[ネットワーク]と入力し、[アプリケーション]をクリックしたあと、[ネットワーク]をクリックします。
- 2 サーバーコンピューターのホスト名を探し、ホスト名をダブルクリックします。
- 3 共有プリンターの名前を右クリックして [接続] をクリックします。
- 4 [ドライバーのインストール] をクリックします。
- 5 サーバーコンピューターからクライアントコンピューターに、ドライバー情報がコピーされ、新しいプリンターが [デバイスとプリンター] に追加されるのを待ちます。コピーにかかる時間はネットワークのトラフィック量やその他の要因によって異なります。
- 6 テストページを印刷してインストールを検証します。
 - a デスクトップ画面の左下隅を右クリックし、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] (Windows Server 2012 の場合は [ハードウェア]) → [デバイスとプリンター] をクリックします。
 - b 作成したプリンターを右クリックして [プリンターのプロパティ] を選択します。
 - c [全般] タブで [テスト ページの印刷] をクリックします。
テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

■ Peer to Peer (ピアツーピア)

Peer to Peer (ピアツーピア) とは、サーバー機とクライアント機の区別がなく、すべてのコンピューターがサーバーとしてもクライアントとしても機能する形態をいいます。

Peer to Peer (ピアツーピア) を用いる場合は、プリンタードライバーを各クライアントコンピューターにインストールします。ネットワーククライアントはドライバーの変更ができます。クライアントコンピューターではプリントジョブの操作ができます。

●Windows XP、Windows XP 64-bit Edition、Windows Server 2003、Windows Server 2003 64-bit Edition の場合

- 1 [スタート] → [プリンタと FAX] をクリックします。
- 2 [プリンタのインストール](Windows Server 2003/Windows Server 2003 x64 Edition の場合は [プリンタの追加]) をクリックして [プリンタの追加ウィザード] を起動します。
- 3 [次へ] をクリックします。
- 4 [ネットワーク プリンタ、またはほかのコンピューターに接続されているプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。
プリンターが一覧に表示されていれば、プリンターを選択して [次へ] をクリックします。
プリンターが一覧に表示されていない場合は、[探しているプリンタはこの一覧にはありません] をクリックします。
 - a [このプリンターに接続する] をクリックします (またはプリンターを探し、このオプションを選択して [次へ] をクリックします)。
 - b テキストボックスにプリンターのパスを入力し、[次へ] をクリックします。



例：¥ サーバーホスト名 ¥ 共有プリンター名

サーバーホスト名とは、ネットワークに識別されるサーバーコンピューターの名前です。

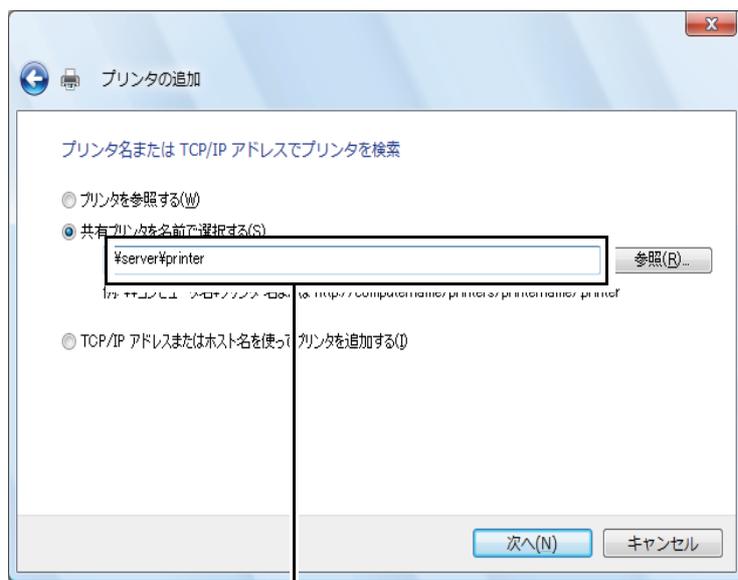
共有プリンター名とは、サーバーのインストールプロセスで割り当てられた名前です。

- 5 [プリンタを参照する] をクリックしてから、[次へ] をクリックします。
- 6 プリンターを選択して、[次へ] をクリックします。
新しいプリンターの場合は、プリンタードライバーのインストールを求められることがあります。
利用可能なシステムドライバーがない場合は、利用可能なドライバーのパスを指定してください。
- 7 必要に応じて次の設定を行い、[次へ] をクリックします。
 - このプリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は [はい] をクリックします。
 - インストールを検証するためにテストページを印刷する場合は [はい] をクリックします。

- 8 [完了]をクリックします。
テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

●Windows Vista および Windows Vista 64-bit Edition の場合

- 1 [スタート] → [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンタ] をクリックします。
- 2 [プリンターの追加] をクリックして [プリンターの追加] ウィザードを起動します。
- 3 [ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します] を選択し、[次へ] をクリックします。
プリンターが一覧に表示されていれば、プリンターを選択して [次へ] をクリックします。
プリンターが一覧に表示されていない場合は、[探しているプリンタはこの一覧にはありません] をクリックします。
 - a [共有プリンタを名前を選択する] をクリックします。
 - b テキストボックスにプリンターのパスを入力し、[次へ] をクリックします。



例：¥¥ サーバーホスト名 ¥ 共有プリンター名

サーバーホスト名とは、ネットワークに識別されるサーバーコンピューターの名前です。

共有プリンター名とは、サーバーのインストールプロセスで割り当てられた名前です。

新しいプリンターの場合は、プリンタードライバーのインストールを求められることがあります。利用可能なシステムドライバーがない場合は、利用可能なドライバーのパスを指定してください。

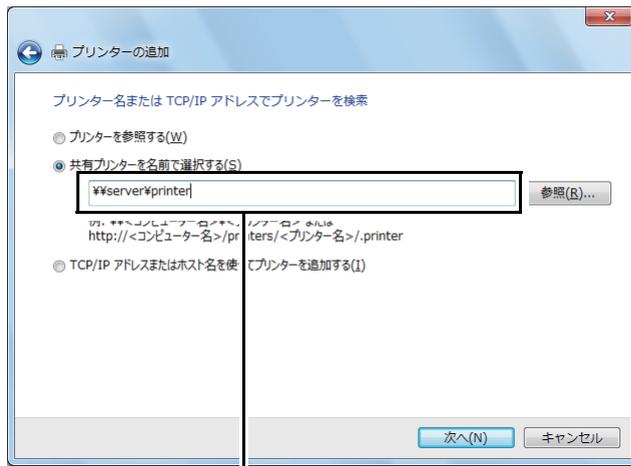
- 4 必要に応じて次の設定を行い、[次へ] をクリックします。
 - このプリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は [はい] をクリックします。
 - インストールを検証するためにテストページを印刷する場合は [テスト ページの印刷] をクリックします。
- 5 [完了] をクリックします。
テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

●Windows Server 2008 および Windows Server 2008 64-bit Edition の場合

- 1 [スタート] → [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンタ] をクリックします。
- 2 [プリンターの追加] をクリックして [プリンターの追加] ウィザードを起動します。
- 3 [ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します] を選択し、[次へ] をクリックします。
プリンターが一覧に表示されていれば、プリンターを選択して [次へ] をクリックします。
プリンターが一覧に表示されていない場合は、[探しているプリンタはこの一覧にはありません] をクリックします。
 - a [共有プリンターを名前を選択する] をクリックします。
 - b テキストボックスにプリンターのパスを入力し、[次へ] をクリックします。例：¥¥ サーバーホスト名 ¥ 共有プリンター名
サーバーホスト名とは、ネットワークに識別されるサーバーコンピュータの名前です。共有プリンター名とは、サーバーのインストールプロセスで割り当てられた名前です。
新しいプリンターの場合は、プリンタードライバのインストールを求められることがあります。利用可能なシステムドライバーがない場合は、利用可能なドライバーのパスを指定してください。
- 4 必要に応じて次の設定を行い、[次へ] をクリックします。
 - このプリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は [はい] をクリックします。
 - インストールを検証するためにテストページを印刷する場合は [テスト ページの印刷] をクリックします。
- 5 [完了] をクリックします。
テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

●Windows 7、Windows 7 64-bit Edition、Windows Server 2008 R2 の場合

- 1 [スタート] → [デバイスとプリンター] をクリックします。
- 2 [プリンターの追加] をクリックして [プリンターの追加] ウィザードを起動します。
- 3 [ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンターを追加します] を選択します。
プリンターが一覧に表示されていれば、プリンターを選択して [次へ] をクリックします。
プリンターが一覧に表示されていない場合は、[探しているプリンターはこの一覧にはありません] をクリックします。
 - a [共有プリンターを名前を選択する] をクリックします。
 - b テキストボックスにプリンターのパスを入力し、[次へ] をクリックします。



例：¥¥ サーバーホスト名 ¥ 共有プリンター名

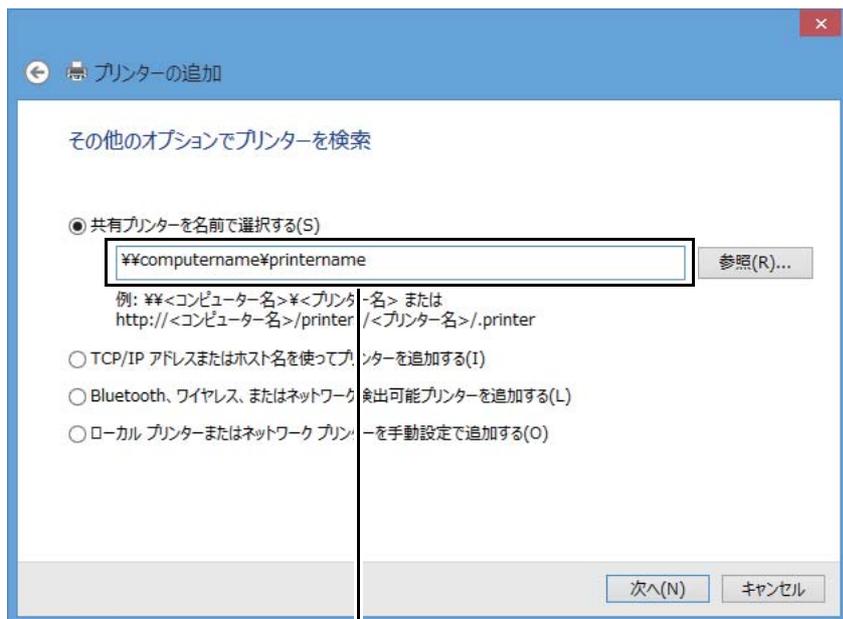
サーバーホスト名とは、ネットワークに識別されるサーバーコンピューターの名前です。共有プリンター名とは、サーバーのインストールプロセスで割り当てられた名前です。

新しいプリンターの場合は、プリンタードライバーのインストールを求められることがあります。利用可能なシステムドライバーがない場合は、利用可能なドライバーのパスを指定してください。

- 4 プリンター名を確認して、[次へ] をクリックします。
- 5 必要に応じて次の設定を行い、[完了] をクリックします。
 - このプリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は [通常使うプリンターに設定する] をクリックします。
 - インストールを検証するためにテストページを印刷する場合は [テスト ページの印刷] をクリックします。テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

●Windows 8、Windows 8 64-bit Edition、Windows Server 2012 の場合

- 1 デスクトップ画面の左下隅を右クリックし、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド](Windows Server 2012 の場合は [ハードウェア]) → [デバイスとプリンター] をクリックします。
- 2 [プリンターの追加] をクリックして [プリンターの追加] ウィザードを起動します。
- 3 プリンターが一覧に表示されていれば、プリンターを選択します。
プリンターが一覧に表示されていない場合は、[探しているプリンターはこの一覧にはありません] をクリックします。
 - a [共有プリンターを名前で作成] をクリックします。
 - b テキストボックスにプリンターのパスを入力し、[次へ] をクリックします。



例：%% サーバーホスト名 %% 共有プリンター名

サーバーホスト名とは、ネットワークに識別されるサーバーコンピューターの名前です。共有プリンター名とは、サーバーのインストールプロセスで割り当てられた名前です。

新しいプリンターの場合は、プリンタードライバのインストールを求められることがあります。利用可能なシステムドライバがない場合は、利用可能なドライバのパスを指定してください。

- 4 プリンター名を確認して、[次へ] をクリックします。
- 5 必要に応じて次の設定を行い、[完了] をクリックします。
 - このプリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は [通常使うプリンターに設定する] をクリックします。
 - インストールを検証するためにテストページを印刷する場合は [テストページの印刷] をクリックします。テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

Mac OS X が動作するコンピューターに プリンタードライバーをインストールする

ここには以下の項目を記載しています：

- 「PS ドライバーをインストールする (DocuPrint CP400 ps のみ)」 (109 ページ)
- 「Mac OS X 用プリンタードライバーをインストールする (DocuPrint CP400 d のみ)」 (109 ページ)

■ PS ドライバーをインストールする (DocuPrint CP400 ps のみ)

PS ドライバーのインストール方法については、PostScript ユーザーズガイドを参照してください。

■ Mac OS X 用プリンタードライバーをインストールする (DocuPrint CP400 d のみ)

ドライバーをインストールする

ここでは、Mac OS X 10.6 を例に説明します。

- 1 Mac OS X でドライバー CD キットを起動します。
- 2 インストールアイコンをダブルクリックします。
- 3 [はじめに] 画面の [続ける] をクリックします。
- 4 [使用許諾契約] を読んでから、[続ける] をクリックします。
- 5 [使用許諾契約] の内容に同意する場合は、[同意する] をクリックしてインストールを続行します。

補足：

- インストール先の選択画面が表示された場合は、インストール方法を選択し [続ける] をクリックします。
- 6 [インストール] をクリックして標準インストールを実行します。
 - 7 管理者の名前とパスワードを入力して、[OK] をクリックします。
 - 8 [閉じる] をクリックしてインストールを完了します。

プリンターを追加する (Mac OS X 10.5 ~ 10.8 の場合)

●USB 接続を使用する場合

- 1 プリンターとコンピューターの電源を入れます。
- 2 プリンターとコンピューターを USB ケーブルで接続します。
- 3 [システム環境設定]を表示して[プリントとファクス](Mac OS X 10.7 および 10.8 の場合は[プリントとスキャン])をクリックします。
- 4 USB プリンターが[プリントとファクス](Mac OS X 10.7 および 10.8 の場合は[プリントとスキャン])に追加されていることを確認します。
USB プリンターが表示されていない場合は、次の手順を実行してください。
- 5 プラス (+) サインをクリックしてから、[デフォルト]をクリックします。
Mac OS X 10.7 および 10.8 の場合は、プラス (+) サインをクリックし、[他のプリンタまたはスキャナを追加] (Mac OS X 10.7) / [プリンタまたはスキャナを追加] (Mac OS X 10.8) を選択してから、[デフォルト]をクリックします。
- 6 [プリンタ名] (Mac OS X 10.8 の場合は[名前])の一覧から USB 接続プリンターを選択します。
[名前]、[場所]、[ドライバ]は自動で入力されます。
- 7 [追加]をクリックします。

●Bonjour を使用する場合

- 1 プリンターの電源を入れます。
- 2 コンピューターがネットワークに接続されていることを確認します。
有線接続を使用する場合は、プリンターがイーサネットケーブルでネットワークに接続されていることを確認してください。
無線 LAN キット (オプション) を使用する場合は、コンピューターとプリンターがワイヤレス接続されていることを確認してください。
- 3 [システム環境設定]を表示して[プリントとファクス](Mac OS X 10.7 および 10.8 の場合は[プリントとスキャン])をクリックします。
- 4 プラス (+) サインをクリックしてから、[デフォルト]をクリックします。
Mac OS X 10.7 および 10.8 の場合は、プラス (+) サインをクリックし、[他のプリンタまたはスキャナを追加] (Mac OS X 10.7) / [プリンタまたはスキャナを追加] (Mac OS X 10.8) を選択してから、[デフォルト]をクリックします。
- 5 [プリンタ名] (Mac OS X 10.8 の場合は[名前])の一覧から Bonjour 接続プリンターを選択します。
[名前]、[ドライバ]は自動で入力されます。
- 6 [追加]をクリックします。

●IP 印刷を使用する場合

- 1 プリンターの電源を入れます。
- 2 コンピューターがネットワークに接続されていることを確認します。
有線接続を使用する場合は、プリンターがイーサネットケーブルでネットワークに接続されていることを確認してください。
無線 LAN キット（オプション）を使用する場合は、コンピューターとプリンターがワイヤレス接続されていることを確認してください。
- 3 [システム環境設定]を表示して[プリントとファクス](Mac OS X 10.7 および 10.8 の場合は[プリントとスキャン])をクリックします。
- 4 プラス (+) サインをクリックしてから、[IP] をクリックします。
Mac OS X 10.7 および 10.8 の場合は、プラス (+) サインをクリックし、[他のプリンタまたはスキャナを追加] (Mac OS X 10.7) / [プリンタまたはスキャナを追加] (Mac OS X 10.8) を選択してから、[IP] をクリックします。
- 5 [プロトコル] に [LPD (Line Printer Daemon)] を選択します。
- 6 プリンターの IP アドレスを [アドレス] に入力します。
- 7 [ドライバ] でプリンターの機種を選択します。
補足：
 - IP 印刷を使用する印刷設定の場合は、キュー名は空白表示となり、指定する必要はありません。
- 8 [追加] をクリックします。

プリンターを追加する (Mac OS X 10.4.11 の場合)

●USB 接続を使用する場合

- 1 プリンターとコンピューターの電源を入れます。
- 2 プリンターとコンピューターを USB ケーブルで接続します。
- 3 [プリンタ設定ユーティリティ]を開始します。
補足：
 - [プリンタ設定ユーティリティ]は[アプリケーション]の[ユーティリティ]フォルダーにあります。
- 4 USB プリンターが [プリンタリスト] に追加されていることを確認します。
補足：
 - 通常、USB ポートを使用して接続しているプリンターは、接続した時点で自動的に [プリンタリスト] に追加されます。その場合は手動で削除し、以下の手順でプリンターを追加してください。
- 5 [追加] をクリックします。
- 6 [プリンタブラウザ] ダイアログボックスで [デフォルトブラウザ] をクリックします。
- 7 [プリンタ名] の一覧から USB 接続プリンターを選択します。
[名前]、[場所]、[使用するドライバ] は自動で入力されます。
- 8 [追加] をクリックします。

●Bonjour を使用する場合

- 1 プリンターの電源を入れます。
- 2 コンピューターがネットワークに接続されていることを確認します。
有線接続を使用する場合は、プリンターがイーサネットケーブルでネットワークに接続されていることを確認してください。
無線 LAN キット（オプション）を使用する場合は、コンピューターとプリンターがワイヤレス接続されていることを確認してください。
- 3 [プリンタ設定ユーティリティ]を開始します。
補足：
 - [プリンタ設定ユーティリティ]は[アプリケーション]の[ユーティリティ]フォルダーにあります。
- 4 [追加]をクリックします。
- 5 [プリンタブラウザ]ダイアログボックスで[デフォルトブラウザ]をクリックします。
- 6 [プリンタ名]の一覧から Bonjour 接続プリンターを選択します。
[名前]、[使用するドライバ]は自動で入力されます。
- 7 [追加]をクリックします。

●IP 印刷を使用する場合

- 1 プリンターの電源を入れます。
- 2 コンピューターがネットワークに接続されていることを確認します。
有線接続を使用する場合は、プリンターがイーサネットケーブルでネットワークに接続されていることを確認してください。
無線 LAN キット（オプション）を使用する場合は、コンピューターとプリンターがワイヤレス接続されていることを確認してください。
- 3 [プリンタ設定ユーティリティ]を開始します。
補足：
 - [プリンタ設定ユーティリティ]は[アプリケーション]の[ユーティリティ]フォルダーにあります。
- 4 [追加]をクリックします。
- 5 [プリンタブラウザ]ダイアログボックスで[IP プリンタ]をクリックします。
- 6 [プロトコル]に[LPD (Line Printer Daemon)]を選択します。
- 7 プリンターの IP アドレスを[アドレス]に入力します。
- 8 [使用するドライバ]で[FX]を選択し、プリンターの機種を選択します。
補足：
 - IP 印刷を使用する印刷設定の場合は、キュー名は空白表示となり、指定する必要はありません。
- 9 [追加]をクリックします。

Linux (CUPS) が動作するコンピューターにプリンタードライバーをインストールする

DocuPrint CP400 d/CP400 ps は、次のバージョンの OS に対応しています。

- Red Hat® Enterprise Linux® 6 Desktop x86
- SUSE® Linux Enterprise Desktop 11 x86
- Ubuntu® 10.04 x86
- Ubuntu® 12.04 x86
- Red Hat® Enterprise Linux® 6 Desktop x64
- SUSE® Linux Enterprise Desktop 11 x64
- Ubuntu® 12.04 x64

ここでは、Red Hat® Enterprise Linux® 6 Desktop (x86)、SUSE® Linux Enterprise Desktop 11 (x86)、または Ubuntu® 10.04 (x86) 上で CUPS (Common UNIX Printing System) を使用してプリンタードライバーをインストールし、セットアップする方法を説明します。

ここには以下の項目を記載しています：

- 「Linux 用の最新のプリンタードライバーについて」 (113 ページ)
- 「プリンタードライバーをインストールする」 (113 ページ)
- 「キューを設定する」 (114 ページ)
- 「デフォルトのキューを設定する」 (116 ページ)
- 「印刷オプションを指定する」 (117 ページ)
- 「プリンター管理者の権限パスワードを設定する」 (118 ページ)
- 「プリンタードライバーをアンインストールする」 (119 ページ)

■ Linux 用の最新のプリンタードライバーについて

Linux 用の最新のプリンタードライバーは、下記の弊社ホームページのアドレス (URL) からダウンロードできます。

<http://www.fujixerox.co.jp/download/>

表示されたページの指示に従って、該当するプリンタードライバーをダウンロードしてください。

補足：

- 通信費用はお客様の負担になりますのでご了承ください。

■ プリンタードライバーをインストールする

●Red Hat Enterprise Linux 6 Desktop (x86) の場合

- 1 rpm ファイル「fxlinuxprint-x.x.x-x.i386.rpm」をダブルクリックします。
- 2 [インストールする] をクリックします。
- 3 管理者のパスワードを入力し、[認証] をクリックします。
インストールが始まります。インストールが完了すると、ウィンドウは自動的に閉じます。

●SUSE Linux Enterprise Desktop 11 (x86) の場合

- 1 rpm ファイル「fxlinuxprint-x.x.x-x_i386.rpm」をダブルクリックします。
- 2 [インストールする]をクリックします。
- 3 管理者のパスワードを入力し、[認証]をクリックします。
インストールが始まります。インストールが完了すると、ウィンドウは自動的に閉じます。

●Ubuntu 10.04 (x86) の場合

- 1 deb ファイル「fxlinuxprint_x.x.x-x_i386.deb」をダブルクリックします。
- 2 [パッケージのインストール]をクリックします。
- 3 ユーザーのパスワードを入力し、[OK]をクリックします。
- 4 [閉じる]をクリックします。
- 5 ダイアログボックスの左上の[X] ボタンをクリックし、[パッケージ・インストーラ] ダイアログボックスを閉じます。

■ キューを設定する

印刷を実行するには、お使いのワークステーションで印刷キューを設定する必要があります。

補足：

- キューの設定が完了したら、アプリケーションから印刷ジョブを送ることができます。アプリケーションで印刷ジョブを開始し、印刷ダイアログボックスでキューを指定します。
ただし、アプリケーションによっては、印刷できるのはデフォルトのキューからのみの場合もあります。その場合は、印刷を開始する前に、使用するキューをデフォルトのキューに設定してください。デフォルトのキューの設定方法については、「デフォルトのキューを設定する」(116 ページ)を参照してください。

●Red Hat Enterprise Linux 6 Desktop (x86) の場合

- 1 ウェブブラウザで、URL「http://localhost:631」を開きます。
- 2 [管理]をクリックします。
- 3 [プリンターの追加]をクリックします。
- 4 ユーザー名として[root]を入力し、管理者のパスワードを入力します。
- 5 [OK]をクリックします。
- 6 プリンターの接続方法によって、次のどちらかを選択します。
ネットワーク接続の場合：
 - a その他の[ネットワークプリンター]メニューから[LPD/LPR ホストまたはプリンター]を選択し、[続ける]をクリックします。
 - b [接続]にプリンターの IP アドレスを入力します。
形式：lpd://xxx.xxx.xxx.xxx (プリンターの IP アドレス)
 - c [続ける]をクリックします。
 - d [新しいプリンターの追加]ウィンドウの[名前]にプリンターの名前を入力し、[続ける]をクリックします。
任意でプリンターの場所や説明などの詳細情報を指定できます。
プリンターを共有したい場合は、[このプリンターを共有する]チェックボックスを選択してください。

USB 接続の場合：

- a [ローカルプリンター]メニューから[FUJI XEROX DocuPrint XXX (FUJI XEROX DocuPrint XXX)]を選択し、[続ける]をクリックします。
- b [新しいプリンターの追加]ウィンドウの[名前]にプリンターの名前を入力し、[続ける]をクリックします。
任意でプリンターの場所や説明などの詳細情報を指定できます。
プリンターを共有したい場合は、[このプリンターを共有する]チェックボックスを選択してください。

7 [メーカー]メニューから[FX]を選択し、[続ける]をクリックします。

8 [モデル]メニューから[FX Printer Driver for Linux (en, ja)]を選択し、[プリンターの追加]をクリックします。

設定が完了しました。

任意でプリンターのデフォルトのオプション設定を指定できます。

●SUSE Linux Enterprise Desktop 11 (x86) の場合

1 [コンピュータ] → [他のアプリケーション...]を選択し、[アプリケーションブラウザ]で[YaST]を選択します。

2 管理者パスワードを入力し、[OK]をクリックします。

[YaST コントロールセンター]が起動します。

3 [YaST コントロールセンター]で[ハードウェア]を選択し、[プリンタ]を選択します。

[プリンタ設定]ダイアログボックスが開きます。

ネットワーク接続の場合：

- a [追加]をクリックします。
[新しいプリンタ設定の追加]ダイアログボックスが開きます。
- b [接続ウィザード]をクリックします。
[接続ウィザード]ダイアログボックスが開きます。
- c [以下を介してネットワークプリンタやプリントサーバにアクセス]から[ラインプリンタデーモン(LPD)プロトコル]を選択します。
- d [IP アドレスまたはホスト名]にプリンターの IP アドレスを入力します。
- e [プリンタメーカーの選択]で[FX]と入力します。
- f [OK]をクリックします。
[新しいプリンタ設定の追加]ダイアログボックスが表示されます。
- g [ドライバの割り当て]リストから[FX Print Driver for Linux [FujiXerox/fxlinuxprint.ppd.gz]]を選択します。

補足：

- [名前の設定]でプリンター名を指定できます。

USB 接続の場合：

- a [追加]をクリックします。
[新しいプリンタ設定の追加]ダイアログボックスが開きます。
プリンター名が[接続の判定]リストに表示されます。
- b [ドライバの割り当て]リストから[FX Print Driver for Linux [FujiXerox/fxlinuxprint.ppd.gz]]を選択します。

補足：

- [名前の設定]でプリンター名を指定できます。

4 設定を確認し、[OK]をクリックします。

5 [プリンタ設定] ダイアログボックスで [OK] をクリックします。

●Ubuntu 10.04 (x86) の場合

1 ウェブブラウザで、URL 「http://localhost:631」 を開きます。

2 [管理] をクリックします。

3 [プリンターの追加] をクリックします。

4 [User Name] と [Password] を入力し、[OK] をクリックします。

5 プリンターの接続方法によって、次のどちらかを選択します。

ネットワーク接続の場合：

a [発見されたネットワークプリンター] から [FUJI XEROX DocuPrint XXX (XX:XX:XX) (FUJI XEROX DocuPrint XXX)] を選択します。

b [続ける] をクリックします。

c [新しいプリンターの追加] ダイアログボックスの [名前] にプリンターの名前を入力し、[続ける] をクリックします。

任意でプリンターの場所や説明などの詳細情報を指定できます。

プリンターを共有したい場合は、[このプリンターを共有する] チェックボックスを選択してください。

USB 接続の場合：

a [ローカルプリンター] メニューから [FUJI XEROX DocuPrint XXX (FUJI XEROX DocuPrint XXX)] を選択し、[続ける] をクリックします。

b [新しいプリンターの追加] ダイアログボックスの [名前] にプリンターの名前を入力し、[続ける] をクリックします。

任意でプリンターの場所や説明などの詳細情報を指定できます。

プリンターを共有したい場合は、[このプリンターを共有する] チェックボックスを選択してください。

6 [メーカー] メニューから [FX] を選択し、[続ける] をクリックします。

7 [モデル] メニューから [FX Print Driver for Linux (en, ja)] を選択し、[プリンターの追加] をクリックします。

設定が完了しました。

任意でプリンターのデフォルトのオプション設定を指定できます。

■ デフォルトのキューを設定する

●Red Hat Enterprise Linux 6 Desktop (x86) の場合

1 [アプリケーション] → [システムツール] → [端末] を選択します。

2 ターミナルウィンドウに次のコマンドを入力します。

```
su
(管理者パスワードを求められた場合は入力)
lpadmin -d (キュー名を入力)
```

●SUSE Linux Enterprise Desktop 11 (x86) の場合

- 1 [コンピュータ] → [他のアプリケーション...] を選択し、[アプリケーションブラウザ] で [YaST] を選択します。
- 2 管理者パスワードを入力し、[OK] をクリックします。
[YaST2 コントロールセンター] が起動します。
- 3 [YaST2 コントロールセンター] で [ハードウェア] を選択し、[プリンタ] を選択します。
[プリンタ設定] ダイアログボックスが開きます。
- 4 [編集] をクリックします。
指定したキューを変更するダイアログボックスが開きます。
- 5 プリンターが [接続] リストで選択されていることを確認します。
- 6 [規定のプリンタ] チェックボックスを選択します。
- 7 設定を確認し、[OK] をクリックします。
- 8 [プリンタ設定] ダイアログボックスで [OK] をクリックします。

●Ubuntu 10.04 (x86) の場合

- 1 [システム] → [システム管理] → [印刷] を選択します。
- 2 デフォルトキューとして指定するプリンターを選択します。
- 3 [プリンター] メニューを選択します。
- 4 [デフォルトに設定] を選択します。
- 5 選択したプリンターを、システム全体としてのデフォルトプリンターとして設定するかどうかを選択し、[OK] をクリックします。

■印刷オプションを指定する

両面印刷などの印刷オプションを設定できます。

●Red Hat Enterprise Linux 6 Desktop (x86) の場合

- 1 ウェブブラウザで、URL 「http://localhost:631」 を開きます。
- 2 [管理] をクリックします。
- 3 [プリンターの管理] をクリックします。
- 4 印刷オプションを設定するキューの名前をクリックします。
- 5 [管理] ドロップダウンボックスをクリックし、[プリンターオプションの変更] を選択します。
- 6 必要なオプションを設定し、[デフォルトオプションの設定] をクリックします。
- 7 ユーザー名として 「root」 を入力し、管理者のパスワードを入力し、[OK] をクリックします。
[プリンター XXX のデフォルトオプションは正しく設定されました。] というメッセージが表示されます。
設定が完了しました。

●SUSE Linux Enterprise Desktop 11 (x86) の場合

補足：

- プリンターキューを設定する前に、プリンター管理者としての権限パスワードを設定します。パスワードの設定がまだの場合は、「プリンター管理者の権限パスワードを設定する」(118 ページ) を参照してください。

- 1 ウェブブラウザで、URL 「<http://localhost:631>」 を開きます。
- 2 [管理] をクリックします。
- 3 [プリンタの管理] をクリックします。
- 4 印刷オプションを設定するキューの [プリンタオプションの設定] をクリックします。
- 5 必要なオプションを設定し、[プリンタオプションの設定] をクリックします。
- 6 ユーザー名として「root」を入力し、管理者のパスワードを入力し、[OK] をクリックします。
[プリンタ XXX は 正しく設定されました。] というメッセージが表示されます。
設定が完了しました。アプリケーションから印刷を実行してください。

●Ubuntu 10.04 (x86) の場合

- 1 ウェブブラウザで、URL 「<http://localhost:631>」 を開きます。
- 2 [管理] をクリックします。
- 3 [プリンターの管理] をクリックします。
- 4 印刷オプションを設定するキューの名前をクリックします。
- 5 [管理] ドロップダウンボックスをクリックし、[プリンターオプションの変更] を選択します。
- 6 [User Name] と [Password] を入力し、[OK] をクリックします。
- 7 任意の印刷オプションを設定し、[デフォルトオプションの設定] をクリックします。
[プリンター XXX のデフォルトオプションは正しく設定されました。] というメッセージが表示されます。
設定が完了しました。

■ プリンター管理者の権限パスワードを設定する

SUSE Linux Enterprise Desktop 11 では、プリンターの管理者としての操作をする場合は、管理者の権限パスワードを設定する必要があります。

● SUSE Linux Enterprise Desktop 11 (x86) の場合

- 1 [コンピュータ] → [他のアプリケーション...] を選択し、[アプリケーションブラウザ] で [Genomeターミナル] を選択します。
- 2 ターミナルウィンドウに次のコマンドを入力します。

```
su
(管理者パスワードを求められた場合は入力)
lppasswd -g sys -a root
(「Enter password」プロンプトの後に、プリンター管理者として権限パスワードを入力)
(「Enter password again」プロンプトの後に、プリンター管理者としての権限パスワードを入力)
```

■ プリンタードライバーをアンインストールする

● Red Hat Enterprise Linux 6 Desktop (x86) の場合

- 1 [アプリケーション] → [システムツール] → [端末] を選択します。
- 2 ターミナルウィンドウに次のコマンドを入力し、印刷キューを削除します。

```
su
(管理者パスワードを求められた場合は入力)
/usr/sbin/lpadmin -x (プリントキュー名を入力)
```

- 3 同じモデルのすべてのキューに、上記のコマンドを実行します。
- 4 ターミナルウィンドウに次のコマンドを入力します。

```
rpm -e fxlinuxprint
```

プリンタードライバーがアンインストールされます。

● SUSE Linux Enterprise Desktop 11 (x86) の場合

- 1 [コンピュータ] → [他のアプリケーション...] を選択し、[アプリケーションブラウザ] で [Genomeターミナル] を選択します。
- 2 ターミナルウィンドウに次のコマンドを入力し、印刷キューを削除します。

```
su
(管理者パスワードを求められた場合は入力)
/usr/sbin/lpadmin -x (プリントキュー名を入力)
```

- 3 同じモデルのすべてのキューに、上記のコマンドを実行します。
- 4 ターミナルウィンドウに次のコマンドを入力します。

```
rpm -e fxlinuxprint
```

プリンタードライバーがアンインストールされます。

●Ubuntu 10.04 (x86) の場合

- 1 [アプリケーション] → [アクセサリ] → [端末] を選択します。
- 2 ターミナルウィンドウに次のコマンドを入力し、印刷キューを削除します。

```
sudo lpadmin -x (プリントキュー名を入力)  
(ユーザーパスワードを入力)
```

- 3 同じモデルのすべてのキューに、上記のコマンドを実行します。
- 4 ターミナルウィンドウに次のコマンドを入力します。

```
sudo dpkg -r fxlinuxprint  
(必要であれば、ユーザーパスワードを入力)
```

プリンタードライバーがアンインストールされます。

ワイヤレス設定を行う (Windows および Mac OS X)

ここには以下の項目を記載しています：

- 「ワイヤレスネットワーク設定を決定する」(121 ページ)
- 「プリンターのワイヤレス設定を行う」(121 ページ)
- 「ワイヤレス設定を再構成する」(130 ページ)

■ ワイヤレスネットワーク設定を決定する

ワイヤレスプリンターをセットアップするには、ワイヤレスネットワークの設定について知る必要があります。設定について詳しくは、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

ワイヤレス設定	ネットワーク名 (SSID)	ワイヤレスネットワークを識別する名前を、半角英数字 32 文字までを入力して指定します。
	通信方式	通信方式をアドホックまたはインフラストラクチャーのいずれかに指定します。
セキュリティ設定	セキュリティ	暗号化方式を使用しない、Mixed mode PSK*、WPA-PSK-TKIP、WPA2-PSK-AES、WEP から選択します。
	送信キー	送信 WEP キー一覧からを指定します。
	WEP キー	暗号化方式に WEP を選択した場合にのみ、ワイヤレスネットワークで使用する WEP キーを指定します。
	パスフレーズ	暗号化方式に、Mixed mode PSK*、WPA-PSK-TKIP、または WPA2-PSK-AES を選択した場合にのみ、半角英数字 8 ～ 63 文字でパスフレーズを指定します。

* Mixed mode PSK では、WPA-PSK-TKIP、WPA-PSK-AES、WPA2-PSK-AES の中から利用可能な暗号化方式が自動的に選択されます。

■ プリンターのワイヤレス設定を行う

ここでは、プリンタ設定ユーティリティ、操作パネル、CentreWare Internet Services を利用してワイヤレス設定を行う方法を説明します。プリンターとワイヤレスネットワーク接続を行うには、オプションの無線 LAN キットを取り付ける必要があります。無線 LAN キットの取り付け方法については、「オプションの無線 LAN キットを取り付ける」(62 ページ) を参照してください。

ワイヤレス設定を行う方法は下記から選択できます。

設定時に使用するもの	プリンタ設定ユーティリティ
	WPS-PBC ^{*1*} ³
	WPS-PIN ^{*2*} ³
	操作パネル
	CentreWare Internet Services

^{*1} WPS-PBC (Wi-Fi® Protected Setup-Push Button Configuration) は、ワイヤレスルーターからアクセスポイントのボタンを押し、操作パネル上で WPS-PBC 設定を実行することによってワイヤレス設定に必要なデバイスを認証、登録する方法です。この設定は、アクセスポイントが WPS に対応している場合にのみ利用できます。

^{*2} WPS-PIN (Wi-Fi Protected Setup-Personal Identification Number) は、プリンターおよびコンピューターに割り当てられた PIN を入力してワイヤレス設定に必要なデバイスを認証、登録する方法です。この設定 (アクセスポイントから実行) は、ご使用のワイヤレスルーターのアクセスポイントが WPS に対応している場合にのみ利用できます。

^{*3} WPS 2.0 に準拠。WPS 2.0 は、以下の暗号方式のアクセスポイントで機能します。Mixed mode PSK、WPA-PSK AES、WPA2-PSK-AES、WPA-PSK-TKIP、Open (セキュリティなし)

注記：

- イーサネットケーブルおよび CentreWare Internet Services 以外の方法でワイヤレス設定を行う場合は、設定を行う前に、プリンターからイーサネットケーブルが抜かれていることを確認してください。

補足：

- 操作パネルでワイヤレス設定を行う前に、コンピューターのワイヤレスネットワーク設定を行う必要があります。詳しくは、ワイヤレス LAN アクセスポイントに付属の取扱説明書を参照するか、コンピューターがワイヤレスアダプターツールを提供している場合はそのツールを使用してワイヤレス設定を行ってください。
- パソコンが WLAN に設定されている場合、ワイヤレスメニューに入るには 4 桁のパスワードを入力する必要があります。

●Printer Setup Utility を使用してワイヤレス設定を行う（Windows のみ）

以下の接続方法を使用してワイヤレスネットワーク設定を行うことができます。

- USB ケーブル
- イーサネットケーブル

ここでは、USB ケーブルを使用して接続する方法を例に説明します。

- 1 本機に付属のドライバー CD キットをコンピューターに挿入します。[ドライバー CD キット] 画面の [トップページ] タブで [管理者ツール] タブをクリックして、[Printer Setup Utility の起動] を選択します。

補足：

- USB ケーブルが接続されていない場合は、USB ケーブルを接続するように注意するポップアップメニューが表示されます。
- 2 [無線 LAN 設定] を選択して、[次へ] をクリックします。



3 [いいえ] を選択して、[次へ] をクリックします。

補足：

- イーサネットケーブルでネットワークに接続されているプリンターとのワイヤレス接続を設定したい場合は、[はい] を選択したあと [次へ] をクリックします。画面の指示に従って設定を行います。



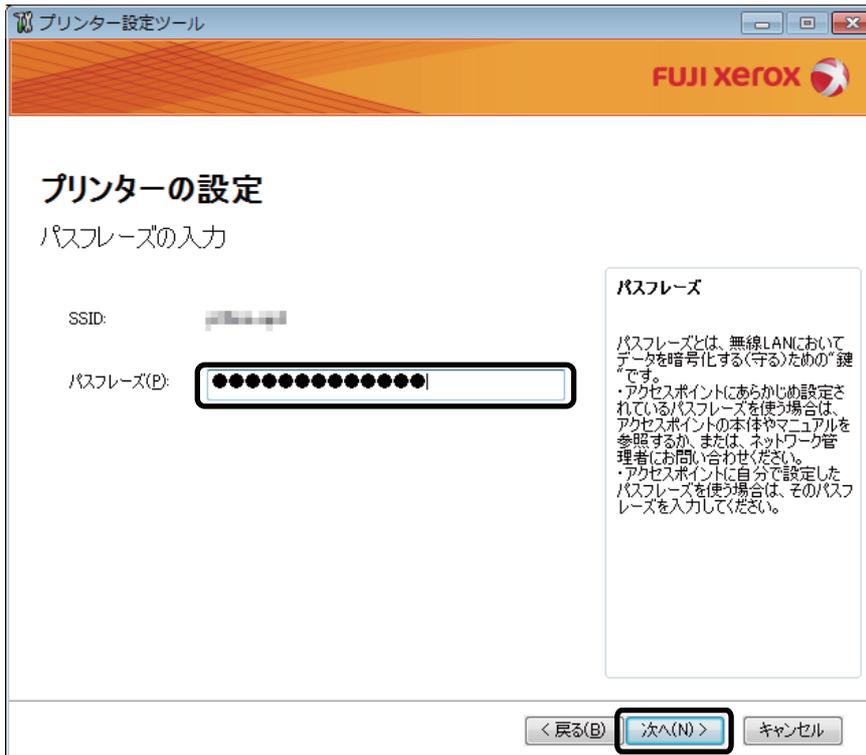
4 [アクセスポイント] リストから、使用したいワイヤレスアクセスポイントを選択して、[次へ] をクリックします。

目的の無線 LAN アクセスポイントがリストにない場合は、そのワイヤレスアクセスポイントが正常に機能していることを確認したあと、[更新] をクリックします。

アクセスポイントがリストされていない場合は、[SSID を直接入力] を選択して、[SSID] テキストボックスにワイヤレスアクセスポイントの SSID を入力します。



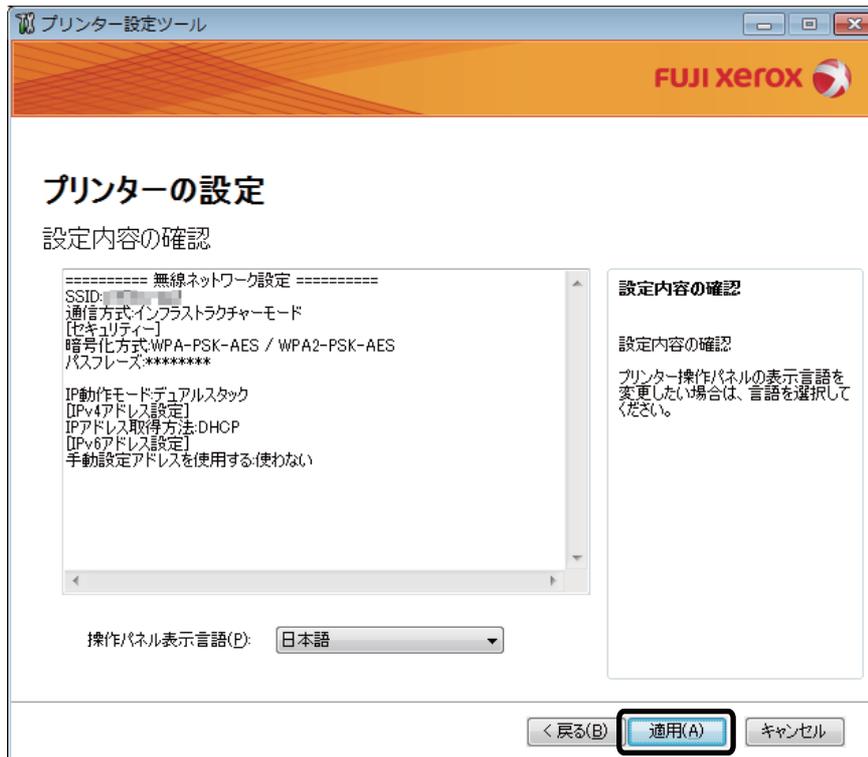
- 5 ネットワークで使われている暗号方式に応じて、テキストボックスにパスフレーズまたは WEP キーを入力したあと、[次へ]をクリックします。



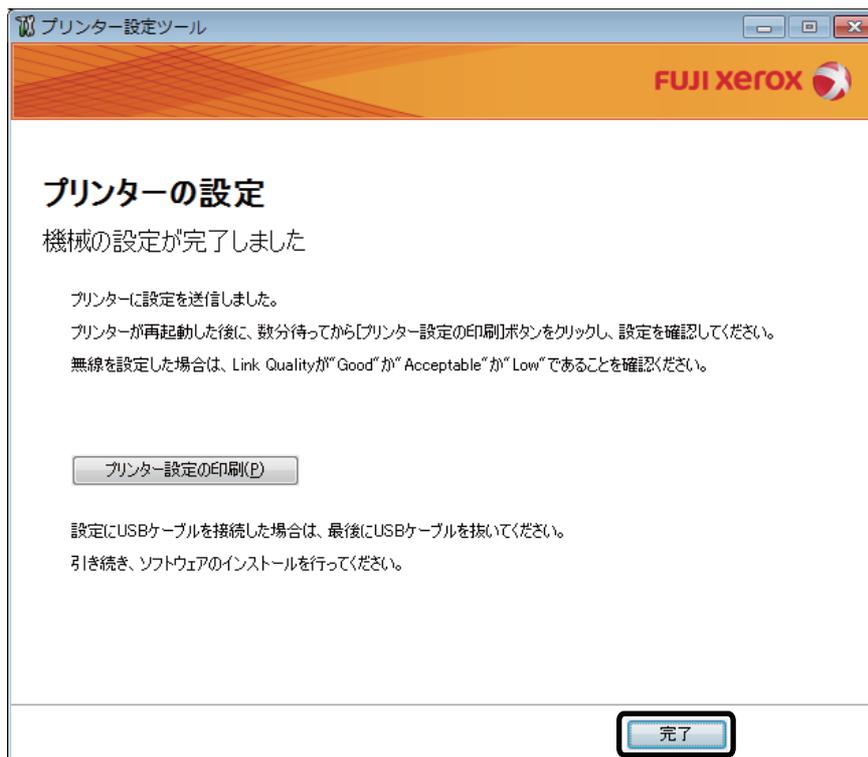
- 6 IP アドレスの設定を行い、[次へ]をクリックします。



7 設定を確認し、[適用]をクリックします。



8 [完了]をクリックして設定を完了します。



●Printer Setup Utility を使用せずにワイヤレス設定を行う

Mac OS X の場合は、ウィザードを使用しない設定でワイヤレス設定を行います。

補足：

- オプションの無線 LAN キットをプリンターに取り付ける必要があります。無線 LAN キットを取り付け方法については、「オプションの無線 LAN キットを取り付ける」(62 ページ) を参照してください。

無線 LAN キットは以下の接続方法で設定できます。

- WPS-PBC
- WPS-PIN
- 操作パネル
- CentreWare Internet Services

WPS-PBC

Push Button Control は操作パネルからのみ開始できます。

補足：

- WPS-PBC (Wi-Fi Protected Setup-Push Button Configuration) は、ワイヤレスルーターからアクセスポイントのボタンを押し、操作パネル上で WPS-PBC 設定を実行することによってワイヤレス設定に必要なデバイスを認証、登録する方法です。この設定は、アクセスポイントが WPS に対応している場合にのみ利用できます。

- 1  (メニュー) ボタンを押します。
- 2 **Wi-Fi ツール** メニューを選択し、 ボタンを押します。
- 3 **ネットワーク** セットを選択し、 ボタンを押します。
- 4 **WPS** セットを選択し、 ボタンを押します。
- 5 **ブックス** ツールを選択し、 ボタンを押します。
- 6 **Wi-Fi** を選択し、 ボタンを押します。
- 7 **WPS が完了しました** というメッセージが表示されたことを確認し、手順 7 の操作から 2 分以内に、ワイヤレス LAN アクセスポイントのボタンを押し始めます。

補足：

- ワイヤレス LAN アクセスポイントでの WPS の操作については、ワイヤレス LAN アクセスポイントに付属の取扱説明書を参照してください。

WPS の操作が成功し、プリンターが再起動したら、ワイヤレス設定は正しく設定されました。

WPS-PIN

WPS-PIN の PIN コードは操作パネルからのみ設定できます。

補足：

- WPS-PIN (Wi-Fi Protected Setup-Personal Identification Number) は、プリンターおよびコンピューターに割り当てられた PIN を入力してワイヤレス設定に必要なデバイスを認証、登録する方法です。この設定（アクセスポイントから実行）は、ご使用のワイヤレスルーターのアクセスポイントが WPS に対応している場合にのみ利用できます。
- WPS-PIN を始める前に、ワイヤレス LAN アクセスポイントのウェブページで PIN を入力する必要があります。詳細については、ワイヤレス LAN アクセスポイントに付属の取扱説明書を参照してください。

-  (メニュー) ボタンを押します。
- ワイヤレスメニューを選択し、 ボタンを押します。
- ネットワーク設定を選択し、 ボタンを押します。
- WPS 設定を選択し、 ボタンを押します。
- PIN 桁数を選択し、 ボタンを押します。
- 表示された 8 桁の PIN コードを書きとめるか PIN Code プリントを選択し、 ボタンを押します。PIN コードが印刷されます。
- 設定完了を選択し、 ボタンを押します。
- WPS 完了というメッセージが表示されたことを確認し、手順 7 で表示された PIN コードをワイヤレス LAN アクセスポイントに入力します。

補足：

- ワイヤレス LAN アクセスポイントでの WPS の操作については、ワイヤレス LAN アクセスポイントに付属の取扱説明書を参照してください。

WPS の操作が成功し、プリンターが再起動したら、ワイヤレス設定は正しく設定されました。

操作パネル

自動 SSID セットアップ

-  (メニュー) ボタンを押します。
- ワイヤレスメニューを選択し、 ボタンを押します。
- ネットワーク設定を選択し、 ボタンを押します。
- 無線 LAN 設定を選択し、 ボタンを押します。
プリンターが自動でワイヤレスネットワーク上のアクセスポイントを検索します。
- 接続したいアクセスポイントを選択し、 ボタンを押します。
接続したいアクセスポイントが一覧に表示されていない場合は、「手動 SSID セットアップ」(128 ページ)に進んでください。

補足：

- 隠れた SSID は表示されないことがあります。SSID が検出されない場合は、ルーターから SSID ブロードキャストを有効化してください。

- WEP キーまたはパスフレーズを入力し、 ボタンを押します。
設定完了というメッセージが表示されます。
- プリンターを再起動し、設定を適用します。
ワイヤレス設定は正しく設定されました。

注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

手動 SSID セットアップ

- 1  (メニュー) ボタンを押します。
- 2 **Wi-Fi** メニューを選択し、 ボタンを押します。
- 3 **ネットワーク** セットアップを選択し、 ボタンを押します。
- 4 **Wi-Fi LAN** セットアップを選択し、 ボタンを押します。
- 5 **SSID** セットアップを選択し、 ボタンを押します。
- 6 SSID を入力し、 ボタンを押します。
- 7 ネットワークモードをお使いの環境によって**インフラストラクチャモード** または **アドホックモード** から選択し、 ボタンを押します。
インフラストラクチャモードを選択した場合は、手順 8 に進んでください。
アドホックモードを選択した場合は、手順 9 に進んでください。
- 8 暗号化方式を **Mixed mode PSK**、**WPA-PSK-TKIP**、**WPA2-PSK-AES**、**WEP** から選択し、 ボタンを押します。

注記：

- ネットワークトラフィックを保護するため、必ずサポートされている暗号化方式を使用してください。

Mixed mode PSK、**WPA-PSK-TKIP**、または **WPA2-PSK-AES** 暗号化を使用するには：

- a 使用したい暗号化方式を選択します。
- b [**パスワード**] テキストボックスにパスワードを入力して、 ボタンを押します。

WEP 暗号化を使用するには：

- a **WEP(64Bit)**、**WEP(128Bit)** を選択して、 ボタンを押します。
- b WEP キーを入力し、 ボタンを押します。
- c 使用したい送信キーを **ジドウ** または **WEP キー 1 ~ WEP キー 4** から選択し、 ボタンを押します。

パスワード / キー / ID セットアップ というメッセージが表示されます。

手順 10 に進みます。

- 9 **WEP** を選択し、 ボタンを押します。

注記：

- ネットワークトラフィックを保護するため、必ずサポートされている暗号化方式を使用してください。

- a WEP キーを入力し、 ボタンを押します。
- b 使用した送信キーを **WEP キー 1 ~ WEP キー 4** から選択し、 ボタンを押します。
パスワード / キー / ID セットアップ というメッセージが表示されます。

- 10 プリンターを再起動し、設定を適用します。

ワイヤレス設定は正しく設定されました。

注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

CentreWare Internet Services

- 1 プリンターの電源が切れており、無線 LAN キットが取り付けられていることを確認します。
- 2 プリンターをイーサネットケーブルでネットワークに接続します。
イーサネットケーブルの接続方法については、「プリンターをコンピューターまたはネットワークに接続する」(80 ページ) を参照してください。

- 3 プリンターの電源を入れます。
- 4 ウェブブラウザにプリンターの IP アドレスを入力して CentreWare Internet Services を起動します。
- 5 [プロパティ] タブをクリックします。
- 6 [無線 LAN] をクリックします。
- 7 [ネットワーク名 (SSID)] テキストボックスに SSID を入力します。
- 8 [通信方式] ドロップダウンメニューから [アドホックモード] または [インフラストラクチャーモード] を選択します。
- 9 [暗号化方式] ドロップダウンメニューの [WEP 128bit HEX (26Byte)], [WEP 128bit Ascii (13Byte)], [WEP 64bit HEX (10Byte)], [WEP 64bit Ascii (5Byte)], [WPA-PSK AES/WPA2-PSK AES], [WPA-PSK TKIP], [Mixed Mode PSK] から暗号化方式を選択し、選択した暗号化方式用の項目を設定します。

注記：

- ネットワークトラフィックを保護するため、必ずサポートされている暗号化方式を使用してください。

補足：

- 各項目の詳細は、CentreWare Internet Services のヘルプを参照してください。

- 10 [新しい設定を適用する] をクリックして設定を適用します。
- 11 プリンターの電源を切り、イーサネットケーブルを抜いて、再度電源を入れます。
ワイヤレス LAN 接続の設定が完了しました。

注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

■ ワイヤレス設定を再構成する

コンピューターからワイヤレス接続でワイヤレス設定を変更するには、次の手順を実行してください。

補足：

- 「プリンターのワイヤレス設定を行う」(121 ページ) でワイヤレス接続設定を完了させてください。
- 下記の設定はネットワークモードが「プリンターのワイヤレス設定を行う」(121 ページ) のインフラストラクチャに設定されている場合に利用できます。

1 プリンターの IP アドレスを確認します。

- a 操作パネルで (メニュー) ボタンを押します。
- b ネット/リストを選択し、 ボタンを押します。
- c プリンター設定リストを選択し、 ボタンを押します。
プリンター設定リストページが印刷されます。
- d プリンター設定リストページの [Network Setup] 下の [IP Address] の隣に記載されている IP アドレスを確認してください。

2 ウェブブラウザにプリンターの IP アドレスを入力して CentreWare Internet Services を起動します。



3 [プロパティ] タブをクリックします。

4 [無線 LAN] をクリックします。

5 プリンターのワイヤレス設定を変更します。

6 [新しい設定を適用する] をクリックして設定を適用します。

7 プリンターを再起動します。

8 コンピューターまたはアクセスポイントのワイヤレス設定を合わせて変更します。

補足：

- コンピューターのワイヤレス設定を変更するには、ワイヤレス LAN アクセスポイントに付属の取扱説明書を参照するか、コンピューターがワイヤレスアダプターツールを提供している場合はそのツールを使用してワイヤレス設定を行ってください。

印刷の基本操作

本章には以下の項目を記載しています：

- 「用紙について」 (132 ページ)
- 「対応用紙」 (134 ページ)
- 「用紙をセットする」 (139 ページ)
- 「用紙サイズと用紙種類を設定する」 (149 ページ)
- 「印刷する」 (150 ページ)
- 「Web Services on Devices (WSD) で印刷する」 (167 ページ)
- 「電子証明書を使用する」 (170 ページ)

用紙について

ここには以下の項目を記載しています：

- 「用紙の使用ガイドライン」(132 ページ)
- 「使用できない用紙」(133 ページ)
- 「用紙の保管ガイドライン」(133 ページ)

適正でない用紙を使用した場合、紙づまりや印字品質の低下、故障、および装置破損の原因になることがあります。本機に適した用紙を使用してください。

■ 用紙の使用ガイドライン

プリンターのトレイはさまざまな用紙サイズ、用紙タイプ、特殊用紙に対応しています。トレイに用紙をセットする際はこれらのガイドラインに従ってください。

- オプションのトレイモジュールは、はがき、往復はがきに対応していません。
- はがき（往復はがきを除く）をトレイ 1 から印刷するときは、オプションのはがきカセットが必要です。
- 封筒やラベルは、手差しトレイから印刷できます。
- 用紙トレイにセットする前に用紙や特殊用紙をよくさばいてください。
- 台紙からラベルを取り外したラベル紙に印刷しないでください。
- 必ず紙の封筒を使用し、窓、金属クリップ、開封部に糊のついた封筒は使用しないでください。
- 封筒は必ず片面印刷してください。
- 封筒印刷時にしわや凹凸ができることがあります。
- 用紙トレイに用紙をセットしすぎないようにしてください。サイドガイドにある用紙上限線を超える量の用紙をセットしないでください。
- 用紙サイズに合わせてサイドガイドを調整してください。
- 紙づまりやしわが頻発する場合、新しい用紙を使用してください。
- コート紙を手差しトレイから印刷するときは、用紙を 1 枚ずつ給紙してください。

警告：

- 電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / 導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。

参照：

- 「トレイ 1 およびオプションのトレイモジュールに用紙を セットする」(140 ページ)
- 「手差しトレイに用紙をセットする」(144 ページ)
- 「手差しトレイに封筒をセットする」(145 ページ)
- 「ユーザー定義用紙に印刷する」(162 ページ)

■ 使用できない用紙

本機では、以下の用紙の使用は推奨しません。

- カーボン紙を使用せずにコピーを作成できる化学処理した用紙（ノンカーボン紙、ノンカーボンコピー用紙（CCP）、カーボン不要（NCR）用紙）。
- 本機を汚すおそれがある化学物質ですでに印刷されている用紙。
- 定着ユニットの温度変化の影響を受ける可能性がある印刷済み用紙。
- 光学式文字認識（OCR）用紙など、±2.5 mm を超える用紙位置合わせ（ページ上の正確な印刷位置）が必要な印刷済み用紙。
ただし、ソフトウェアで用紙の位置合わせを調整すると、このような用紙に正しく印刷できる場合もあります。
- コート紙（イレーザブルボンド紙）、合成紙、横目用紙。
- 端がギザギザの用紙、表面がざらざら、またはきめがある用紙、そり曲がった用紙。
- DIN 19 309 に合致しない、消費財廃棄物を 25% 以上含有する再生紙。
- 複数のパートで構成されている用紙や文書。
- タルク紙や酸性紙に印刷すると、印刷の質が低下する場合があります。（文字が消えたり、しみができたりする場合があります。）

警告：

- 電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / 導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。

■ 用紙の保管ガイドライン

用紙の適切な保管については、給紙の問題やむらのある印刷品質を避けるために次のガイドラインに従ってください。

- 用紙は、温度約 21 °C、相対湿度 40% の環境に保管してください。
- 用紙は比較的湿度が少ない冷暗所に保管してください。ほとんどの用紙は、紫外線 (UV) や可視光線によって損傷しやすくなっています。太陽光や蛍光灯の光に含まれる紫外線は特に用紙品質に悪影響があります。用紙に当たる可視光線の強度、暴露期間は可能な限り小さくしてください。
- 温度および相対湿度を一定に保ってください。
- 屋根裏、キッチン、ガレージ、地下室は印刷用紙の保管場所に適しません。
- 用紙は棚、キャビネットなどに平らに置いて保管してください。
- 用紙を保管、取り扱いする場所では飲食を控えてください。
- プリンターにセットするときまで用紙パッケージを開封しないでください。用紙はもとのパッケージにいれたままにしてください。ほとんどの市販の用紙では、用紙を湿度変化から守るために包装紙に内張りが施されています。
- 用紙は使用するときまで袋に入れておき、使用しない用紙は袋に戻して劣化防止のために再度封をしてください。特殊用紙には、ジッパーの付いたビニール袋に入っているものがあります。
- 用紙パッケージの上に何も置かないでください。

対応用紙

適正でない用紙を使用した場合、紙づまりや印字品質の低下、故障、および装置破損の原因になることがあります。本機に適した用紙を使用してください。

注記：

- 水、雨、蒸気などの水分により、印刷面の画像がはがれることがあります。詳しくは弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にお問い合わせください。

■ 使用できる用紙

本機でご利用いただける用紙タイプは次のとおりです。

手差しトレイ

用紙サイズ	A4 たて (210 × 297 mm) B5 たて (182 × 257 mm) B6 たて (128 × 182mm) A5 たて (148 × 210 mm) レター たて (8.5 × 11 インチ) Executive たて (7.25 × 10.5 インチ) Folio たて (8.5 × 13 インチ) リーガル たて (8.5 × 14 インチ) はがき たて (100 × 148 mm) 往復はがき たて (148 × 200 mm) 封筒長形 3 号 たて (120 × 235 mm) 封筒洋長形 3 号 (120 × 235 mm) 封筒洋形 2 号 たて (114 × 162 mm) 封筒洋形 3 号 たて (98 × 148 mm) 封筒洋形 4 号 たて (105 × 235 mm) ユーザー定義 ^{*1} ： 幅：76.2 ~ 215.9 mm (3 ~ 8.5 インチ) 長さ：127 ~ 355.6 mm (5 ~ 14 インチ)
用紙種類	上質紙 普通紙 再生紙 厚紙 1 (106 ~ 163 g/m ²) 厚紙 2 (164 ~ 216 g/m ²) 穴あき紙 ラベル紙 コート紙 1 (95 ~ 105 g/m ²) コート紙 2 (106 ~ 163 g/m ²) コート紙 3 (164 ~ 216 g/m ²) 封筒 はがき レターヘッド 色紙
用紙容量	標準紙 150 枚 ^{*2}

^{*1}: XML Paper Specification (XPS) ドライバーおよび Mac OS X 用プリンタードライバーは、ユーザー定義用紙サイズに対応していません。

^{*2}: 当社 P 紙 (64 g/m²) を使用した場合

トレイ 1 / オプションのトレイモジュール

用紙サイズ	A4 たて (210 × 297 mm) B5 たて (182 × 257 mm) A5 たて (148 × 210 mm) レター たて (8.5 × 11 インチ) Executive たて (7.25 × 10.5 インチ) Folio たて (8.5 × 13 インチ) リーガル たて (8.5 × 14 インチ) はがき たて (100 × 148 mm) * ¹ 往復はがき たて (148 × 200 mm) * ² ユーザー定義 * ³ : 幅 : 148 ~ 215.9 mm (5.83 ~ 8.5 インチ) 長さ : 210 ~ 355.6 mm (8.27 ~ 14 インチ)
用紙種類	上質紙 普通紙 再生紙 厚紙 1 (106 ~ 163 g/m ²) 厚紙 2 (164 ~ 216 g/m ²) 穴あき紙 コート紙 1 (95 ~ 105 g/m ²) コート紙 2 (106 ~ 163 g/m ²) コート紙 3 (164 ~ 216 g/m ²) レターヘッド 色紙 はがき * ¹ * ²
用紙容量	標準紙 550 枚 * ⁴

*¹: トレイ 1 のみ対応しています。はがきをトレイ 1 から印刷するときは、オプションのはがきカセットが必要です。(トレイ 1 の標準のカセットをはがきカセットに入れ替える必要があります。)

*²: トレイ 1 のみ対応しています。往復はがきをトレイ 1 から印刷するときは、標準のカセットを使用します。

*³: XML Paper Specification (XPS) ドライバーおよび Mac OS X 用プリンタードライバーは、ユーザー定義用紙サイズに対応していません。

*⁴: 当社 P 紙 (64 g/m²) を使用した場合

●両面印刷ができる用紙

用紙サイズ	A4 たて (210 × 297 mm) B5 たて (182 × 257 mm) A5 たて (148 × 210 mm) レター たて (8.5 × 11 インチ) Executive たて (7.25 × 10.5 インチ) Folio たて (8.5 × 13 インチ) リーガル たて (8.5 × 14 インチ) ユーザー定義*： 幅：148 ~ 215.9 mm (5.5 ~ 8.5 インチ) 長さ：210 ~ 355.6 mm (8.27 ~ 14 インチ)
用紙種類	上質紙 普通紙 再生紙 厚紙 1 (106 ~ 163 g/m ²) 穴あき紙 コート紙 1 (95 ~ 105 g/m ²) レターヘッド 色紙

*: XML Paper Specification (XPS) ドライバーおよび Mac OS X 用プリンタードライバーは、ユーザー定義用紙サイズに対応していません。

補足：

- たて、よこは用紙送り方向を示し、たては短辺方向送りを意味します。
- 普通紙については、操作パネルでメンテナンスモード下のヨウシユルイ ヲウケイ (ウズ^レ またはアツ^レ) を選択して用紙坪量を選択できます。ヨウシユルイ ヲウケイを選択すると、プリンターでは普通紙にその設定が使用されます。

参照：

- 「トレイ 1 およびオプションのトレイモジュールに用紙をセットする」(140 ページ)
- 「トレイ 1 およびオプションのトレイモジュールにレターヘッドをセットする」(142 ページ)
- 「トレイ 1 にはがき、往復はがきをセットする」(142 ページ)
- 「手差しトレイに用紙をセットする」(144 ページ)
- 「手差しトレイに封筒をセットする」(145 ページ)
- 「手差しトレイにレターヘッドをセットする」(146 ページ)
- 「手差しトレイにはがき、往復はがきをセットする」(147 ページ)

プリンタードライバーで選択した用紙サイズ、用紙種類と異なる用紙を使用したり、不適切な用紙トレイに用紙をセットしたりすると、紙づまりの原因となります。印刷が正しく行われるよう、正しい用紙サイズ、用紙種類、および用紙トレイを選択してください。

■ 標準紙または使用確認済みの用紙

本機の標準紙、または使用できることを確認している用紙の一部を紹介します。

一般的に使われる用紙（普通紙）に印刷する場合は、規格に合致した用紙を使用してください。より鮮明に印刷するために、弊社では次の表に記載している標準紙を推奨しています。これ以外の用紙については、弊社プリンターサポートデスク、または販売店へお問い合わせください。

	用紙名 (商品コード (冊))	用紙サイズ	坪量	用紙種類	補足
標準紙	P 紙 (GAAA6395)	A4	64 g/m ²	普通紙	社内配布資料や一般事務用など、業務系オフィスから一般オフィスまで幅広く活用いただける用紙です。
	C ² 紙 (V436)	A4	70 g/m ²	普通紙	フルカラーとモノクロの両方を鮮やかに表現します。不透明度が高く、裏写りが少ない見やすさです。
対応紙	P 紙 (GAAA6397)	B5	64 g/m ²	普通紙	社内配布資料や一般事務用など、業務系オフィスから一般オフィスまで幅広く活用いただける用紙です。
	FR 紙 (GAAA4636)	A4	64 g/m ²	再生紙	環境配慮型パルプ（植林木パルプ 50%+古紙パルプ 50%）を原料とした用紙です。資源循環や環境保全の観点から、「森のリサイクル」による植林木配合と、「紙のリサイクル」による古紙配合のバランスを考慮した新コンセプト商品です。
	G70 (GAAA5890)	A4	67 g/m ²	再生紙	古紙パルプを 70%と多く配合したリサイクルコピー / プリンター用紙です。
	GR100 (GAAA6378)	A4	67 g/m ²	再生紙	古紙パルプ配合率：100%、ISO 白色度 70% のグリーン購入法適合（総合評価値：85）用紙です。
	GR100 (GAAA6380)	B5	67 g/m ²	再生紙	古紙パルプ配合率：100%、ISO 白色度 70% のグリーン購入法適合（総合評価値：85）用紙です。
	C ^{2r} 紙 (GAAA0390)	A4	70 g/m ²	再生紙	古紙パルプを 70% 配合の再生紙で、不透明度が高く、裏写りが少ない見やすさです。
	C ^{2r} 紙 (GAAA0392)	B5	70 g/m ²	再生紙	古紙パルプを 70% 配合の再生紙で、不透明度が高く、裏写りが少ない見やすさです。
	J 紙 (V649)	A4	82 g/m ²	上質紙	企画書や色見本など、幅広く使用できる上質紙です。
	J 紙 (V651)	B5	82 g/m ²	上質紙	企画書や色見本など、幅広く使用できる上質紙です。
	JD 紙 (V595)	A4	98 g/m ²	上質紙	カタログや冊子などに幅広く活用できる両面用紙です。
	JD 紙 (V597)	B5	98 g/m ²	上質紙	カタログや冊子などに幅広く活用できる両面用紙です。
	JD コート 104 (GAAA0565)	A4	104 g/m ²	コート紙 (両面コート)	写真タッチの表現をつややかに引き立てる、光沢タイプの両面用紙です。手差しトレイを使用して一枚ずつ印刷します。
	Ncolor081 (GAAA1878)	A4	81 g/m ²	上質紙	ナチュラルな高白色度と高不透明性で、カラープリント / コピーの幅広い用途に対応します。優れた長期保存性です。
	Ncolor104 (GAAA1882)	A4	104 g/m ²	上質紙	ナチュラルな高白色度と高不透明性で、カラープリント / コピーの幅広い用途に対応します。優れた長期保存性です。
	Ncolor127 (GAAA3384)	A4	127 g/m ²	上質紙	ナチュラルな高白色度と高不透明性で、カラープリント / コピーの幅広い用途に対応します。優れた長期保存性です。
	Ncolor157 (GAAA1886)	A4	157 g/m ²	上質紙	ナチュラルな高白色度と高不透明性で、カラープリント / コピーの幅広い用途に対応します。優れた長期保存性です。
Ncolor209 (GAAA1889)	A4	209 g/m ²	上質紙	ナチュラルな高白色度と高不透明性で、カラープリント / コピーの幅広い用途に対応します。優れた長期保存性です。	
特殊紙	ラベル用紙 A4 (ノーカット) (V862)	A4	-	ラベル紙	ダイレクトメールや請求書発送用などの宛名ラベルが、簡単に作成できるラベル用紙です。
	ラベル用紙 A4 (20 面カット) (V860)	A4	-	ラベル紙	ダイレクトメールや請求書発送用などの宛名ラベルが、簡単に作成できるラベル用紙です。

用紙名 (商品コード (冊))	用紙サイズ	坪量	用紙種類	補足
DT 名刺用紙 N (ホワイト) (GAAA6177)	A4	190 g/m ²	上質紙	2色ラインナップされており、お好みの名刺を作成できます。
DT 名刺用紙 N (クリーム) (GAAA6178)	A4	190 g/m ²	上質紙	2色ラインナップされており、お好みの名刺を作成できます。
N Color 封筒 (GAAA4244)	洋長形 3号 (120 × 235 mm)	-	封筒	カラープリンターで直接プリントが可能です。 プリンター内部でしわや折れが発生することが少ない封筒です。
N Color 封筒 (GAAA4245)	長形 3号 (120 × 235 mm)	-	封筒	カラープリンターで直接プリントが可能です。 プリンター内部でしわや折れが発生することが少ない封筒です。
官製はがき	はがき	190 g/m ²	はがき	
ハガキ用紙 (通常用) (V423)	A4	190 g/m ²	はがき	通常用は A4 にハガキ 4 枚分 7 桁の郵便番号欄がプレプリントされたミシン目入りの用紙です。
ハガキ用紙 (往復用) (V424)	A4	190 g/m ²	はがき	往復用は A4 にハガキ 2 枚分 7 桁の郵便番号欄がプレプリントされたミシン目入りの用紙です。
カラーペーパー ・クリーム (GAAA5910)	A4	64 g/m ²	再生紙	中・低速から高速機まで、幅広い適性をもつカラーペーパーです。
カラーペーパー ・ライトブルー (GAAA5911)	A4	64 g/m ²	再生紙	中・低速から高速機まで、幅広い適性をもつカラーペーパーです。
カラーペーパー ・ピンク (GAAA5912)	A4	64 g/m ²	再生紙	中・低速から高速機まで、幅広い適性をもつカラーペーパーです。
カラーペーパー ・グリーン (GAAA5913)	A4	64 g/m ²	再生紙	中・低速から高速機まで、幅広い適性をもつカラーペーパーです。
W-Paper (GAAA6373)	A4	64 g/m ²	上質紙	白色度の高い上質紙で、社内文書や社外向けプレゼンテーション資料に高級感をもたせることができます。裏写りも目立たず両面プリントにも適しています。また、「エコ商品ねっと」対応で環境面も配慮された用紙です。

用紙をセットする

用紙を正しくセットすることは紙づまりの防止につながります。

用紙をセットする前に、用紙の推奨印刷面を確認してください。通常、この情報は用紙のパッケージに記載されています。

■ 容量

トレイ 1 およびオプションのトレイモジュールの容量は次のとおりです。

- 標準紙 550 枚*

手差しトレイの容量は次のとおりです。

- 標準紙 150 枚*

*: 当社 P 紙 (64 g/m²) を使用した場合

■ 用紙の寸法

トレイ 1 およびオプションのトレイモジュールでは、下記寸法におさまる用紙が利用可能です。

- 幅：148 mm (5.83 インチ) ～ 215.9 mm (8.5 インチ)
- 長さ：210 mm (8.27 インチ) ～ 355.6 mm (14 インチ)

補足：

- トレイ 1 では、はがき、往復はがきが利用可能です。はがき（往復はがきを除く）をトレイ 1 にセットする場合は、オプションのはがきカセットが必要です。

手差しトレイでは、下記寸法におさまる用紙が利用可能です。

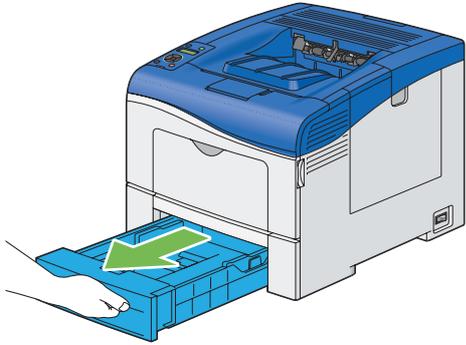
- 幅：76.2 mm (3 インチ) ～ 215.9 mm (8.5 インチ)
- 長さ：127 mm (5 インチ) ～ 355.6 mm (14 インチ)

■ トレイ 1 およびオプションのトレイモジュールに用紙をセットする

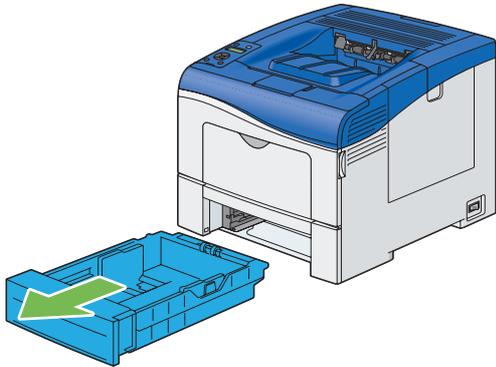
補足：

- 紙づまり防止のため、印刷中にはトレイを取り外さないでください。
- 本機では必ずレーザープリント用紙を使用し、インクジェットプリント用紙は使用しないでください。

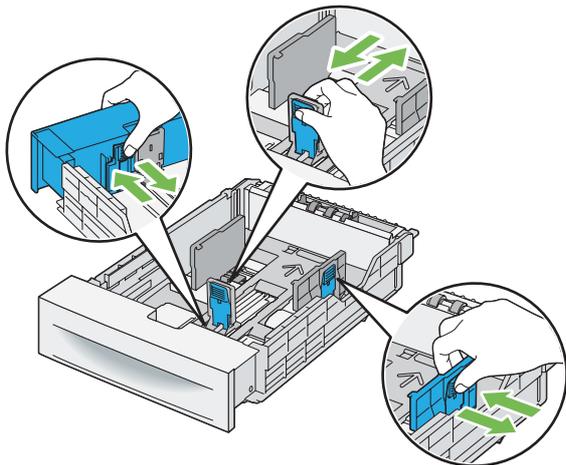
- 1 プリンターからトレイ 1 を 200 mm ほど引き出します。



- 2 両手でトレイをつかんで、プリンターから取り外します。



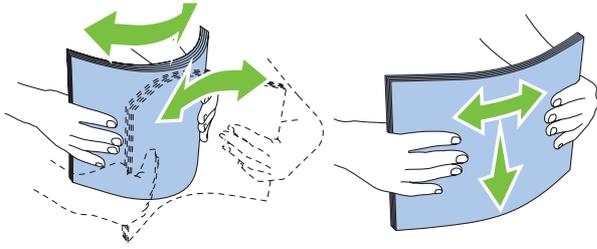
- 3 用紙ガイドを調整します。



補足：

- リーガルサイズやユーザー定義サイズの用紙をセットする場合は、トレイ延長部のレバーをつまみながらスライドさせてください。

4 用紙をセットする前に、用紙をほぐし、よくさばきます。平らな面で用紙の四辺を整えます。

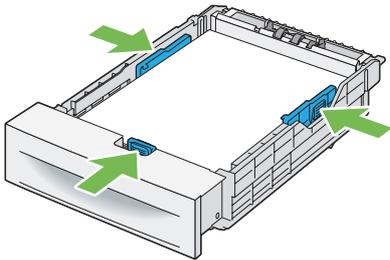


5 用紙は、推奨印刷面を上にした状態で用紙トレイにセットします。

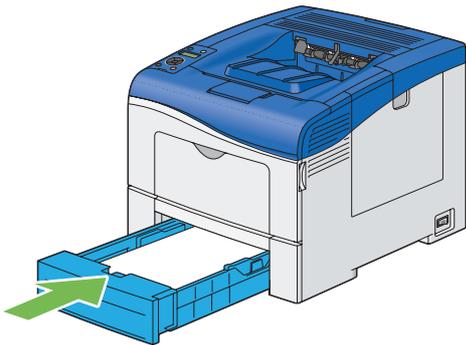
補足：

- トレイの用紙上限線を超えないでください。トレイに用紙をセットしすぎると紙づまりの原因となります。
- コート紙をセットする場合は、1枚ずつセットしてください。

6 用紙ガイドを用紙の辺に合わせます。

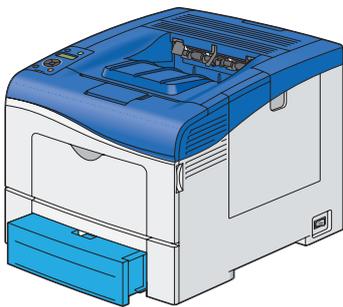


7 ガイドがしっかりと調節されたことを確認し、トレイをプリンターに挿入します。



補足：

- トレイ前面を延長している場合、プリンターに挿入したときにトレイが収まりきらない状態になります。

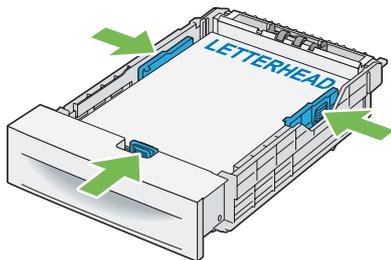


8 操作パネルで適切な用紙サイズを選択し、**OK** ボタンを押します。

9 適切な用紙種類を選択し、**OK** ボタンを押します。

トレイ 1 およびオプションのトレイモジュールにレターヘッドをセットする

トレイ 1 およびオプションのトレイモジュールを使用する場合は、レターヘッドや穴あき用紙の印刷面を上にして上辺が先にプリンターに入るようにセットしてください。



トレイ 1 にはがき、往復はがきをセットする

補足：

- はがき、往復はがきに印刷する場合は、最適な印刷結果を得るため、必ずプリンタードライバーでそれぞれの設定を指定してください。
- 「かもめーる」や年賀状などの再生紙はがきは、使用できない場合があります。
- はがき（往復はがきを除く）をセットする場合は、オプションのはがきカセットが必要です。
- はがき、往復はがきは、オプションのトレイモジュール（トレイ 2）では使用できません。

●往復はがき（148 × 200 mm）をセットする場合

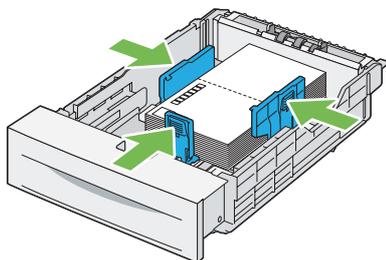
注記：

- 往復はがきの種類によっては、給紙ローラーに汚れが付着し、紙づまりを起こしたり斜めに印刷される場合があります。この場合は、給紙ローラーの清掃をしてください。清掃については「トレイ 1 の給紙ローラーを清掃する」（279 ページ）を参照してください。
- 往復はがきをセットするときは、往復はがきがカールしていないことを確認してください。カールしている状態でセットすると、用紙送りや印刷が正しくできない場合があります。カールしている場合は、セットするはがきの枚数を減らしてください。
- 折り目の大きい往復ハガキの場合、斜めに印刷される場合があります。

補足：

- 往復はがきに印刷するときは、標準のカセットを使用してください。
- 標準のカセットには、往復はがきが 200 枚までセットできます。

往復はがきの印刷面を上にして、右辺が先に入るように往復はがきをセットします。



●はがきをセットする場合（オプションのはがきカセットが必要です）

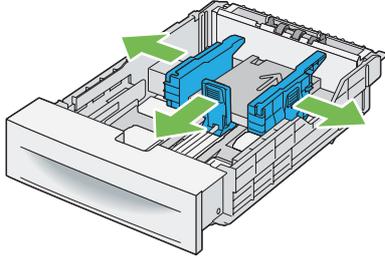
注記：

- はがきは、幅が同一のものをセットしてください。幅が不ぞろいのはがきが混在すると、斜めに印刷される場合があります。
- はがきの種類によっては、給紙ローラーに汚れが付着し、紙づまりを起こしたり斜めに印刷される場合があります。この場合は、給紙ローラーの清掃をしてください。清掃については「トレイ 1 の給紙ローラーを清掃する」（279 ページ）を参照してください。
- はがきをセットするときは、はがきがカールしていないことを確認してください。カールしている状態でセットすると、用紙送りや印刷が正しくできない場合があります。カールしている場合は、セットするはがきの枚数を減らしてください。

補足：

- オプションのはがきカセットには、はがきが 150 枚までセットできます。
- はがきカセットにセットできるはがきの寸法は次の通りです。
幅：100 ～ 107 mm
長さ：148 ～ 154 mm

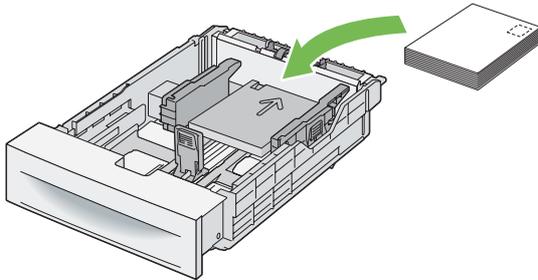
1 はがきカセットの用紙ガイドを広げます。



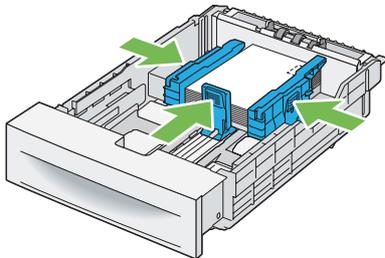
2 はがきの印刷面を上にして、上辺が先に入るようにセットします。

補足：

- 150 枚までセットできます。
 - 往復はがきはセットできません。
- 例：白紙面に印刷する場合、白紙面を上にしてします。

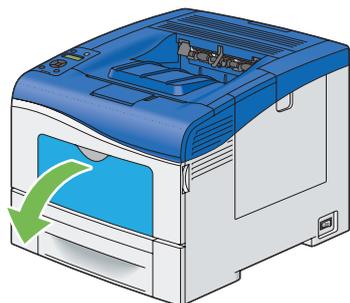


3 用紙ガイドをはがき側面に沿わせませす。

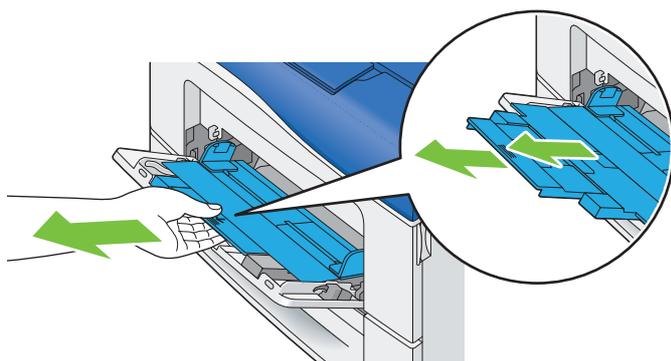


■ 手差しトレイに用紙をセットする

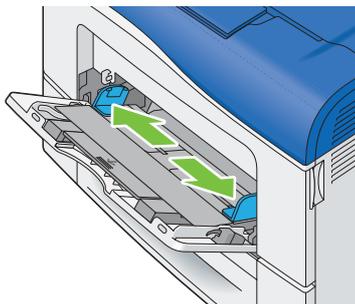
- 1 手差しトレイのカバーをゆっくりと引いて開きます。



- 2 必要に応じて延長トレイを広げます。



- 3 サイドガイドをトレイの端までスライドさせます。サイドガイドは完全に広げてください。



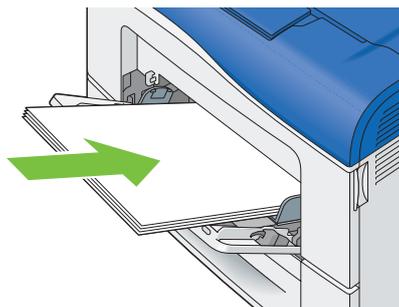
- 4 用紙の印刷面を上にして上辺から先に入るように手差しトレイにセットします。

注記：

- コート紙をセットする場合は、用紙を1枚ずつ給紙してください。複数の用紙をセットすると、紙づまりが起り、プリンターが故障する可能性があります。
- はがきなどの厚い紙に印刷する場合で、用紙がプリンターに送られないときは、用紙の先端を上向きにカールさせてからセットしてください。ただし、用紙を曲げすぎたり、折れ目をつけてしまうと、紙づまりの原因となります。

補足：

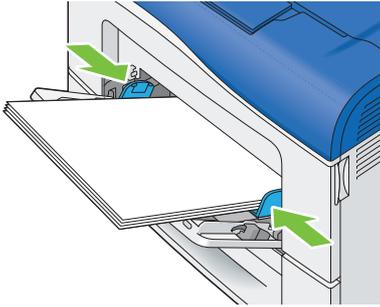
- 用紙を手差しトレイに無理やり押し込まないでください。



5 両方のサイドガイドを用紙の辺に合わせて軽く当たるまでスライドさせます。

補足：

- 用紙を手差しトレイに無理やり押し込まないでください。



6 操作パネルで適切な用紙サイズを選択し、**OK** ボタンを押します。

補足：

- ドライバーの設定を使用する場合は、「ドライバーサイズ」を選択してください。

7 適切な用紙種類を選択し、**OK** ボタンを押します。

手差しトレイに封筒をセットする

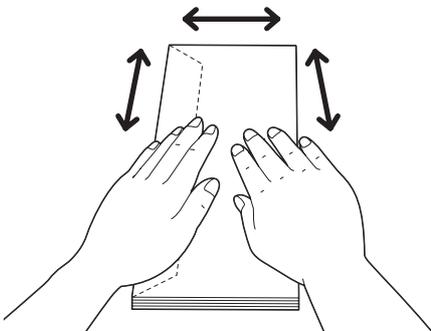
下記のガイドラインに従って、封筒を手差しトレイにセットしてください。

注記：

- 窓付きの封筒、裏地がコーティングされた封筒、糊のついた封筒は使用しないでください。紙づまりやプリンターの損傷の原因となるおそれがあります。

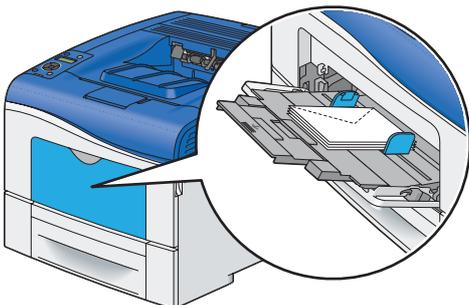
補足：

- 手差しトレイに設定できる封筒の高さ（枚数）は最大 15 mm（0.59 インチ）（15 枚）です。
- 封筒をパッケージから取り出してすぐに手差しトレイにセットしないと、封筒が反って（カールして）しまう可能性があります。紙づまりを防止するため、手差しトレイにセットする際には、次のように封筒全体をしっかりと押さえて平らにしてください。



●封筒洋長形 3 号 / 封筒洋形 2 号 / 封筒洋形 3 号 / 封筒洋形 4 号

封筒を、たて方向に、フラップを閉じて印刷面を上にした状態でセットします。プリンターに向かい合ったときにフラップが左側になるようにしてください。

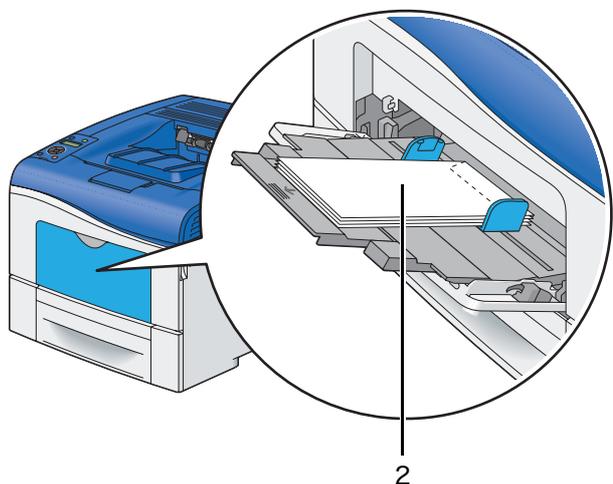
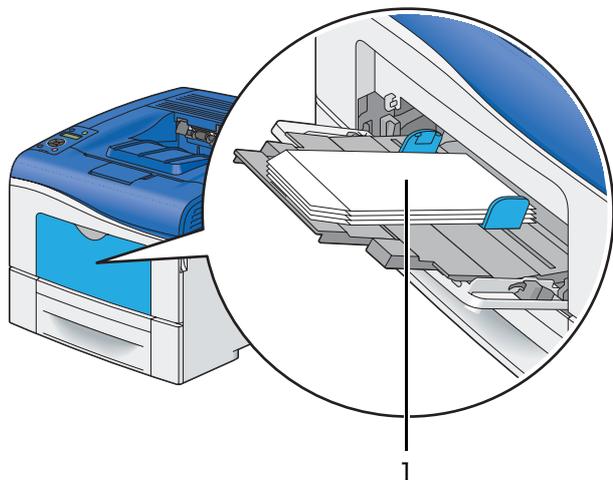


●封筒長形 3号

封筒を、縦方向に、フラップを開くか閉じて、印刷面を上にした状態でセットします。

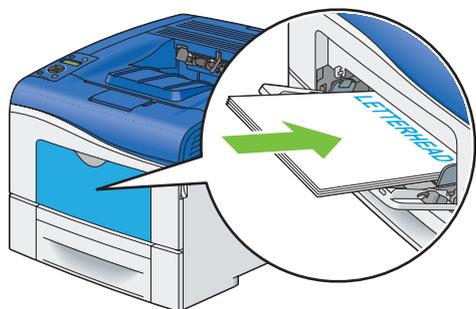
プリンターに向かい合ったときに、開いたフラップの場合は1のように、閉じたフラップの場合は2のようにセットしてください。

1の方向で印刷する場合、排出された封筒が揃わないことがあります。その場合は、2の方向にセットしてください。



手差しトレイにレターヘッドをセットする

手差しトレイを使用する場合は、レターヘッドや穴あき用紙の印刷面を上にして上辺が先にプリンターに入るようにセットしてください。



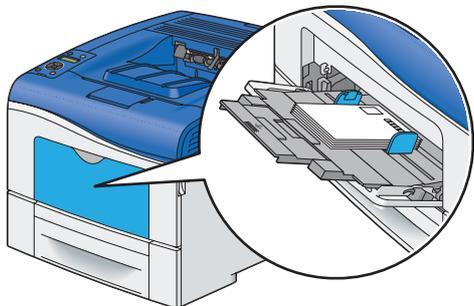
手差しトレイにはがき、往復はがきをセットする

補足：

- 手差しトレイには、はがき、往復はがきが 50 枚までセットできます。
- はがき、往復はがきをセットするときは、はがき、往復はがきがカールしていないことを確認してください。

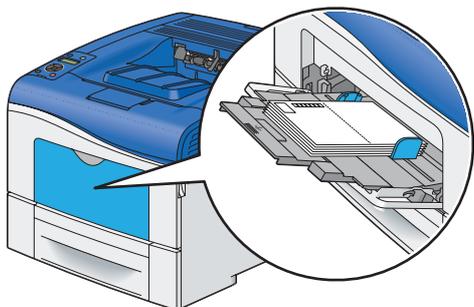
●はがき

はがきの印刷面を上にして上辺が先にプリンターに入るようにセットしてください。



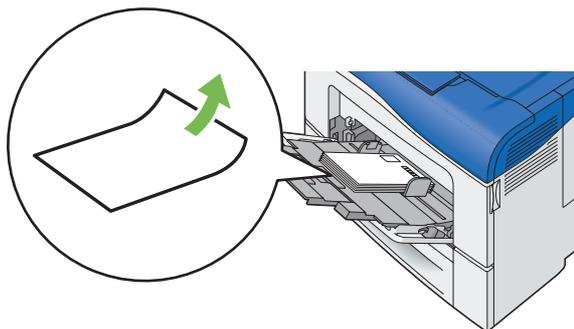
●往復はがき

往復はがきの印刷面を上にして右辺が先にプリンターに入るようにセットしてください。



注記：

- はがき、往復はがきを印刷する場合で、用紙がプリンターに送られないときは、用紙の先端を上向きにカールさせてからセットしてください。ただし、用紙を曲げすぎたり、折れ目をつけてしまうと、紙づまりの原因となります。



手差しトレイを使用する

- 1つのプリントジョブに対しては単一のサイズおよび種類の用紙のみをセットしてください。
- 最高の印刷品質を実現するためには、レーザープリンター向けの上質紙を使用してください。用紙のガイドラインについては、「用紙の使用ガイドライン」(132 ページ)を参照してください。
- 手差しトレイの印刷時に、まだ手差しトレイに用紙がある状態で用紙を追加したり取り除いたりしないでください。紙づまりの原因となるおそれがあります。
- 用紙は推奨印刷面を上にした状態で上辺が先に手差しトレイに入るようにセットしてください。
- 手差しトレイの上に物を置かないでください。また、手差しトレイを押したり余分な力を加えないでください。
- 手差しトレイ上のアイコンは、用紙のセット方法や封筒を印刷する際のセット方向を示しています。

■ トレイを連結する

本機にオプションのトレイモジュールを取り付けている場合、同じサイズ、同じ種類の用紙をセットするとトレイが自動的に連結されます。1つめのトレイの用紙がなくなると、次のトレイが使用されます。

補足：

- 各トレイには、サイズと種類が同一の用紙をセットしてください。
- 手差しトレイは他のトレイと連結できません。

選択したトレイにサイズと種類が同じ用紙をセットしたら、それぞれのトレイの**ヨウシ セッテイ**で**ヨウシ シユリ**を選択してください。

トレイの連結を無効にするには、いずれかのトレイの用紙種類を異なる用紙サイズに変更してください。

補足：

- それぞれのトレイに異なる種類の同じサイズの用紙がセットされている場合、プリンタードライバーのプロパティまたは環境設定で用紙の種類が指定されていないときは、2つのトレイが自動的に連結されます。

用紙サイズと用紙種類を設定する

用紙をトレイにセットしたら、印刷前に操作パネルで用紙サイズと用紙種類を設定してください。

参照：

- ・「操作パネルのメニューについて」(184 ページ)

ここには以下の項目を記載しています：

- ・「用紙サイズを設定する」(149 ページ)
- ・「用紙種類を設定する」(149 ページ)

■ 用紙サイズを設定する

- 1 操作パネルで  (メニュー) ボタンを押します。
- 2 **303** トレイ **セッテ**を選択し、 ボタンを押します。
- 3 任意のトレイを選択し、 ボタンを押します。

補足：

- ・ **73** トレイを選択した場合は、デフォルトで**73** セッテモードが**ド** **ライバ** セッテ **1** に設定されています。操作パネルで用紙サイズと用紙種類を設定するには、**73** セッテモードを**ワカ** **礼** **カ** **シテ**に設定してください。

- 4 **303** **サイズ** を選択し、 ボタンを押します。
- 5 セットした用紙にあった用紙サイズを選択し、 ボタンを押します。

■ 用紙種類を設定する

注記：

- ・ 用紙種類の設定はトレイに実際にセットした用紙と一致させる必要があります。一致していない場合、印刷品質の問題が発生するおそれがあります。

- 1 操作パネルで  (メニュー) ボタンを押します。
- 2 **303** トレイ **セッテ**を選択し、 ボタンを押します。
- 3 任意のトレイを選択し、 ボタンを押します。

補足：

- ・ **73** トレイを選択した場合は、デフォルトで**73** セッテモードが**ド** **ライバ** セッテ **1** に設定されています。操作パネルで用紙サイズと用紙種類を設定するには、**73** セッテモードを**ワカ** **礼** **カ** **シテ**に設定してください。

- 4 **303** **シム**を選択し、 ボタンを押します。
- 5 セットした用紙にあった用紙種類を選択し、 ボタンを押します。

印刷する

ここでは、コンピューターから文書を印刷する方法およびジョブを中止する方法を説明します。

以下の項目を記載しています：

- 「プリントジョブを送信する」(150 ページ)
- 「プリントジョブを中止する」(151 ページ)
- 「蓄積印刷機能を使用する」(152 ページ)
- 「PDF ファイルを PDF Bridge を使用して印刷する (Windows のみ)」(154 ページ)
- 「印刷オプションを選択する」(158 ページ)
- 「ユーザー定義の用紙に印刷する」(161 ページ)
- 「ユーザー制限」(164 ページ)
- 「プリントジョブの状態を確認する」(165 ページ)
- 「レポートページを印刷する」(165 ページ)
- 「プリンター設定」(166 ページ)

■ プリントジョブを送信する

プリンタードライバーは、印刷の各機能に対応しています。アプリケーションから [印刷] を選択すると、プリンタードライバーのウィンドウが開きます。印刷するファイルに適した設定をします。ドライバーから選択した印刷設定は、操作パネルから選択されたデフォルト設定に優先します。

[印刷] ダイアログボックスから [詳細設定] をクリックすると、印刷設定を変更することができます。プリンタードライバーウィンドウの使い方がわからない場合は、ヘルプを参照してください。

一般的な Microsoft® Windows® アプリケーションから印刷ジョブを実行するには：

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 アプリケーションのメニューから [印刷] を選択します。
- 3 ダイアログボックスで正しいプリンターが選択されているか確認します。必要に応じて印刷設定を変更してください (印刷対象ページや部数など)。
- 4 [詳細設定] をクリックして最初の画面では変更できない印刷設定を変更し、[OK] をクリックします。
- 5 [印刷] をクリックして、選択したプリンターにジョブを送信します。

■ プリントジョブを中止する

ジョブの中止にはいくつかの方法があります。

ここには以下の項目を記載しています：

- ・「操作パネルからジョブを中止する」(151 ページ)
- ・「Windows が動作するコンピューターからジョブを中止する」(151 ページ)

操作パネルからジョブを中止する

印刷開始後にジョブを中止するには：

- 1  (プリント中止) ボタンを押します。
印刷が中止されるのは現在印刷しているジョブのみです。後続のジョブは引き続きすべて印刷されます。

Windows が動作するコンピューターからジョブを中止する

● タスクバーからジョブを中止する

印刷するジョブを送信すると、小さなプリンターアイコンがタスクバーの右端に表示されます。

- 1 プリンターアイコンをダブルクリックします。
プリントジョブの一覧がプリンターウィンドウに表示されます。
- 2 中止するジョブを選択します。
- 3 キーボードの **Delete** キーを押します。
- 4 [プリンター] ダイアログボックスで [はい] をクリックしてプリントジョブを中止します。

● デスクトップからジョブを中止する

- 1 [スタート] → [プリンタと FAX] (Windows XP の場合) をクリックします。
[スタート] → [プリンタと FAX] (Windows Server[®] 2003 の場合) をクリックします。
[スタート] → [デバイスとプリンター] (Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合) をクリックします。
[スタート] → [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンタ] (Windows Vista[®] および Windows Server 2008 の場合) をクリックします。

デスクトップ画面の左下隅を右クリックし、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [デバイスとプリンター] をクリックします (Windows 8 の場合)。

デスクトップ画面の左下隅を右クリックし、[コントロールパネル] → [ハードウェア] → [デバイスとプリンター] をクリックします (Windows Server 2012 の場合)。

利用可能なプリンターの一覧が表示されます。

- 2 プリントジョブ送信時に選択したプリンターをダブルクリックします。
プリントジョブの一覧がプリンターウィンドウに表示されます。
- 3 中止するジョブを選択します。
- 4 キーボードの **Delete** キーを押します。
- 5 [プリンター] ダイアログボックスで [はい] をクリックしてプリントジョブを中止します。

■ 蓄積印刷機能を使用する

プリンターへのジョブ送信時、プリンターのメモリーまたはハードディスクにジョブを蓄積させるかをプリンタードライバーで指定できます。そのジョブを印刷する準備ができたときに、プリンターの操作パネルメニューを使用して、メモリーまたはハードディスク内の中から印刷したいジョブを指定します。

補足：

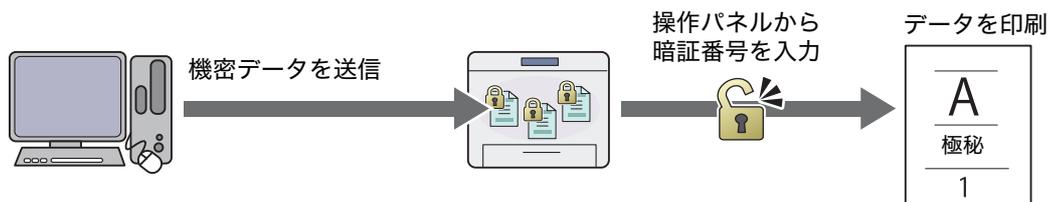
- 蓄積印刷機能は次の場合に利用可能です。
 - オプションの増設メモリー（512MB）が取り付けられている。（DocuPrint CP400 d のみ）
 - 操作パネルメニューで RAM ディスクが有効化されている。
 - プリンタードライバーのオプションの設定で RAM ディスクが有効化されている。
- または
 - オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられている。
 - プリンタードライバーのオプションの設定で内蔵ハードディスクが有効化されている。
- プリンターの電源を切るとメモリー内のデータは消去されます。オプションの内蔵増設ハードディスク内のデータはプリンターの電源を切っても消去されません。

蓄積印刷機能には次のジョブタイプがあります。

- 「セキュリティープリント」（152 ページ）
- 「サンプルプリント」（152 ページ）

セキュリティープリント

暗証番号で保護したプリントジョブをメモリーに蓄積できます。暗証番号を知るユーザーが操作パネルからそのジョブを印刷できます。この機能は機密文書の印刷に適しています。蓄積されたジョブを印刷後に削除するかを選択できます。選択しない場合は、メモリーに蓄積されたジョブは操作パネルから削除するか、プリンターの電源を切るまで残ります。ハードディスクに蓄積されたジョブは操作パネルから削除するまで残ります。



補足：

- セキュリティープリントは PCL 6 ドライバーまたは PS ドライバーの使用時に利用可能です。

サンプルプリント

ソートされたプリントジョブがメモリーまたはハードディスクに蓄積され、印刷結果の確認用に 1 部のみ自動的に印刷されます。印刷結果に問題がなければ、複数部数の印刷を選択できます。一度に大量のミスプリントが発生するのを防ぎます。



補足：

- サンプルプリントは PCL 6 ドライバーまたは PS ドライバーの使用時に利用可能です。

蓄積印刷の印刷手順

ジョブの蓄積および印刷手順は次のとおりです。

●プリントジョブを蓄積させる

セキュリティープリントの場合は、プリンタードライバーの[用紙/出力]タブの[プリント種類]で[セキュリティープリント]を選択し、[編集]をクリックしてユーザー ID、暗証番号、文書名を指定します。ジョブをプリンターに送信すると、操作パネルから印刷を要求するかプリンターの電源を切るまでメモリーに蓄積されます。または、操作パネルから印刷を要求するまでハードディスクに蓄積されます。

サンプルプリントの場合は、プリンタードライバーの[用紙/出力]タブの[プリント種類]で[サンプルプリント]を選択し、[編集]をクリックしてユーザー ID と文書名を指定します。ジョブをプリンターに送信すると、最初の 1 部が印刷されます。残りの部数については、操作パネルから印刷を要求するかプリンターの電源を切るまでメモリーに蓄積されます。または、操作パネルで印刷を選択するまでハードディスクに蓄積されます。

補足：

- プリントジョブが利用可能なメモリーやハードディスクに対して大きすぎる場合は、プリンターにエラーメッセージが表示されることがあります。
- プリントジョブの文書名がプリンタードライバーで指定されていない場合、同じユーザー ID のもとに蓄積された他のジョブと区別するために、プリンターに送信された日時を使用したジョブ名がつけられます。

●蓄積されたジョブを印刷する

ジョブを蓄積したら、操作パネルを使用して印刷を指定できます。

セキュリティープリントとサンプルプリントから使用するジョブタイプを選択します。そして、一覧からユーザー ID を選択します。セキュリティープリントは、ジョブ送信時にドライバーで指定した暗証番号が必要です。

蓄積された文書を印刷するには、次の手順を使用してください。

- 1 ◀ ボタンを押します。
- 2 セキュリティープリントまたはサンプルプリントを選択し、**OK** ボタンを押します。
- 3 ユーザー ID を選択し、**OK** ボタンを押します。
セキュリティープリントを選択した場合は、手順 4 に進んでください。
サンプルプリントを選択した場合は、手順 5 に進んでください。
- 4 プリンタードライバーで指定した暗証番号を入力し、**OK** ボタンを押します。
暗証番号の入力に関しては、「操作パネルで暗証番号を指定する (セキュリティープリント)」(153 ページ)を参照してください。
- 5 印刷したい文書を選択し、**OK** ボタンを押します。
- 6 プリントジョブまたはプリントジョブを選択し、**OK** ボタンを押します。
- 7 印刷する部数を ▲ および ▼ ボタンを使用して指定し、**OK** ボタンを押します。
蓄積された文書が印刷されます。

●操作パネルで暗証番号を指定する (セキュリティープリント)

セキュリティープリントでユーザー ID を選択すると、暗証番号入力画面が表示されます。

操作パネルのボタンを使用して、プリンタードライバーで指定した数字の暗証番号を入力してください。入力した暗証番号は機密性を保持するためにアスタリスク (*****) で表示されます。

無効なパスワードを入力すると、パスワードが変更不可能というメッセージが表示されます。3 秒待つか、**OK** ボタンを押して暗証番号入力画面に戻ってください。

有効なパスワードを入力すると、指定したユーザー名および暗証番号と一致するすべてのプリントジョブにアクセスできるようになります。入力した暗証番号と一致するプリントジョブが画面に表示されます。これで、入力した暗証番号と一致するジョブを印刷または削除することができます。(詳細については、「蓄積されたジョブを印刷する」(153 ページ)を参照してください)

●蓄積されたジョブを削除する

蓄積されたジョブは、操作パネルで選択すれば、印刷後に削除されます。そうでなければ、操作パネルから削除するまで蓄積されたままになります。

補足：

- プリンターの電源を切るとメモリー内のデータは消去されます。オプションの内蔵増設ハードディスク内のデータはプリンターの電源を切っても消去されません。

■ PDF ファイルを PDF Bridge を使用して印刷する (Windows のみ)

本機には、PDF ファイルをプリンタードライバーなしで直接印刷できる PDF Bridge 機能があります。プリンタードライバーを使用して印刷するときよりも簡単で高速に印刷できます。ここでは、PDF Bridge を使用して PDF ファイルを印刷する方法を説明します。

以下の項目を記載しています：

- 「印刷できる PDF ファイル」(154 ページ)
- 「ContentsBridge Utility を使用する」(154 ページ)
- 「コマンドを使用する」(154 ページ)

印刷できる PDF ファイル

PDF Bridge で印刷できるのは、Adobe® Acrobat® の次のバージョンで作成された PDF ファイルです。

- Adobe Acrobat 5.X (PDF1.4 に追加された一部機能を除く)
- Adobe Acrobat 6.X (PDF1.5 に追加された一部機能を除く)
- Adobe Acrobat 7.X (PDF1.6 に追加された一部機能を除く)

補足：

- PDF ファイルの作成方法によっては印刷できないことがあります。そのような場合は、ファイルを開き、プリンタードライバーを使用して印刷してください。

ContentsBridge Utility を使用する

ContentsBridge は、PDF ファイルをアイコン上にドラッグアンドドロップするだけで直接印刷できるソフトウェアです。ContentsBridge の使用方法については、ドライバー CD キット内のマニュアルを参照してください。

コマンドを使用する

PDF ファイルを lpr コマンドや ftp コマンドを使用して印刷できます。これらのコマンドを使用して印刷する場合、操作パネルの下記 PDF セッテイが有効になります。

- プス
- リョウシ イザツ
- イザツ モード
- パースト
- ソート (1 プゴト)
- シュツリョク サイズ
- シュツリョク レアウト
- シュツリョク カラー

補足：

- lpr コマンドを使用して印刷する場合、印刷部数も lpr コマンドを使用して設定する必要があります。この場合、操作パネルのプス設定は無効になります。lpr コマンドを使用して部数を指定しない場合、部数は「1 部」として処理されます。
- lpr コマンドまたは ftp コマンドを使用して PDF ファイルを印刷する場合、操作パネルまたは CentreWare Internet Services からプリンターの LPD ポートまたは ftp ポートを有効にする必要があります (デフォルト設定：有効)。

lpr コマンドを使用する

補足：

- Windows Vista 以降をご使用の場合、まず lpr コマンドを有効化してください。ここでは、Windows 7 を例に説明します。
 - a [スタート] → [コントロール パネル] → [プログラム] → [Windows の機能の有効化または無効化] をクリックします。
 - b [Windows の機能] ダイアログボックスで、[印刷とドキュメント サービス] 下の [LPR ポート モニター] チェックボックスを選択します。

コマンドプロンプトで、次のように lpr コマンドを入力します。

例：プリンターの IP アドレスが 192.168.1.100 で、「event.pdf」を印刷する

```
C:¥> lpr -S 192.168.1.100 -P lp event.pdf
```

ftp コマンドを使用する

コマンドプロンプトで、次のように ftp コマンドを入力します。

例：プリンターの IP アドレスが 192.168.1.100 で、「event.pdf」を印刷する

```
C:¥> ftp 192.168.1.100
192.168.1.100 に接続されました。
220 FUJI XEROX DocuPrint XXXX
ユーザー (192.168.1.100:(none)):
331 Password required
パスワード：
230 Logged in
ftp> bin
200 Command successful
ftp> put event.pdf
200 Command successful
150 Opening data connection
226 Transfer complete
ftp: xxxxx バイトが送信されました xxx 秒 xxxxxKB/ 秒。
ftp>
```

■ 両面印刷

両面印刷では、用紙の両面に印刷できます。両面印刷に使用できる用紙については、「両面印刷ができる用紙」(136 ページ) を参照してください。

ここには以下の項目を記載しています：

- 「両面印刷を使用する」(156 ページ)
- 「製本印刷を使用する」(157 ページ)

両面印刷を使用する

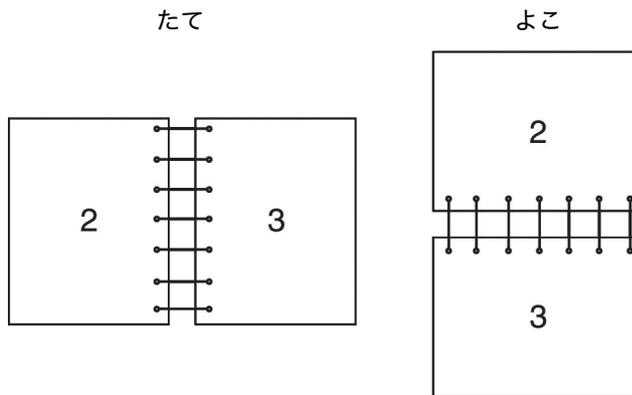
ここでは PCL 6 ドライバーを例に説明します。

- 1 [スタート] → [プリンタと FAX] をクリックします (Windows XP の場合)。
[スタート] → [プリンタと FAX] をクリックします (Windows Server 2003 の場合)。
[スタート] → [デバイスとプリンター] をクリックします (Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合)。
[スタート] → [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンタ] をクリックします (Windows Vista および Windows Server 2008 の場合)。
デスクトップ画面の左下隅を右クリックし、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [デバイスとプリンター] をクリックします (Windows 8 の場合)。
デスクトップ画面の左下隅を右クリックし、[コントロールパネル] → [ハードウェア] → [デバイスとプリンター] をクリックします (Windows Server 2012 の場合)。
利用可能なプリンターの一覧が表示されます。
- 2 プリンターを右クリックして [印刷設定] を選択します。
[用紙 / 出力] タブが表示されます。
- 3 [用紙] ドロップダウンメニューから、[用紙トレイ選択] を選択し、[自動]、[トレイ 1]、[トレイ 2]、または [手差しトレイ] を選択します。

4 [両面] から、[長辺とじ] または [短辺とじ] を選択します。

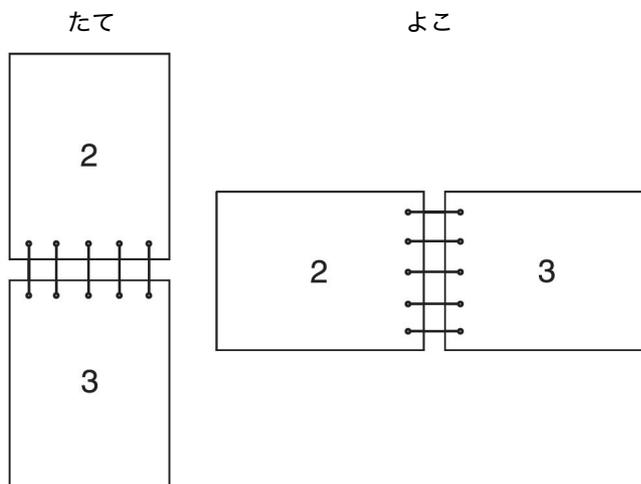
長辺とじ

ページの長辺（たて方向の場合の左辺、よこ方向の場合の上辺）でとじることを想定しています。下図はたてページとよこページそれぞれの長辺とじを表しています。



短辺とじ

ページの短辺（たて方向の場合の上辺、よこ方向の場合の左辺）でとじることを想定しています。下図はたてページとよこページそれぞれの短辺とじを表しています。



5 [OK] をクリックします。

製本印刷を使用する

製本印刷機能を使用するには、プリンターの [印刷設定] ダイアログボックスの [レイアウト / スタンプ] タブで [製本レイアウト] チェックボックスを選択します。[製本] をクリックして詳細設定を行います。とじ位置は自動的に、[用紙 / 出力] タブの [両面] で [長辺とじ] が設定されます。

補足：

- XML Paper Specification (XPS) ドライバーと PS ドライバーでは製本印刷機能は利用できません。
- [長辺とじ] オプションについては、「長辺とじ」(157 ページ) を参照してください。

■ 印刷オプションを選択する

ここには以下の項目を記載しています：

- 「印刷設定を選択する (Windows)」 (158 ページ)
- 「個別ジョブにオプションを選択する (Windows)」 (158 ページ)
- 「個別ジョブにオプションを選択する (Mac OS X)」 (160 ページ)

印刷設定を選択する (Windows)

印刷設定は、ジョブに対して特に指定し直さない限りすべてのプリントジョブに適用されます。例えば、ほとんどのジョブに両面印刷を行う場合は、このオプションを印刷設定に設定します。

印刷設定を選択するには：

- 1 [スタート] → [プリンタと FAX] をクリックします (Windows XP の場合)。
[スタート] → [プリンタと FAX] をクリックします (Windows Server 2003 の場合)。
[スタート] → [デバイスとプリンター] をクリックします (Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合)。
[スタート] → [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンタ] をクリックします (Windows Vista および Windows Server 2008 の場合)。
デスクトップ画面の左下隅を右クリックし、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [デバイスとプリンター] をクリックします (Windows 8 の場合)。
デスクトップ画面の左下隅を右クリックし、[コントロールパネル] → [ハードウェア] → [デバイスとプリンター] をクリックします (Windows Server 2012 の場合)。
利用可能なプリンターの一覧が表示されます。
- 2 プリンターを右クリックして [印刷設定] を選択します。
プリンターの [印刷設定] 画面が表示されます。
- 3 ドライバーのタブで選択を行い、[OK] をクリックして変更を保存します。

補足：

- Windows 版プリンタードライバーのオプションの詳細については、プリンタードライバーの各タブで [ヘルプ] をクリックしてヘルプを確認してください。

個別ジョブにオプションを選択する (Windows)

個別のジョブに対して特定の印刷オプションを使用する場合は、プリンターにジョブを送信する前にドライバー設定を変更してください。例えば、画像印刷時に写真モードを使用する場合、ジョブを実行する前にドライバーでこの設定を選択します。

- 1 アプリケーションで任意の文書または画像を開いている状態で、[印刷] ダイアログボックスを開きます。
- 2 プリンターを選択して [詳細設定] をクリックし、プリンタードライバーを開きます。
- 3 ドライバーのタブで選択を行います。

補足：

- PCL 6 ドライバーまたは PS ドライバーでは、現在の印刷オプションに名前をつけて保存し、他のプリントジョブに適用することができます。[用紙 / 出力]、[イメージ]、[カラー]、[レイアウト / スタンプ]、[詳細設定] タブで選択を行い、[用紙 / 出力] タブの [お気に入り] で [設定を保存] をクリックしてください。詳細については [ヘルプ] をクリックしてください。
- 4 [OK] をクリックして選択を保存します。
 - 5 印刷します。

個々の印刷オプションについては次の表を参照してください。
次の表では、PCL 6 ドライバーを例として使用しています。

Windows の印刷オプション

ドライバータブ	印刷オプション
[用紙 / 出力] タブ	<ul style="list-style-type: none">• プリント種類• 両面• 用紙<ul style="list-style-type: none">- 原稿サイズ- 用紙種類- 用紙トレイ選択- 用紙一括設定- 表紙 / 合紙付け• 出力方法• カラーモード• お気に入り• 封筒 / 用紙セットナビ• プリンターの状態• 標準に戻す• すべて標準に戻す
[イメージ] タブ	<ul style="list-style-type: none">• トナー節約• アプリケーションズーム• イメージのプリント位置設定情報• 標準に戻す
[カラー] タブ	<ul style="list-style-type: none">• カラーモード• 自動モードのあいまい判定• 印刷モード• 画質調整モード• おすすめ画質タイプ• 画質自動補正• 画質調整• カラーバランス• プロファイル指定• 標準に戻す
[レイアウト / スタンプ] タブ	<ul style="list-style-type: none">• ページレイアウト<ul style="list-style-type: none">- まとめて 1 枚- ポスター- 製本レイアウト• ページレイアウトの追加設定• フォーム• スタンプ• ヘッダー / フッター印刷• 標準に戻す
[詳細設定] タブ	<ul style="list-style-type: none">• 詳細設定<ul style="list-style-type: none">- ドキュメントのオプション- フォントの設定- 用紙 / 出力- イメージ- レイアウト / スタンプ- その他• バージョン情報• 標準に戻す

個別ジョブにオプションを選択する (Mac OS X)

個別のジョブに対して印刷設定を選択するには、プリンターにジョブを送信する前にドライバー設定を変更してください。

- 1 アプリケーションで文書を開いている状態で[ファイル]をクリックして、次に[プリント]をクリックします。
- 2 [プリンタ]からプリンターを選択します。
- 3 表示されたメニューおよびドロップダウンリストボックスから任意の印刷オプションを選択します。

補足：

- Mac OS® X では、[プリセット]メニュー画面から[別名で保存]をクリックして現在のプリンター設定を保存できます。複数のプリセットを作成してそれぞれに名前とプリンター設定を設定して保存できます。特定のプリンター設定を使用して印刷するには、[プリセット]の一覧から任意の保存済みプリセットをクリックしてください。

- 4 [プリント]をクリックして印刷します。

Mac OS X 版プリンタードライバーの印刷オプション：

次の表では、Mac OS X 10.6 テキストエディットと Mac OS X 用プリンタードライバーを例として使用しています。DocuPrint CP400 ps の PS ドライバーの印刷オプションについては、PostScript ユーザーズガイドを参照してください。

Mac OS X の印刷オプション

項目	印刷オプション
	<ul style="list-style-type: none">• 部数• 丁合い• 両面• ページ• 用紙サイズ• 方向
レイアウト	<ul style="list-style-type: none">• ページ数/枚• レイアウト方向• 境界線• 両面• ページの方向を反転• 左右反転
用紙処理	<ul style="list-style-type: none">• 丁合い• プリントするページ• ページの順序• 用紙サイズに合わせる• 出力用紙サイズ• 縮小のみ
表紙	<ul style="list-style-type: none">• 表紙をプリント• 表紙のタイプ• 課金情報
スケジューラ	<ul style="list-style-type: none">• 書類をプリント• 優先順位
認証情報	<ul style="list-style-type: none">• 認証管理モード• 認証情報の設定
プリント種類	<ul style="list-style-type: none">• プリント種類• 設定• 標準に戻す

項目	印刷オプション
プリンタの機能	<ul style="list-style-type: none"> • 機能セット：基本 <ul style="list-style-type: none"> - カラーモード - 印刷モード - 用紙トレイ選択 - 用紙種類 - 手差し用紙の給紙方向 • 機能セット：詳細設定 <ul style="list-style-type: none"> - トラッピング - 原稿 180° 回転 - イメージ変換出力

■ ユーザー定義の用紙に印刷する

ここでは、プリンタードライバーからユーザー定義用紙に印刷する方法を説明します。ユーザー定義用紙をセットする方法は、標準紙をセットする方法と同じです。

補足：

- 使用できるユーザー定義用紙の範囲は下記のとおりです。
 - トレイ 1 およびオプションのトレイモジュールの場合
 - 幅：148 mm (5.83 インチ) ～ 215.9 mm (8.5 インチ)
 - 長さ：210 mm (8.27 インチ) ～ 355.6 mm (14 インチ)
 - 手差しトレイの場合
 - 幅：76.2 mm (3 インチ) ～ 215.9 mm (8.5 インチ)
 - 長さ：127 mm (5 インチ) ～ 355.6 mm (14 インチ)
- XML Paper Specification (XPS) ドライバーおよび Mac OS X 用プリンタードライバーは、ユーザー定義用紙サイズに対応していません。

参照：

- 「トレイ 1 およびオプションのトレイモジュールに用紙をセットする」(140 ページ)
- 「手差しトレイに用紙をセットする」(144 ページ)
- 「用紙サイズと用紙種類を設定する」(149 ページ)

ユーザー定義サイズを設定する

印刷する前に、プリンタードライバーでユーザー定義サイズを設定します。

補足：

- プリンタードライバーや操作パネルで用紙サイズを設定する際は、必ず実際に使用する用紙と同じサイズを指定してください。異なるサイズを設定した場合、装置破損の原因になることがあります。幅の小さい用紙を使用する場合にサイズを大きく設定した場合は、特に装置破損の危険が大きくなります。

● Windows 版 PCL 6/PS ドライバーの場合

Windows 版 PCL 6/PS ドライバーでは、[ユーザー定義用紙] ダイアログボックスからユーザー定義サイズを設定します。ここでは、Windows 7 と PCL 6 ドライバーを例にこの手順を説明します。

管理者パスワードが必要となるため、管理者権限を持ったユーザーのみが設定を変更できます。管理者権限のないユーザーは内容の閲覧のみ許可されます。

- 1 [スタート] → [デバイスとプリンター] をクリックします。
- 2 プリンターのアイコンを右クリックして [プリンターのプロパティ] を選択します。
- 3 [デバイスの設定] タブを選択します。
- 4 [ユーザー定義用紙] を選択し、[設定] をクリックします。
- 5 [新しい用紙名で登録] チェックボックスを選択します。

6 ユーザー定義サイズの名前を [用紙名] に入力します。用紙名は半角/全角 31 文字まで使用できます。

7 [短辺] および [長辺] の値を、直接入力か、上下矢印ボタンを使用して指定します。
[短辺] の値は、指定範囲内であっても [長辺] の値を超えることはできません。

補足：

- 単位は [単位] 下の [ミリ]、[インチ] または [ポイント] を選択して切り替えることができます。
- ユーザー定義サイズを他のユーザーと共有したくない場合は、[他のユーザーと共有する] チェックボックスの選択を解除します。

8 [登録] をクリックします。

9 別のユーザー定義を行う場合は、手順 5 から 8 を繰り返します。

10 [閉じる] をクリックします。

11 [OK] をクリックします。

ユーザー定義用紙に印刷する

Windows または Mac OS X のプリンタードライバーを使用して印刷する場合は次の手順を実行してください。

●Windows 版 PCL 6/PS ドライバーの場合

PCL 6 ドライバーを例に、ユーザー定義用紙に印刷する手順を説明します。

補足：

- プリンターの [プロパティ]/[印刷設定] ダイアログボックスを表示する方法は、アプリケーションソフトウェアによって異なります。対象アプリケーションソフトウェアのマニュアルを参照してください。

1 アプリケーションのメニューから [印刷] を選択します。

2 プリンターを選択し、[詳細設定] をクリックします。

3 [用紙/出力] タブを選択します。

4 [用紙] ドロップダウンメニューから、[用紙一括設定] を選択します。

5 [用紙トレイ選択] から任意の用紙トレイを選択します。

補足：

- [手差しトレイ] を選択すると、[手差し用紙の給紙方向] が表示されます。手差しトレイにセットした用紙の向きを指定してください。

6 [原稿サイズ] から印刷する文書のサイズを選択します。

7 [用紙の倍率] を指定します。

手順 6 で [原稿サイズ] からユーザー定義サイズを選択した場合は、[変更しない] を選択して手順 9 へ進んでください。

手順 6 で [原稿サイズ] から定形用紙サイズを選択した場合は、[自動] を選択して手順 8 へ進んでください。

8 [出力用紙サイズ] からユーザー定義サイズを選択します。

9 [用紙種類] から使用する用紙の種類を選択します。

10 [OK] を 2 回クリックします。

11 [印刷] ダイアログボックスで [印刷] をクリックし、印刷を開始します。

●Mac OS X 版 PS ドライバーの場合 (DocuPrint CP400 ps のみ)

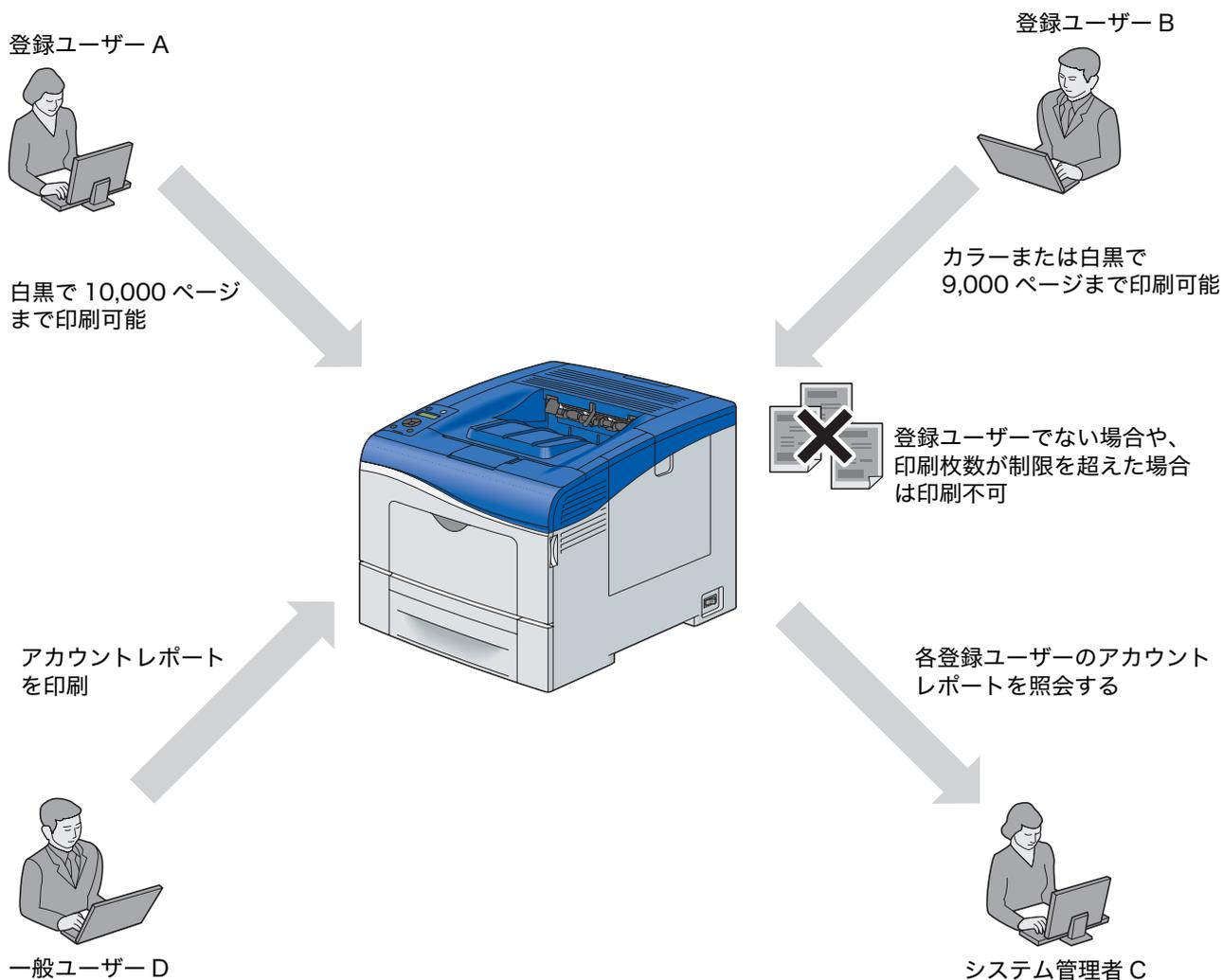
ここでは、Mac OS X 10.6 のテキストエディットを例に手順を説明します。

- 1 [ファイル]メニューから[ページ設定]を選択します。
- 2 [対象プリンタ]からプリンターを選択します。
- 3 [用紙サイズ]から[カスタムサイズを管理]を選択します。
- 4 [カスタム用紙サイズ]ウィンドウで[+]をクリックします。
新しく作成した設定「名称未設定」が一覧に表示されます。
- 5 「名称未設定」をダブルクリックして設定の名前を入力します。
- 6 [用紙サイズ]の[幅]および[高さ]のボックスに印刷する文書のサイズを入力します。
- 7 必要に応じて[プリントされない領域]を指定します。
- 8 [OK]をクリックします。
- 9 新しく作成した用紙サイズが[用紙サイズ]で選択されていることを確認し、[OK]をクリックします。
- 10 [ファイル]メニューから[プリント]を選択します。
- 11 プリンターが[プリンタ]で選択されていることを確認します。
- 12 [プリント]をクリックして印刷を開始します。

■ ユーザー制限

ユーザー制限には、使用できる操作に制限を設ける認証機能や、認証をもとに使用を制御するアカウント管理機能があります。

下の図は、ユーザー制限機能がどのような機能であるかを説明しています。



補足：

- プリンターのユーザー制限設定は、CentreWare Internet Services で設定できます。詳しくは、CentreWare Internet Services のオンラインヘルプを参照してください。
- ユーザー制限を使用して印刷するには、プリンタードライバーを設定する必要があります。詳しくは、ドライバーのヘルプを参照してください。

■ プリントジョブの状態を確認する

ここには以下の項目を記載しています：

- ・「状態を確認する (Windows のみ)」(165 ページ)
- ・「CentreWare Internet Services で状態を確認する (Windows および Mac OS X)」(165 ページ)

状態を確認する (Windows のみ)

プリンターの情報や状態は SimpleMonitor で確認することができます。工場出荷時の設定では、印刷時とエラー発生時に [ステータスマニター] ウィンドウが立ち上がります。手動で [ステータスマニター] ウィンドウを表示するには、画面右下のタスクバーで SimpleMonitor プリンターアイコン  をダブルクリックしてください。表示されたウィンドウから、一覧表示された任意のプリンター名をクリックします。

SimpleMonitor の詳細については「SimpleMonitor (Windows のみ)」(75 ページ) を参照してください。

CentreWare Internet Services で状態を確認する (Windows および Mac OS X)

プリンターに送信したプリントジョブの状態は CentreWare Internet Services の [ジョブ] タブで確認できます。

参照：

- ・「プリンター管理ソフトウェア」(72 ページ)

■ レポートページを印刷する

様々なレポートやリストを印刷することができます。各レポートやリストについて詳しくは、「レポート/リスト」(184 ページ) を参照してください。

ここでは、プリンター設定リストページを例に、レポートページを印刷する方法を説明します。

プリンター設定リストページを印刷する

詳細なプリンター設定を確認するには、プリンター設定リストを印刷してください。プリンター設定リストでは、オプションが正しく取り付けられたかを確認することもできます。

参照：

- ・「操作パネルのメニューについて」(184 ページ)

- 1  (メニュー) ボタンを押します。
- 2 レポート/リストを選択し、 ボタンを押します。
- 3 プリンター設定リストを選択し、 ボタンを押します。
プリンター設定リストページが印刷されます。

■ プリンター設定

操作パネルからメニュー項目と設定値を選択できます。

最初に操作パネルでメニューを見ると、アスタリスク (*) 付きの値が表示されます。

これらの値が工場設定値であり、初期システム設定です。

操作パネルから新しい値を選択すると、選択した値にアスタリスク (*) がつき、現在のユーザー設定であることを示します。

これらの設定は、新しい値を選択するか工場設定を復元するまで有効となります。

新しい設定値を選択するには：

- 1  (メニュー) ボタンを押します。
- 2 任意のメニューを選択し、 ボタンを押します。
- 3 任意のメニューまたはメニュー項目を選択し、 ボタンを押します。
 - メニューを選択した場合はそのメニューが開き、最初のメニュー項目が表示されます。
 - メニュー項目を選択した場合は、そのメニュー項目の現在のユーザー設定値がアスタリスク (*) つきで表示されます。各メニュー項目には、メニュー項目の値一覧があります。値は以下となります。
 - 設定を示す語句
 - 変更可能な数値
 - オン・オフ設定
- 4 任意の値を選択し、 ボタンを押します。
- 5  (戻る) ボタンまたは  ボタンを押して前のメニューに戻ります。
続けてほかの項目を設定する場合は、目的のメニューを選択します。新しい値の設定をやめる場合は、 (戻る) ボタンを押してください。

ドライバー設定は操作パネルで行った設定よりも優先されます。

Web Services on Devices (WSD) で印刷する

ここでは、WSD によるネットワーク印刷に関する詳細を説明します。WSD とは、Windows Vista、Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2、Windows 7、Windows 8、Windows Server 2012 における Microsoft の新しいプロトコルです。

補足：

- WSD は Web Services on Devices の略称です。

ここには以下の項目を記載しています：

- 「印刷サービスの役割を追加する」(167 ページ)
- 「プリンターのセットアップ」(168 ページ)

■ 印刷サービスの役割を追加する

Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2、または Windows Server 2012 をご使用の場合は、印刷サービスの役割を Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2、または Windows Server 2012 クライアントに追加する必要があります。

● Windows Server 2008 の場合：

- 1 [スタート] → [管理ツール] → [サーバー マネージャー] をクリックします。
- 2 [操作] メニューから [役割の追加] を選択します。
- 3 [役割の追加ウィザード] の [サーバーの役割] ウィンドウで [印刷サービス] チェックボックスを選択してから、[次へ] をクリックします。
- 4 [次へ] をクリックします。
- 5 [プリント サーバー] チェックボックスを選択し、[次へ] をクリックします。
- 6 [インストール] をクリックします。

● Windows Server 2008 R2 の場合：

- 1 [スタート] → [管理ツール] → [サーバー マネージャー] をクリックします。
- 2 [操作] メニューから [役割の追加] を選択します。
- 3 [役割の追加ウィザード] の [サーバーの役割] ウィンドウで [印刷とドキュメントサービス] チェックボックスを選択してから、[次へ] をクリックします。
- 4 [次へ] をクリックします。
- 5 [プリント サーバー] チェックボックスを選択し、[次へ] をクリックします。
- 6 [インストール] をクリックします。

●Windows Server 2012 の場合：

- 1 起動画面の [サーバー マネージャー] をクリックします。
- 2 [管理] メニューから [役割と機能の追加] を選択します。
- 3 [役割と機能の追加] ウィザードで [開始する前に] ウィンドウの [次へ] をクリック → [インストールの種類] ウィンドウでインストールの種類を選択 → [サーバーの選択] ウィンドウで対象サーバーを選択します。
- 4 [サーバーの役割] ウィンドウで [印刷とドキュメントサービス] チェックボックスを選択してから、[次へ] をクリックします。
- 5 [機能] ウィンドウで機能を選択 → [確認] ウィンドウでインストールの選択を確認します。
- 6 [インストール] をクリックします。

■ プリンターのセットアップ

プリンターに付属しているドライバー CD キットまたは Microsoft Windows の [プリンターの追加] ウィザードを使用して、ネットワーク上に新しいプリンターをインストールすることができます。ここでは PCL 6 ドライバーを例に説明します。

[プリンターの追加] ウィザードを使用してプリンタードライバーをインストールする

- 1 [スタート] → [デバイスとプリンター] (Windows Vista と Windows Server 2008 の場合は [スタート] → [コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンター]) をクリックします。
Windows 8 と Windows Server 2012 の場合
デスクトップ画面の左下隅を右クリックし、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] (Windows Server 2012 の場合は [ハードウェア]) → [デバイスとプリンター] をクリックします。
- 2 [プリンターの追加] をクリックして [プリンターの追加] ウィザードを起動します。
- 3 [ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンターを追加します] を選択します。
- 4 利用可能なプリンターの一覧から、使用するプリンターを選択して [次へ] をクリックします。

補足：

- 利用可能なプリンターの一覧では、WSD プリンターは [http://IP アドレス /ws/] と表示されます。
- 一覧に WSD プリンターが表示されない場合は、手動でプリンターの IP アドレスを入力して WSD プリンターを作成してください。プリンターの IP アドレスの手動入力を行う場合は次の手順に従ってください。
Windows Server 2008 R2 の場合、WSD プリンターを作成するには管理者グループのメンバーとしてログオンする必要があります。
 - 1 [探しているプリンターはこの一覧にはありません] をクリックします。
 - 2 [TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンターを追加する] を選択して [次へ] をクリックします。
 - 3 [デバイスの種類] から [Web サービス デバイス] を選択します。
 - 4 [ホスト名または IP アドレス] テキストボックスにプリンターの IP アドレスを入力して [次へ] をクリックします。
- Windows Server 2008 R2 または Windows 7 で [プリンターの追加] ウィザードからドライバーをインストールする際は、事前に以下のいずれかを実行してください。
 - インターネットに接続して、Windows Update がコンピューターをスキャンできるようにする
 - コンピューターにプリンタードライバーを追加する

- 5 プリンタードライバーのインストールを求める画面が表示された場合は、プリンタードライバーをコンピュータにインストールします。管理者のパスワードまたは確認を求める画面が表示された場合は、パスワードを入力するか確認を行ってください。
- 6 ウィザードでその他の手順を行ってから、[完了]をクリックします。
- 7 テストページを印刷してプリンターのインストールを検証します。
 - a [スタート] → [デバイスとプリンター](Windows VistaとWindows Server 2008の場合は[スタート] → [コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンタ]) をクリックします。
Windows 8 と Windows Server 2012 の場合
デスクトップ画面の左下隅を右クリックし、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] (Windows Server 2012 の場合は [ハードウェア]) → [デバイスとプリンター] をクリックします。
 - b 作成したプリンターを右クリックし、[プリンターのプロパティ] (Windows Vista と Windows Server 2008 の場合は [プロパティ]) をクリックします。
[プリンター構成] タブで、[オプションの設定] をクリックしてオプションの設定を行ったあと、[適用] をクリックします。
 - c [全般] タブで [テスト ページの印刷] をクリックします。テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

電子証明書を使用する

電子証明書を使用した認証機能はプリントデータ送信時やデータ設定時のセキュリティーを向上させます。

ここでは、電子証明書の管理方法を説明します。

ここで説明する外部証明書の管理やセキュリティー機能の設定を行うには、オプションの内蔵増設ハードディスクをプリンターに取り付ける必要があります。内蔵増設ハードディスクの取り付け方法については、「オプションの内蔵増設ハードディスクを取り付ける」(64 ページ) を参照してください。

補足：

- 電子証明書のエラーについては、「プリンターメッセージについて」(263 ページ) および「電子証明書の問題」(260 ページ) を参照してください。

電子証明書を使用するための標準的な設定の流れは次のとおりです。

電子証明書を管理するための準備を行う

- ハードディスクの暗号化設定を変更する
- HTTPS 通信を設定する

電子証明書をインポートおよび設定する

- 電子証明書をインポートする
- 電子証明書を設定する
- 電子証明書の設定を確認する

電子証明書を使用した様々なセキュリティー機能を設定する

■ 証明書を管理する

ここでは、電子証明書の管理方法を説明します。

以下の項目を記載しています：

- 「証明書を管理するための準備を行う」(170 ページ)
- 「電子証明書をインポートする」(172 ページ)
- 「電子証明書を設定する」(173 ページ)
- 「電子証明書の設定を確認する」(174 ページ)
- 「電子証明書を削除する」(174 ページ)
- 「電子証明書をエクスポートする」(175 ページ)

補足：

- ここに記載した外部証明書管理は、オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられ、データアクセスが ON に設定されている場合にのみ有効になります。

証明書を管理するための準備を行う

電子証明書を管理する前に、次の設定を行う必要があります。

- 「ハードディスクの暗号化設定を変更する」(171 ページ)
- 「HTTPS 通信を設定する」(171 ページ)

●ハードディスクの暗号化設定を変更する

項目の中には、オプションの内蔵増設ハードディスクが有効に設定されていないと有効にならないものもあります。必要に応じて、操作パネルから暗号化設定をオンに変更し、暗号化に必要なキーを設定してください。

注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクに蓄積されたすべてのファイルは暗号化設定を変更すると削除されます。

補足：

- 暗号キーに使用できる文字は、0～9、a～z、A～Z、および空白のみです。

- 1  (メニュー) ボタンを押します。
- 2 **カ** **イ** **カリヤ** **メニュー** を選択し、 ボタンを押します。
- 3 **ソ** **カ** **ル** **セテイ** を選択し、 ボタンを押します。
- 4 **デ** **ー** **タ** **アソ** **カ** を選択し、 ボタンを押します。
- 5 **ア** **ソ** **カ** を選択し、 ボタンを押します。
- 6 **ル** を選択し、 ボタンを押します。
- 7 **▲** および **▼** ボタンを使用して暗号キー用のパズフレーズを入力し、 ボタンを押します。
- 8 HDD **ソ** **カ** **ジ** **ツウ** **シカ** ? というメッセージが表示されます。
暗号化設定の変更によりすべての蓄積文書が削除されることを認める場合は、 ボタンを押して設定を変更します。
暗号化設定の変更を中止する場合は、**←** (戻る) ボタンを押します。

●HTTPS 通信を設定する

証明書を管理する前に、CentreWare Internet Services を使用して自己署名証明書で HTTPS 通信を設定してください。

補足：

- **デ** **ー** **タ** **アソ** **カ** を **ル** に変更してから、HTTPS 通信を設定してください。

- 1 ウェブブラウザを起動します。
- 2 プリンターの IP アドレスをアドレスバーに入力し、**Enter** キーを押します。
プリンターのウェブページが表示されます。
- 3 [プロパティ] タブをクリックします。
- 4 左のナビゲーションパネルで [セキュリティ] までスクロールし、[SSL/TLS サーバー通信] を選択します。
- 5 [証明書] の [自己証明書の生成] をクリックします。
ユーザー名とパスワードを要求された場合は、正しいユーザー名とパスワードを入力してください。
[証明書の生成] ページが表示されます。
- 6 [デジタル署名の方式] からデジタル署名の方式を選択します。
- 7 [公開キーのサイズ] の一覧から公開キーのサイズを選択します。
- 8 SSL 自己署名証明書の発行者を確認します。
- 9 [有効期間] に証明書の有効期間を指定します。
- 10 [証明書の生成] をクリックします。

- 11 [設定が更新されました。新しい設定は再起動後に有効になります。]が表示されたら、[再起動]をクリックしてプリンターを再起動します。
- 12 プリンターの IP アドレスをアドレスバーに入力し、Enter キーを押します。
補足：
 - データ暗号化の有効時に CentreWare Internet Services にアクセスするには、アドレスの前に「http」の代わりに「https」を入力してください。
例：https://192.168.1.100/
プリンターのウェブページが表示されます。
- 13 手順 3 と 4 を繰り返して [SSL/TLS サーバー通信] ページを表示させます。
- 14 [SSL/TLS サーバー通信] の [有効] が選択されていることを確認します。

電子証明書をインポートする

注記：

- 証明書ファイルをインポートする前に、証明書ファイルのバックアップをとってください。

補足：

- 電子証明書を管理するには、まずオプションの内蔵増設ハードディスクの暗号化をオンにし、HTTPS 通信を設定する必要があります。詳しくは、「証明書を管理するための準備を行う」(170 ページ)を参照してください。
- 証明書は必ず Internet Explorer[®] でインポートしてください。
- PKCS#12 形式の証明書のインポート後、エクスポートを実行しても秘密キーはエクスポートされません。

1 ウェブブラウザを起動します。

2 プリンターの IP アドレスをアドレスバーに入力し、Enter キーを押します。

補足：

- データ暗号化の有効時に CentreWare Internet Services にアクセスするには、アドレスの前に「http」の代わりに「https」を入力してください。
例：https://192.168.1.100/
プリンターのウェブページが表示されます。

3 [プロパティ] タブをクリックします。

4 左のナビゲーションパネルで [セキュリティ] までスクロールし、[SSL/TLS サーバー通信] を選択します。

5 [証明書] の [証明書のインポート] をクリックします。

[証明書のインポート] ページが表示されます。

補足：

- [証明書のインポート] ボタンはオプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられ、データ暗号化が ON に設定されている場合にのみ表示されます。

6 インポートする証明書ファイルに対応するパスワードを入力します。

7 確認用のパスワードを再入力します。

8 [ファイル] の [参照] をクリックし、インポートするファイルを選択します。

9 [インポート] をクリックして証明書をインポートします。

電子証明書を設定する

補足：

- 電子証明書を管理するには、まずオプションの内蔵増設ハードディスクの暗号化をオンにし、HTTPS 通信を設定する必要があります。詳しくは、「証明書を管理するための準備を行う」(170 ページ) を参照してください。

- 1 ウェブブラウザを起動します。
- 2 プリンターの IP アドレスをアドレスバーに入力し、**Enter** キーを押します。

補足：

- データ暗号化の有効時に CentreWare Internet Services にアクセスするには、アドレスの前に「http」の代わりに「https」を入力してください。
例：https://192.168.1.100/
プリンターのウェブページが表示されます。

- 3 [プロパティ] タブをクリックします。
- 4 左のナビゲーションパネルで [セキュリティ] までスクロールし、[SSL/TLS サーバー通信] を選択します。
- 5 [証明書管理] をクリックして [証明書管理] ページを表示します。

補足：

- [証明書管理] ボタンはオプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられ、データ暗号化が ON に設定されている場合にのみ表示されます。

- 6 ワイヤレス LAN (サーバー) 証明書を設定する場合は、[カテゴリ] で [信頼されたルート証明機関] を選択します。
SSL サーバー、SSL クライアント、IPsec、ワイヤレス LAN (クライアント) の証明書を設定する場合は、[自デバイス] を選択します。
- 7 [証明書の目的] の一覧から使用目的を選択します。
- 8 [証明書の一覧表示] をクリックして [証明書の一覧] ページを表示します。

補足：

- 20 個以上の証明書が一覧に含まれる場合は、[次へ] をクリックして次のページを表示します。

- 9 関連付ける証明書を選択します。このとき、選択した証明書の [有効性] が [有効] に設定されていることを確認してください。
- 10 [証明書の詳細] をクリックして [証明書の詳細] ページを表示します。
- 11 内容を確認し、右上隅の [証明書の選択] をクリックします。

電子証明書の設定を確認する

補足：

- 電子証明書を管理するには、まずオプションの内蔵増設ハードディスクの暗号化をオンにし、HTTPS 通信を設定する必要があります。詳しくは、「証明書を管理するための準備を行う」(170 ページ) を参照してください。

- 1 ウェブブラウザを起動します。
- 2 プリンターの IP アドレスをアドレスバーに入力し、**Enter** キーを押します。

補足：

- データ暗号化の有効時に CentreWare Internet Services にアクセスするには、アドレスの前に「http」の代わりに「https」を入力してください。
例：https://192.168.1.100/
プリンターのウェブページが表示されます。

- 3 [プロパティ] タブをクリックします。
- 4 左のナビゲーションパネルで [セキュリティ] までスクロールし、[SSL/TLS サーバー通信] を選択します。
- 5 [証明書管理] をクリックして [証明書管理] ページを表示します。

補足：

- [証明書管理] ボタンはオプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられ、データ暗号化が ON に設定されている場合にのみ表示されます。

- 6 [カテゴリ] の一覧からカテゴリを選択します。
- 7 [証明書の目的] の一覧から使用目的を選択します。
- 8 [証明書の一覧表示] をクリックして [証明書の一覧] ページを表示します。

補足：

- 20 個以上の証明書が一覧に含まれる場合は、[次へ] をクリックして次のページを表示します。

- 9 [有効性] 欄に「*有効」のようにアスタリスク付きで表示された証明書が使用目的に関連付けられ、実際に使用されている証明書です。

電子証明書を削除する

補足：

- 電子証明書を管理するには、まずオプションの内蔵増設ハードディスクの暗号化をオンにし、HTTPS 通信を設定する必要があります。詳しくは、「証明書を管理するための準備を行う」(170 ページ) を参照してください。

- 1 ウェブブラウザを起動します。
- 2 プリンターの IP アドレスをアドレスバーに入力し、**Enter** キーを押します。

補足：

- データ暗号化の有効時に CentreWare Internet Services にアクセスするには、アドレスの前に「http」の代わりに「https」を入力してください。
例：https://192.168.1.100/
プリンターのウェブページが表示されます。

- 3 [プロパティ] タブをクリックします。
- 4 左のナビゲーションパネルで [セキュリティ] までスクロールし、[SSL/TLS サーバー通信] を選択します。
- 5 [証明書管理] をクリックして [証明書管理] ページを表示します。

補足：

- [証明書管理] ボタンはオプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられ、データ暗号化が ON に設定されている場合にのみ表示されます。

- 6 [カテゴリ]の一覧からカテゴリを選択します。
- 7 [証明書の目的]の一覧から使用目的を選択します。
- 8 [証明書の一覧表示]をクリックして[証明書の一覧]ページを表示します。

補足：

- 20個以上の証明書が一覧に含まれる場合は、[次へ]をクリックして次のページを表示します。

- 9 削除する証明書を選択します。
- 10 [証明書の詳細]をクリックして[証明書の詳細]ページを表示します。
- 11 選択した証明書を削除するには、右上隅の[削除]をクリックします。
- 12 [削除]をクリックします。

補足：

- 証明書が削除されると、削除された証明書に関連付けられていた機能が無効になります。使用中の証明書を削除するには、証明書を削除する前にその機能を無効化するか、関連付けを他の証明書に切り替えてから、他のオペレーションモードに切り替えてください。
 - SSL サーバーの場合は、自己署名証明書など他の証明書に切り替えてください。
 - SSL クライアントの場合は、LDAP-SSL/TLS および IEEE 802.1x (EAP-TLS) の機能を無効化してください。
 - IPsec の場合は、IKE 設定を事前共有鍵に変更するか、機能を無効化してください。
 - ワイヤレス LAN の場合は、ワイヤレスセキュリティの設定を WPA-Enterprise 以外に変更してから証明書を削除してください。

電子証明書をエクスポートする

補足：

- 電子証明書を管理するには、まずオプションの内蔵増設ハードディスクの暗号化をオンにし、HTTPS 通信を設定する必要があります。詳しくは、「証明書を管理するための準備を行う」(170 ページ)を参照してください。
- インポートした PKCS#12 形式の証明書は、秘密キーがエクスポートされないため、PKCS#7 証明書としてのみエクスポートされます。

- 1 ウェブブラウザを起動します。
- 2 プリンターの IP アドレスをアドレスバーに入力し、**Enter** キーを押します。

補足：

- データ暗号化の有効時に CentreWare Internet Services にアクセスするには、アドレスの前に「http」の代わりに「https」を入力してください。
例：https://192.168.1.100/
プリンターのウェブページが表示されます。

- 3 [プロパティ]タブをクリックします。
- 4 左のナビゲーションパネルで[セキュリティ]までスクロールし、[SSL/TLS サーバー通信]を選択します。
- 5 [証明書管理]をクリックして[証明書管理]ページを表示します。

補足：

- [証明書管理]ボタンはオプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられ、データ暗号化が ON に設定されている場合にのみ表示されます。

- 6 [カテゴリ]の一覧からカテゴリを選択します。
- 7 [証明書の目的]の一覧から使用目的を選択します。
- 8 [証明書の一覧表示]をクリックして[証明書の一覧]ページを表示します。

補足：

- 20個以上の証明書が一覧に含まれる場合は、[次へ]をクリックして次のページを表示します。

- 9 エクスポートする証明書を選択します。
- 10 [証明書の詳細] をクリックして [証明書の詳細] ページを表示します。
- 11 選択した証明書をエクスポートするには、[証明書のエクスポート] をクリックします。

■ 機能を設定する

電子認証を使用した様々なセキュリティー機能を設定できます。

ここには以下の項目を記載しています：

- 「IPsec 電子署名モードで証明書を設定する」(176 ページ)
- 「SSL サーバー証明書 (HTTP/IPP) を設定する」(177 ページ)
- 「LDAP-SSL/TLS 通信の設定」(177 ページ)
- 「LDAP-SSL/TLS 通信のサーバー証明書確認を設定する」(178 ページ)
- 「LDAP-SSL/TLS 通信のクライアント証明書を設定する」(178 ページ)
- 「ワイヤレス LAN WPA-Enterprise (EAP-TLS) の設定」(179 ページ)
- 「ワイヤレス LAN WPA-Enterprise (PEAPV0-MS-CHAPV2、EAP-TTLS PAP、EAP-TTLS CHAP) の設定」(180 ページ)

IPsec 電子署名モードで証明書を設定する

補足：

- 電子証明書を管理するには、まずオプションの内蔵増設ハードディスクの暗号化をオンにし、HTTPS 通信を設定する必要があります。詳しくは、「証明書を管理するための準備を行う」(170 ページ) を参照してください。

- 1 IPsec で使用する証明書をインポートします。
参照：
 - 「電子証明書をインポートする」(172 ページ)
- 2 証明書を IPsec で使用するよう設定します。
参照：
 - 「電子証明書を設定する」(173 ページ)
- 3 証明書が正しく IPsec に設定されたかを確認します。
参照：
 - 「電子証明書の設定を確認する」(174 ページ)
- 4 CentreWare Internet Services を起動します。
- 5 [プロパティ] タブをクリックします。
- 6 左のナビゲーションパネルで [セキュリティー] までスクロールし、[IPsec 設定] を選択します。
- 7 [プロトコル] の [有効] チェックボックスを選択します。
- 8 [IKE 認証方式] の一覧から [デジタル署名] を選択します。
- 9 必要に応じて各項目を設定します。
- 10 [新しい設定を適用する] をクリックします。
- 11 プリンターの再起動後、電子証明書を使用した Ipsec 通信が有効になります。本機と、本機と同じように証明書と IPsec が設定されたネットワークデバイス (コンピューターなど) の間で IPsec 通信 (電子署名モード) が実行できます。

SSL サーバー証明書 (HTTP/IPP) を設定する

補足：

- 電子証明書を管理するには、まずオプションの内蔵増設ハードディスクの暗号化をオンにし、HTTPS 通信を設定する必要があります。詳しくは、「証明書を管理するための準備を行う」(170 ページ) を参照してください。

- 1 SSL を使用するサーバーで使用する証明書をインポートします。

参照：

- 「電子証明書をインポートする」(172 ページ)

- 2 証明書を SSL を使用するサーバーで使用するよう設定します。

参照：

- 「電子証明書を設定する」(173 ページ)

- 3 証明書が正しく設定されたかを確認します。

参照：

- 「電子証明書の設定を確認する」(174 ページ)

補足：

- 自己署名証明書ではなく、新しく設定した証明書が関連付けられていることを確認してください。

- 4 プリンターの再起動後、上記で設定した証明書が HTTP/IPP-SSL/TLS 通信を実行するときのサーバー証明書として使用されます。

LDAP-SSL/TLS 通信の設定

補足：

- この設定は、オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられ、データ暗号化が ON に設定されている場合にのみ使用できます。

- 1 CentreWare Internet Services を起動します。

- 2 [プロパティ] タブをクリックします。

- 3 左のナビゲーションパネルで [セキュリティ] までスクロールし、[SSL/TLS サーバー通信] を選択します。

- 4 [LDAP-SSL/TLS 通信] の [有効] チェックボックスを選択します。

- 5 [新しい設定を適用する] をクリックします。

- 6 プリンターの再起動後、[LDAP-SSL/TLS 通信] が有効になります。

補足：

- サーバーの証明書有効性をおよびクライアント証明書の表示を実行している場合は、「LDAP-SSL/TLS 通信のサーバー証明書確認を設定する」(178 ページ) と「LDAP-SSL/TLS 通信のクライアント証明書を設定する」(178 ページ) を参照してください。

LDAP-SSL/TLS 通信のサーバー証明書確認を設定する

補足：

- この設定は、オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられ、データフォルダが All に設定されている場合にのみ使用できます。
- この機能は、[LDAP - SSL/TLS 通信] の [有効] チェックボックスが選択されている場合にのみ有効になります。

1 LDAP サーバー証明書のルート証明書（中間証明書を含む）をインポートします。

参照：

- 「電子証明書をインポートする」（172 ページ）

補足：

- 接続されているサーバーの証明書を確認する際に、インポートした証明書を自動的に検索してパスを確認する場合は、証明書を関連付ける必要はありません。

2 ルート証明書が LDAP サーバーに正しくインポートされていることを確認します。

参照：

- 「電子証明書の設定を確認する」（174 ページ）

3 CentreWare Internet Services を起動します。

4 [プロパティ] タブをクリックします。

5 左のナビゲーションパネルで [セキュリティ] までスクロールし、[SSL/TLS サーバー通信] を選択します。

6 [相手サーバーの証明書の検証] の [有効] チェックボックスを選択します。

7 [新しい設定を適用する] をクリックします。

8 プリンターの再起動後、LDAP サーバーとの LDAP-SSL/TLS 通信が開始されたときに、LDAP サーバーが提示する証明書が確認されます。

補足：

- 確認の結果が NG の場合、通信は確立されずエラーが発生します。

LDAP-SSL/TLS 通信のクライアント証明書を設定する

補足：

- 電子証明書を管理するには、まずオプションの内蔵増設ハードディスクの暗号化をオンにし、HTTPS 通信を設定する必要があります。詳しくは、「証明書を管理するための準備を行う」（170 ページ）を参照してください。
- この機能は、[LDAP - SSL/TLS 通信] の [有効] チェックボックスが選択されている場合にのみ有効になります。

1 SSL クライアントで使用する証明書をインポートします。

参照：

- 「電子証明書をインポートする」（172 ページ）

2 証明書を SSL クライアントで使用するよう設定します。

参照：

- 「電子証明書を設定する」（173 ページ）

3 証明書が正しく設定されたかを確認します。

参照：

- 「電子証明書の設定を確認する」（174 ページ）

4 プリンターの再起動後、LDAP サーバーとの LDAP-SSL/TLS が開始されたときに、LDAP クライアント証明書が提示されます。LDAP サーバーがクライアント証明書を要求するように設定されている場合は、本機が提供するクライアント証明書が LDAP サーバーによって検証されます。

ワイヤレス LAN WPA-Enterprise (EAP-TLS) の設定

補足：

- 電子証明書を管理するには、まずオプションの内蔵増設ハードディスクの暗号化をオンにし、HTTPS 通信を設定する必要があります。詳しくは、「証明書を管理するための準備を行う」(170 ページ) を参照してください。
- WPA-Enterprise は、ネットワークタイプにインフラが選択されている場合のみ使用できます。
- 証明書は必ず Internet Explorer でインポートしてください。
- PKCS#12 形式の証明書のインポート後、エクスポートを実行しても秘密キーはエクスポートされません。

1 ワイヤレス LAN で使用する証明書 (サーバー証明書またはルート証明書) をインポートします。

参照：

- 「電子証明書をインポートする」(172 ページ)

2 ワイヤレス LAN のデジタル証明書 (サーバー証明書またはルート証明書) を設定します。

- a CentreWare Internet Services を起動します。
- b [プロパティ] タブをクリックします。
- c 左のナビゲーションパネルで [セキュリティ] までスクロールし、[SSL/TLS サーバー通信] を選択します。
- d [証明書管理] をクリックして [証明書管理] ページを表示します。

補足：

- [証明書管理] ボタンはオプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられ、データ暗号化が ON に設定されている場合にのみ表示されます。

- e [カテゴリ] で [信用できる認証局] を選択します。
- f [証明書の目的] の一覧から [ワイヤレス LAN (サーバー)] を選択します。
- g [一覧の順序] から、[証明書の一目] での証明書のソート順を選択します。証明書の順番を指定する必要がない場合は、この設定は不要です。
- h [証明書の一目表示] をクリックして [証明書の一目] ページを表示します。
- i 関連付ける証明書を選択します。このとき、選択した証明書の [有効性] が [有効] に設定されていることを確認してください。
- j [証明書の詳細] をクリックして [証明書の詳細] ページを表示します。
- k 内容を確認し、右上隅の [証明書の選択] をクリックします。

3 証明書が正しく設定されたかを確認します。

参照：

- 「電子証明書の設定を確認する」(174 ページ)

4 ワイヤレス LAN で使用する証明書 (クライアントまたはクライアント証明書) をインポートします。

参照：

- 「電子証明書をインポートする」(172 ページ)

5 ワイヤレス LAN のデジタル証明書 (クライアントまたはクライアント証明書) を設定します。

- a CentreWare Internet Services を起動します。
- b [プロパティ] タブをクリックします。
- c 左のナビゲーションパネルで [セキュリティ] までスクロールし、[SSL/TLS サーバー通信] を選択します。
- d [証明書管理] をクリックして [証明書管理] ページを表示します。

補足：

- [証明書管理] ボタンはオプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられ、データ暗号化が ON に設定されている場合にのみ表示されます。

- e [カテゴリ] の [自デバイス] を設定します。
- f [証明書の目的] の一覧から [ワイヤレス LAN (クライアント)] を選択します。
- g [証明書の順序] から、[証明書の一目] での証明書のソート順を選択します。証明書の順番を指定する必要がない場合は、この設定は不要です。

- h [**証明書の一覧表示**] をクリックして [**証明書の一覧**] ページを表示します。
- i 関連付ける証明書を選択します。このとき、選択した証明書の [**有効性**] が [**有効**] に設定されていることを確認してください。
- j [**証明書の詳細**] をクリックして [**証明書の詳細**] ページを表示します。
- k 内容を確認し、右上隅の [**証明書の選択**] をクリックします。

6 証明書が正しく設定されたかを確認します。

参照：

- 「電子証明書の設定を確認する」(174 ページ)

7 EAP-TLS の WPA-Enterprise を設定します。

- a CentreWare Internet Services を起動します。
- b [**プロパティ**] タブをクリックします。
- c 左のナビゲーションパネルで [**ポートの設定**] までスクロールし、[**無線 LAN**] を選択します。

補足：

- この設定は、オプションの無線 LAN キットを取り付けている場合のみに使用できます。

d [**セキュリティー設定**] の暗号化一覧から、以下のいずれかを選択します。

- **WPA-Enterprise-AES/WPA2-Enterprise-AES**
- **WPA-Enterprise-TKIP**

補足：

- 以下の手順を正しく設定すると、WPA-Enterprise-AES/WPA2-Enterprise-AES または WPA-Enterprise-TKIP が使用できるようになります。

- 電子証明書をインポートする
- 電子証明書を設定する
- 電子証明書の設定を確認する

e **WPA-Enterprise** の **EAP-Identity** を設定します。

f **WPA-Enterprise** の **認証方式**一覧から、**EAP-TLS** を選択します。

8 [**新しい設定を適用する**] をクリックします。

ワイヤレス LAN WPA-Enterprise (PEAPV0-MS-CHAPV2、EAP-TTLS PAP、EAP-TTLS CHAP) の設定

補足：

- 電子証明書を管理するには、まずオプションの内蔵増設ハードディスクの暗号化をオンにし、HTTPS 通信を設定する必要があります。詳しくは、「証明書を管理するための準備を行う」(170 ページ) を参照してください。
- WPA-Enterprise は、ネットワークの種類にインフラが選択されている場合のみ使用できます。
- 証明書は必ず Internet Explorer でインポートしてください。
- PKCS#12 形式の証明書のインポート後、エクスポートを実行しても秘密キーはエクスポートされません。

1 ワイヤレス LAN で使用する証明書 (サーバー証明書またはルート証明書) をインポートします。

参照：

- 「電子証明書をインポートする」(172 ページ)

2 ワイヤレス LAN のデジタル証明書 (サーバー証明書またはルート証明書) を設定します。

- a CentreWare Internet Services を起動します。
- b [**プロパティ**] タブをクリックします。
- c 左のナビゲーションパネルで [**セキュリティー**] までスクロールし、[**SSL/TLS サーバー通信**] を選択します。

d [証明書管理] をクリックして [証明書管理] ページを表示します。

補足：

• [証明書管理] ボタンはオプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられ、データツゴカがSSLに設定されている場合にのみ表示されます。

e [カテゴリ] で [信用できる認証局] を選択します。

f [証明書の目的] の一覧から使用目的を選択します。

g [証明書の一覧表示] をクリックして [証明書の一覧] ページを表示します。

h 関連付ける証明書を選択します。このとき、選択した証明書の [有効性] が [有効] に設定されていることを確認してください。

i [証明書の詳細] をクリックして [証明書の詳細] ページを表示します。

j 内容を確認し、右上隅の [証明書の選択] をクリックします。

3 証明書が正しく設定されたかを確認します。

a CentreWare Internet Services を起動します。

b [プロパティ] タブをクリックします。

c 左のナビゲーションパネルで [セキュリティー] までスクロールし、[SSL/TLS サーバー通信] を選択します。

d [証明書管理] をクリックして [証明書管理] ページを表示します。

補足：

• [証明書管理] ボタンはオプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられ、データツゴカがSSLに設定されている場合にのみ表示されます。

e [カテゴリ] の一覧からカテゴリを選択します。

f [証明書の目的] の一覧から [ワイヤレス LAN (サーバー)] を選択します。

g [証明書の順番] から、[証明書の一覧] での証明書のソート順を選択します。証明書の順番を指定する必要がない場合は、この設定は不要です。

h [証明書の一覧表示] をクリックして [証明書の一覧] ページを表示します。

i [有効性] 欄に 「*有効」 のようにアスタリスク付きで表示された証明書が使用目的に関連付けられ、実際に使用されている証明書です。

4 PEAPV0-MS-CHAPV2、EAP-TTLS PAP、または EAP-TTLS CHAP の WPA-Enterprise を設定します。

a CentreWare Internet Services を起動します。

b [プロパティ] タブをクリックします。

c 左のナビゲーションパネルで [ポートの設定] までスクロールし、[無線 LAN] を選択します。

補足：

• この設定は、オプションの無線 LAN キットを取り付けている場合のみに使用できます。

d [セキュリティー設定] の暗号化一覧から、以下のいずれかを選択します。

• WPA-Enterprise-AES/WPA2-Enterprise-AES

• WPA-Enterprise-TKIP

補足：

• 以下の手順を正しく設定すると、WPA-Enterprise-AES/WPA2-Enterprise-AES または WPA-Enterprise-TKIP が使用できるようになります。

- 電子証明書をインポートする

- 電子証明書を設定する

- 電子証明書の設定を確認する

e WPA-Enterprise の EAP-Identity、ログイン名、およびパスワードを設定します。

f WPA-Enterprise の [認証方式] 一覧から以下のいずれかを選択します。

• PEAPV0 MS-CHAPV2

• EAP-TTLS PAP

• EAP-TTLS CHAP

g [新しい設定を適用する] をクリックします。

IEEE 802.1x (EAP-TLS) のクライアント証明書を設定する

補足：

- 電子証明書を管理するには、まずオプションの内蔵増設ハードディスクの暗号化をオンにし、HTTPS 通信を設定する必要があります。詳しくは、「証明書を管理するための準備を行う」(170 ページ) を参照してください。
- この機能は IEEE 802.1x (EAP-TLS) が有効化されている場合にのみ利用可能です。

1 SSL クライアントで使用する証明書をインポートします。

参照：

- 「電子証明書をインポートする」(172 ページ)

2 証明書を SSL クライアントで使用するよう設定します。

参照：

- 「電子証明書を設定する」(173 ページ)

3 証明書が正しく設定されたかを確認します。

参照：

- 「電子証明書の設定を確認する」(174 ページ)

4 プリンターの再起動後、RADIUS サーバーとの IEEE 802.1x 通信が開始されたときに IEEE 802.1x (EAP-TLS) 証明書が提示されます。RADIUS サーバーがクライアント証明書を要求するように設定されている場合は、本機が提供するクライアント証明書が RADIUS サーバーによって検証されます。

操作パネルの使い方

本章には以下の項目を記載しています：

- 「操作パネルのメニューについて」(184 ページ)
- 「パネル操作制限機能」(216 ページ)
- 「操作パネルの言語を切り替える」(217 ページ)
- 「節電モードへの移行時間を設定する」(218 ページ)
- 「工場設定にリセットする」(219 ページ)

操作パネルのメニューについて

プリンターがネットワークに接続されていて複数のユーザーが利用できる場合は、**ハイブリッドメニュー**へのアクセスが制限されることがあります。これにより、権限のないユーザーが不注意で操作パネルを使用して管理者が設定したデフォルトのメニュー設定を変更してしまうという事態が防止されます。

ただし、プリンタードライバーを使用して個別の印刷ジョブの設定を変更することは可能です。プリンタードライバーから選択した印刷設定は、操作パネルから選択したデフォルトのメニュー設定よりも優先されます。

■ レポート / リスト

レポート / リストから様々なレポートおよび一覧を印刷できます。

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

プリンター セッテイ リスト (Printer Settings)

目的：

現在のユーザーのデフォルト値、取り付けているオプション、取り付けられた印刷メモリーの量、およびプリンターの消耗品の状態などの情報の一覧を印刷する。

パネル セッテイ リスト (Panel Settings)

目的：

操作パネルメニューのすべての設定の詳細な一覧を印刷する。

PCL フォント リスト (PCL Fonts List)

目的：

利用可能な PCL フォントのサンプルを印刷する。

PCL マクロ リスト (PCL Macros List)

目的：

ダウンロードされた PCL マクロの情報を印刷する。

PS フォント リスト (PS Fonts List)

目的：

利用可能な PS フォントのサンプルを印刷する。

補足：

- PS フォント リストは、DocuPrint CP400 d の場合は表示されません。

PDF フォント リスト (PDF Fonts List)

目的：

利用可能な PDF フォントのサンプルを印刷する。

ジョブ リキ レポート (Job History Report)

目的：

処理されたジョブの詳細な一覧を印刷する。一覧には最新の 20 件のジョブが記載されます。

エラー履歴レポート (Error History Report)

目的：

紙づまりや重大なエラーの詳細な一覧を印刷する。

プリントボリュームレポート (Print Volume Report)

目的：

印刷したページ数の合計を確認する。プリントボリュームレポートを使用します。

保存ドキュメントリスト (Stored Documents List)

補足：

- 保存ドキュメントリスト機能は、プリンターにオプションの増設メモリー (512MB) が取り付けられていてシステムセットの RAM ディスクが有効になっているか、オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられている場合のみ使用できます。

目的：

RAM ディスクのセキュリティープリントやサンプルプリントとして保存されているすべてのファイルのリストを印刷する。

■ メーター カウン

目的：

印刷したページ数の合計を確認する。

値：

メーター 1	モノクロ印刷の総数が表示されます。
メーター 2	常に 0 と表示されます。
メーター 3	カラー印刷の総数が表示されます。

■ キカイ カンリシャ メニュー

各種プリンター機能の設定にはキカイ カンリシャ メニューを使用します。

PCL セット

PCL 言語を使用するジョブに影響を与えるプリンター設定を変更するには、PCL セットメニューを使用します。

補足：

- アスタリスク (*) の付いた値は工場設定値です。

● ヨウシ トレイ

目的：

デフォルトの用紙サイズを指定する。

値：

ジドウ*
デザ トレイ
トレイ 1
トレイ 2 ^{*1}

^{*1} トレイ 2 はオプションのトレイモジュールが取り付けられている場合に表示されます。

●シツリョク サイズ

目的：

デフォルトの用紙サイズを指定する。

値：

mm シリーズ

A4*			
B5			
B6			
A5			
8.5 x 11"			
7.25 x 10.5"			
8.5 x 13"			
8.5 x 14"			
ハガキ			
杓笥ハガキ			
7つゆヨガタ2			
7つゆヨガタ3			
7つゆヨガタ4			
7つゆヨガタ3			
7つゆナガタ3			
ユーザー定義	桁 (Y)	297mm*	ユーザー定義サイズの用紙の長さを指定します。
		127 ~ 355mm	
	ヨ (X)	210mm*	ユーザー定義サイズの用紙の幅を指定します。
		77 ~ 215mm	

インチシリーズ

8.5 x 11"			
7.25 x 10.5"			
8.5 x 13"			
8.5 x 14"			
A4			
B5			
B6			
A5			
ハガキ			
杓笥ハガキ			
7つゆヨガタ2			
7つゆヨガタ3			
7つゆヨガタ4			
7つゆヨガタ3			
7つゆナガタ3			
ユーザー定義	桁 (Y)	11.7"	ユーザー定義サイズの用紙の長さを指定します。
		5.0 ~ 14.0"	
	ヨ (X)	8.3"	ユーザー定義サイズの用紙の幅を指定します。
		3.0 ~ 8.5"	

補足：

- 用紙サイズにユーザー定義を選択すると、用紙の長さおよび幅を指定できます。

●インサツ 柵コウ

目的：

テキストと画像がページ上でどの向きになるかを指定する。

値：

ㄱ*	テキストと画像が用紙の短辺と平行になるように印刷します。
ヨ	テキストと画像が用紙の長辺と平行になるように印刷します。

●リョウメン

目的：

紙の両面に印刷するかどうかを指定する。

値：

リョウメン インサツ	ㄱ*	用紙の両面に印刷しません。
	ヨ	用紙の両面に印刷します。
トジ 柵コウ	ㄱ* ヨ	長辺で綴じるように用紙の両面に印刷します。
	ヨ	短辺で綴じるように用紙の両面に印刷します。

●フォント

目的：

プリンターにインストールされているフォントから、デフォルトとなるフォントを選択する。

値：

CG Times	LetterGothic	CourierPS
CG Times It	LetterGothic It	CourierPS Ob
CG Times Bd	LetterGothic Bd	CourierPS Bd
CG Times BdIt	Albertus Md	CourierPS BdOb
Univers Md	Albertus XBd	SymbolPS
Univers MdIt	Clarendon Cd	Palatino Roman
Univers Bd	Coronet	Palatino It
Univers BdIt	Marigold	Palatino Bd
Univers MdCd	Arial	Palatino BdIt
Univers MdCdIt	Arial It	ITCBookman Lt
Univers BdCd	Arial Bd	ITCBookman LtIt
Univers BdCdIt	Arial BdIt	ITCBookmanDm
AntiqueOlv	Times New	ITCBookmanDm It
AntiqueOlv It	Times New It	HelveticaNr
AntiqueOlv Bd	Times New Bd	HelveticaNr Ob
CG Omega	Times New BdIt	HelveticaNr Bd
CG Omega It	Symbol	HelveticaNrBdOb
CG Omega Bd	Wingdings	N C Schbk Roman
CG Omega BdIt	Line Printer	N C Schbk It
GaramondAntiqua	Times Roman	N C Schbk Bd
Garamond Krsv	Times It	N C Schbk BdIt
Garamond Hlb	Times Bd	ITC A G Go Bk
GaramondKrsvHlb	Times BdIt	ITC A G Go BkOb
Courier*	Helvetica	ITC A G Go Dm
Courier It	Helvetica Ob	ITC A G Go DmOb
Courier Bd	Helvetica Bd	ZapfC MdIt
Courier BdIt	Helvetica BdOb	ZapfDingbats

●シンボルセット

目的：

指定されたフォントのシンボルセットを指定する。

値：

ROMAN-8*	WIN L1	ISO-6
ISO L1	WIN L2	ISO-11
ISO L2	WIN L5	ISO-15
ISO L5	DESKTOP	ISO-17
ISO L6	PS TEXT	ISO-21
PC-8	MC TEXT	ISO-60
PC-8 DN	MS PUB	ISO-69
PC-775	MATH-8	WIN 3.0
PC-850	PS MATH	WINBALT
PC-852	PI FONT	SYMBOL
PC-1004	LEGAL	WINGDINGS
PC-8 TK	ISO-4	DNGBTSMS

●フォント サイズ

目的：

4.00 から 50.00 の範囲で、大きさ変更可能な印刷フォントのフォントサイズを指定する。工場出荷時の設定値は 12.00 です。

フォントサイズは、フォントの文字の高さを表します。1 ポイントは、1 インチの約 1/72 に相当します。

補足：

- ・ フォント サイズ のメニュー項目は、印刷フォントに対してのみ表示されます。

●フォント ピッチ

目的：

6.00 から 24.00 の範囲で、大きさ変更可能な等幅フォントのフォントピッチを指定する。工場出荷時の設定値は 10.00 です。

フォントピッチは、字体の水平距離において固定された文字スペースの数値を表します。不定期幅のフォントでは、ピッチは表示されますが、変更することはできません。

補足：

- ・ フォント ピッチ のメニュー項目は、固定幅または等幅フォントに対してのみ表示されます。

●フォーム ライン

目的：

1 ページ内の行数を設定する。

値：

64 (mm)/60 (inch)	値を 1 刻みで選択します。
5 ~ 128	

プリンターは、フォームラインとインサツ 枠 設定に従って各行間（縦線の間隔）の空き間隔を設定します。フォームライン設定を変更する前に、フォームラインとインサツ 枠 設定が正しいことを確認してください。

参照：

- ・ 「インサツ 枠」 (187 ページ)

●ブ ス

目的：

1 から 999 までの範囲で、デフォルトの印刷部数を設定する。工場出荷時の設定値は 1 です。(特定のジョブで必要な部数は、プリンタードライバーで設定します。プリンタードライバーで選択した値は、操作パネルで選択した値よりも常に優先されます。)

●イメージ インハンス

目的：

画像処理機能を有効にするかどうかを指定する。この機能を有効にすると、黒と白の境界線が滑らかになり、縁のギザギザが低減して見た目が向上します。

値：

シイ	画像処理機能を無効にします。
スル*	画像処理機能を有効にします。

●Hex Dump

目的：

印刷ジョブの問題の原因を特定しやすくする。**Hex Dump** を選択すると、プリンターに送られたすべてのデータが、16 進数と文字で印刷されます。制御コードは実行されません。

値：

ムコウ*	Hex Dump 機能を無効にします。
ウコウ	Hex Dump 機能を有効にします。

●ドラフト モード

目的：

ドラフトモードで印刷してトナーを節約する。ドラフトモードで印刷すると、印刷品質が低下します。

値：

ムコウ*	ドラフトモードで印刷しません。
ウコウ	ドラフトモードで印刷します。

●ラインターミネーション

目的：

制御文字コマンドを追加する。

値：

シイ*	制御文字コマンドは追加されません。 CR=CR、LF=LF、FF=FF
Add-LF	LF コマンドが追加されます。 CR=CR-LF、LF=LF、FF=FF
Add-CR	CR コマンドが追加されます。 CR=CR、LF=CR-LF、FF=CR-FF
CR-XX	CR コマンドと LF コマンドが追加されます。 CR=CR-LF、LF=CR-LF、FF=CR-FF

● シュツリョク カラー

目的：

カラーモードをカラーまたは白黒に設定する。この設定は、プリントジョブで印刷モードが指定されていない場合に使用します。

値：

シロク*	白黒モードで印刷します。
カラ	カラーモードで印刷します。

補足：

- カラ でモノクロ文書を印刷した場合、機械の構造上カラートナーも消費することがあります。モノクロ文書のみを印刷する場合に、プリンタードライバのカラーモードの設定を カラ から シロク に変更することで、カラートナーを消費せずに印刷することができます。

● ハクシ ヨクシ

目的：

フォームフィード制御コードのみの白紙ページを無視するかどうかを指定する。

値：

シイ*	白紙抑止機能を無効にします。
ス	白紙抑止機能を有効にします。

PDF セツテイ

PDF ジョブに影響を与えるプリンター設定を変更するには、PDF セツテイメニューを使用します。

補足：

- アスタリスク (*) の付いた値は工場設定値です。

● プ スウ

目的：

印刷部数を指定する。

値：

1 プ*	値を 1 刻みで選択します。
1 ~ 999 プ	

● リョウメン インサツ

目的：

紙の両面に印刷するかどうかを指定する。

値：

カク*	用紙の両面に印刷しません。
チョウハンツジ	長辺で綴じるように用紙の両面に印刷します。
タンパツジ	短辺で綴じるように用紙の両面に印刷します。

●インサツ モード[°]

目的：

印刷モードを指定する。

値：

ヒョウグ ヲソ [*]	標準サイズの文字を含む文書に使用します。
コウガ シツ	小さい文字や細い線を含む文書を印刷する場合に使用します。
コウク	標準モードよりも速く印刷しますが、画質は劣ります。

●パ スワード[°]

目的：

セキュリティ付き PDF ファイルを印刷するためのパスワードを指定する。

値：

パ スワード [°]	セキュリティ付き PDF ファイルを印刷するためのパスワードを入力します。
---------------------	---------------------------------------

●ソート (1 ブゴト)

目的：

ジョブをソートするかどうか指定する。

値：

スル	ジョブをソートします。
ソライ [*]	ジョブをソートしません。

●シツリョク サイズ

目的：

PDF の出力用紙サイズを指定する。

値：

A4 ^{*1}
8.5x11 ^{*1}
ジドウ

^{*1} デフォルトの用紙サイズが表示されます。

●シツリョク レアウト

目的：

出力レイアウトを指定する。

値：

ジドウ% [*]
100%
セイホソ
2 アップ [°]
4 アップ [°]

● シュツリョク カラー

目的：

カラーモードを指定する。

値：

カラー (ジドウ)*

追加

補足：

- カラー (ジドウ) でモノクロ文書を印刷した場合、機械の構造上カラートナーも消費することがあります。モノクロ文書のみを印刷する場合に、プリンタードライバのカラーモードの設定を カラー (ジドウ) から 追加 に変更することで、カラートナーを消費せずに印刷することができます。

PS セッテイ

PostScript® 言語を使用するジョブに影響を与えるプリンター設定を変更するには、PS セッテイメニューを使用します。

補足：

- PS 設定リストは、DocuPrint CP400 d の場合は表示されません。
- アスタリスク (*) の付いた値は工場設定値です。

● PS エラーレポート

目的：

PS 言語に関するエラーの説明を印刷するかどうか指定する。

この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

シュツリョクナイ

PS エラーレポートを印刷しないでジョブを破棄します。

シュツリョクスル*

ジョブを破棄する前に PS エラーレポートを印刷します。

補足：

- PS ドライバーからの命令は、操作パネルで指定した設定を上書きします。

● PS ジョブ タイムアウト

目的：

PS 言語を使用するジョブの実行時間を指定する。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

ナシ*

PS 言語を使用するジョブの実行時間を設定しません。

スル

1 分*

PS 言語を使用するジョブの実行時間を設定します。

1 ~ 900 分

● ヨウシ センタク モード

目的：

PostScript モード用の用紙トレイを選択する方法を設定する。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

ジドウ*

トレイは、PCL モードと同じ設定が選択されます。

トレイ カラー センタク

トレイは、通常の PostScript プリンターと互換性のある方式で選択されます。

●シユツリヨク カラー

目的：

カラーモードをカラーまたは白黒に設定する。この設定は、プリントジョブで印刷モードが指定されていない場合に使用します。

値：

カラー*	カラーモードで印刷します。
シヨク	白黒モードで印刷します。

補足：

- カラー でモノクロ文書を印刷した場合、機械の構造上カラートナーも消費することがあります。モノクロ文書のみを印刷する場合に、プリンタードライバのカラーモードの設定を カラー から シヨク に変更することで、カラートナーを消費せずに印刷することができます。

ネットワーク セツテイ

有線または無線 LAN のネットワーク経由でプリンターに送信されるジョブに影響するプリンター設定を変更するには、ネットワーク セツテイメニューを使用します。

補足：

- アスタリスク (*) の付いた値は工場設定値です。

●Ethernet セツテイ

補足：

- このメニュー項目は、プリンターが有線ネットワークに接続されている場合のみ表示されます。

目的：

イーサネットの通信速度および二重設定を指定する。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

ジドウ*	自動的にイーサネット設定を検出します。
10BASE-T Half	10BASE-T 半二重を使用します。
10BASE-T Full	10BASE-T 全二重を使用します。
100BASE-TX Half	100BASE-TX 半二重を使用します。
100BASE-TX Full	100BASE-TX 全二重を使用します。
1000BASE-T Full	1000BASE-T 全二重を使用します。

● ツウシンジ ヨウタイ

補足：

- このメニュー項目は、プリンターが無線 LAN ネットワークに接続されている場合のみ表示されます。

目的：

ワイヤレス信号強度についての情報を表示する。

値：

ツウシンジ ヨウタイ	リョウコウ
	アツク
	ヨク
	ツウシンカ
アンゴ ウカホウキ	シヨウ シナイ
	Mixed mode PSK
	WPA-PSK-TKIP
	WPA2-PSK-AES
	WEP
	WPA-Enterprise-TKIP*
	WPA2-Enterprise-AES*
Mixed mode Enterprise*	

* 設定は CentreWare Internet Services のみで行うことができます。

● ムセン LAN セツテイ

補足：

- このメニュー項目は、プリンターがワイヤレスネットワークに接続されている場合のみ使用できます。

目的：

WPS を使用して無線 LAN ネットワークを設定する。

値：

アクセス センタク	リストから使用するアクセスポイントを選択するか、シド ^ド ウセツテイを選択して手動でワイヤレスネットワークを構成します。
WEP キー ニュウリョク	選択したアクセスポイントが WEP のセキュリティ方式の場合に表示されます。10 文字または 26 文字の 16 進数で WEP キーを指定します。 送信キーはジド ^ド ウに設定されています。
パ スフリーズ ニュウリョク	選択したアクセスポイントが WPA-PSK-TKIP または WPA2-PSK-AES のセキュリティ方式の場合に表示されます。8 から 63 文字の半角英数字でパ スフリーズを入力します。

シド ウセツイ	ニウリヨク (SSID)	ワイヤレスネットワークを識別する名前を指定します。最大 32 文字の英数字を入力できます。
ネットワーク モード	インフラストラクチャーモード	ワイヤレスルーターなどのアクセスポイントを使用してワイヤレスネットワークを設定します。
アソゴ ウカホウシキ	シヨウ シナイ	Mixed mode PSK、WPA-PSK-TKIP、WPA2-PSK-AES、WEP のセキュリティの暗号化を使用せずに [セキュリティを使用しない] を指定します。
	Mixed mode PSK	WPA-PSK-TKIP または WPA2-PSK-AES から自動的に利用可能な暗号化方式を選択するため、Mixed mode PSK を指定します。
	パ スフレーズ ニウリヨク	Mixed mode PSK のパスフレーズを指定します。8 文字から 63 文字の半角英数字でパスフレーズを入力します。
	WPA-PSK-TKIP	WPA-PSK-TKIP 方式の暗号化を使用してワイヤレスネットワークを設定します。
	パ スフレーズ ニウリヨク	WPA-PSK-TKIP のパスフレーズを指定します。8 文字から 63 文字の半角英数字でパスフレーズを入力します。
	WPA2-PSK-AES	WPA2-PSK-AES 方式の暗号化を使用してワイヤレスネットワークを設定します。
	パ スフレーズ ニウリヨク	WPA2-PSK-AES のパスフレーズを指定します。8 文字から 63 文字の半角英数字でパスフレーズを入力します。
	WEP	WEP 暗号化を使用してワイヤレスネットワークを設定します。
	WEP キー ニウリヨク	WEP 暗号化を使用してワイヤレスネットワークを設定します。10 文字または 26 文字の 16 進数で WEP キーを指定します。
	ソウシキ キー	ジドウ、WEP キー 1、WEP キー 2、WEP キー 3、WEP キー 4 から送信キーを指定します。
アト ホックモード		ワイヤレスルーターなどのアクセスポイントを使用せずにワイヤレスネットワークを設定します。
アソゴ ウカホウシキ	シヨウ シナイ	WEP のセキュリティの暗号化を使用せずにワイヤレスネットワーク設定を行います。
	WEP	WEP 暗号化を使用してワイヤレスネットワークを設定します。
	WEP キー ニウリヨク	WEP 暗号化を使用してワイヤレスネットワークを設定します。10 文字または 26 文字の 16 進数で WEP キーを指定します。
	ソウシキ キー	WEP キー 1、WEP キー 2、WEP キー 3、WEP キー 4 から送信キーを指定します。

●WPS セット

補足：

- このメニュー項目は、プリンターがワイヤレスネットワークに接続されている場合のみ表示されます。

目的：

WPS のセキュリティ方式でワイヤレスネットワークを設定する。

値：

ボタン	オフ	WPS-PBC のセキュリティ方法を無効にします。
	オン	WPS-PBC のセキュリティ方法を有効にします。
PIN	設定	プリンターによって自動的に割り当てられた PIN コードを使用してワイヤレスネットワーク設定を開始します。
	PIN Code プリント	WPS 方式の暗号化設定時にコンピューターに入力する PIN コードを印刷します。

●ムセンセッテイシヨキカ

補足：

- このメニュー項目は、プリンターがワイヤレスネットワークに接続されている場合のみ使用できます。

目的：

ワイヤレスネットワーク設定を初期化する。この機能を実行してプリンターを再起動すると、すべてのワイヤレスネットワーク設定が工場出荷時の状態に戻ります。

●TCP/IP

目的：

TCP/IP 設定を行う。

IP モード

目的：

IP モードを設定する。

値：

デュアルスタック*	IPv4 と IPv6 の両方を使用して IP アドレスを設定します。
IPv4	IPv4 を使用して IP アドレスを設定します。
IPv6	IPv6 を使用して IP アドレスを設定します。

IPv4

目的：

IPv4 を設定する。

値：

IP アドレス	DHCP / Autonet*	自動的に IP アドレスを設定します。ネットワークで現在使用されていない 169.254.1.0 ~ 169.254.254.255 の範囲内の任意の値が IP アドレスとして設定されます。サブネットマスクは 255.255.0.0 に設定されます。
	BOOTP	BOOTP を使用して IP アドレスを設定します。
	RARP	RARP を使用して IP アドレスを設定します。
	DHCP	DHCP を使用して IP アドレスを設定します。
	パネ	操作パネルで入力した IP アドレスを有効化します。

IP アドレス	IP アドレスを手動で設定しているときは、IP アドレスが <code>nnn.nnn.nnn.nnn</code> の形式を使用して、プリンターに割り当てられています。 <code>nnn.nnn.nnn.nnn</code> を構成する各オクテットは、 0 から 254 の範囲の値です。 127 と 224 から 254 の範囲の値は、IP アドレスの最初のオクテットとして指定することはできません。
サブネットマスク	IP アドレスを手動で設定しているときは、サブネットマスクは <code>nnn.nnn.nnn.nnn</code> の形式を使用して、指定されます。 <code>nnn.nnn.nnn.nnn</code> を構成する各オクテットは、 0 から 254 の範囲の値です。 127 と 224 から 254 の範囲の値は、サブネットマスクの最初のオクテットとして指定することはできません。
ゲートウェイアドレス	IP アドレスを手動で設定しているときは、ゲートウェイアドレスが <code>nnn.nnn.nnn.nnn</code> の形式を使用して、指定されます。 <code>nnn.nnn.nnn.nnn</code> を構成する各オクテットは、 0 から 254 の範囲の値です。 127 と 224 から 254 の範囲の値は、ゲートウェイアドレスの最初のオクテットとして指定することはできません。

● IPsec

補足：

- IPsec 機能は、CentreWare Internet Services で IPsec が有効になっている場合のみ使用できます。

目的：

IPsec を無効にします。

● プロトコル

目的：

各プロトコルを有効化または無効化する。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

LPD	オフ	Line Printer Daemon (LPD) ポートを無効化します。
	オン*	LPD ポートを有効化します。
Port9100	オフ	ポート 9100 を無効化します。
	オン*	ポート 9100 を有効化します。
FTP	オフ	FTP ポートを無効化します。
	オン*	FTP ポートを有効化します。
IPP	オフ	IPP ポートを無効化します。
	オン*	IPP ポートを有効化します。
SMB (TCP/IP)	オフ	SMB TCP/IP ポートを無効化します。
	オン*	SMB TCP/IP ポートを有効化します。
SMB (NetBEUI)	オフ	SMB NetBEUI ポートを無効化します。
	オン*	SMB NetBEUI ポートを有効化します。
WSD	オフ	WSD を無効化します。
	オン*	WSD を有効化します。
SNMP (UDP/IP)	オフ	Simple Network Management Protocol (SNMP) UDP ポートを無効化します。
	オン*	SNMP UDP ポートを有効化します。
StatusMessenger	オフ	Status Messenger 機能を無効化します。
	オン*	Status Messenger 機能を有効化します。

インターネット サービス	オン	プリンター内蔵の CentreWare Internet Services へのアクセスを無効化します。
	オフ*	プリンター内蔵の CentreWare Internet Services へのアクセスを有効化します。
Bonjour(mDNS)	オン	Bonjour® (mDNS) を無効化します。
	オフ*	Bonjour (mDNS) を有効化します。
Telnet	オン	Telnet を無効化します。
	オフ*	Telnet を有効化します。
HTTP-SSL/TLS* ¹	オン*	HTTP-SSL/TLS を無効化します。
	オフ	HTTP-SSL/TLS を有効化します。

*¹ HTTP-SSL/TLS は、CentreWare Internet Services を使用して証明書が作成されている場合のみ使用できます。証明書の作成方法の詳細については、CentreWare Internet Services の上のヘルプを参照してください。

補足：

- WSD は Web Services on Devices の略称です。

●ウツクセゲン

補足：

- ウツクセゲンは、ポートが LPD または Port9100 に設定されている場合のみ使用できます。

目的：

特定の IP アドレスから、有線またはワイヤレスのネットワークを経由して受信したデータを遮断する。5 件まで IP アドレスを設定できます。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

フィルター-n (n は 1 ~ 5)	アドレス	n 番のフィルターに IP アドレスを設定します。	
	マスク	n 番のフィルターにサブネットマスクを設定します。	
	モード	オフ*	n 番のフィルターの受付制限機能を無効にします。
		オン	指定した IP アドレスからの接続を許可します。
	オフ	指定した IP アドレスからの接続を拒否します。	

●IEEE 802.1x

補足：

- プリンターがイーサネットケーブルに接続されていて、CentreWare Internet Services で IEEE 802.1x 認証が有効になっている場合のみ、IEEE 802.1x 機能を利用できます。IEEE 802.1x の設定の詳細については、CentreWare Internet Services のヘルプを参照してください。

目的：

IEEE 802.1x 認証を無効にする。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

オン	IEEE 802.1x を無効にします。
----	----------------------

●NV メモリ ショット

目的：

不揮発性メモリー (NVM) に保存されているネットワークデータを初期化する。この機能を実行してプリンターを再起動すると、すべてのネットワーク設定が工場出荷時の状態に戻ります。

●Adobe ツツツフ ㊦㊧

目的：

パラレルインターフェイスの PostScript 通信プロトコルを指定して、有線ネットワーク用の Adobe 通信プロトコルの設定を行う。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

ヅドゥ*	PostScript の通信プロトコルを自動的に設定します。
ヒョウ ヲ	PostScript の通信プロトコルを標準に設定します。
BCP	PostScript の通信プロトコルを BCP に設定します。
TBCP	PostScript の通信プロトコルを TBCP に設定します。
㊦ イ㊧	PostScript の通信プロトコルをバイナリーに設定します。

補足：

- Adobe ツツツフ ㊦㊧は、DocuPrint CP400 d の場合は表示されません。

USB セツテイ

USB コネクターに関するプリンター設定を変更するには、**USB セツテイ**メニューを使用します。

補足：

- アスタリスク (*) の付いた値は工場設定値です。

●ポ ㊦ノ キ㊧ウ

補足：

- このメニュー項目は、プリンターが USB ポートで接続されている場合のみ使用できます。

目的：

USB インターフェイスを有効または無効にする。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

㊦㊧	USB インターフェイスを無効にします。
キ㊧ウ*	USB インターフェイスを有効にします。

●Adobe ツツツフ ㊦㊧

目的：

PostScript 通信プロトコルを指定する。有線ネットワーク用の Adobe 通信プロトコルの設定を行う。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

ヅドゥ	PostScript の通信プロトコルを自動的に設定します。
ヒョウ ヲ	PostScript の通信プロトコルを標準に設定します。
BCP	PostScript の通信プロトコルを BCP に設定します。
TBCP*	PostScript の通信プロトコルを TBCP に設定します。
㊦ イ㊧	PostScript の通信プロトコルをバイナリーに設定します。

補足：

- Adobe ツツツフ ㊦㊧は、DocuPrint CP400 d の場合は表示されません。

システム セッテイ

各種プリンター機能の設定にはシステム セッテイメニューを使用します。

補足：

- ・ アスタリスク (*) の付いた値は工場設定値です。

●ティデ ソリョクイコウジ カ

目的：

節電モードへ移行する時間を指定する。

値：

モード 1	1 ヲウ* 1 ~ 60 ヲウ	最後のジョブが完了してからプリンターが低電力モードに移行するまでの時間を設定します。
モード 2	4 ヲウ* 1 ~ 60 ヲウ	低電力モードからスリープモードに移行するまでの時間を設定します。

モード 1 に 1 分を指定した場合は、ジョブが完了してから 1 分後に節電モードに移行します。プリンターのエネルギーの消費量は大幅に低減しますが、ウォームアップ時間が長くなります。プリンターが部屋の照明と電源回路を共有しており、照明のちらつきがある場合は、1 分を指定してください。

本機を日常的に使用する場合は、大きな値を選択してください。一般的には、大きな値を設定することで、最小のウォームアップ時間で印刷可能な状態になります。エネルギー消費とウォームアップ時間とのバランスを取りたい場合は、モード 1 を 1 ~ 60 分に設定してください。

コンピューターから印刷ジョブを受信すると、プリンターは自動的に節電モードから復帰します。操作パネルの  (節電) ボタンを押して、プリンターの状態を待機モードに変えることもできます。

補足：

- ・ 低電力モードおよびスリープモードの機能は無効化できません。

●ジドウリセツ

目的：

変更しようとしている設定が完了していないとき、現在のメニュー項目をデフォルト設定に戻し、待機モードに戻るまでの時間を指定する。

値：

45 びョウ*
1 ヲウ
2 ヲウ
3 ヲウ
4 ヲウ

●エラー タイムアウト

目的：

異常停止したジョブが中止されるまでの時間を指定する。タイムアウトするとすべての印刷ジョブが中止されます。

値：

ソイ		エラータイムアウト機能を無効にします。
ズル*	60 びョウ* 3 ~ 300 びョウ	工場出荷時の設定では、異常停止が 60 秒間続くとプリンターはジョブを中止します。

●タイムアウト

目的：

コンピューターからデータを受信するまでプリンターが待機する時間を指定する。タイムアウトするとすべての印刷ジョブが中止されます。

値：

ジョブ		ジョブタイムアウト機能を無効にします。
スル*	30 秒 [*] 5 ~ 300 秒	工場出荷時の設定では、コンピューターからデータを受信するまでプリンターは 30 秒間待機します。設定は 5 ~ 300 秒の範囲で変更できます。

●トケイ セッテイ

目的：

プリンターの日時を設定する。

値：

ヒヅ ケジ コク セッテイ	タイムゾーン	タイムゾーンを指定します。
	ヒヅ ケ	ヒヅ ケ ヒョウジ [*] の設定に応じた日付を設定します。
	ジ コク	現在の時刻を指定します。
ヒヅ ケ ヒョウジ [*]	yy/mm/dd [*]	日付表示形式を指定します。
	mm/dd/yy	
	dd/mm/yy	
ジ コク ヒョウジ [*]	12H	時刻表示形式を 12 時間形式に指定します。
	24H [*]	時刻表示形式を 24 時間形式に指定します。

●トノ セッテイ

目的：

稼働時または警告メッセージが表示されたときに、プリンターが発する報知音の設定を行う。

値：

セイジ ヨウ ニウリヨクオン	オナカイ [*]	操作パネルの入力が正しいと報知音を発生しません。
	オナス	操作パネルの入力が正しいと指定されたボリュームで報知音を発生します。
イジ ヨウ ニウリヨクオン	オナカイ [*]	操作パネルの入力を誤っている場合でも報知音を発生しません。
	オナス	操作パネルの入力が誤っていると指定されたボリュームで報知音を発生します。
ジ ユンビ カリヨクオン	オナカイ	プリンターのジョブの準備ができた場合でも報知音を発生しません。
	オナス [*]	プリンターのジョブの準備ができると指定されたボリュームで報知音を発生します。
セイジ ヨウ シウリヨクオン	オナカイ	ジョブ完了時に報知音を発生しません。
	オナス [*]	ジョブが完了すると指定されたボリュームで報知音を発生します。
イジ ヨウ シウリヨクオン	オナカイ	ジョブが異常終了したときに報知音を発生しません。
	オナス [*]	ジョブが異常終了すると指定されたボリュームで報知音を発生します。
イジ ヨウ ケイコクオン	オナカイ	問題が発生した場合でも報知音を発生しません。
	オナス [*]	問題が発生すると指定されたボリュームで報知音を発生します。
ヨウシキ レイコクオン	オナカイ	プリンターが用紙切れの場合でも報知音を発生しません。
	オナス [*]	プリンターが用紙切れになると指定されたボリュームで報知音を発生します。
トナーザンリヨウ ケイコク	オナカイ	トナーが少なくなった場合でも報知音を発生しません。
	オナス [*]	トナーが少なくなると指定されたボリュームで報知音を発生します。
オートクリア ツウチオン	オナカイ [*]	プリンターがオートクリアを実行する前に報知音を発生しません。
	オナス	プリンターがオートクリアを実行する前に指定されたボリュームで 5 秒間報知音を発生します。
イッカツ セッテイ	オナカイ	すべての報知音を無効化します。
	オナス	すべての報知音の設定を有効化します。

●ミリ / インチ 切り加

目的：

操作パネルに表示される数値の単位を指定する。

値：

ミリ (mm)*	デフォルトの単位にミリメートルを指定します。
インチ (")	デフォルトの単位にインチを指定します。

補足：

- ・ ミリ / インチ 切り加のデフォルト設定は、原稿サイズなどの設定によって異なります。

●キティノウサイズ

目的：

デフォルトの用紙サイズを指定する。

値：

A4*	
8.5 x 11"	

●ジョブ履歴 リレキ

目的：

ジョブ 20 件ごとにジョブ履歴レポートを自動的に印刷する。

値：

プリントしない*	ジョブ履歴レポートを自動的に印刷しません。
プリントする	ジョブ履歴レポートを自動的に印刷します。

ジョブ履歴レポートはレポート / リスト メニューから印刷することもできます。

●レポート リョウメン インサツ

目的：

用紙の両面に印刷するかどうかを指定する。

値：

片側*	用紙の片面に印刷します。
両側	用紙の両面に印刷します。

●ID インジ キノウ

目的：

ユーザー ID をどこに印刷するか指定する。

値：

なし*	ユーザー ID をプリントしません。
ヒダウキ	用紙の左上にユーザー ID を印刷します。
ミダウキ	用紙の右上にユーザー ID を印刷します。
ヒダリタ	用紙の左下にユーザー ID を印刷します。
ミダリタ	用紙の右下にユーザー ID を印刷します。

補足：

- ・ DL サイズの用紙に印刷する場合は、ユーザー ID の一部が正しく印刷されないことがあります。

●テキスト インサツ

目的：

プリンターでサポートされていない PDL データをテキストとして受信したとき、出力するかどうかを指定する。テキストデータは、A4 またはレターサイズの用紙に印刷されます。

値：

シイ	受信したデータを印刷しません。
ズ*	テキストデータとして受信したデータを印刷します。

●バナーシート セツテイ

目的：

バナーシートの位置とバナーシートをセットするトレイを指定する。

値：

バナーシート シュツヨク	シュツヨクシイ*	バナーシートを印刷しません。
	スタートシート	各ジョブの最初のページの前に挿入します。
	エンドシート	各ジョブの最後のページの後に挿入します。
	スタート + エンドシート	各ジョブの最初のページの前と最後のページの後に挿入します。
バナーシートトレイ	テザシトレイ	バナーシートを手差しトレイにセットします。
	トレイ 1*	バナーシートをトレイ 1 にセットします。
	トレイ 2* ¹	バナーシートをトレイモジュールにセットします。

*¹トレイ 2 はオプションのトレイモジュールが取り付けられている場合にのみ表示されます。

●RAM ディスク

補足：

- DocuPrint CP400 d では、増設メモリー（512MB）が取り付けられている場合にのみ表示されます。

目的：

セキュリティープリントやサンプルプリント機能のために、RAM ディスクファイルシステムにメモリーを割り当てる。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

ムカ		RAM ディスクファイルシステムにメモリーを割り当てません。セキュリティープリントやサンプルプリントのジョブは中断され、ジョブのログに記録されます。
ムカ*	300MB*	50 MB 単位で RAM ディスクファイルシステムにメモリーを割り当てます。
	50-450MB	

補足：

- RAM ディスクメニューの設定を変更したときは、プリンターを再起動してください。

●ヨウシノ オキカエ

目的：

指定したトレイにセットされている用紙が現在のジョブの用紙サイズの設定と一致しない場合に、異なるサイズの用紙を使用するかどうかを指定する。

値：

シイ*	異なるサイズの用紙は使用しません。
オキカエ サイズ ヲ センタク	大きいサイズの用紙を代用します。大きいサイズの用紙が無い場合は、近いサイズの用紙を代用します。
チカエ サイズ ヲ センタク	近いサイズの用紙を代用します。
テザシ カキ ヲ センタク	手差しトレイの用紙を代用します。

●オートロックモード

目的：

ユーザごとに使用できる機能を制限するかどうかを指定する。

値：

オフ*	ユーザごとに機能を制限しません。
オン	ユーザごとに機能を制限します。

●印刷情報なしプリント

目的：

認証情報なしでデータの印刷を許可するかどうかを指定する。

値：

オフ*	非アカウントユーザーがデータを印刷することが許可されません。
オン	非アカウントユーザーがデータを印刷することが許可されます。

●レターヘッドリョウメン

目的：

レターヘッド用紙の両面に印刷するかどうかを指定する。

値：

オフ*	レターヘッドの両面に印刷しません。
オン	レターヘッドの両面に印刷します。

●トナー残量警告メッセージ

目的：

トナー残量が少なくなったときに警告メッセージを表示するかどうかを指定する。

値：

オフ	トナー残量が少なくなったときに警告メッセージを表示しません。
オン*	トナー残量が少なくなったときに警告メッセージを表示します。

●S/Wダウンロード

目的：

ファームウェアの更新のダウンロードを有効化または無効化する。

コンピューターからファームウェアをバージョンアップするときに、有効に設定されている必要があります。

値：

オフ*	ファームウェアの更新を無効化します。
オン	ファームウェアの更新を有効化します。

メンテナンスモード

不揮発性メモリー（NVM）の初期化、用紙種類の調整、セキュリティ設定にはメンテナンスモードメニューを使用します。

補足：

- ・ アスタリスク（*）の付いた値は工場設定値です。

●ファームウェアバージョン

目的：

現在のコントローラーのバージョンを表示する。

●ヨウシ シュルイ チョウセイ

目的：

用紙種類を調整する。

値：

フツツ	ウスデ [*]
	アツデ
ラブル	ウスデ [*]
	アツデ

●テンシャユニット チョウセイ

目的：

残像などが発生した場合に、転写バイアス電流を調整する。

残像は、前のページまたは現在印刷しているページの一部の画像の場合があります。

値：

K 07セツト	0 [*]	薄い黒色の残像が発生する場合は、値を小さくしてみてください。
	-5 ~ 5	
YMC 07セツト	0 [*]	カラー（イエロー、マゼンタ、シアン）の薄い残像が発生する場合は、値を小さくしてみてください。
	-5 ~ 5	

●BTR デソツ チョウセイ

目的：

転写ロール（BTR）の最適な印刷電圧設定を指定する。

電圧を下げるにはマイナスの値を、上げるにはプラスの値を設定します。工場設定は必ずしもすべての用紙種類について最適な出力結果を生みません。出力した印刷に斑紋が見られた場合は電圧を上げ、白点がある場合は電圧を下げてみてください。

補足：

- 印刷品質はここで選択した値によって変化します。

値：

フツツ	0*
	-5 - +10
ジ ョウツツ	0*
	-5 - +10
アツガ ミ 1	0*
	-5 - +10
アツガ ミ 2	0*
	-5 - +10
コトツ 1	0*
	-5 - +10
コトツ 2	0*
	-5 - +10
コトツ 3	0*
	-5 - +10
ラハ ルツ	0*
	-5 - +10
フウトウ	0*
	-5 - +10
サイセイ	0*
	-5 - +10
ハガ キ	0*
	-5 - +10

補足：

- 対応する用紙についての詳細は、「使用できる用紙」（134 ページ）を参照してください。

● ティチャクユニット チョウセイ

目的：

定着ユニットの最適な印刷温度設定を指定する。温度を下げるにはマイナスの値を、上げるにはプラスの値を設定します。

工場設定は必ずしもすべての用紙種類について最適な出力結果を生みません。印刷した紙がカールしている場合は温度を下げ、紙に正しくトナーが定着していない場合は温度を上げてください。

補足：

- 印刷品質はここで選択した値によって変化します。

値：

フツツ	0*
	-3 - +3
ジ ョウツツ	0*
	-3 - +3
アツガ ミ 1	0*
	-3 - +3
アツガ ミ 2	0*
	-3 - +3
コトツ 1	0*
	-3 - +3
コトツ 2	0*
	-3 - +3
コトツ 3	0*
	-3 - +3
ラハ ル	0*
	-3 - +3
フウトウ	0*
	-3 - +3
サイセツ	0*
	-3 - +3
ハガ キ	0*
	-3 - +3

補足：

- 対応する用紙についての詳細は、「使用できる用紙」（134 ページ）を参照してください。

● ジドウレジ ホセイ

目的：

カラーレジ補正調整を自動的に行うかどうかを指定する。

値：

ナイ	カラーレジ補正調整を自動的に行いません。
スル*	カラーレジ補正調整を自動的に行います。

●カラーレジ 補正

目的：

カラーレジ補正調整を手動で行う。

手動のカラーレジ補正調整は、プリンターを設置後に移動した場合に行う必要があります。

補足：

- カラーレジ 補正機能は、ジドウレジ 補正がONに設定されているときに設定できます。

値：

ジドウ補正			カラーレジ補正を自動的に行います。
カラーレジ 補正 チャート			カラーレジ補正チャートを印刷します。カラーレジ補正チャートには、イエロー、マゼンタ、シアンの格子模様が印刷されます。このチャートで、3色のそれぞれにおいて、完全に直線になっているラインの隣にある右側の値を確認します。この直線の値が0の場合は、カラーレジ補正は不要です。この直線の値が0以外の場合は、[カラーレジ 補正 ニュウヨク]の横方向の調整と処理調整の値を指定してください。
カラーレジ 補正 ニュウヨク	LY	-12 - +12	イエロー、マゼンタ、シアンに対して、横方向（用紙送り方向に対して直角の方向）および処理（用紙送り方向）の色調整の値を個別に設定します。横方向の調整（左）、横方向の調整（右）、処理調整の順に値を入力します。OK ボタンを押してすべての設定を保存してください。
	LM		
	LC		
	RY	-12 - +12	
	RM		
	RC		
	Y	-12 - +12	
	M		
	C		

補足：

- ジドウ補正は、手差しトレイから用紙を確実に取り出してから行ってください。

●NV メモリ ショック

目的：

システム設定の不揮発性メモリー (NVM) を初期化する。この機能を実行してプリンターを再起動すると、ネットワークの設定値を除くすべてのメニューの設定値が工場設定値にリセットされます。

参照：

- 「工場設定にリセットする」(219 ページ)

●プリントメータ ショック

目的：

プリンターの印刷メーターを初期化します。印刷メーターが初期化されると、メーターのカウントがゼロにリセットされます。

●ジョブ リレキ クリア

目的：

すべての終了したジョブのジョブ履歴をクリアする。

●セキュリティアクション

補足：

- セキュリティアクション機能は、オプションの増設メモリー (512MB) を取り付け、なおかつ RAM ディスクが有効に設定されているか、内蔵増設ハードディスクが取り付けられている場合のみに使用できます。

目的：

RAM ディスクのセキュリティープリントやサンプルプリントとして保存されているすべてのファイルを消去する。

値：

オールクリア	RAM ディスクまたはハードディスクのセキュリティープリントやサンプルプリントとして保存されているすべてのファイルを削除します。
セキュリティープリント	RAM ディスクまたはハードディスクのセキュリティープリントとして保存されたすべてのファイルを削除します。
サンプルプリント	RAM ディスクまたはハードディスクのサンプルプリントとして保存されたすべてのファイルを削除します。

●HDD フォーマット

補足：

- HDD フォーマット機能はプリンターに内蔵増設ハードディスクが取り付けられている場合のみに使用できます。

目的：

ハードディスクを初期化する。

●カスタムモード

目的：

非純正トナーカートリッジを使用する。

補足：

- 非純正のトナーカートリッジを使用すると、プリンターがひどく損傷する場合があります。非純正のトナーカートリッジを使用した結果生じた問題に対して、弊社は保証を行いません。

値：

トナー	オフ	非純正トナーカートリッジを使用しません。
	オン	非純正トナーカートリッジを使用します。

●ヒョウコウ セッテイ

目的：

プリンター設置場所の高度を指定する。

感光体帯電の際の放電現象は気圧によって異なります。プリンター設置場所の高度を指定して調整できます。

補足：

- 誤った高度調整設定を行うと、印刷品質の低下やトナー残量表示異常の原因となります。

値：

0m*	プリンター設置場所の高度を指定します。
1000m	
2000m	
3000m	

ソウパ 礼 セツテイ

パスワードを設定して操作パネルメニューへのアクセスを制限するにはソウパ 礼 セツテイを使用します。これにより、不注意による設定変更が防止されます。

補足：

- ・ アスタリスク (*) の付いた値は工場設定値です。

●ソウサ セイケン

目的：

パスワードによってカキ カリシヤ メニューへのアクセスを制限したり、パスワードの設定・変更を行ったりする。

参照：

- ・ 「パネル操作制限機能」(216 ページ)

値：

パ 礼ロック	ソイ*	パスワードによってカキ カリシヤ メニューへのアクセスを制限しません。
	スル	パスワードによってカキ カリシヤ メニューへのアクセスを制限します。
パ スワード セツテイ* ¹	0000 ~ 9999	カキ カリシヤ メニューにアクセスするためのパスワードを設定または変更します。

*¹ この項目は、パ 礼ロック を スル に設定している場合のみに使用できます。

●データアソゴ ウカ

目的：

プリンターを使用する際に、データの暗号化を無効または有効にする。

値：

アソゴ ウカ	ソイ*	データの暗号化を無効にします。
	スル	データの暗号化を有効にします。

●HDD ウガキ

補足：

- ・ HDD ウガキ 機能はプリンターに内蔵増設ハードディスクが取り付けられている場合のみに使用できます。
- ・ ハードディスクの上書きは数時間かかることがあります。ハードディスクを上書きしているときは、すべてのプリンターの機能が操作不能になります。

目的：

ハードディスクのデータを無意味なデータで上書きすることによって、ハードディスク全体の内容を消去する。

値：

ソイ*	内蔵増設ハードディスクの上書きを無効にします。
1 カイ	内蔵増設ハードディスクを 1 回上書きします。
3 カイ	内蔵増設ハードディスクを 3 回上書きします。

● ログ インセゲ ン

補足：

- ログ インセゲ ン機能は、**パ 初ロク** を **スル** に設定している場合のみに使用できます。

目的：

キイ カリツヤ メニューとポ ート / リストメニューに管理者としてログインしたときに、許可されるエラー入力の数指定する。

値：

シイ*		管理者が1回エラー入力するとログインすることができません。
スル	5 加*	管理者がログインしたときに許可されるエラー入力の数指定します。
	1 ~ 10	

■ ヨウシ トレイ セツテイ

ヨウシ トレイ セツテイメニューを使用して、手差しトレイ、トレイ 1、トレイモジュールにセットする用紙のサイズと種類を設定します。

補足：

- アスタリスク (*) の付いた値は工場設定値です。

ヨウシ トレイ セツテイ

用紙トレイ設定を行います。

● テザ シトレイ

目的：

手差しトレイにセットした用紙を指定する。

値：

ヨウシサイズ	ドライバ ーサイズ *		
mm シリーズ	A4		
	B5		
	B6		
	A5		
	8.5 x 11"		
	7.25 x 10.5"		
	8.5 x 13"		
	8.5 x 14"		
	ハガキ		
	オウフクハガキ		
	フクトウ ヨウガ タ 2		
	フクトウ ヨウガ タ 3		
	フクトウ ヨウガ タ 4		
	フクトウ ヨウガ タ 3		
	フクトウ ガ ガ タ 3		
ユーザ ーサイズ	タ (Y)	297mm*	ユーザ ー定義サイズの用紙の長さを指定します。
		127 ~ 355mm	
	ヨ (X)	210mm*	ユーザ ー定義サイズの用紙の幅を指定します。
		77 ~ 215mm	

インチシリーズ	ドライバ [*] サイズ [*]			
	8.5 x 11"			
	7.25 x 10.5"			
	8.5 x 13"			
	8.5 x 14"			
	A4			
	B5			
	B6			
	A5			
	ハガキ			
	オウツクハガキ			
	フウトウ ヨウガ タ 2			
	フウトウ ヨウガ タ 3			
	フウトウ ヨウガ タ 4			
	フウトウ ヨウガ タ 3			
	フウトウ ガガ タ 3			
	ユーザ [*] テイキ [*]	タテ (Y)	11.7" [*] 5.0 ~ 14.0"	ユーザー定義サイズの用紙の長さを指定します。
		ヨコ (X)	8.3" [*] 3.0 ~ 8.5"	ユーザー定義サイズの用紙の幅を指定します。
	ヨウシ シュルイ	アツウツ [*]		
		ジ ヨウツツ		
アツガ ミ 1				
アツガ ミ 2				
ユートシ 1				
ユートシ 2				
ユートシ 3				
ラベルシ				
フウトウ				
サイセイシ				
ハガキ				
レターヘッド [*]				
アチアキシ				
イロガミ				
テザシ セッテイ モード [*]		ソウガバ [*] ネル カラ シテイ	操作パネルで用紙サイズと用紙種類を設定します。	
	ドライバ [*] セッテイ ヲウケン [*]	プリンタードライバで用紙サイズと用紙種類を設定します。		
ハンコウ ガ メン ヒョウジ [*]	シナイ	手差しトレイに用紙をセットしたときに、用紙の種類と用紙サイズを設定するポップアップメニューを表示しません。		
	スル [*]	手差しトレイに用紙をセットしたときに、用紙の種類と用紙サイズを設定するポップアップメニューを表示します。		

補足：

- テザシ セッテイ モード^{*} にドライバ^{*} セッテイ ヲウケン^{*} が設定されている場合、ヨウツツ^{*}、ヨウシ シュルイ、ハンコウ ガ メン ヒョウジ^{*} は使用できません。
- 対応する用紙についての詳細は、「使用できる用紙」(134 ページ) を参照してください。

●トレイ 1

目的：

トレイ 1 にセットした用紙を指定する。

値：

mm シリーズ	ヨウサイズ	A4			
		B5			
		A5			
		8.5 x 11"			
		7.25 x 10.5"			
		8.5 x 13"			
		8.5 x 14"			
		ハガキ			
		オウフハガキ			
		ユーザ-テイキ	タテ (Y)	297mm*	ユーザー定義サイズの用紙の長さを指定します。
				210 ~ 355mm	
			ヨコ (X)	210mm*	ユーザー定義サイズの用紙の幅を指定します。
				148 ~ 215mm	
インチシリーズ		8.5 x 11"			
		7.25 x 10.5"			
		8.5 x 13"			
		8.5 x 14"			
		A4			
		B5			
		A5			
		ハガキ			
		オウフハガキ			
		ユーザ-テイキ	タテ (Y)	11.7"*	ユーザー定義サイズの用紙の長さを指定します。
				8.3 ~ 14.0"	
			ヨコ (X)	8.3"*	ユーザー定義サイズの用紙の幅を指定します。
				5.8 ~ 8.5"	
ヨウシユルイ		フツツ*			
		ジ ヨウツツ			
		アツガミ 1			
		アツガミ 2			
		コトシ 1			
		コトシ 2			
		コトシ 3			
		サイセイ			
		ハガキ			
		レターヘッド*			
		アチキ			
		イロガミ			
	ハンコウガメンヒョウジ	シイ		トレイ 1 に用紙をセットしたときに、用紙の種類と用紙サイズを設定するポップアップメニューを表示しません。	
スル*			トレイ 1 に用紙をセットしたときに、用紙の種類と用紙サイズを設定するポップアップメニューを表示します。		

補足：

- 対応する用紙についての詳細は、「使用できる用紙」（134 ページ）を参照してください。

●トレイ 2

補足：

- トレイ 2 は、オプションのトレイモジュールを取り付けている場合に表示されます。

目的：

トレイモジュールにセットした用紙を指定する。

値：

ヨウサイ*	ジドウ			
	ユーザ ーテイ*	タテ (Y)	297mm* (11.7")	ユーザー定義サイズ の用紙の長さを 指定します。
			210 ~ 355mm (8.3 ~ 14.0")	
		ヨコ (X)	210mm* (8.3")	ユーザー定義サイズ の用紙の幅を指 定します。
			148 ~ 215mm (5.8 ~ 8.5")	
ヨウシ ユルイ	フツツ*			
	ジ ヨウツツ			
	アツガ ミ 1			
	アツガ ミ 2			
	ユートシ 1			
	ユートシ 2			
	ユートシ 3			
	サイセイ			
	ハガキ			
	レターヘッド*			
	アチアチ			
	イロガミ			
	ヘンコウ ガ メン ヒョウジ*	シイ		トレイモジュールに用紙をセットしたときに、用紙の種類と用紙サイズを設定するポップアップメニューを表示しません。
スル*			トレイモジュールに用紙をセットしたときに、用紙の種類と用紙サイズを設定するポップアップメニューを表示します。	

補足：

- 対応する用紙についての詳細は、「使用できる用紙」(134 ページ) を参照してください。

トレイ 1 用紙 1

目的：

自動トレイ選択のための用紙トレイの優先順位を設定する。同じ用紙サイズと種類の用紙トレイがある場合、ここで設定した優先順位に従って用紙トレイが選択されます。

値：

1 用紙 1	手差しトレイ*	第 1 優先として手差しトレイを設定します。
	トレイ 1	第 1 優先としてトレイ 1 を設定します。
	トレイ 2	第 1 優先としてトレイモジュールを設定します。
1 用紙 2	手差しトレイ	第 2 優先として手差しトレイを設定します。
	トレイ 1*	第 2 優先としてトレイ 1 を設定します。
	トレイ 2	第 2 優先としてトレイモジュールを設定します。
1 用紙 3	手差しトレイ	第 3 優先として手差しトレイを設定します。
	トレイ 1	第 3 優先としてトレイ 1 を設定します。
	トレイ 2*	第 3 優先としてトレイモジュールを設定します。

補足：

- トレイ 2 および 1 用紙 3 は、トレイモジュールを取り付けている場合にのみ表示されます。
- 一度選択したら用紙トレイ名は優先メニューに表示されません。

■ 言語 切り替え

目的：

操作パネルで使用する言語を設定する。

値：

Japanese*
English

補足：

- **English** に設定した場合、プリンタードライバーや弊社ソフトウェアは英語版を使用してください。なお、英語版のプリンタードライバー、ContentsBridge Utility は、「製品情報の入手方法」(266 ページ) を参照して弊社のホームページからダウンロードしてください。

パネル操作制限機能

この機能は、権限のないユーザーが操作パネルから設定を変更できないようにするものです。ただし、プリンタードライバーを使用して個別の印刷ジョブの設定を変更することは可能です。

ここには以下の項目を記載しています：

- ・「パネル操作制限を有効にする」(216 ページ)
- ・「パネル操作制限を無効にする」(216 ページ)

補足：

- ・ 操作パネルのメニューを無効にしても、セキュリティプリント、サブプリント、ジョブトレイへのアクセスを防ぐことはできません。

■ パネル操作制限を有効にする

- 1  (メニュー) ボタンを押します。
- 2 **キ** **カ** リンクメニューを選択し、 ボタンを押します。
- 3 **ソ** **カ** **ル** セットを選択し、 ボタンを押します。
- 4 **ソ** **カ** **セ** **ゲ** **ン**を選択し、 ボタンを押します。
- 5 **パ** **ス** **ワ** **ード**を選択し、 ボタンを押します。
- 6 **パ** **ス** **ワ** **ード**を選択し、 ボタンを押します。
- 7 新しいパスワードを入力し、 ボタンを押します。
- 8 確認のために再度パスワードを入力し、 ボタンを押します。

補足：

- ・ パスワードを忘れた場合は、プリンターの電源を切ります。 (メニュー) ボタンを押しながらプリンターの電源を入れます。液晶パネルに新しいパスワードの入力画面が表示されるまで ボタンを押し続けます。新しいパスワードを入力して、 ボタンを押します。パスワードを再度入力して、 ボタンを押します。パスワードが設定されたことが画面に表示されます。
- ・ パスワードを変更する場合は、手順 1 ~ 2 を実行します。現在のパスワードを入力し、 ボタンを押します。そして手順 3 ~ 4 を実行します。**パ** **ス** **ワ** **ード** **セ** **ット**を選択し、 ボタンを押します。現在のパスワードを入力し、 ボタンを押します。そして手順 7 ~ 8 を実行します。これでパスワードが変更されます。

■ パネル操作制限を無効にする

- 1  (メニュー) ボタンを押します。
- 2 **キ** **カ** リンクメニューを選択し、 ボタンを押します。
- 3 パスワードを入力し、 ボタンを押します。
- 4 **ソ** **カ** **ル** セットを選択し、 ボタンを押します。
- 5 **ソ** **カ** **セ** **ゲ** **ン**を選択し、 ボタンを押します。
- 6 **パ** **ス** **ワ** **ード**を選択し、 ボタンを押します。
- 7 **パ** **ス** **ワ** **ード**を選択し、 ボタンを押します。
- 8 現在のパスワードを入力し、 ボタンを押します。

操作パネルの言語を切り替える

操作パネルで異なる言語を表示するには：

- 1  (メニュー) ボタンを押します。
- 2  切替を選択し、 ボタンを押します。
- 3 任意の言語を選択し、 ボタンを押します。

節電モードへの移行時間を設定する

操作パネルで低電力モード（モード1）とスリープモード（モード2）への移行時間を設定することができます。

補足：

- パスワードをONに設定している場合は、キー入力メニューに入る際に4桁のパスワードを入力する必要があります。

- 1  (メニュー) ボタンを押します。
- 2 キー入力メニューを選択し、 ボタンを押します。
- 3 システム設定を選択し、 ボタンを押します。
- 4 移行予約時間を設定を選択し、 ボタンを押します。
- 5 モード1またはモード2を選択し、 ボタンを押します。
- 6 ▼ボタンまたは▲ボタンを押して任意の値を入力し、 ボタンを押します。
モード1とモード2は1～60分の範囲で選択できます。
- 7 前の画面に戻るには、 (戻る) ボタンを押します。

補足：

- 低電力モードおよびスリープモードの機能は無効化できません。

注記：

- 移行時間を長く設定したとき、定着ユニットの推奨交換周期が大幅に早まる場合があります。

工場設定にリセットする

この機能を実行してプリンターを再起動すると、ネットワークの設定値を除くすべてのメニューの設定値が工場設定値にリセットされます。

- 1  (メニュー) ボタンを押します。
- 2 切り替えメニューを選択し、 ボタンを押します。
- 3 メンテナンスモードを選択し、 ボタンを押します。
- 4 NVメモリー消去を選択し、 ボタンを押します。
- 5 ジョブのマスク?が表示されたら、 ボタンを押します。
プリンターが自動的に再起動して設定が適用されます。

困ったときには

本章には以下の項目を記載しています：

- 「紙づまりの処置」(221 ページ)
- 「プリンターに関する基本的な問題」(235 ページ)
- 「表示に関する問題」(236 ページ)
- 「印刷に関する問題」(237 ページ)
- 「印刷品質に関する問題」(239 ページ)
- 「異常な音」(255 ページ)
- 「カラー色合わせを調整する」(256 ページ)
- 「電子証明書の問題」(260 ページ)
- 「取り付けたオプションの問題」(261 ページ)
- 「その他の問題」(262 ページ)
- 「プリンターメッセージについて」(263 ページ)
- 「サポートデスクへのご相談」(265 ページ)
- 「情報を確認する」(266 ページ)
- 「カスタムモード」(268 ページ)

紙づまりの処置

ここには以下の項目を記載しています：

- 「紙づまりを防ぐために」(221 ページ)
- 「紙づまりの発生箇所を特定する」(222 ページ)
- 「手差しトレイから紙づまりを処理する」(223 ページ)
- 「トレイ 1 から紙づまりを処理する」(224 ページ)
- 「定着ユニットから紙づまりを処理する」(227 ページ)
- 「トレイモジュールから紙づまりを処理する」(230 ページ)
- 「紙づまりの問題」(232 ページ)

紙づまりは、適切な用紙を使用し正しくセットすることによって防止できます。

参照：

- 「用紙について」(132 ページ)
- 「対応用紙」(134 ページ)

補足：

- 大量の用紙を購入する前にサンプルを試してみることをお勧めします。

■ 紙づまりを防ぐために

- 推奨紙をご使用ください。
- 正しい用紙セットの方法については「トレイ 1 およびオプションのトレイモジュールに用紙をセットする」(140 ページ)と「手差しトレイに用紙をセットする」(144 ページ)を参照してください。
- 用紙をセットしすぎないようにしてください。用紙は用紙ガイドの用紙上限線を超えないようにしてください。
- しわや折れ、湿り、カールのある用紙はセットしないでください。
- セットする前に用紙をほぐし、よくさばいて平坦にしてください。用紙が詰まった場合、手差しトレイから 1 枚ずつ用紙を給紙してください。
- カット、トリミングした用紙は使用しないでください。
- 異なるサイズ、質量、タイプの用紙を混ぜて使用しないでください。
- 用紙は推奨印刷面が上を向くように挿入してください。
- 用紙は保管に適した環境に保管してください。
- プリントジョブの実行中にトレイを取り外さないでください。
- 用紙をセットしたあと、しっかりとトレイを押し込んでください。
- プリンターのケーブルがすべて正しく接続されていることを確認してください。
- 用紙ガイドを締め付けすぎると紙づまりの原因となる場合があります。
- 紙づまりが頻繁に起きる場合はトレイまたは手差しトレイの給紙ローラーを清掃してください。

参照：

- 「用紙について」(132 ページ)
- 「対応用紙」(134 ページ)
- 「用紙の保管ガイドライン」(133 ページ)
- 「用紙トレイの給紙ローラーの清掃」(277 ページ)

■ 紙づまりの発生箇所を特定する

⚠ 警告：

- 定着装置は取り外さないでください。定着装置内に詰まった紙を取り除く場合には弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。お客様自身で行うと思わぬケガをするおそれがあります。

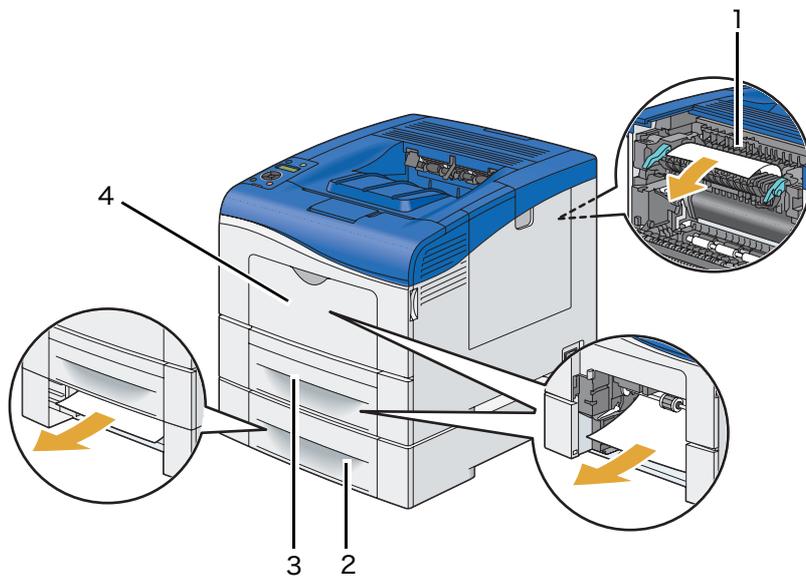
⚠ 注意：

- 機械内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。特に、定着装置部やローラー部に用紙が巻き付いているときは無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。ただちに電源スイッチを切り、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

注記：

- 工具などの装置を使用して詰まった紙を取り出さないでください。プリンターが損傷する可能性があります。

次の図に、用紙経路の中で紙づまりが発生しやすい場所を示しています。



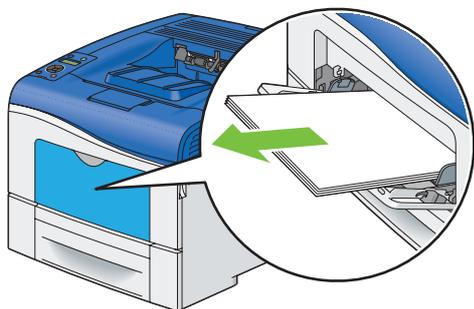
- | | |
|---|------------------|
| 1 | 定着ユニット |
| 2 | トレイモジュール (オプション) |
| 3 | トレイ 1 |
| 4 | 手差しトレイ |

■ 手差しトレイから紙づまりを処理する

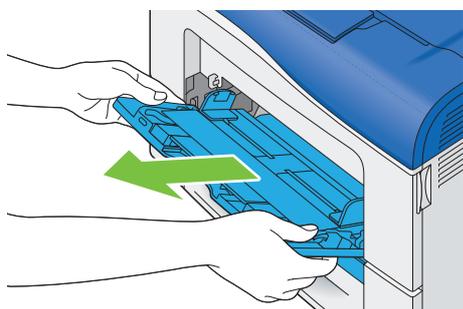
補足：

- LCD ディスプレイに表示されたエラーを解決するには、用紙経路から用紙をすべて取り除く必要があります。

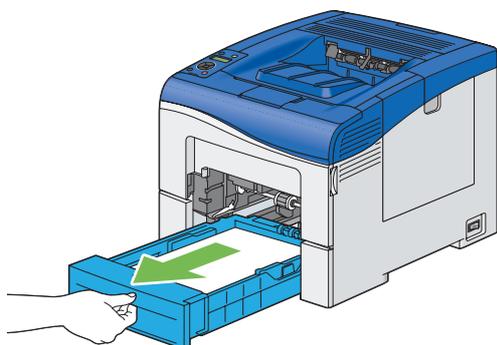
- 1 手差しトレイに残っている用紙を取り除きます。



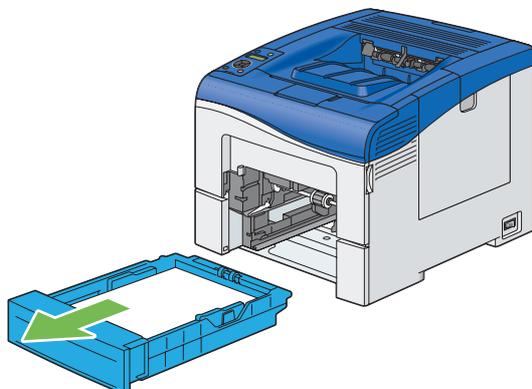
- 2 手差しトレイの両側をつかみ、プリンターから手差しトレイを引き出します。



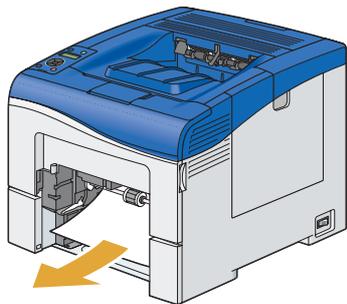
- 3 プリンターからトレイ 1 を 200 mm ほど引き出します。



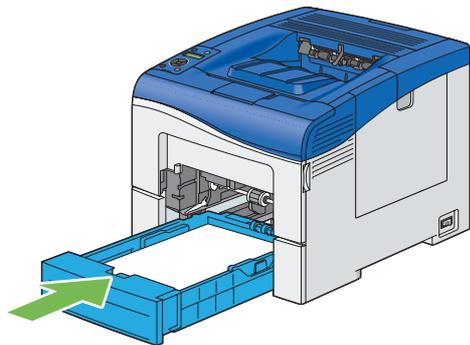
- 4 両手でトレイ 1 をつかんで、プリンターから取り外します。



5 詰まった紙を取り除きます。



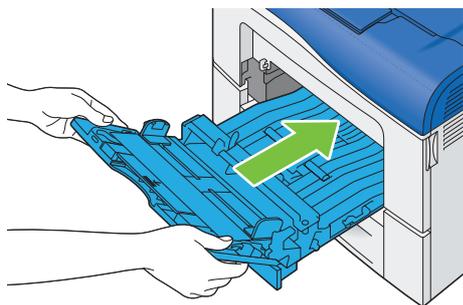
6 プリンターにトレイ 1 をセットし、止まるまで押し込みます。



注記：

- トレイに無理な力を加えないでください。トレイやプリンターの内部を損傷するおそれがあります。

7 プリンターに手差しトレイをセットし、止まるまで押し込み、カバーを閉じます。

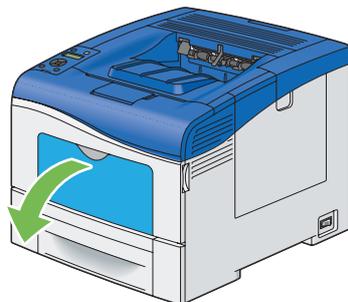


■ トレイ 1 から紙づまりを処理する

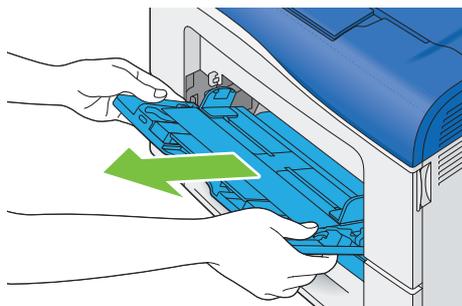
補足：

- LCD ディスプレイに表示されたエラーを解決するには、用紙経路から用紙をすべて取り除く必要があります。

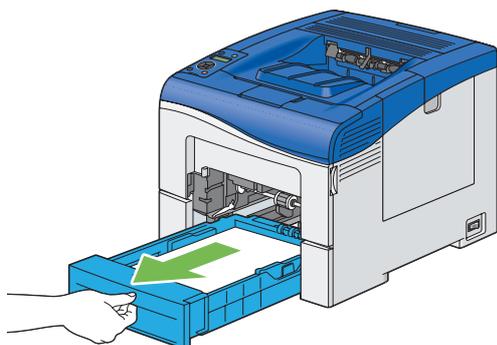
1 手差しトレイカバーを開きます。



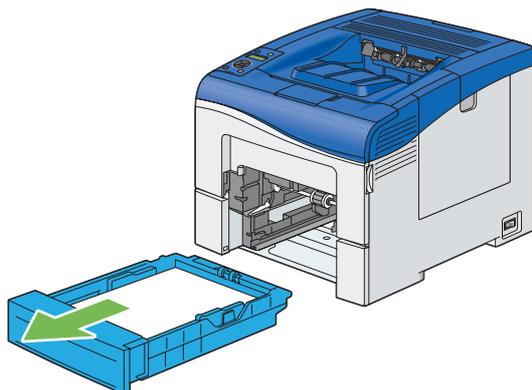
2 手差しトレイの両側をつかみ、プリンターから手差しトレイを引き出します。



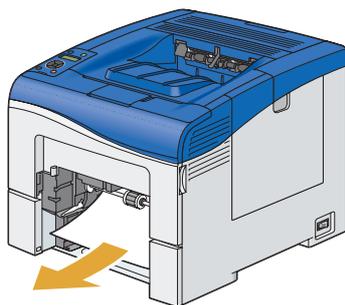
3 プリンターからトレイ 1 を 200 mm ほど引き出します。



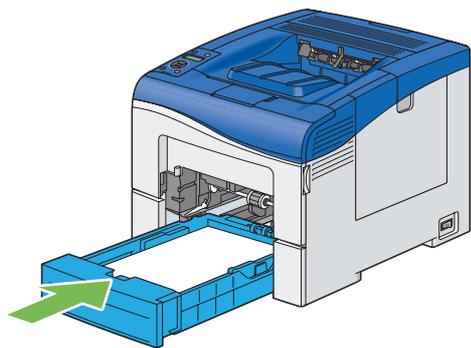
4 両手でトレイ 1 をつかんで、プリンターから取り外します。



5 詰まった紙を取り除きます。



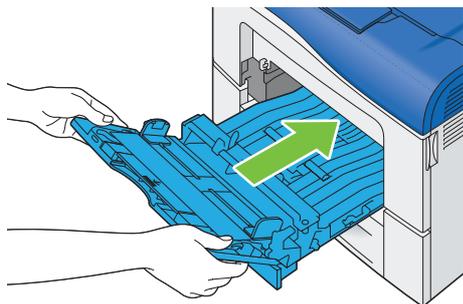
6 プリンターにトレイ1をセットし、止まるまで押し込みます。



注記：

- トレイに無理な力を加えないでください。トレイやプリンターの内部を損傷するおそれがあります。

7 プリンターに手差しトレイをセットし、止まるまで押し込み、カバーを閉じます。



8 (OK) ボタンを押します。

■ 定着ユニットから紙づまりを処理する

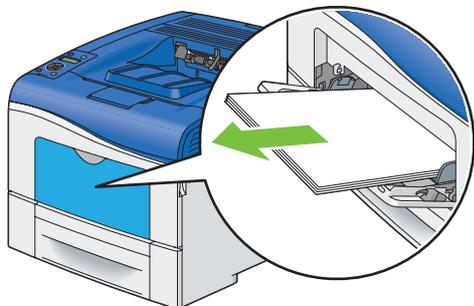
注記：

- ドラムカートリッジを強い光にさらさないでください。背面カバーが3分以上開いていると、印刷品質が低下する可能性があります。

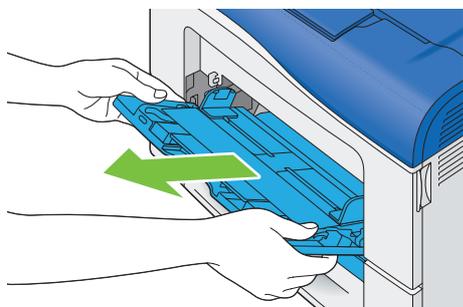
補足：

- LCD ディスプレイに表示されたエラーを解決するには、用紙経路から用紙をすべて取り除く必要があります。

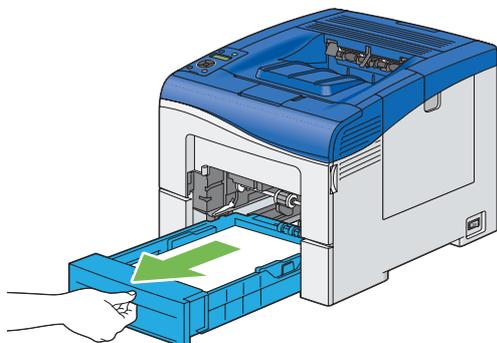
- 1 手差しトレイカバーを開いてください。または、手差しトレイに残った用紙を取り除いてください。



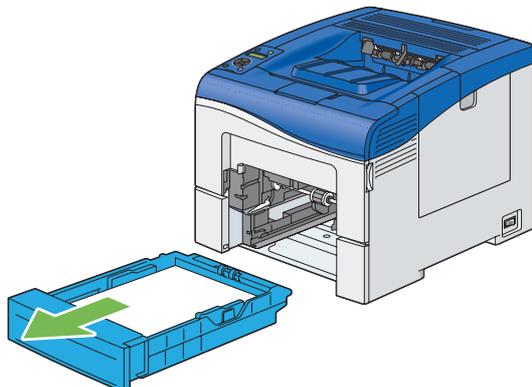
- 2 手差しトレイの両側をつかみ、プリンターから手差しトレイを引き出します。



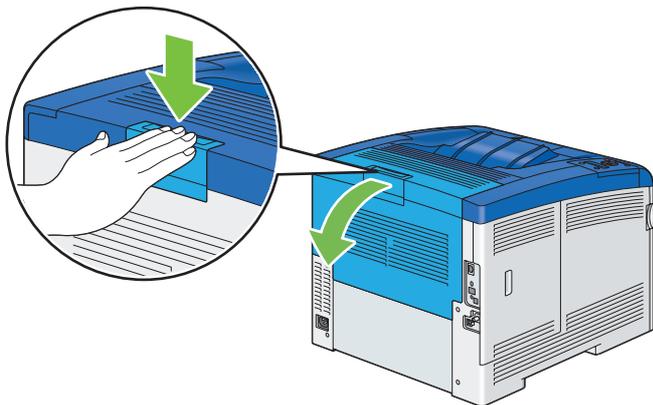
- 3 プリンターからトレイ1を200 mmほど引き出します。



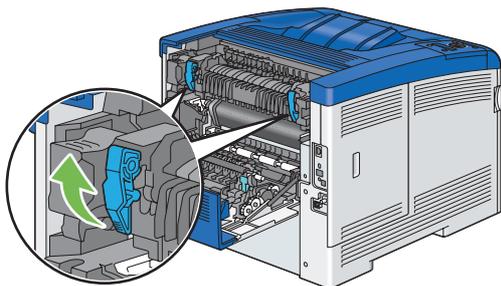
- 4 両手でトレイ1をつかんで、プリンターから取り外します。



5 ラッチを押し下げ、背面カバーを開けます。



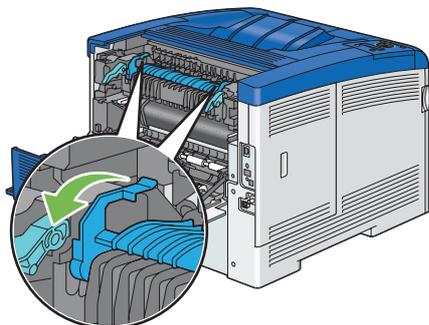
6 定着ユニットの両側のレバーを持ち上げます。



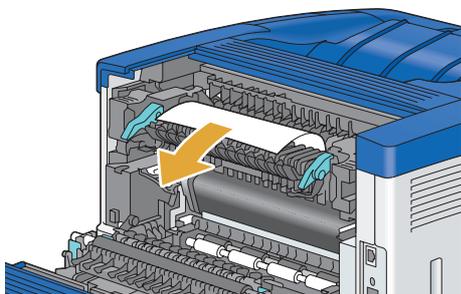
注記：

- 定着ユニットは高温になります。火傷のおそれがありますので触らないでください。

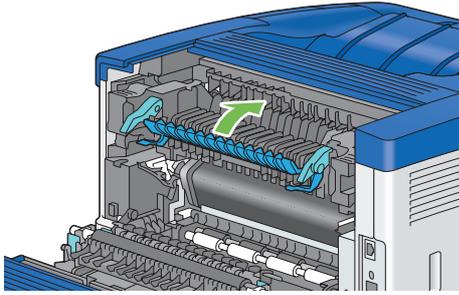
7 内側部分を開くには、タブをつかんで押し下げてください。



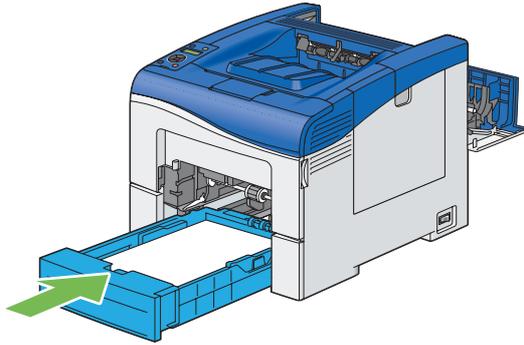
8 詰まった紙を取り除きます。



9 内側部分を元に戻します。



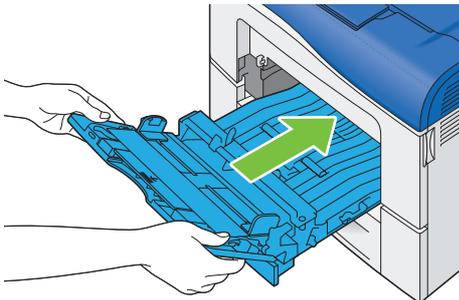
10 プリンターにトレイ 1 をセットし、止まるまで押し込みます。



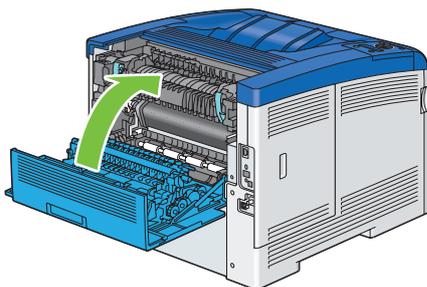
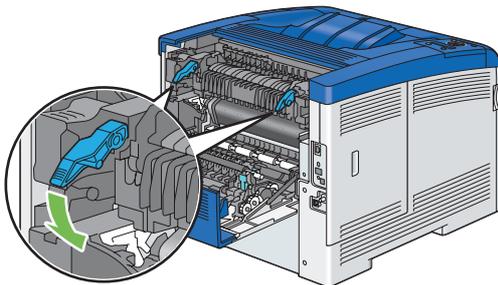
注記：

- トレイに無理な力を加えないでください。トレイやプリンターの内部を損傷するおそれがあります。

11 プリンターに手差しトレイをセットし、止まるまで押し込み、カバーを閉じます。



12 定着ユニットの両側のレバーを押し下げて、背面カバーを閉じます。

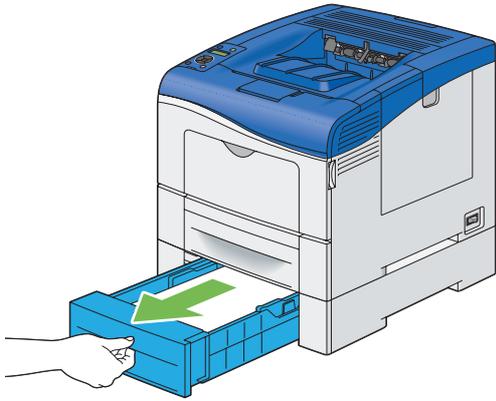


■ トレイモジュールから紙づまりを処理する

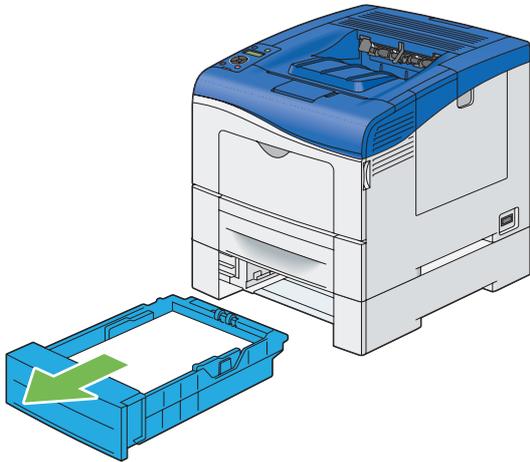
補足：

- LCD ディスプレイに表示されたエラーを解決するには、用紙経路から用紙をすべて取り除く必要があります。

- 1 プリンターからトレイモジュールを 200 mm ほど引き出します。



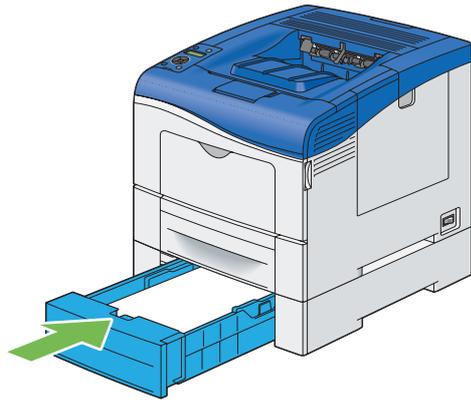
- 2 両手でトレイモジュールをつかんで、プリンターから取り外します。



- 3 詰まった紙を取り除きます。



4 プリンターにトレイモジュールをセットし、止まるまで押し込みます。



注記：

- トレイに無理な力を加えないでください。トレイやプリンターの内部を損傷するおそれがあります。

■ 紙づまりの問題

ここには以下の項目を記載しています：

- 「トレイ 1/トレイモジュールの用紙送り失敗による紙づまり」(232 ページ)
- 「手差しトレイの用紙送り失敗による紙づまり」(233 ページ)
- 「レジの紙づまり」(233 ページ)
- 「排出口の紙づまり」(233 ページ)
- 「トレイ 1/トレイモジュールの用紙重なりによる紙づまり」(234 ページ)
- 「手差しトレイの用紙重なりによる紙づまり」(234 ページ)

トレイ 1/トレイモジュールの用紙送り失敗による紙づまり

問題	処置
トレイ 1/トレイモジュールで用紙送りが失敗する。	用紙が正しくトレイ 1 またはトレイモジュールに挿入されていることを確認してください。 問題が解決しない場合は、正しい用紙が使用されているか確認してください。 正しい用紙が使用されていることを確認してください。 参照： <ul style="list-style-type: none">• 「使用できる用紙」(134 ページ) 正しい用紙が使用されていない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。 問題が解決しない場合は、用紙がカールしていないか確認してください。 用紙が反っていない（カールしていない）か確認してください。 問題が解決しない場合は、用紙をよくさばいてください。 用紙が湿っていないか、波うっていないかを確認してください。 用紙が湿っていたり、波うっている場合は、用紙を裏返してください。 問題が解決しない場合は、湿っていない用紙を使用してください。 用紙が湿っていない場合は、用紙をよくさばいてください。 用紙をよくさばいてください。 問題が解決しない場合は、トレイ 1 またはトレイモジュールの給紙ローラーを清掃してください。 トレイ 1 またはトレイモジュールの給紙ローラーを清掃してください。 参照： <ul style="list-style-type: none">• 「トレイ 1 の給紙ローラーを清掃する」(279 ページ)• 「オプションのトレイモジュールの給紙ローラーを清掃する」(281 ページ) 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。

手差しトレイの用紙送り失敗による紙づまり

問題	処置
手差しトレイで用紙送りが失敗する。	用紙が正しく手差しトレイに挿入されていることを確認してください。 問題が解決しない場合は、正しい用紙が使用されているか確認してください。 正しい用紙が使用されていることを確認してください。
	参照： <ul style="list-style-type: none">・「使用できる用紙」(134 ページ) 正しい用紙が使用されていない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。 問題が解決しない場合は、用紙が湿っていないか確認してください。
	用紙が反っていない（カールしていない）か確認してください。 問題が解決しない場合は、用紙をよくさばいてください。
	用紙が湿っていないか、波うっていないかを確認してください。 用紙が湿っていたり、波うっている場合は、用紙を裏返してください。 問題が解決しない場合は、湿っていない用紙を使用してください。
	用紙が湿っていない場合は、用紙をよくさばいてください。 用紙をよくさばいてください。
	問題が解決しない場合は、手差しトレイの給紙ローラーを清掃してください。 手差しトレイの給紙ローラーを清掃してください。
	参照： <ul style="list-style-type: none">・「手差しトレイの給紙ローラーを清掃する」(277 ページ) 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。

レジの紙づまり

問題	処置
レジの紙づまりが起きる。	ドラムカートリッジが正しく取り付けられているか確認してください。 問題が解決しない場合は、予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。
	予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。
	参照： <ul style="list-style-type: none">・「ドラムカートリッジを交換する」(286 ページ) 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。

排出口の紙づまり

問題	処置
排出口の紙づまりが起きる。	弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。

トレイ 1/トレイモジュールの用紙重なりによる紙づまり

問題	処置
トレイ 1/トレイモジュールの用紙が重なって給紙される。	トレイが正しくセットされていることを確認してください。 コート紙を使用している場合は、コート紙を 1 枚ずつセットしてください。 コート紙以外の用紙を使用している場合は、湿っていない用紙を使用してください。
	コート紙を 1 枚ずつセットしてください。 問題が解決しない場合は、用紙をよくさばいてください。
	用紙が湿っていないか、波うっていないかを確認してください。 問題が解決しない場合は、用紙をよくさばいてください。
	用紙をよくさばいてください。 問題が解決しない場合は、用紙重なりが起こったトレイの給紙ローラーを清掃してください。
	用紙重なりが起こったトレイの給紙ローラーを清掃してください。
	参照： <ul style="list-style-type: none">・「トレイ 1 の給紙ローラーを清掃する」(279 ページ)・「オプションのトレイモジュールの給紙ローラーを清掃する」(281 ページ) 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。

手差しトレイの用紙重なりによる紙づまり

問題	処置
手差しトレイの用紙が重なって給紙される。	用紙種類が正しいことを確認してください。 コート紙を使用している場合は、コート紙を 1 枚ずつセットしてください。 コート紙以外の用紙を使用している場合は、湿っていない用紙を使用してください。
	コート紙を 1 枚ずつセットしてください。 問題が解決しない場合は、用紙をよくさばいてください。
	用紙が湿っていないか、波うっていないかを確認してください。 問題が解決しない場合は、用紙をよくさばいてください。
	用紙をよくさばいてください。 問題が解決しない場合は、用紙重なりが起こったトレイの給紙ローラーを清掃してください。
	用紙重なりが起こったトレイの給紙ローラーを清掃してください。
	参照： <ul style="list-style-type: none">・「手差しトレイの給紙ローラーを清掃する」(277 ページ) 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。

プリンターに関する基本的な問題

プリンターの問題には簡単に解決できるものもあります。プリンターに問題が発生した場合は下記を確認してください。

- 電源コードがプリンターに接続されており、正しく電源コンセントにつながれている。
- プリンターの電源が入っている。
- 電源コンセントのブレーカーがオンで電気が通っている。
- コンセントにつながれているその他の電気機器が作動している。
- すべてのオプションが正しく取り付けられている。

上記をすべてチェックしても問題が解決しない場合は、プリンターの電源を切って 10 秒間待ってから再度電源を入れてください。多くの場合はこれで問題が解決します。

注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

補足：

- エラーメッセージが LCD パネルやお使いのコンピューターに表示されている場合は、画面の指示に従ってプリンターの問題を解決してください。エラーメッセージおよびエラーコードの詳細については、「プリンターメッセージについて」(263 ページ) を参照してください。

表示に関する問題

問題	処置
操作パネルから変更したメニュー設定が反映されない。	プリンタードライバー、プリンターユーティリティでの設定は操作パネルで行った設定よりも優先します。

印刷に関する問題

補足：

- ・ **パ** **初** **ロ** **ク** を **ス** に設定している場合は、**初** **イ** **カリ** **シ** **ャ** **メ** **ニ** **ュ** に入る際に 4 桁のパスワードを入力する必要があります。

問題	処置
ジョブが印刷されない、または誤った文字が印刷される。	ジョブを送信する前に LCD ディスプレイにトップメニューが表示されていることを確認してください。トップメニューに戻るには、 ☰ (メニュー) ボタンを 2 回押してください。 プリンターに用紙がセットされているか確認してください。トップメニューに戻るには、 ☰ (メニュー) ボタンを 2 回押してください。 正しいプリンタードライバーを使用していることを確認してください。 正しいイーサネットケーブル、USB ケーブルまたは無線 LAN キットがプリンターにしっかりと接続されていることを確認してください。 正しい用紙サイズが選択されていることを確認してください。 プリントスプーラーを使用している場合は、スプーラーが停止していないか確認してください。 初 イ カリ シ ャ メ ニ ュ からプリンターのインターフェイスを確認してください。 使用するホストインターフェイスを決定してください。パネル設定リスト (Panel Settings) を印刷して現在のインターフェイス設定が正しいことを確認します。
用紙送りが失敗する、または用紙が重なって給紙される。	ご使用の用紙がプリンターの仕様に適合していることを確認してください。 参照： <ul style="list-style-type: none">・ 「使用できる用紙」 (134 ページ) セットする前に用紙をよくさばいてください。 用紙が正しくセットされていることを確認してください。 用紙ガイドが正しく調整されているか確認してください。 トレイ 1、トレイモジュールまたは手差しトレイがしっかりと挿入されているか確認してください。 トレイ 1、トレイモジュールまたは手差しトレイに用紙をセットしすぎないようにしてください。 用紙をセットする際、手差しトレイに無理に押し込まないようにしてください。斜めになったり曲がったりする可能性があります。 用紙が反っていない (カールしていない) か確認してください。 ご使用の用紙の推奨印刷面を正しくセットしてください。 参照： <ul style="list-style-type: none">・ 「用紙をセットする」 (139 ページ) 用紙を裏返ししたり方向を変えたりして、給紙が改善されるか確認してください。 異なる用紙種類を混ぜ合わせないでください。 異なる用紙サイズを混ぜ合わせないでください。 用紙をセットする前に、用紙束の一番上と一番下の反った (カールした) 紙を取り除いてください。 トレイ 1、トレイモジュールまたは手差しトレイの用紙は必ず空になってからセットしてください。 トレイ 1、トレイモジュールまたは手差しトレイの給紙ローラーを清掃してください。 参照： <ul style="list-style-type: none">・ 「用紙トレイの給紙ローラーの清掃」 (277 ページ)
印刷後、封筒が折れている。	「手差しトレイに封筒をセットする」 (145 ページ) の指示に従って、封筒が正しく手差しトレイにセットされているか確認してください。
予期しない場所で改ページされている。	操作パネルまたは CentreWare Internet Services で、タイムアウトの値を上げてください。

問題	処置
用紙が排出トレイにきちんと排出されない。	トレイ 1 または手差しトレイの用紙を裏返してください。
用紙が反っていて（カールしていて）、トレイ 1 またはトレイモジュールから印刷できない。	手差しトレイに用紙をセットしてください。

印刷品質に関する問題

ここには以下の項目を記載しています：

- 「印刷がやすい」 (240 ページ)
- 「トナー汚れまたは印刷はがれがある」 (241 ページ)
- 「まばらな点／画像のぼやけがある」 (242 ページ)
- 「何も印刷されない」 (243 ページ)
- 「筋がでる」 (244 ページ)
- 「一部または全部が黒で印刷される」 (244 ページ)
- 「カラーの点が等間隔に印刷される」 (245 ページ)
- 「たて方向に白抜けがある」 (245 ページ)
- 「斑紋がある」 (246 ページ)
- 「文字や画像の残像が写る」 (246 ページ)
- 「等間隔の濃度ムラがある」 (247 ページ)
- 「ぼやけている」 (247 ページ)
- 「ビーズ状の小さな点がある」 (248 ページ)
- 「文字がギザギザになる」 (249 ページ)
- 「縞模様が入る」 (250 ページ)
- 「斜線が入る」 (250 ページ)
- 「紙にしわができる／紙が汚れる」 (251 ページ)
- 「紙の先端に損傷がある」 (252 ページ)
- 「上部や端の余白が間違っている」 (252 ページ)
- 「カラー色合わせが合っていない」 (253 ページ)
- 「紙に突出／凹凸がある」 (253 ページ)
- 「斜めに印刷される」 (254 ページ)

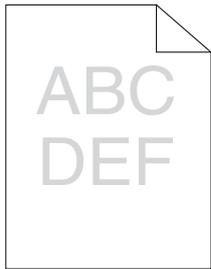
補足：

- ここで説明する手順には、操作パネル、CentreWare Internet Services または PCL 6 ドライバーを使用するものがあります。

参照：

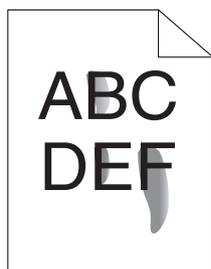
- 「操作パネルのメニューについて」 (184 ページ)
- 「CentreWare Internet Services」 (74 ページ)

■ 印刷がうすい



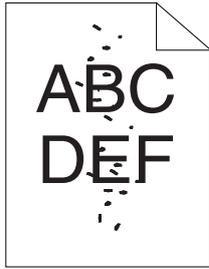
問題	処置
印刷がうすい。	<p>トナーカートリッジの残量が少ないか、交換の必要があることが考えられます。各トナーカートリッジのトナー残量を確認してください。</p> <ol style="list-style-type: none">1 ステータスマニターウィンドウでトナー残量を確認します。2 必要に応じてトナーカートリッジを交換します。 <p>問題が解決しない場合は、プリンタードライバーの[トナー節約]を無効にしてください。</p> <p>プリンタードライバーの[トナー節約]を無効にしてください。ここではPCL 6ドライバーを例に説明します。</p> <ol style="list-style-type: none">1 [イメージ]タブで、[トナー節約]が[しない]に設定されていることを確認します。 <p>問題が解決しない場合は、プリンタードライバーの[用紙種類]の設定を変更してみてください。</p> <p>使用している用紙が、[用紙種類]の設定と合っていない可能性があります。プリンタードライバーで[用紙種類]の設定を変更してみてください。例えば、PCL6ドライバーを使用して普通紙を厚紙に変更します。</p> <ol style="list-style-type: none">1 [用紙 / 出力]タブで、[用紙種類]設定を変更します。 <p>問題が解決しない場合は、正しい用紙が使用されているか確認してください。</p> <p>正しい用紙が使用されていることを確認してください。</p> <p>参照：</p> <ul style="list-style-type: none">・「使用できる用紙」(134 ページ) <p>正しい用紙が使用されていない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。</p> <p>問題が解決しない場合は、クリーニングロッドでプリンターの内部をきれいにしてください。</p> <p>クリーニングロッドでプリンターの内部をきれいにしてください。</p> <p>参照：</p> <ul style="list-style-type: none">・「ラスタアアウトプットスキャナー (ROS) ウィンドウの清掃」(274 ページ) <p>問題が解決しない場合は、予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。</p> <p>予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。</p> <p>参照：</p> <ul style="list-style-type: none">・「ドラムカートリッジを交換する」(286 ページ) <p>問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。</p>

■ トナー汚れまたは印刷はがれがある



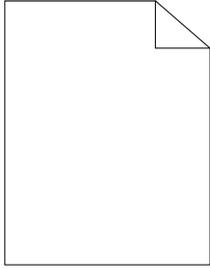
問題	処置
トナー汚れまたは印刷はがれがある。	<p>使用している用紙が、[用紙種類]の設定と合っていない可能性があります。プリンタードライバーで[用紙種類]の設定を変更してみてください。例えば、PCL 6 ドライバーを使用して普通紙を厚紙に変更します。</p> <p>1 [用紙 / 出力] タブで、[用紙種類] 設定を変更します。</p> <p>問題が解決しない場合は、正しい用紙が使用されているか確認してください。</p> <hr/> <p>正しい用紙が使用されていることを確認してください。</p> <p>参照：</p> <ul style="list-style-type: none">・「使用できる用紙」(134 ページ) <p>正しい用紙が使用されていない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。</p> <p>問題が解決しない場合は、予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。</p> <hr/> <p>予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。</p> <p>1 ドラムカートリッジを交換します。</p> <p>参照：</p> <ul style="list-style-type: none">・「ドラムカートリッジを交換する」(286 ページ) <p>2 ドラムカートリッジを交換したあと、もう一度テスト印刷をしてください。</p> <p>問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。</p>

■ まばらな点／画像のぼやけがある



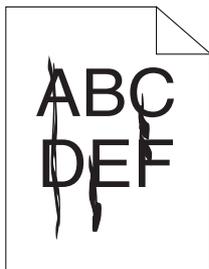
問題	処置
印刷にまばらな点やボケがある。	<p>トナーカートリッジが正しく取り付けられているか確認してください。</p> <p>参照：</p> <ul style="list-style-type: none">・「トナーカートリッジを取り付ける」(285 ページ) <p>問題が解決しない場合は、ドラムカートリッジが正しく取り付けられているか確認してください。</p>
	<p>ドラムカートリッジが正しく取り付けられているか確認してください。</p> <p>参照：</p> <ul style="list-style-type: none">・「ドラムカートリッジを取り付ける」(289 ページ) <p>問題が解決しない場合は、予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。</p>
	<p>予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。</p> <p>参照：</p> <ul style="list-style-type: none">・「ドラムカートリッジを交換する」(286 ページ) <p>問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。</p>

■ 何も印刷されない



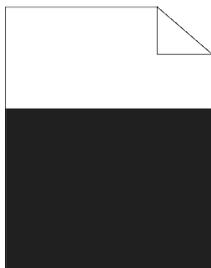
問題	処置
何も印刷されない。	<p>トナーカートリッジの残量が少ないか、交換の必要があることが考えられます。各トナーカートリッジのトナー残量を確認してください。</p> <ol style="list-style-type: none">1 ステータスマニターウィンドウでトナー残量を確認します。2 必要に応じてトナーカートリッジを交換します。 <p>問題が解決しない場合は、プリンタードライバーの[トナー節約]を無効にしてください。</p> <p>プリンタードライバーの[トナー節約]を無効にしてください。ここではPCL 6ドライバーを例に説明します。</p> <ol style="list-style-type: none">1 [イメージ]タブで、[トナー節約]が[しない]に設定されていることを確認します。 <p>問題が解決しない場合は、プリンタードライバーの[用紙種類]の設定を変更してみてください。</p> <p>用紙表面にムラがある可能性があります。プリンタードライバーで[用紙種類]の設定を変更してみてください。例えば、PCL 6ドライバーを使用して普通紙を厚紙に変更します。</p> <ol style="list-style-type: none">1 [用紙 / 出力]タブで、[用紙種類]設定を変更します。 <p>問題が解決しない場合は、正しい用紙が使用されているか確認してください。</p> <p>正しい用紙が使用されていることを確認してください。</p> <p>参照：</p> <ul style="list-style-type: none">・「使用できる用紙」(134 ページ) <p>正しい用紙が使用されていない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。</p> <p>問題が解決しない場合は、予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。</p> <p>予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。</p> <p>参照：</p> <ul style="list-style-type: none">・「ドラムカートリッジを交換する」(286 ページ) <p>問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。</p>

■ 筋がでる



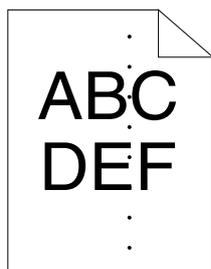
問題	処置
筋がでる。	<p>トナーカートリッジの残量が少ないか、交換の必要があることが考えられます。各トナーカートリッジのトナー残量を確認してください。</p> <ol style="list-style-type: none">1 ステータスマニターウィンドウでトナー残量を確認します。2 必要に応じてトナーカートリッジを交換します。 <p>問題が解決しない場合は、予備のトナーカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。</p> <p>予備のトナーカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。</p> <p>参照：</p> <ul style="list-style-type: none">・「トナーカートリッジを交換する」(284 ページ) <p>問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。</p>

■ 一部または全部が黒で印刷される



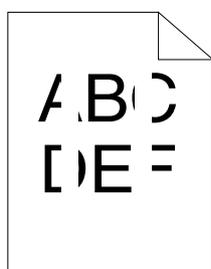
問題	処置
一部または全部が黒で印刷される	<p>ドラムカートリッジが正しく取り付けられていない可能性があります。 ドラムカートリッジを一度抜き、挿入し直してください。</p> <p>参照：</p> <ul style="list-style-type: none">・「ドラムカートリッジを取り付ける」(289 ページ) <p>問題が解決しない場合は、プリンタードライバーで [カラーモード] が [カラー] に設定されていることを確認してください。</p> <p>プリンタードライバーで [カラーモード] が [カラー] に設定されていることを確認してください。ここでは PCL 6 ドライバーを例に説明します。</p> <ol style="list-style-type: none">1 [カラー] タブで、[カラーモード] が [カラー] に設定されていることを確認します。 <p>問題が解決しない場合は、予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。</p> <p>予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。</p> <p>参照：</p> <ul style="list-style-type: none">・「ドラムカートリッジを交換する」(286 ページ) <p>問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。</p>

■ カラーの点が等間隔に印刷される



問題	処置
カラーの点が等間隔に印刷される。	予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。 参照： <ul style="list-style-type: none">・「ドラムカートリッジを交換する」(286 ページ) 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。

■ たて方向に白抜けがある

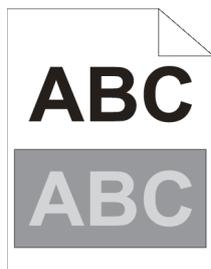


問題	処置
印刷にたて方向の白抜けがある。	クリーニングロッドでプリンターの内部をきれいにしてください。 参照： <ul style="list-style-type: none">・「ラスタアアウトプットスキャナー (ROS) ウィンドウの清掃」(274 ページ) 問題が解決しない場合は、光路がカバーされていないことを確認してください。 光路がカバーされていないことを確認してください。 <ol style="list-style-type: none">1 ドラムカートリッジを取り外し、暗所に置きます。 参照： <ul style="list-style-type: none">・「ドラムカートリッジを取り外す」(287 ページ) <ol style="list-style-type: none">2 光路を確認して、シールドを取り外します。3 再びドラムカートリッジを取り付けます。 参照： <ul style="list-style-type: none">・「ドラムカートリッジを取り付ける」(289 ページ) 問題が解決しない場合は、予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。 予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。 参照： <ul style="list-style-type: none">・「ドラムカートリッジを交換する」(286 ページ) 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。

■ 斑紋がある

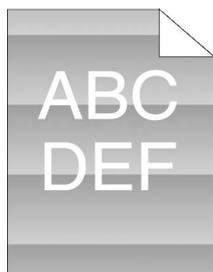
問題	処置
印刷に斑紋がある。	プリンターに推奨されている用紙が使用されていることを確認してください。 非推奨用紙を使用している場合は、プリンターに推奨されている用紙を使用してください。 参照： <ul style="list-style-type: none">「BTR デソツ フォウエイ」(206 ページ) 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。

■ 文字や画像の残像が写る



問題	処置
印刷に文字や画像の残像が写る。	濃い残像が写る場合： 予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。 参照： <ul style="list-style-type: none">「ドラムカートリッジを交換する」(286 ページ) 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。
	薄い残像が写る場合： プリンターに推奨されている用紙が使用されていることを確認してください。 非推奨用紙を使用している場合は、プリンターに推奨されている用紙を使用してください。 問題が解決された場合は、転写バイアスを調整してください。 問題が解決しない場合は、予備のドラムカートリッジがあれば「ドラムカートリッジを交換する」(286 ページ)の手順に従ってカートリッジを交換してください。
	転写バイアスの調整 参照： <ul style="list-style-type: none">「テンシャユニット フォウエイ」(205 ページ)「BTR デソツ フォウエイ」(206 ページ) <ol style="list-style-type: none">操作パネルで、☰ (メニュー) ボタンを押し、キイ カリシヤ メニュー → メンテナンス モード → テンシャユニット フォウエイ を選択します。使用されている用紙種類の設定の調整をします。 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。

■ 等間隔の濃度ムラがある

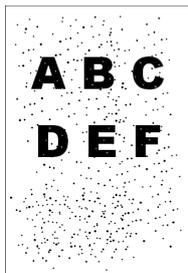


問題	処置
印刷に等間隔の濃度ムラがある。	予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。 参照： <ul style="list-style-type: none">「ドラムカートリッジを交換する」(286 ページ) 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。

■ ぼやけている

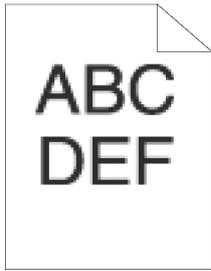


■ ビーズ状の小さな点がある



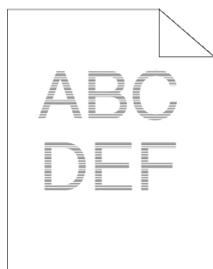
問題	処置
ビーズ状の小さな点がある。	<p>プリンターが、高度（標高）1,000メートル以上の高地に設置されている場合に発生しやすくなります。</p> <p>1 操作パネルで、（メニュー）ボタンを押し、初期 カリシヤ メニュー → メンテナンス モード → ヒョウコウ セッテイで適切な標高（高度）を設定します。</p> <p>参照：</p> <ul style="list-style-type: none">・「ヒョウコウ セッテイ」（209 ページ） <p>問題が解決しない場合は、予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。</p>
	<p>予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。</p> <p>参照：</p> <ul style="list-style-type: none">・「ドラムカートリッジを交換する」（286 ページ） <p>問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。</p>

■ 文字がギザギザになる



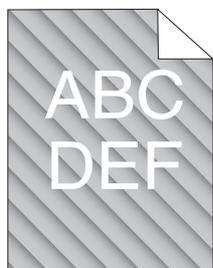
問題	処置
印刷の文字がギザギザになる。	<p>プリンタードライバーで [スクリーン] を [精細度優先] に設定します。ここでは PCL 6 ドライバーを例に説明します。</p> <p>1 [詳細設定] タブで、[イメージ] の下の [スクリーン] を [精細度優先] に設定してください。</p> <p>問題が解決しない場合は、プリンタードライバーで [印刷モード] を [高画質] に設定してください。</p> <hr/> <p>プリンタードライバーで [印刷モード] を [高画質] に設定してください。ここでは PCL 6 ドライバーを例に説明します。</p> <p>1 [カラー] タブで、[印刷モード] から [高画質] を選択します。</p> <p>問題が解決しない場合は、プリンタードライバーの [写真のスモーキング] を有効にしてください。</p> <hr/> <p>プリンタードライバーの [写真のスモーキング] を有効にしてください。ここでは PCL 6 ドライバーを例に説明します。</p> <p>1 [詳細設定] タブで、[イメージ] の下の [写真のスモーキング] を [する] にしてください。</p> <p>問題が解決しない場合は、プリンタードライバーの [ページ印刷モード] を有効にしてください。</p> <hr/> <p>プリンタードライバーの [ページ印刷モード] を有効にしてください。ここでは PCL 6 ドライバーを例に説明します。</p> <p>1 [詳細設定] タブで、[イメージ] の下の [ページ印刷モード] を [する] にしてください。</p> <p>問題が解決しない場合は、使用しているダウンロードフォントが推奨のものかどうか確認してください。</p> <hr/> <p>ダウンロードフォントを使用している場合、プリンター、オペレーティングシステム、使用しているアプリケーションで推奨されているフォントであることを確認してください。</p> <p>問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。</p>

■ 縞模様が入る



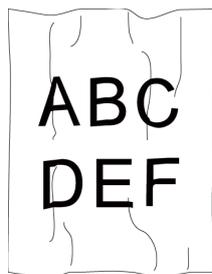
問題	処置
印刷に縞模様が入る。	予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。 参照： <ul style="list-style-type: none">・「ドラムカートリッジを交換する」(286 ページ) 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。

■ 斜線が入る



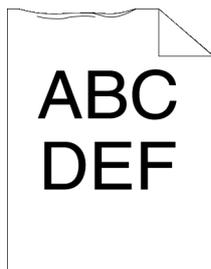
問題	処置
印刷に斜線が入っている。	予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。 参照： <ul style="list-style-type: none">・「ドラムカートリッジを交換する」(286 ページ) 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。

■ 紙にしわができる／紙が汚れる



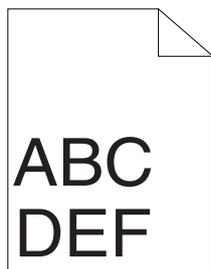
問題	処置
印刷した用紙にしわがある。 印刷した用紙が汚れる。	正しい用紙が使用されていることを確認してください。 参照： <ul style="list-style-type: none">・「使用できる用紙」(134 ページ)・「用紙について」(132 ページ) 正しい用紙が使用されていない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。 封筒に印刷していて問題が解決しない場合は、封筒の折れを確認してください。 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。
	封筒は、紙の種類や状態によっては、しわができることがあります。 しわが封筒の四辺から 30 mm の範囲内かどうか確認してください。 しわが封筒の四辺から 30 mm の範囲内であれば正常な状態であり、プリンターに異常はありません。 そうでない場合は、封筒を手差しトレイに正しくセットしてください。
	封筒を手差しトレイに正しくセットしてください。 参照： <ul style="list-style-type: none">・「手差しトレイに封筒をセットする」(145 ページ) 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。

■ 紙の先端に損傷がある



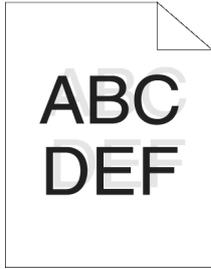
問題	処置
紙の先端に損傷がある。	手差しトレイを使用している場合は、用紙を逆さにしてもう一度試してください。 問題が解決しない場合は、別の用紙でもう一度試してください。 トレイ 1 またはトレイモジュールを使用している場合は、別の用紙でもう一度試してください。 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。
	別の用紙でもう一度試してください。 問題が解決しない場合は、手差しトレイの代わりにトレイ 1 またはトレイモジュールを使用してください。
	手差しトレイの代わりにトレイ 1 またはトレイモジュールを使用してください。 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。

■ 上部や端の余白が間違っている



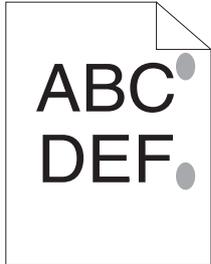
問題	処置
上部や端の余白が間違っている。	ご使用のアプリケーションで余白が正しく設定されているか確認してください。 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。

■ カラー色合わせが合っていない



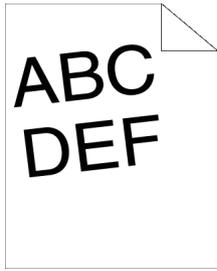
問題	処置
カラー色合わせが適切に調整できていない	プリンタードライバーの用紙種類の設定をトレイ 1 またはトレイモジュールの設定に調整してください。 問題が解決しない場合は、カラーレジ補正を実行してください。 自動カラーレジ補正を実行してください。 1 操作パネルで、  (メニュー) ボタンを押し、 カラーリセットメニュー → メンテナンスモード → カラーレジ補正 → ジョブリセット を選択したあと、  ボタンを押します。 問題が解決しない場合は、予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。 予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。 参照： ・「ドラムカートリッジを交換する」(286 ページ) 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。

■ 紙に突出／凹凸がある



問題	処置
印刷面に突出／凹凸ができた。	1 手差しトレイに用紙を 1 枚セットして、用紙全体にベタ画像を印刷します。 2 印刷された面を下向きにして用紙をセットし、白紙を印刷します。 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。

■ 斜めに印刷される



問題	処置
斜めに印刷される。	用紙ガイドを正しく調整してください。 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。

異常な音

問題	処置
プリンターから異常な音がする。	トナー回収ボトルを交換してください。 参照： <ul style="list-style-type: none">「トナー回収ボトルを交換する」(292 ページ) 問題が解決しない場合は、ドラムカートリッジを交換してください。 ドラムカートリッジを交換します。
	参照： <ul style="list-style-type: none">「ドラムカートリッジを交換する」(286 ページ) 問題が解決しない場合は、ブラックのトナーカートリッジを交換してください。 ブラックのトナーカートリッジを交換してください。
	参照： <ul style="list-style-type: none">「トナーカートリッジを交換する」(284 ページ) 問題が解決しない場合は、イエローのトナーカートリッジを交換してください。 イエローのトナーカートリッジを交換してください。
	参照： <ul style="list-style-type: none">「トナーカートリッジを交換する」(284 ページ) 問題が解決しない場合は、マゼンタのトナーカートリッジを交換してください。 マゼンタのトナーカートリッジを交換してください。
	参照： <ul style="list-style-type: none">「トナーカートリッジを交換する」(284 ページ) 問題が解決しない場合は、シアンのトナーカートリッジを交換してください。 シアンのトナーカートリッジを交換してください。
	参照： <ul style="list-style-type: none">「トナーカートリッジを交換する」(284 ページ) 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。

カラー色合わせを調整する

ここでは、本機を初めて設置する場合や設置場所を変えた場合に印字位置を調整する方法について説明します。以下の項目を記載しています：

- ・「自動調整を実行する」(256 ページ)
- ・「カラーレジ補正チャートを印刷する」(256 ページ)
- ・「値を決める」(257 ページ)
- ・「値を入力する」(258 ページ)

補足：

- ・ **パ** **初** **ロ** **ク** を **ス** に設定している場合は、**キ** **イ** **カ** **リ** **シ** **ャ** **メ** **ニ** **ュ** に入る際に 4 桁のパスワードを入力する必要があります。

■ 自動調整を実行する

自動調整を実行すると、印字位置が自動補正されます。

- 1 **☰**(メニュー) ボタンを押します。
- 2 **キ** **イ** **カ** **リ** **シ** **ャ** **メ** **ニ** **ュ** を選択し、**○****OK** ボタンを押します。
- 3 **メンテナンス モード** を選択し、**○****OK** ボタンを押します。
- 4 **カラーレジ 補正** を選択し、**○****OK** ボタンを押します。
- 5 **ジ** **ツ** **ウ** **シ** **ョ** **ウ** **イ** を選択し、**○****OK** ボタンを押します。
- 6 **ジ** **ツ** **ウ** **シ** **ョ** **ウ** **イ** ? が表示されたら、**○****OK** ボタンを押します。
自動調整が実行されます。

■ カラーレジ補正チャートを印刷する

- 1 **☰**(メニュー) ボタンを押します。
- 2 **キ** **イ** **カ** **リ** **シ** **ャ** **メ** **ニ** **ュ** を選択し、**○****OK** ボタンを押します。
- 3 **メンテナンス モード** を選択し、**○****OK** ボタンを押します。
- 4 **カラーレジ 補正** を選択し、**○****OK** ボタンを押します。
- 5 **カラーレジ 補正 チャート** を選択し、**○****OK** ボタンを押します。
- 6 **ジ** **ツ** **ウ** **シ** **ョ** **ウ** **イ** ? が表示されたら、**○****OK** ボタンを押します。
カラーレジ補正チャートが印刷されます。

■ 値を決める

カラーレジ補正チャートには2種類のチャート（チャート1、チャート2）があります。

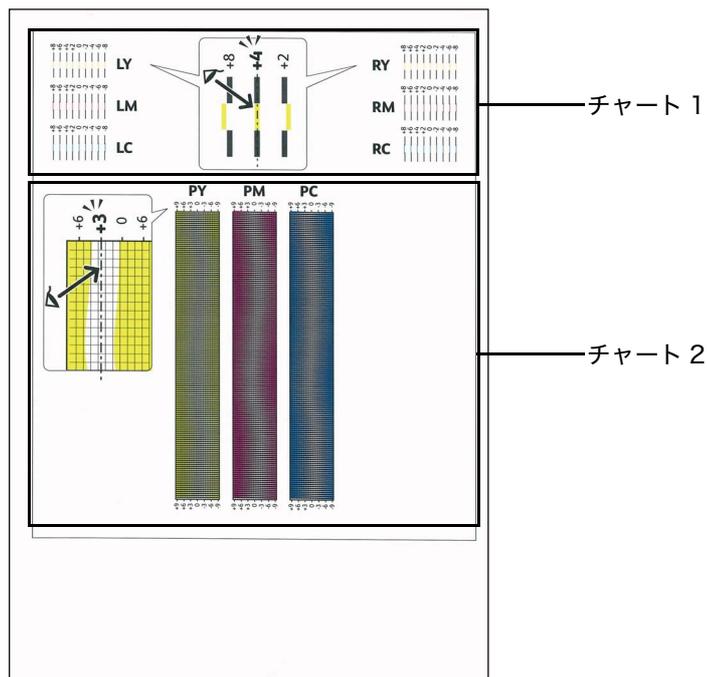


チャート1は、用紙送り方向に対して直角の方向の印字位置を調整するときに使用します。チャート2は、用紙送り方向に対して水平の方向の印字位置を調整するときに使用します。

このあと、チャート1とチャート2を使用して、調整値を確定する方法について説明します。

チャート1

カラーレジ補正チャートのチャート1で、それぞれの色（LY、LM、LC、RY、RM、RC）について、2本の黒い線と色付きの線が最も一直線に近くなる直線を特定してください。直線を特定したら、各色の直線に表示されている値（-8～+8）をメモします。

各色の値が0の場合は、チャート1のカラーレジ補正を調整する必要はありません。

値が0ではない場合は、「値を入力する」（258ページ）の手順に従って値を入力してください。

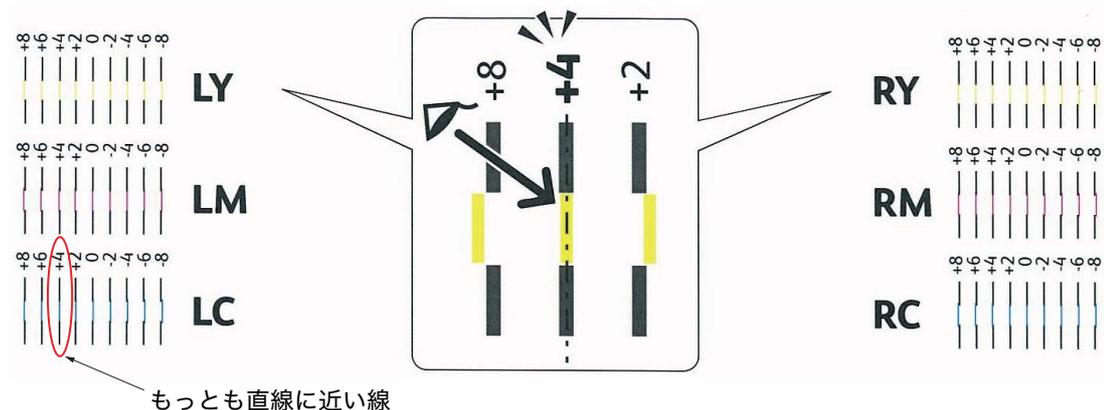
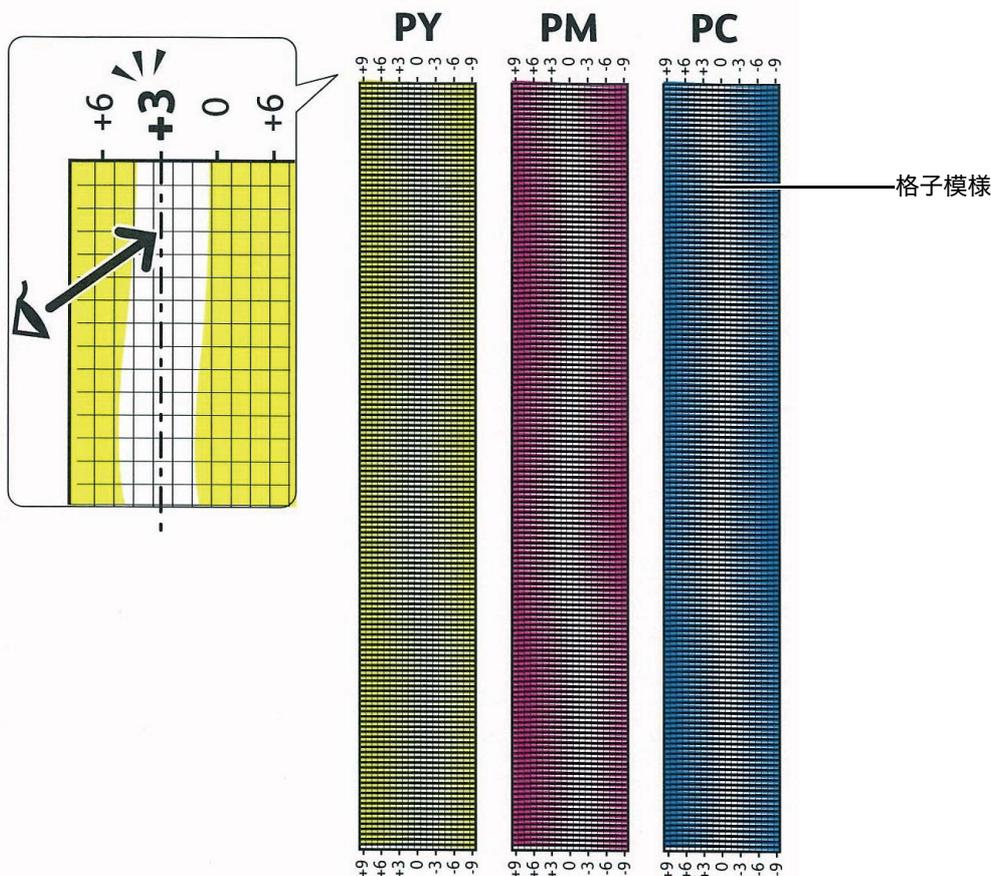


チャート2

カラーレジ補正チャートのチャート2で、各色パターン（PY、PM、PC）の白い部分の範囲内にある中間の線を見つけてください。中間線を特定したら、各色の中間線に表示されている値（-9～+9）をメモします。

各色の値が0の場合は、チャート2のカラーレジ補正を調整する必要はありません。

値が0ではない場合は、「値を入力する」（258ページ）の手順に従って値を入力してください。



■ 値を入力する

操作パネルで、カラーレジ補正チャートで特定した値を入力して調整を行います。

- 1 (メニュー) ボタンを押します。
- 2 カラーメニューを選択し、 ボタンを押します。
- 3 モードを選択し、 ボタンを押します。
- 4 カラーレジ 軸Iを選択し、 ボタンを押します。
- 5 カラーレジ 軸IIを選択し、 ボタンを押します。
- 6 ニュウヨク LY, LM, LC が表示されることを確認します。
- 7 ▲ ボタンまたは▼ ボタンを押して、LY, LM, LC の値を指定します。

補足：

- ・ カーソルを次の値に移動する場合は、▶ ボタンを押します。

8 (OK) ボタンを押します。

9 コウリョク RY, RM, RC が表示されることを確認します。

10 ▲ ボタンまたは▼ ボタンを押して、RY、RM、RC の値を指定します。

補足：

- カーソルを次の値に移動する場合は▶を押します。

11 (OK) ボタンを押します。

12 コウリョク Y, M, C が表示されることを確認します。

13 ▲ ボタンまたは▼ ボタンを押して、PY、PM、PC の値を指定します。

補足：

- カーソルを次の値に移動する場合は、▶ボタンを押します。

14 (OK) ボタンを押します。

補足：

- 次回メニューを表示すると、印字位置の値は必ず 0 と表示されます。

15 カラーレジ補正チャートを選択し、(OK) ボタンを押します。

16 ジョウコウ シヤク? が表示されたら、(OK) ボタンを押します。

カラーレジ補正チャートが新しい値で印刷されます。

直線に最も近い線の値が 0 ではない場合は、再度値を調整してください。調整の前後にチャートを確認すると、入力する値を容易に決定できます。

カラーレジ補正チャートの印刷後は、モーターの動作が停止するまでプリンターの電源を切らないでください。

注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

電子証明書の問題

問題	処置
[証明書のインポート] ボタンが表示されない。	オプションの内蔵増設ハードディスクが正しく接続されているか確認し、操作パネルからデータの暗号化が有効になっているか確認してください。
[証明書のインポート] ボタンが無効になっている。	自己署名証明書を作成し、SSL を有効にしてください。
[証明書管理] ボタンが無効になっている。	
証明書をインポートできない。	証明書とプリンターの時間設定の有効期間を確認してください。 パスワードが正しいか確認してください。 ファイルタイプが、PKCS # 7 / # 12 または x509CACert (拡張 : p7b/p12/pfx/cer/crt) であるか確認します。 インポートする証明書の属性情報 (キー使用 / 拡張鍵使用) が正しく設定されているか確認します。 Internet Explorer を使用してください。
オプションの内蔵増設ハードディスクの暗号化をオフに設定すると、016-404 が表示される。	初期化したあと、証明書をインポートして、もう一度セキュリティ設定を有効にしてください。この操作はオプションの内蔵増設ハードディスクを初期化するときと同じです。
オプションの内蔵増設ハードディスクを初期化すると、016-404 が表示される。	
オプションの内蔵増設ハードディスクの暗号化をオフに設定すると、セキュリティがオフに設定される。	
オプションの内蔵増設ハードディスクを初期化すると、セキュリティがオフに設定される。	
オプションの内蔵増設ハードディスクの暗号化をオフに設定すると、証明書が削除される。	
オプションの内蔵増設ハードディスクを初期化すると、証明書が削除される。	
[証明書の詳細] ページで証明書を設定できない。	証明書の有効期間が無効です。 プリンターの時間設定が正しいか、および証明書の有効期間が切れていないか確認してください。 インポートした証明書の証明書チェーン (パス検証) が正しく検証されていない場合があります。 高レベルの証明書 (信頼できる / 中級) のすべてがインポートされていて削除されていないか確認してください。有効期間が切れていないか確認してください。
証明書をインポートしたが、[証明書管理] ページの [カテゴリ] の [自デバイス] を選択しても証明書が表示されない。	プリンター用の証明書をインポートするには、秘密キーと対の PKCS # 12 (p12/pfx) 形式の証明書をインポートしてください。
サーバーの検証が正常に動作していない。	サーバーの認証に使用する信頼されたルート証明書をインポートしても、パスを検証するときに、中間証明書が必要な場合があります。 認証局で証明書ファイルを実行した場合、すべてのパスを含む形式で証明書が作成され、証明書がインポートされます。
IPsec の設定で [デジタル署名] を選択できない。	証明書がインポートされていない、または証明書が IPsec の [デジタル署名] で使用するために関連付けられていません。IPsec の証明書を設定するには、「電子証明書を使用する」(170 ページ) を参照してください。

取り付けたオプションの問題

オプションが設置後に正常に動作しない、または動作を停止した場合：

- プリンターの電源を切り、10 秒間待ってから、プリンターの電源を入れます。問題が解決しない場合は、プリンターの電源コードを抜いて、オプションとプリンターの間の接続に問題がないか確認してください。

注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。
- お使いのプリンターでオプションが選択されていることを確認してください。
- [Printer Options] にオプションが記載されているか確認するために、プリンター設定リストページを印刷してください。オプションが記載されていない場合は、オプションを再度取り付けてください。

参照：

- 「レポート / リスト」(184 ページ)

以下の表にプリンターのオプションと関連する問題の処置が記載されています。これらの処置を行っても問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。

問題	処置
トレイモジュールが正常に動作しない。	トレイモジュールがプリンターに正しく取り付けられていることを確認してください。トレイモジュールを再度セットしてください。 参照： <ul style="list-style-type: none">「オプションのトレイモジュールを取り外す（専用キャビネットなし）」(313 ページ)「オプションのトレイモジュールを取り付ける（専用キャビネットなし）」(58 ページ) 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。
	用紙が正しくセットされていることを確認してください。 参照： <ul style="list-style-type: none">「トレイ 1 およびオプションのトレイモジュールに用紙をセットする」(140 ページ) 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。
オプションの増設メモリー (512MB) が正常に動作しない。(DocuPrint CP400 d のみ)	オプションの増設メモリー (512MB) が接続部に正しく接続されていることを確認してください。 問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。
オプションの内蔵増設ハードディスクが正常に動作しない。	オプションの内蔵増設ハードディスクが正しいスロットに挿入されていることを確認してください。
オプションの無線 LAN キットが正常に動作しない。	オプションの無線 LAN キットが正しいスロットに挿入されていることを確認してください。

その他の問題

問題	処置
プリンター内部で結露が発生した。	これは通常、冬に部屋を暖めた数時間後に起こります。また、相対湿度が85%以上の場所でプリンターを使用した場合にも起こります。湿度を調節するか、適切な環境にプリンターを移動してください。

プリンターメッセージについて

プリンターの LCD ディスプレイには、プリンターの現在の状態を示すメッセージが表示されます。また、解決する必要があるプリンターの問題も表示されます。ここでは、メッセージに含まれるエラーコードとその意味、メッセージをクリアする方法について説明します。

エラーについてサポートデスクにご相談するときは、エラーコードとメッセージをご用意ください。

注記：

- エラーメッセージが表示された場合、プリンターに残っている出力データやプリンターのメモリーに蓄積されている情報は安全ではありません。
- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

補足：

- エラーコードは、エラーメッセージ内に表示されています。
- ここに記載されていないエラーメッセージについては、各エラーメッセージの説明を参照してください。

エラーコード	対処方法
010-317	背面カバーを開いて、定着ユニットが完全に取り付けられているのを確認してからプリンターの電源を切って、30分待ってください。
010-397	プリンターの電源を切ります。定着ユニットが正しく取り付けられていることを確認し、プリンターの電源を入れてください。このエラーが繰り返される場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。
016-404	システム管理者にお問い合わせください。
016-405	
016-500	プリンターの電源を切ってから、再度電源を入れてください。
016-501	
016-502	
016-520	システム管理者にお問い合わせください。
016-521	
016-522	
016-523	
016-524	
016-527	
016-570	Ⓞ ボタンを押してください。または、プリンターの回復のために エラー タイムアウト で設定した時間まで待ちます。
016-571	
016-572	
016-573	
016-718	Ⓞ ボタンを押してください。または、プリンターの回復のために エラー タイムアウト で設定した時間まで待ちます。
016-720	Ⓞ ボタンを押してください。または、プリンターの回復のために エラー タイムアウト で設定した時間まで待ちます。
016-737	プリンターの電源を切ってから、再度電源を入れてください。
016-741	
016-744	
016-746	Ⓞ ボタンを押してプリンターのリカバリーを行います。
016-750	Ⓞ ボタンを押してください。または、プリンターの回復のために エラー タイムアウト で設定した時間まで待ちます。
016-753	
016-755	
016-757	サーバー管理者にお問い合わせください。
016-758	
016-759	
016-799	Ⓞ ボタンを押してください。または、プリンターの回復のために エラー タイムアウト で設定した時間まで待ちます。

016-920	Ⓞ ボタンを押してください。または、プリンターの回復のためにI7- タイムアウトで設定した時間まで待ちます。そしてもう一度試してください。
016-921	
016-922	
016-923	Ⓞ ボタンを押してください。または、プリンターの回復のためにI7- タイムアウトで設定した時間まで待ちます。WEP キーまたは WPA パスフレーズの設定を変更してください。
016-930	デバイスはサポートされていません。USB コネクタから USB ハブを取り外してください。
016-931	USB ハブには対応していません。USB コネクタから USB ハブを取り外してください。
016-982	Ⓞ ボタンを押してください。または、プリンターの回復のためにI7- タイムアウトで設定した時間まで待ちます。
042-700	プリンターが冷えるまでしばらく待ってください。
077-215	プリンターの電源を切ります。両面印刷モジュールが正しく取り付けられていることを確認し、プリンターの電源を入れてください。このエラーが繰り返される場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。
093-925	プリンターの電源を切ります。ブラックのトナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認し、プリンターの電源を入れてください。
093-950	プリンターの電源を切ります。イエローのトナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認し、プリンターの電源を入れてください。
093-951	プリンターの電源を切ります。マゼンタのトナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認し、プリンターの電源を入れてください。
093-952	プリンターの電源を切ります。シアン/トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認し、プリンターの電源を入れてください。
116-316	プリンターの電源を切ります。増設メモリー (512MB) をスロットから取り外し、再度メモリーをしっかりと取り付けてください。プリンターの電源を入れます。このエラーが繰り返される場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。
116-317	プリンターの電源を切ってから、再度電源を入れてください。このエラーが繰り返される場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。
116-320	増設したサポートされていないメモリーモジュールを取り外してください。このエラーが繰り返される場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。
116-721	Ⓞ ボタンを押してください。または、プリンターの回復のためにI7- タイムアウトで設定した時間まで待ちます。
116-722	

サポートデスクへのご相談

プリンターの修理点検についてお問い合わせの際は、発生している問題、または LCD ディスプレイ上のエラーメッセージをお伝えください。

プリンターの機種名、シリアル番号をご用意いただく必要があります。プリンター背面のラベルをご確認ください。

情報を確認する

ここには以下の項目を記載しています：

- ・「LCD ディスプレイメッセージ」(266 ページ)
- ・「SimpleMonitor アラート」(266 ページ)
- ・「製品情報の入手方法」(266 ページ)

本機には、印刷品質の維持に役立つ自動診断ツールをご用意しています。

■ LCD ディスプレイメッセージ

LCD ディスプレイには、各種情報や困ったときのヘルプが表示されます。エラーまたは警告状態が発生した場合、LCD ディスプレイに問題発生を知らせるメッセージが表示されます。

参照：

- ・「プリンターメッセージについて」(263 ページ)

■ SimpleMonitor アラート

SimpleMonitor は、ドライバー CD キットに収録されているツールです。プリントジョブを送信するとプリンターの状態を自動的に確認します。プリンターがプリントジョブを実行できない場合、SimpleMonitor は自動的にコンピュータの画面上にアラートを表示してプリンターに問題があることを知らせます。

■ 製品情報の入手方法

最新のプリンタードライバーについて

最新のプリンタードライバーは、弊社のホームページからダウンロードできます。

ここでは PCL 6 ドライバーを例に説明します。

補足：

- ・ 通信費用はお客様の負担になりますのでご了承ください。

- 1 プリンタードライバーの[プロパティ]ダイアログボックスで[詳細設定]タブから[バージョン情報]を選択します。
- 2 [Fuji Xerox ホームページ] をクリックします。
ウェブブラウザが起動して、弊社ホームページが表示されます。
- 3 指示に従って、該当するプリンタードライバーをダウンロードします。

補足：

- ・ プリンターに付属のドライバー CD キットからも弊社ホームページを閲覧することができます。ウェブサイトにはアクセスするには、CD-ROM のインストールスタートアップ画面で [ホームページ] をクリックしてください。
- ・ 弊社のダウンロードサービスページのアドレス (URL) は、次のとおりです。http://www.fujixerox.co.jp/download/
- ・ 最新のプリンタードライバーの機能については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

プリンターのファームウェアのバージョンアップについて

弊社では、プリンター本体に組み込まれたソフトウェア（以下、ファームウェアと呼びます）を、コンピューターからバージョンアップするツールを提供しています。

最新のファームウェアおよびバージョンアップ用ツールは、下記の弊社ホームページのアドレス（URL）からダウンロードできます。

表示されたページの指示に従って、該当するファームウェアをダウンロードしてください。

<http://www.fujixerox.co.jp/download/>

補足：

- 通信費用はお客様の負担になりますのでご了承ください。

カスタムモード

トナーカートリッジのトナー残量がなくなると、トナーカートリッジ XXXX 残量が少なくなりました (XXXX は、イエロー、マゼンタ、シアン、またはブラック) というメッセージが表示されます。

カスタムモードでプリンターを使用する場合は、カスタムモードを有効化し、トナーカートリッジを交換してください。

注記：

- カスタムモードでプリンターを使用すると、プリンターの本来の性能が保たれないことがあり、カスタムモードの使用によって生じる可能性のあるいかなる問題も弊社品質保証の範囲外となります。カスタムモードでの使用を続けると、プリンターが故障する原因となることがあります。この場合の修理は有償となりますのでご注意ください。

補足：

- 下記の操作を開始する前に、LCD ディスプレイに「リセット」画面が表示されていることを確認してください。

- ☰(メニュー) ボタンを押します。
- トナーメニューを選択し、(OK) ボタンを押します。
- メンテナンスモードを選択し、(OK) ボタンを押します。
- カスタムモードを選択し、(OK) ボタンを押します。
- トナーを選択し、(OK) ボタンを押します。
- 色を選択し、(OK) ボタンを押します。
本機がカスタムモードに切り替わります。

日常管理

本章には以下の項目を記載しています：

- 「清掃について」(270 ページ)
- 「消耗品を交換する」(283 ページ)
- 「消耗品、定期交換部品の寿命と注文について」(295 ページ)
- 「用紙の保管について」(297 ページ)
- 「消耗品の保管について」(298 ページ)
- 「プリンターの管理について」(299 ページ)
- 「トナーや用紙を節約する」(300 ページ)
- 「ページ数を確認する」(301 ページ)
- 「プリンターを移動するときは」(302 ページ)
- 「オプションを取り外す」(303 ページ)

清掃について

ここでは、本機を良好な状態に保ち、いつもきれいな印刷ができるようにするための、プリンターの清掃方法について説明します。

⚠ 警告：

- 機械の性能の劣化を防ぎ安全を確保するため、清掃には指定されたものをご使用ください。指定以外のクリーナーを使用すると、本機の性能が劣化するおそれがあります。スプレータイプのクリーナーは、引火や爆発の危険がありますので、絶対に使用しないでください。

⚠ 注意：

- 機械の清掃を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに機械の清掃を行うと、感電の原因となるおそれがあります。

ここには以下の項目を記載しています：

- 「本機内部の清掃」(270 ページ)

■ 本機内部の清掃

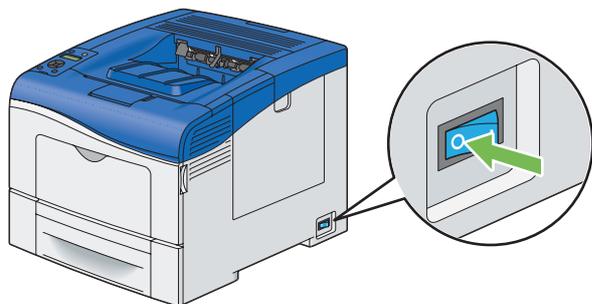
ここには以下の項目を記載しています：

- 「カラートナー濃度 (CTD) センサーの清掃」(270 ページ)
- 「ラスタアアウトットスキャナー (ROS) ウィンドウの清掃」(274 ページ)
- 「用紙トレイの給紙ローラーの清掃」(277 ページ)

カラートナー濃度 (CTD) センサーの清掃

カラートナー濃度 (CTD) センサーの清掃は、[プリンターの状態] ウィンドウまたは操作パネルに CTD センサーのアラートが表示されたとき以外は行わないでください。

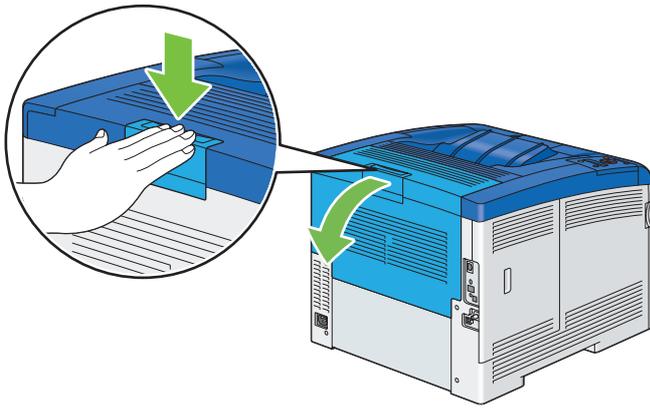
- 1 プリンターの電源を切り、電源コードを抜きます。



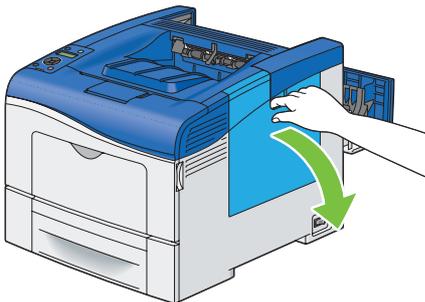
注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

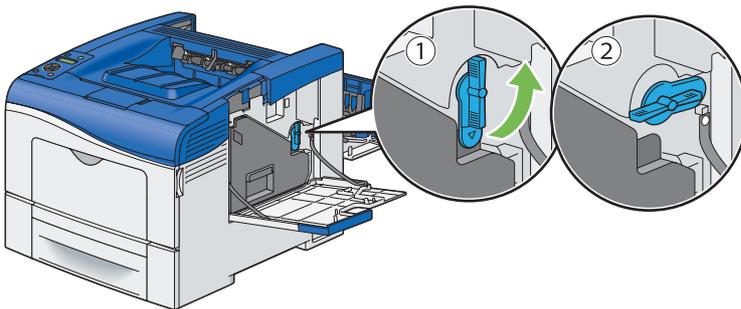
2 ラッチを押し下げ、背面カバーを開けます。



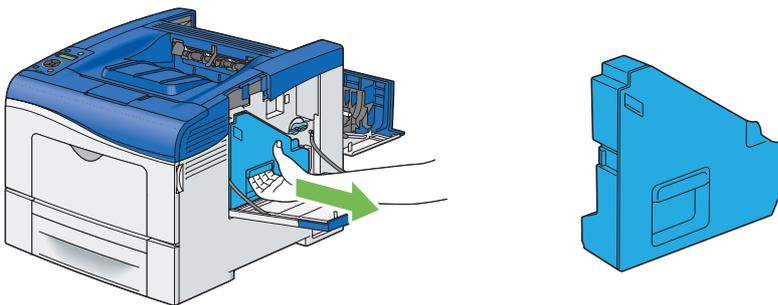
3 サイドカバーを開けてください。



4 トナー回収ボトルのロックレバーを反時計回りに 90 度回して、トナー回収ボトルのロックを解除します。



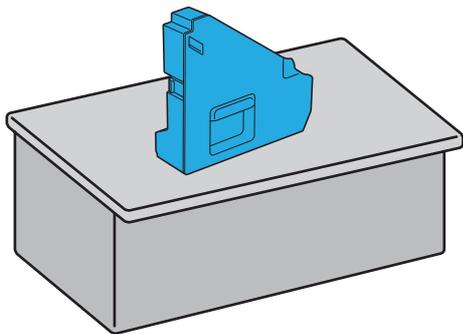
5 トナー回収ボトルのハンドルをつかんで引き出します。使用済みのトナーがこぼれないように、トナー回収ボトルは垂直に保持してください。



補足：

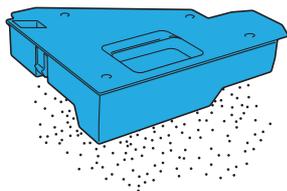
- トナー回収ボトルを取り出す際に、落とさないように注意してください。

6 取り出したトナー回収ボトルを平らな場所に置きます。

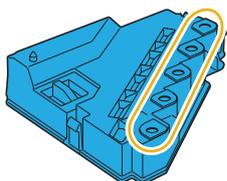


注記：

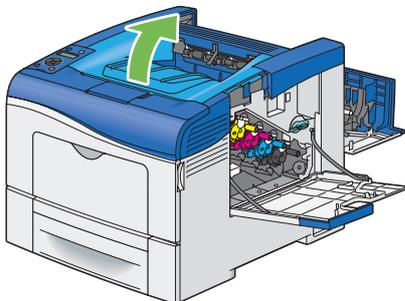
- トナー回収ボトルは、絶対に横向きに置かないでください。故障の原因になったり、トナーがこぼれたりするおそれがあります。



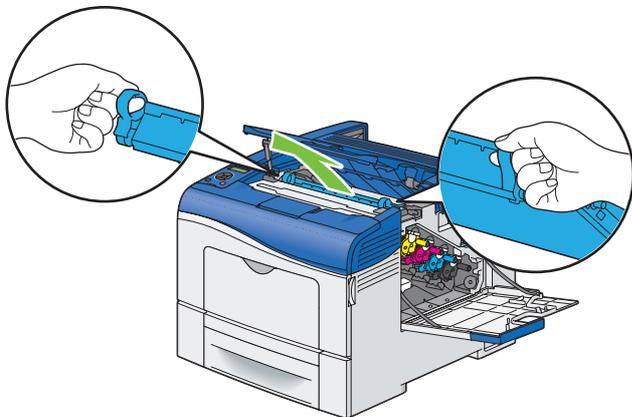
- トナー回収ボトルを取り出したあと、図に示した箇所を触らないようにしてください。トナーで手が汚れる場合があります。



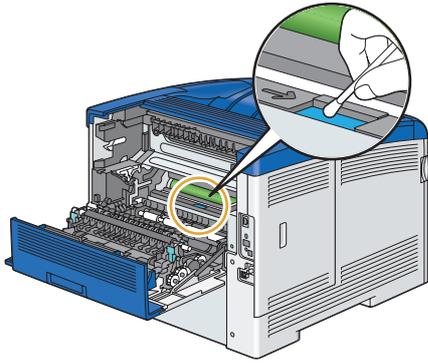
7 上部カバーを開けます。



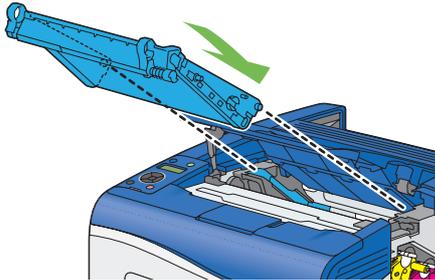
8 中間転写ユニットの両側のループに指を入れて、引き出します。



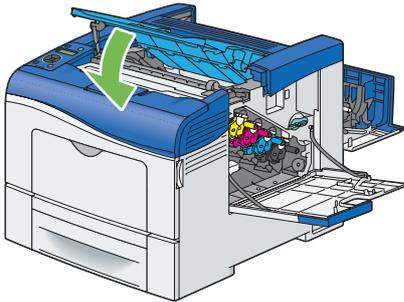
9 清潔で乾燥した綿棒で、プリンター内部の背面にあるCTDセンサーを清掃します。



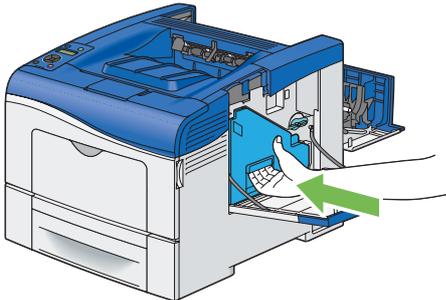
10 中間転写ユニットをプリンターに取り付けます。



11 上部カバーを閉じます。



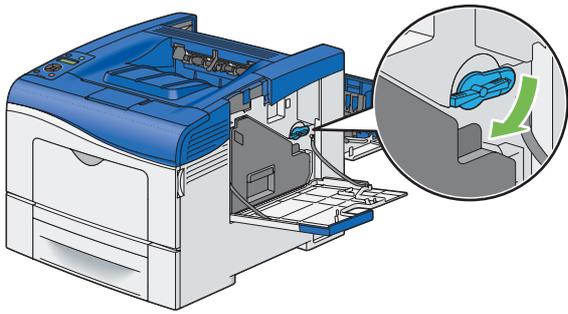
12 取り出したトナー回収ボトルを元の位置に戻します。



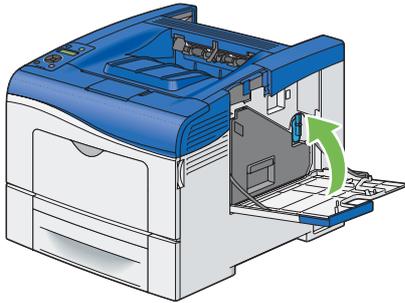
補足：

- トナー回収ボトルがうまく入らない場合は、中間転写ユニットを完全に挿入してください。

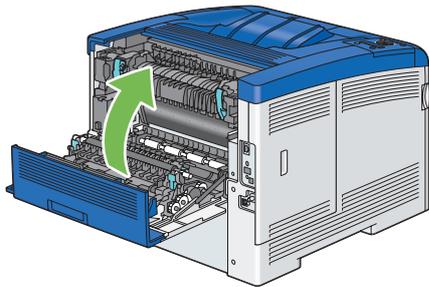
13 トナー回収ボトルのロックレバーを時計回りに 90 度回して、トナー回収ボトルをロックします。



14 サイドカバーを閉じます。



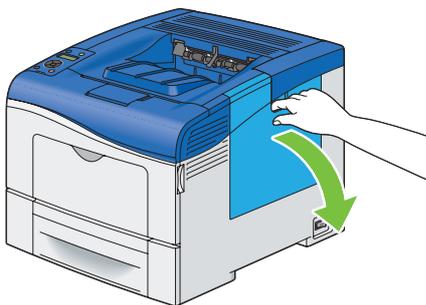
15 背面カバーを閉じます。



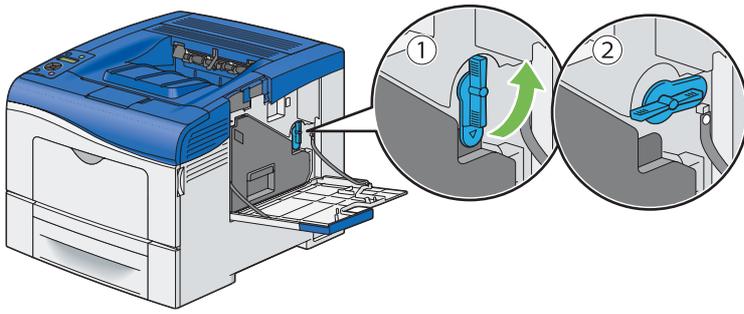
ラスタアアウトプットスキャナー (ROS) ウィンドウの清掃

プリンター内部の汚れが原因で印刷品質が低下しないように、ドラムカートリッジを交換した場合は、クリーニングロッドを使用して定期的にプリンター内部を清掃してください。

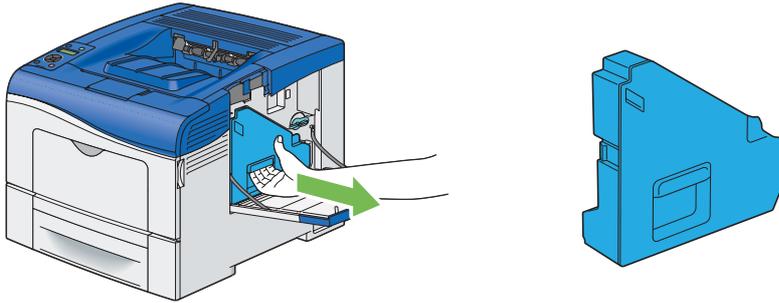
1 サイドカバーを開けてください。



- 2 トナー回収ボトルのロックレバーを反時計回りに 90 度回して、トナー回収ボトルのロックを解除します。



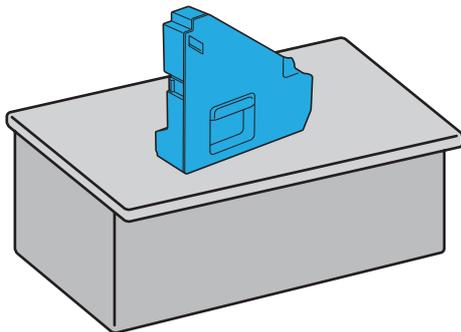
- 3 トナー回収ボトルのハンドルをつかんで引き出します。使用済みのトナーがこぼれないように、トナー回収ボトルは垂直に保持してください。



補足：

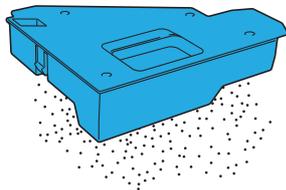
- トナー回収ボトルを取り出す際に、落とさないように注意してください。

- 4 取り出したトナー回収ボトルを平らな場所に置きます。

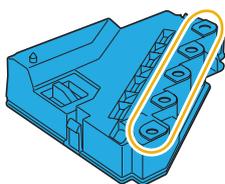


注記：

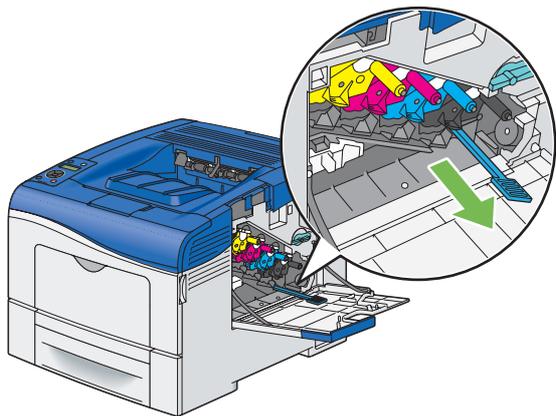
- トナー回収ボトルは、絶対に横向きに置かないでください。故障の原因になったり、トナーがこぼれたりするおそれがあります。



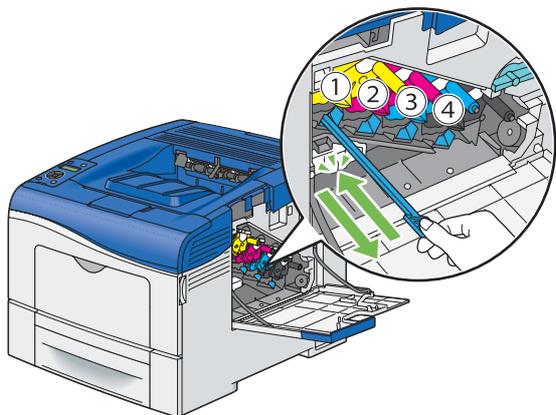
- トナー回収ボトルを取り出したあと、図に示した箇所を触らないようにしてください。トナーで手が汚れる場合があります。



5 プリンター内部からクリーニングロッドを取り出します。

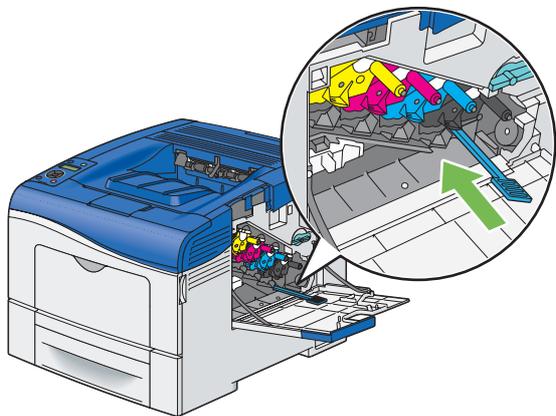


6 4つの穴のいずれかに（下図のようにプリンター内部に）、カチッと音がするまでクリーニングロッドを完全に挿入したあと、引き抜きます。

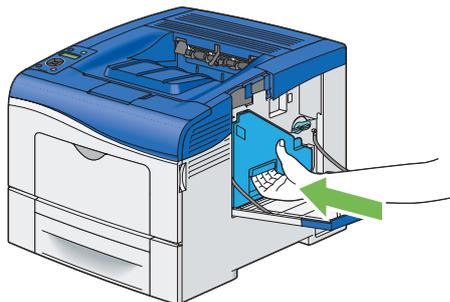


7 残りの3つの穴に対しても、手順6を実行します。それぞれの穴に1回挿入すれば十分です。

8 クリーニングロッドを所定の位置に戻します。



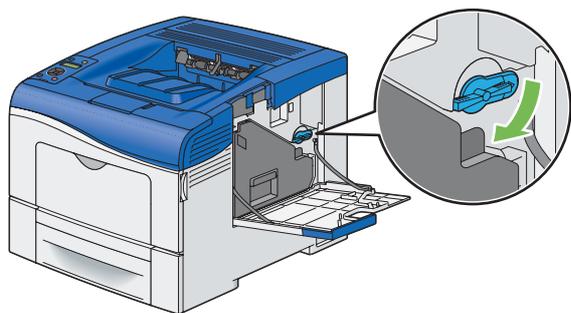
9 取り出したトナー回収ボトルを元の位置に戻します。



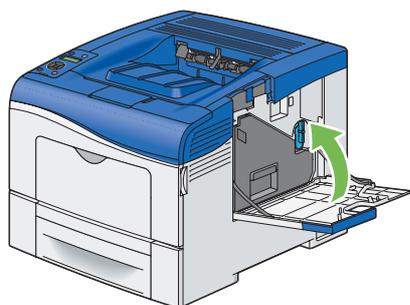
補足：

- トナー回収ボトルがうまく入らない場合は、中間転写ユニットを完全に挿入してください。

- 10 トナー回収ボットのロックレバーを時計回りに 90 度回して、トナー回収ボットをロックします。



- 11 サイドカバーを閉じます。



用紙トレイの給紙ローラーの清掃

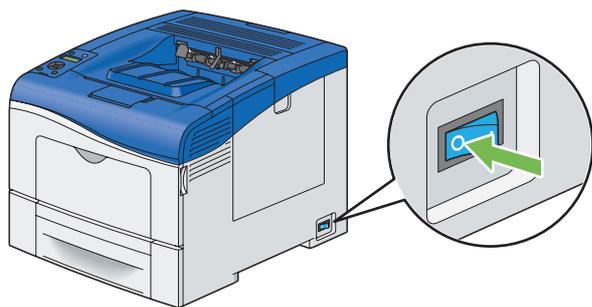
紙づまりが頻繁に起きるときは、用紙トレイの給紙ローラーを清掃してください。

ここには以下の項目を記載しています：

- 「手差しトレイの給紙ローラーを清掃する」(277 ページ)
- 「トレイ 1 の給紙ローラーを清掃する」(279 ページ)
- 「オプションのトレイモジュールの給紙ローラーを清掃する」(281 ページ)

●手差しトレイの給紙ローラーを清掃する

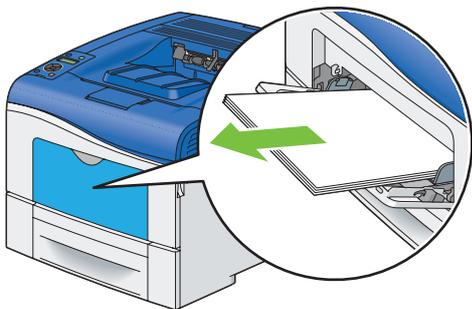
- 1 プリンターの電源を切り、電源コードを抜きます。



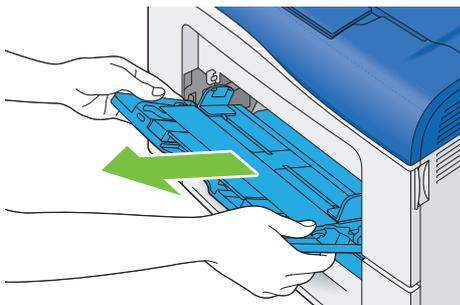
注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

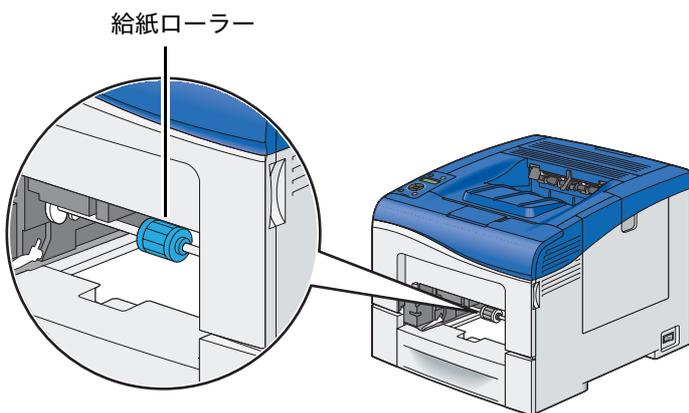
2 手差しトレイカバーを開きます。または、手差しトレイに残った用紙を取り除きます。



3 手差しトレイの両側をつかみ、プリンターから手差しトレイを引き出します。



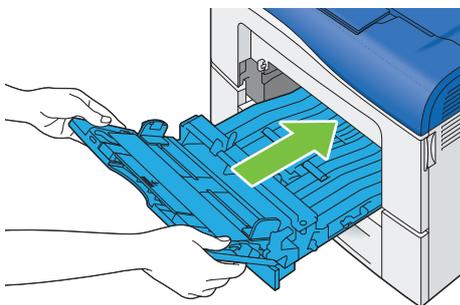
4 水に浸して固く絞った柔らかい布で、給紙ローラーのゴム表面を、やさしく、押しつけないように拭きます。



注記：

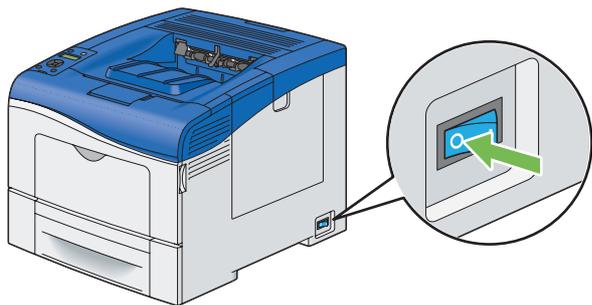
- 給紙ローラーを無理に回転させないでください。故障の原因になります。

5 プリンターに手差しトレイをセットし、止まるまで押し込み、カバーを閉じます。



●トレイ 1 の給紙ローラーを清掃する

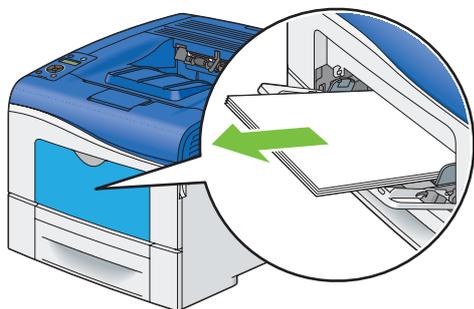
- 1 プリンターの電源を切り、電源コードを抜きます。



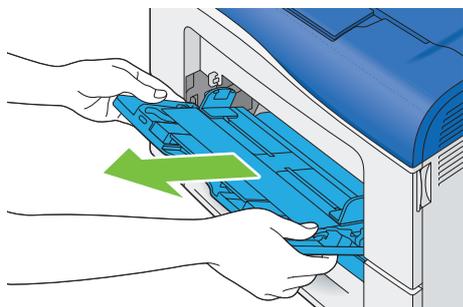
注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

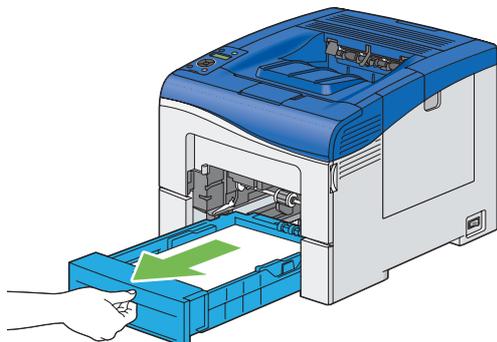
- 2 手差しトレイカバーを開きます。または、手差しトレイに残った用紙を取り除きます。



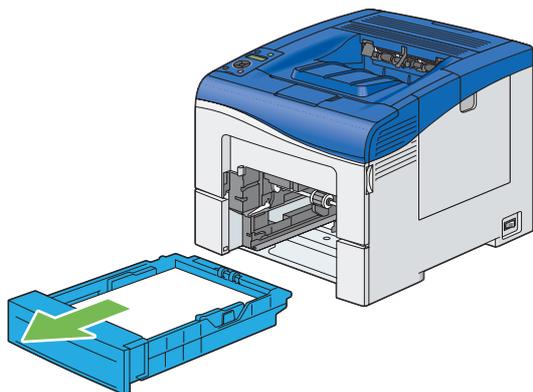
- 3 手差しトレイの両側をつかみ、プリンターから手差しトレイを引き出します。



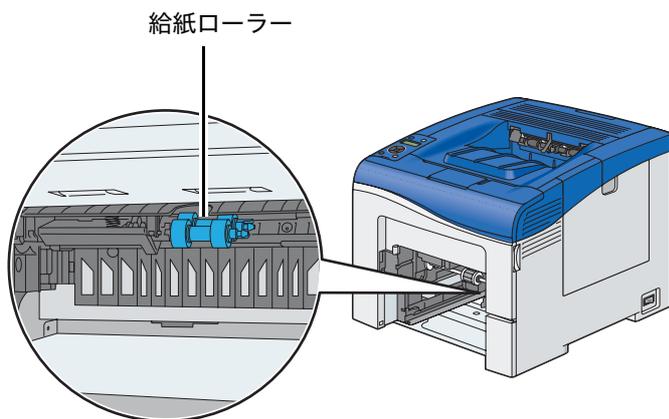
- 4 プリンターからトレイ 1 を 200 mm ほど引き出します。



5 両手でトレイ 1 をつかんで、プリンターから取り外します。



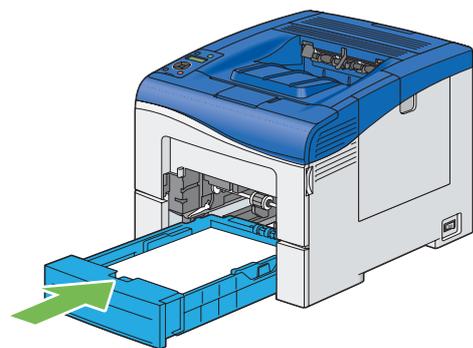
6 水に浸して固く絞った柔らかい布で、トレイ 1 の奥にある 2 組の給紙ローラーを手で回転させながら、その表面をやさしく、押しつけないように拭きます。



注記：

- プリンターは横にしないでください。横にするとトナー汚れ等が発生します。
- 清掃中は、給紙ローラー以外の部分に触れないでください。触れるとプリンターが破損する可能性があります。

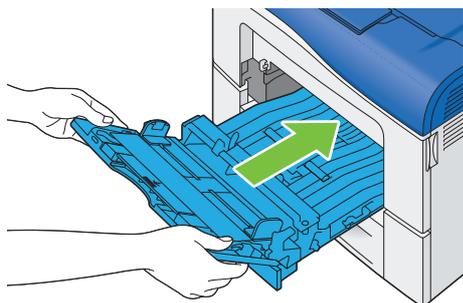
7 プリンターにトレイ 1 をセットし、止まるまで押し込みます。



注記：

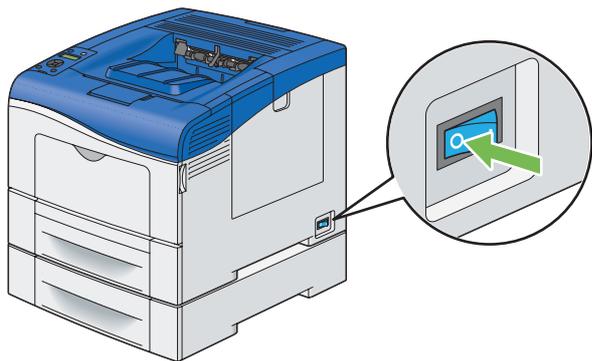
- トレイに無理な力を加えないでください。トレイやプリンターの内部が損傷するおそれがあります。

8 プリンターに手差しトレイをセットし、止まるまで押し込み、カバーを閉じます。



●オプションのトレイモジュールの給紙ローラーを清掃する

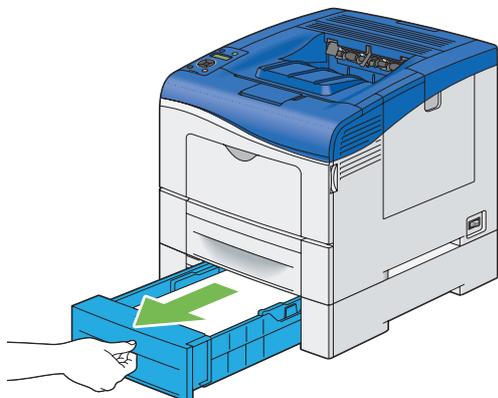
- 1 プリンターの電源を切り、電源コードを抜きます。



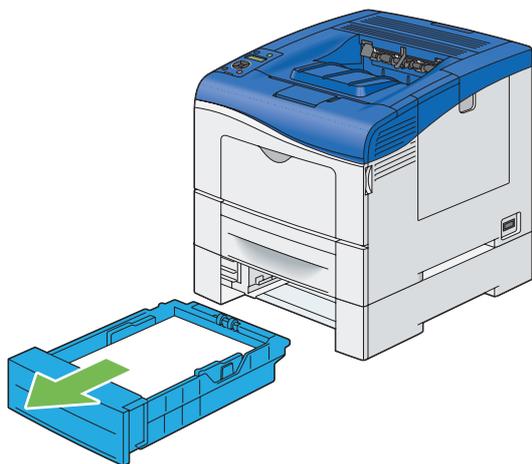
注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

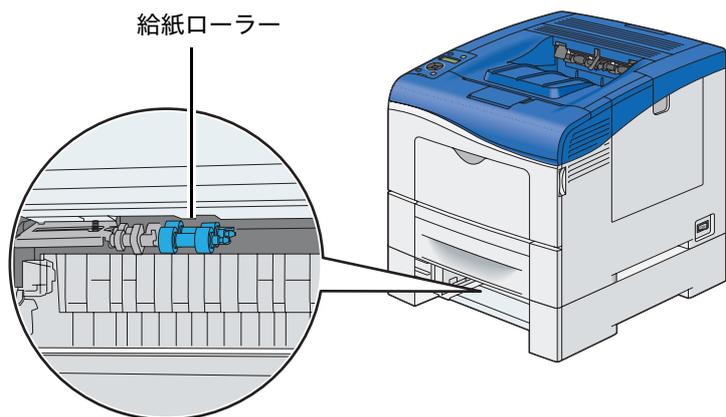
- 2 プリンターからトレイモジュールを 200 mm ほど引き出します。



- 3 両手でトレイモジュールをつかんで、プリンターから取り外します。



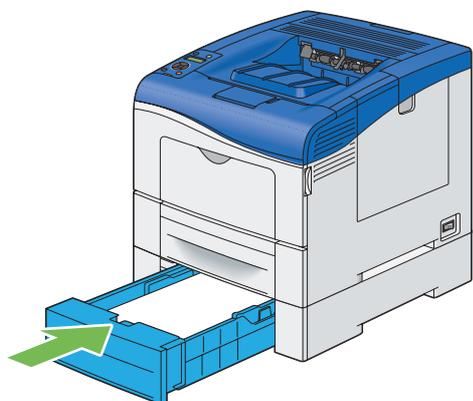
- 4 水に浸して固く絞った柔らかい布で、トレイモジュールの奥にある2組の給紙ローラーを手で回転させながら、その表面をやさしく、押しつけないように拭きます。



注記：

- プリンターは横にしないでください。横にするとトナー汚れ等が発生します。
- 清掃中は、給紙ローラー以外の部分に触れないでください。触れるとプリンターが破損する可能性があります。

- 5 プリンターにトレイモジュールをセットし、止まるまで押し込みます。



注記：

- トレイに無理な力を加えないでください。トレイやプリンターの内部が損傷するおそれがあります。

消耗品を交換する

ここでは、消耗品の交換方法について説明します。

以下の消耗品は、交換可能部品です。

- トナーカートリッジ
- ドラムカートリッジ
- トナー回収ボトル

警告：

- こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。
本製品内およびトナーカートリッジ、トナー回収ボトル等に付着したトナーを電気掃除機で吸引することもおやめください。掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。大量にこぼれた場合、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
- トナーカートリッジは、絶対に火中に投げないでください。トナーカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジは弊社にて回収いたしますので、必ず弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
- トナー回収ボトルは、絶対に火中に投げないでください。トナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナー回収ボトルは、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にて回収いたしますので、必ず弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。
- 電池は、明記されたものをご使用ください。明記された以外の電池と交換した場合、爆発の危険があります。使用済み電池は、取り扱い指示に従って処分してください。

注意：

- ドラムカートリッジやトナーカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。
- ドラムカートリッジやトナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。
- トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。
トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで15分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。
トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。
トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。
すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

■ トナーカートリッジを交換する

富士ゼロックストナーカートリッジは富士ゼロックスを介してのみ入手可能です。

お使いのプリンターには富士ゼロックストナーカートリッジを使用することをお勧めします。富士ゼロックスが提供していない付属品、部品、消耗品の使用によって生じる可能性のあるいかなる問題も弊社品質保証の範囲外となります。

注記：

- 使用済みのトナーカートリッジを振るとトナーがこぼれるので振らないでください。

ここには以下の項目を記載しています：

- 「概要」(284 ページ)
- 「トナーカートリッジを取り外す」(284 ページ)
- 「トナーカートリッジを取り付ける」(285 ページ)

概要

本機では、ブラック (K)、イエロー (Y)、マゼンタ (M)、シアン (C) の4色のトナーカートリッジを使用します。トナーカートリッジが使用期限に達すると、LCD ディスプレイに下記のメッセージが表示されます。

メッセージ	残り印刷可能ページ数	プリンターの状態および処置
トナーカートリッジ XXXX トナーカートリッジが空になりました ^{*1}	1,400 ページ (K) ^{*2*3} 1,000 ページ (Y/M/C) ^{*2*3}	トナーカートリッジの残量が少なくなっています。 新しいカートリッジを用意してください。
トナーカートリッジ XXXX 7 トナーカートリッジが空になりました	-	トナーカートリッジが空になっています。古いトナーカートリッジを新品と交換してください。

^{*1} この警告は、弊社純正トナーカートリッジを使用している (カスタムモードがオフの場合) の場合のみ表示されます。

^{*2} 大容量トナーカートリッジがセットされている場合、残りの印刷可能ページ数は約 2,200 ページです。残りの印刷可能ページ数は、印刷条件、文書の内容、およびプリンターのオン / オフの頻度に応じて異なります。詳細については、「消耗品の寿命について」(295 ページ) の注記を参照してください。

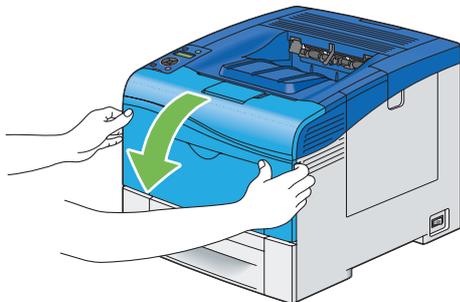
^{*3} 本機に同梱されているトナーカートリッジがセットされている場合、残り印刷可能ページ数は 400 ページです。

注記：

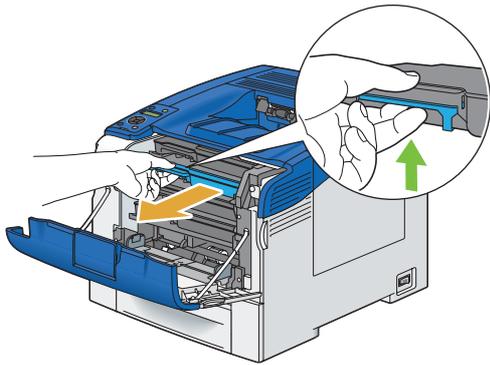
- 使用済みトナーカートリッジを床やテーブルに置く際は、トナーがこぼれる可能性がありますのでトナーカートリッジの下に紙を敷いてください。
- プリンターから取り外した古いトナーカートリッジは再使用しないでください。印刷品質が損なわれます。
- 使用済みトナーカートリッジは振ったり衝撃を与えたりしないでください。残っているトナーがこぼれる可能性があります。
- トナーカートリッジはパッケージから取り出して 1 年以内に使い切ることをお勧めします。

トナーカートリッジを取り外す

- 1 フロントカバーの両側の取っ手をつかみ、引き下げて開きます。



- 2 図のように、交換したいトナーカートリッジの握り部分をつかみ、引き出します。



注記：

- トナーがこぼれる可能性がありますのでトナーカートリッジを振らないでください。

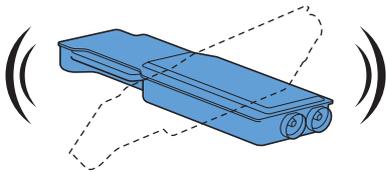
トナーカートリッジを取り付ける

- 1 目的の色の新しいトナーカートリッジを開封します。

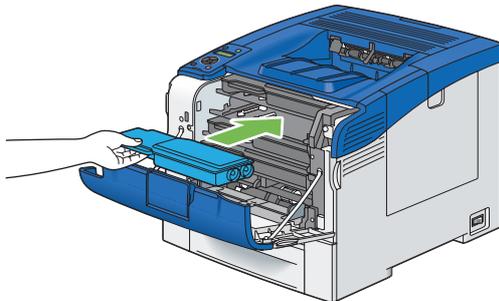
補足：

- 新しいトナーカートリッジの色が取っ手の色と一致していることを確認してからカートリッジの交換を行ってください。
- トナーがこぼれる可能性がありますのでトナーカートリッジの取り扱いには注意してください。

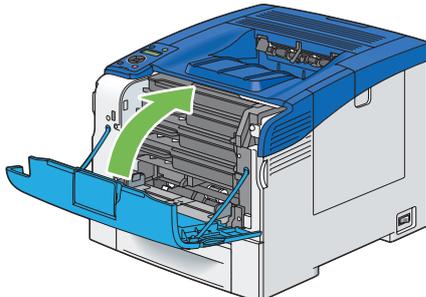
- 2 トナーが均等になるように、新しいトナーカートリッジを5～6回振ります。



- 3 カートリッジスロットにトナーカートリッジを挿入し、止まるまで押し込みます。



- 4 フロントカバーを閉じます。



■ ドラムカートリッジを交換する

ここでは、ドラムカートリッジの交換方法について説明します。

すべてのドラムカートリッジ（イエロー、マゼンタ、シアン、ブラック）を同時に交換する必要があります。

注記：

- ドラムカートリッジは強い光にさらさないでください。サイドカバーが3分以上開いていると、印刷品質が低下する可能性があります。

ここには以下の項目を記載しています：

- 「概要」（286 ページ）
- 「ドラムカートリッジを取り外す」（287 ページ）
- 「ドラムカートリッジを取り付ける」（289 ページ）

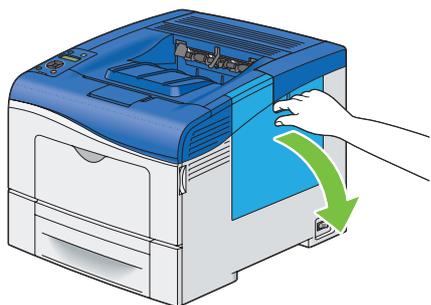
概要

本機では、ブラック（K）、イエロー（Y）、マゼンタ（M）、シアン（C）の4色のドラムカートリッジを使用します。ドラムカートリッジが使用期限に達すると、LCD ディスプレイに下記のメッセージが表示されます。

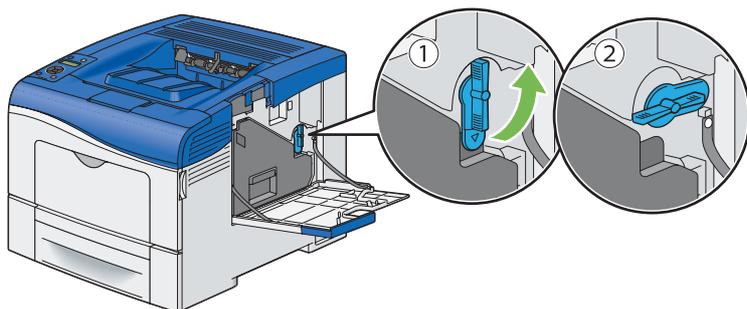
メッセージ	残り印刷可能ページ数	プリンターの状態および処置
ドラムカートリッジキット ヨビ ヲウイ シテグ サイ	約 12,000 ページ	ドラムカートリッジの寿命が近くなっています。新しいカートリッジを用意してください。
ドラムカートリッジヲ コウカン シテグ サイ	-	ドラムカートリッジが寿命に達しています。古いドラムカートリッジを新品と交換してください。

ドラムカートリッジを取り外す

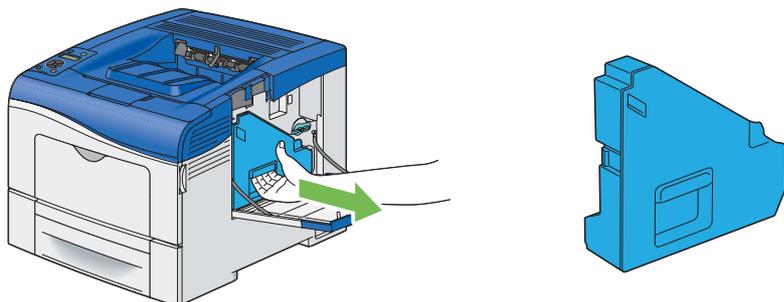
- 1 サイドカバーを開けます。



- 2 トナー回収ボトルのロックレバーを反時計回りに 90 度回して、トナー回収ボトルのロックを解除します。



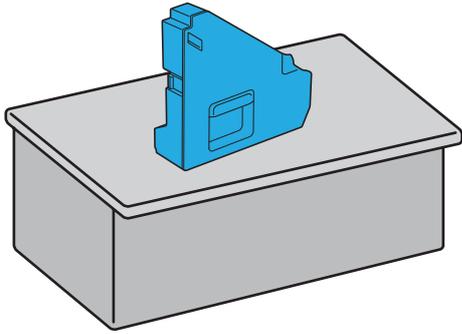
- 3 トナー回収ボトルのハンドルをつかんで引き出します。使用済みのトナーがこぼれないように、トナー回収ボトルは垂直に保持してください。



補足：

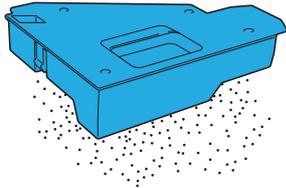
- トナー回収ボトルを取り出す際に、落とさないように注意してください。

4 取り出したトナー回収ボトルを平らな場所に置きます。

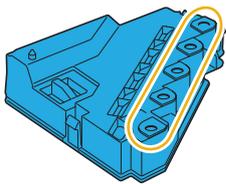


注記：

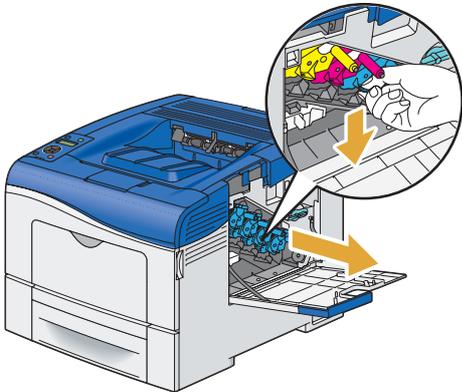
- トナー回収ボトルは、絶対に横向きに置かないでください。故障の原因になったり、トナーがこぼれたりするおそれがあります。



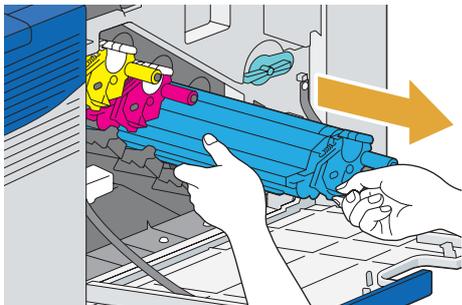
- トナー回収ボトルを取り出したあと、図に示した箇所を触らないようにしてください。トナーで手が汚れる場合があります。



5 交換したいドラムカートリッジのタブを軽く押さえ、片手で途中まで引き出します。



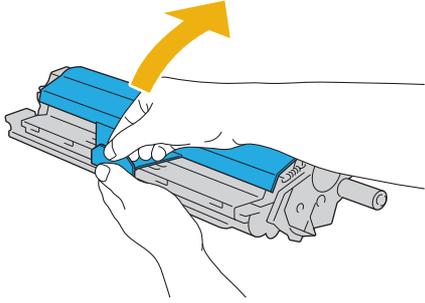
6 もう一方の手でドラムカートリッジを下から支えて、完全に引き出します。



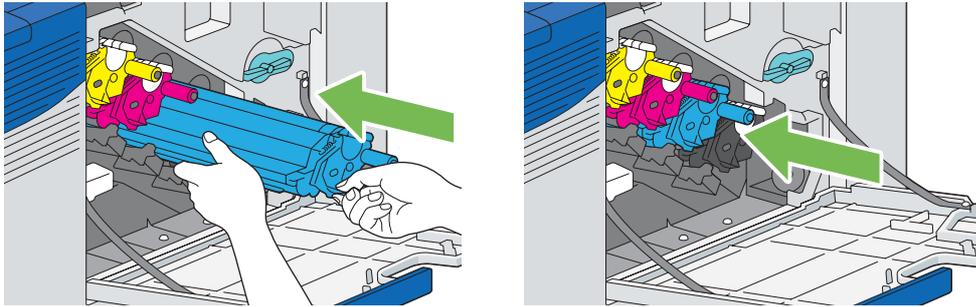
7 手順の5と6を繰り返して、残りの3つのカートリッジも取り出します。

ドラムカートリッジを取り付ける

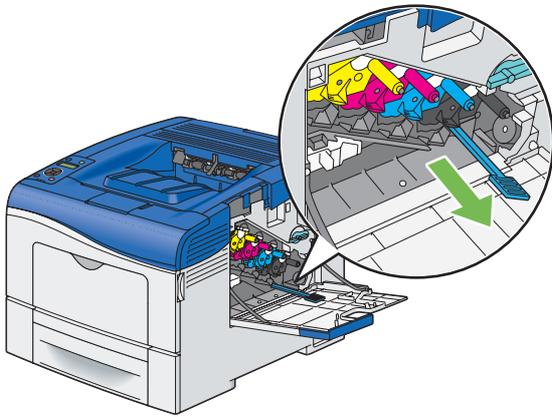
- 1 目的の色の新しいドラムカートリッジを開封します。
- 2 ドラムカートリッジからオレンジ色の保護カバーを取り外します。



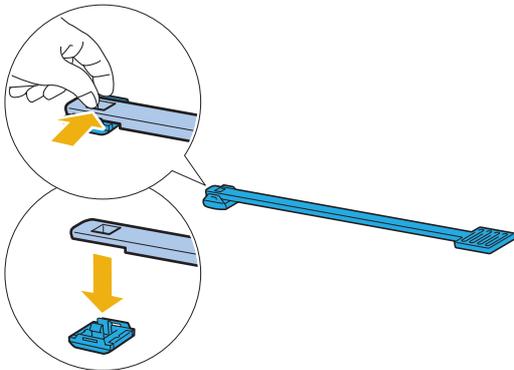
- 3 カートリッジスロットにドラムカートリッジを挿入し、止まるまで押し込みます。



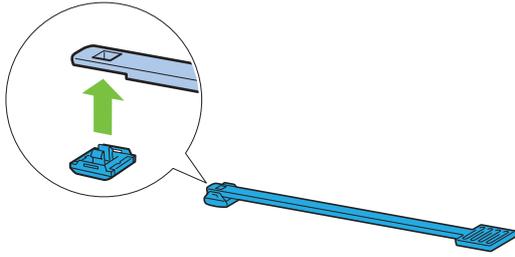
- 4 手順の 1～3 を繰り返して、残りの 3 つのカートリッジも取り付けます。
- 5 プリンター内部からクリーニングロッドを取り出します。



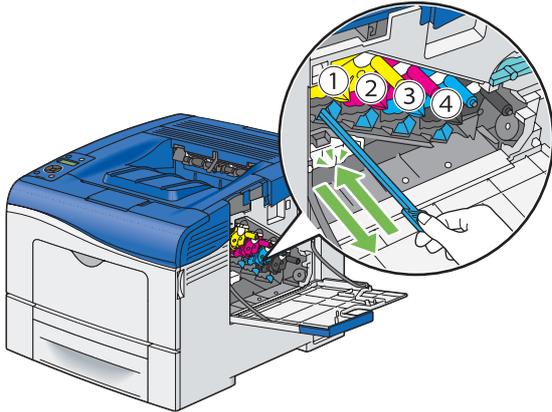
- 6 親指と人さし指の間の白いタブを押さえて、クリーニングパッドを取り外します。



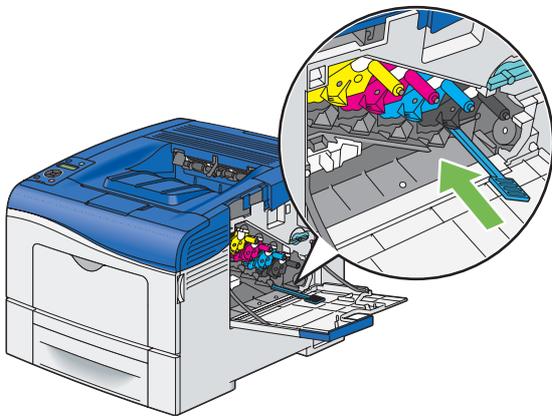
- 7 新しいクリーニングパッドを箱から取り出します。
- 8 新しいクリーニングパッドをクリーニングロッドに取り付けます。



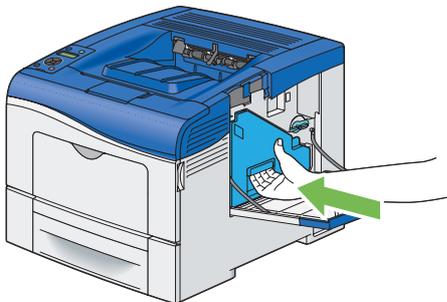
- 9 4つの穴のいずれかに（下図のようにプリンター内部に）、カチッと音がするまでクリーニングロッドを完全に挿入したあと、引き抜きます。



- 10 残りの3つの穴に対しても、手順9を実行します。それぞれの穴に1回挿入すれば十分です。
- 11 クリーニングロッドを所定の位置に戻します。



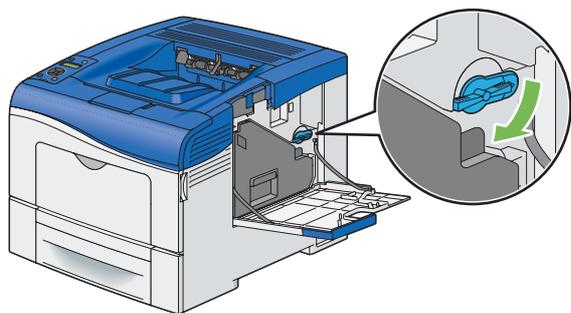
- 12 取り出したトナー回収ボトルを元の位置に戻します。



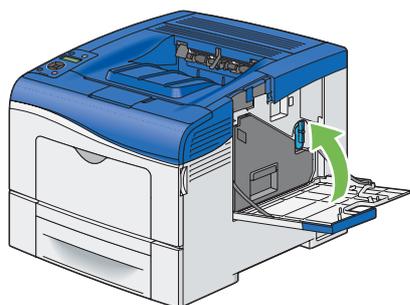
補足：

- トナー回収ボトルがうまく入らない場合は、前手順で取り付けしたドラムカートリッジを完全に挿入してください。

- 13 トナー回収ボトルのロックレバーを時計回りに 90 度回して、トナー回収ボトルをロックします。



- 14 サイドカバーを閉じます。



■ トナー回収ボトルを交換する

注記：

- 以下の手順を実行する場合は、「安全にご利用いただくために」（12 ページ）に記載した安全に関する注意事項に必ず目を通して指示に従ってください。

ここには以下の項目を記載しています：

- 「概要」（292 ページ）
- 「トナー回収ボトルを取り外す」（293 ページ）
- 「トナー回収ボトルを取り付ける」（294 ページ）

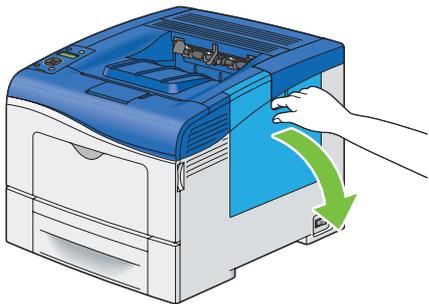
概要

トナー回収ボトルが使用期限に達すると、LCD ディスプレイに下記のメッセージが表示されます。

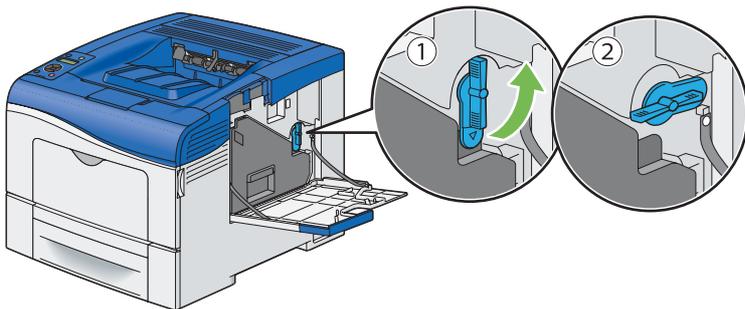
メッセージ	残り印刷可能ページ数	プリンターの状態および処置
ハイトナーボ トル ヨビヲヨイシテクダサイ	約 3,000 ページ	トナー回収ボトルが満杯に近づいています。新しいトナー回収ボトルを用意してください。
ハイトナーボ トルヲ コウカンシテクダサイ	-	トナー回収ボトルが満杯になりました。古いトナー回収ボトルを新品と交換してください。

トナー回収ボトルを取り外す

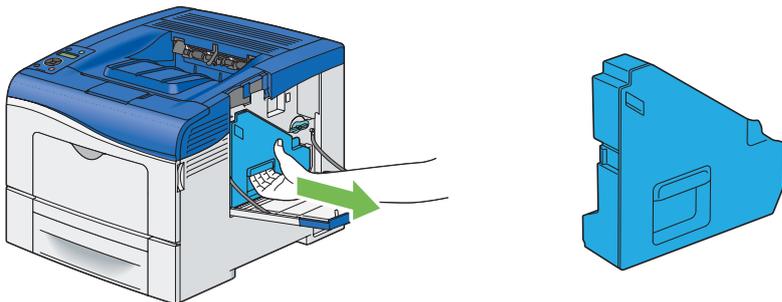
- 1 サイドカバーを開けてください。



- 2 トナー回収ボトルのロックレバーを反時計回りに 90 度回して、トナー回収ボトルのロックを解除します。



- 3 トナー回収ボトルのハンドルをつかんで引き出します。使用済みのトナーがこぼれないように、トナー回収ボトルは垂直に保持してください。



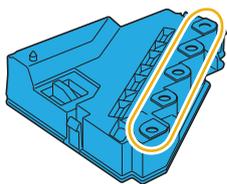
補足：

- トナー回収ボトルを取り出す際に、落とさないように注意してください。

- 4 新しいトナー回収ボトルに付属のビニール袋に、使い終わったトナー回収ボトルを入れます。

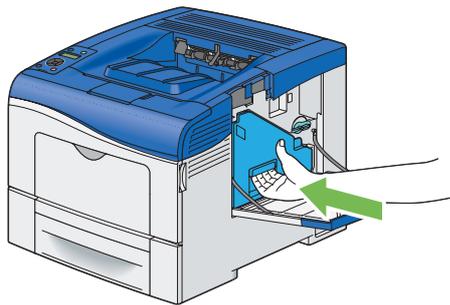
注記：

- トナー回収ボトルを取り出したあと、図に示した箇所を触らないようにしてください。トナーで手が汚れる場合があります。



トナー回収ボトルを取り付ける

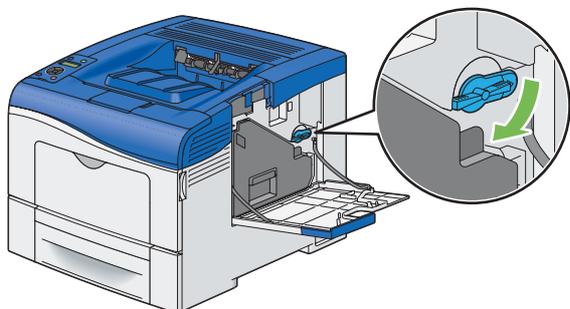
- 1 新しいトナー回収ボトルを箱から取り出します。
- 2 トナー回収ボトルを挿入します。



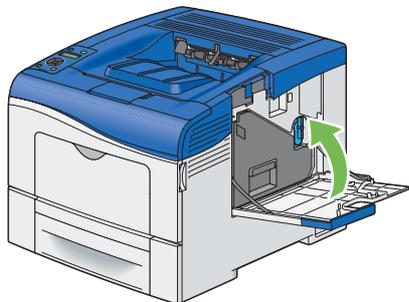
補足：

- トナー回収ボトルがうまく入らない場合は、中間転写ユニットを完全に挿入してください。

- 3 トナー回収ボトルのロックレバーを時計回りに 90 度回して、トナー回収ボトルをロックします。



- 4 サイドカバーを閉じます。



消耗品、定期交換部品の寿命と注文について

ここには以下の項目を記載しています：

- ・「消耗品の寿命について」(295 ページ)
- ・「消耗品を注文する時期」(296 ページ)
- ・「使用済み消耗品の回収」(296 ページ)
- ・「定期交換部品の寿命について」(296 ページ)
- ・「補修用性能部品について」(296 ページ)

特定の消耗品や日常のメンテナンス用品は随時注文する必要があります。各消耗品の箱には取り付けに関する指示がついています。

注記：

- ・ 弊社が推奨していない消耗品または定期交換部品を使用された場合、装置本来の品質や性能を発揮できないおそれがあります。本製品には、弊社が推奨する消耗品または定期交換部品をご使用ください。

■ 消耗品の寿命について

製品名	商品コード	印刷可能ページ数
トナーカートリッジ ブラック (K)	CT202085	約 7,000 ページ
トナーカートリッジ シアン (C)	CT202086	約 5,000 ページ
トナーカートリッジ マゼンタ (M)	CT202087	約 5,000 ページ
トナーカートリッジ イエロー (Y)	CT202088	約 5,000 ページ
大容量トナーカートリッジ ブラック (K)	CT202089	約 11,000 ページ
大容量トナーカートリッジ シアン (C)	CT202090	約 11,000 ページ
大容量トナーカートリッジ マゼンタ (M)	CT202091	約 11,000 ページ
大容量トナーカートリッジ イエロー (Y)	CT202092	約 11,000 ページ
ドラムカートリッジ	CT351000	約 60,000 ページ
トナー回収ボトル	CWAA0843	約 30,000 ページ

注記：

- ・ トナーについて

JIS X 6932 (ISO/IEC 19798) に基づく公表値です。実際の印刷可能ページ数は、印刷内容や用紙サイズ、用紙の種類、使用環境などや、本体の電源 ON/OFF に伴う初期化動作や、プリント品質保持のための調整動作などにより変動し、公表値と大きく異なることがあります。

JIS X 6932 (ISO/IEC 19798) とはカラー電子写真式プリンター用トナーカートリッジの印刷可能ページ数を測定するための試験方法を定めた規格です。

カラー / 白黒のプリンタードライバー設定について

お買い上げ時のプリンタードライバー設定（初期設定）で、モノクロ文書のみを印刷した場合、機械の構造上カラートナーも消費することがあります。モノクロ文書のみを印刷する場合に、プリンタードライバーのカラーモードの設定をカラーから白黒に変更することで、カラートナーを消費せずに印刷することができます。

- ・ ドラムについて

印刷可能ページ数は A4  サイズ、片面プリント、像密度各色 5%、カラー、1 度にプリントするページ数を平均 3 枚として連続プリントした使用条件における参考値です。実際の印刷可能ページ数は、以上の諸条件の変更に加え、連続プリントページ数、用紙サイズ、用紙の種類、用紙送り方向、給紙・排紙トレイの設定、白黒カラー自動選択やその他のモード選択の使用状況、本体の電源 ON/OFF に伴う初期化動作、プリント品質維持のための調整動作などの使用環境、設置環境の温度・湿度により変動し、参考値の半分以下になる場合があります。あくまでも目安としてお考えください。ドラムは 4 色同時交換になります。

- ・ トナー回収ボトルについて

印刷可能ページ数は、A4  サイズ、片面プリント、像密度各色 5%、カラー・モノクロ比率 5 : 5 で連続印刷したときの参考値です。実際の交換サイクルは印刷条件、出力内容、用紙サイズ、種類や環境によって異なります。

補足：

- ・ 本機に同梱されているトナーカートリッジの印刷可能ページ数は約 2,000 ページです。

■ 消耗品を注文する時期

消耗品の交換時期が近づくと、LCD ディスプレイに警告が表示されます。手元に交換部品があることを確認してください。印刷できない期間が発生しないよう、このメッセージが最初に表示されたときに消耗品を注文するようにしてください。消耗品の交換が必要になると LCD ディスプレイにエラーメッセージが表示されます。

トナーカートリッジ、ドラムカートリッジ、トナー回収ボトルの交換に関するエラーメッセージの詳細については、「消耗品を交換する」(283 ページ) を参照してください。

消耗品の注文は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。

注記：

- 本機は、推奨消耗品を使用した際に最も安定した性能および印刷品質を発揮するよう設計されています。本機に推奨される消耗品を使用しないと、本機の性能および印刷品質が損なわれます。また、本機が故障した際の修理も有償となります。カスタマーサポートを利用するため、また、最適なプリンター性能を享受するために必ず推奨消耗品を使用してください。

■ 使用済み消耗品の回収

- 弊社が回収したトナーカートリッジおよびドラム（感光体）は、環境保護・資源有効活用のため、部品の再使用、材料としてのリサイクル、熱回収などの再資源化を行っています。
- 不要となったトナーカートリッジおよびドラム（感光体）は適切な処理が必要です。トナーカートリッジおよびドラム（感光体）は、無理に開けたりせず、必ず弊社または販売店にお渡しください。

<http://www.fujixerox.co.jp/support/cru/>

フリーダイヤル 0120-04-0692 9:00 ~ 17:30 (月~金)、
9:00 ~ 12:00 (土)
日曜、祝日は除く

■ 定期交換部品の寿命について

製品名	印刷可能ページ数
10 万枚定期交換キット 中間転写ユニット、転写ロール、用紙搬送ロール（トレイ用）	約 100,000 ページ
定着ユニット	約 100,000 ページ または、通電時間 約 5,000 時間

注記：

- プリンターには、その機能、性能を維持するために、定期的に交換しなければならない部品があります。これを定期交換部品といいます。
交換の周期は、A4 サイズの普通紙を連続片面印刷した場合や工場設定のまま使用したときの目安です。実際に印刷可能なページ数は、使用する用紙サイズ、種類、印刷環境などの印刷条件や、プリンター電源投入頻度、節電モード設定時間、通電時間などにより大きく異なる場合があります。これは実際の寿命に影響する要因のある仮定に基づき印刷ページ数に置き換えて表示しているためです。
定期交換部品はエンジニアによる交換作業となります。部品代のほかに別途作業料金が必要です。
スポット保守サービスには定期交換部品代は含まれません。別途料金が発生します。
無償保証期間中に、交換表示が出て定期交換部品を交換する場合は、部品代が必要となります。

補足：

- 部品によっては、寿命に達する前に、まもなく寿命がくること示す「**コカヅキ**」というメッセージが表示されます。メッセージは、寿命の 5,000 ページ前に表示されます。

■ 補修用性能部品について

弊社は、本製品の補修用性能部品（機械の機能を維持するために必要な部品）を、機械本体の製造終了後 7 年間保有しています。

用紙の保管について

起こりうる給紙不良の問題を防ぎ印刷品質を保つために下記を守ってください：

- 最高の印刷品質を実現するために、温度が約 21 °C、相対湿度が 40% くらいの環境で用紙を保管してください。
- 用紙の箱は直接床の上に置かず、台や棚の上に置いて保管してください。
- もとの箱から用紙のパッケージ取り出した場合は、用紙の端が曲がったりカーブしたりしないよう、パッケージを平らな場所に保管してください。
- 用紙の箱の上には何も置かないでください。

消耗品の保管について

消耗品は使用するときまで元の梱包材に入れて保管してください。下記環境での消耗品の保管は避けてください。

- 40°C を超える高温環境下の場所
- 湿度または温度の変化が激しい場所
- 直射日光
- ほこりが多い場所
- 車内（長時間）
- 腐食性ガスのある場所
- 潮風の当たる場所

プリンターの管理について

ここには以下の項目を記載しています：

- ・「CentreWare Internet Services でプリンターを 確認・管理する」(299 ページ)
- ・「SimpleMonitor でプリンターの状態を確認する (Windows のみ)」(299 ページ)

■ CentreWare Internet Services でプリンターを確認・管理する

プリンターを TCP/IP 環境に設置する場合、CentreWare Internet Services を使用して、プリンターの状態、消耗品の残量、本機にセットした用紙を確認できます。また、CentreWare Internet Services を使用してプリンターの設定を変更することも可能です。

補足：

- ・プリンターをローカルプリンターとして使用する場合は CentreWare Internet Services は利用できません。ローカルプリンターの状態を確認する方法については、「SimpleMonitor でプリンターの状態を確認する (Windows のみ)」(299 ページ) を参照してください。

CentreWare Internet Services を起動する

下記手順に従って CentreWare Internet Services を起動してください。

- 1 ウェブブラウザを起動します。
- 2 ブラウザーのアドレスバーに IP アドレスを入力し、**Enter** キーを押します。
CentreWare Internet Services 画面が表示されます。

● オンラインヘルプの使い方

CentreWare Internet Services の各画面で設定できる項目の詳細については、[ヘルプ] ボタンをクリックしてオンラインヘルプを表示してください。

■ SimpleMonitor でプリンターの状態を確認する (Windows のみ)

SimpleMonitor は、プリンタードライバーと同時にインストールされるツールです。プリントジョブを送信するとプリンターの状態を自動的に確認します。また、トレイの状態やトナーカートリッジなど、消耗品の残量も確認できます。

SimpleMonitor を起動する

タスクバーで SimpleMonitor アイコンをダブルクリックするか、アイコンを右クリックして [プリンターの選択] を選択してください。

SimpleMonitor アイコンがタスクバーに表示されていない場合は [スタート] メニューから SimpleMonitor を開いてください。

ここでは、Microsoft® Windows® 7 を例に説明します。

- 1 [スタート] → [すべてのプログラム] → [Fuji Xerox] → [SimpleMonitor for Japan] → [SimpleMonitor の起動] をクリックします。
[プリンタの選択] ウィンドウが表示されます。
- 2 一覧から任意のプリンター名をクリックしてください。
- 3 [ステータスマonitor] ウィンドウが表示されます。

SimpleMonitor 機能の詳細については、オンラインヘルプを参照してください。

トナーや用紙を節約する

プリンタードライバーで設定を変更してトナーカートリッジと用紙を節約することができます。

ここでは PCL 6 ドライバーを例に説明します。

サブライ	設定	機能
トナーカートリッジ	[イメージ] タブの [トナー節約]	トナー消費量の少ないプリントモードを選択することができます。この機能を使用すると、通常よりも濃度が低下します。
用紙	[レイアウト / スタンプ] タブの [まとめて 1 枚]	1 枚の用紙に複数のページを印刷します。[まとめて 1 枚] の値には [1]、[2]、[4]、[8]、[16]、[32] があります。両面印刷設定と組み合わせれば、[まとめて 1 枚] で 1 枚に 64 ページを印刷することができます (表に 32 ページ、裏に 32 ページ)。

ページ数を確認する

合計印刷ページ数は操作パネルで確認できます。メーター 1、メーター 2、メーター 3 の 3 つのメーターが用意されています。

メーター カウンは正しく印刷されたページ数をカウントします。片面カラー印刷（[まとめて 1 枚] を含む）は 1 ページ、両面印刷（[まとめて 1 枚] を含む）は 2 ページとしてカウントされます。両面印刷時に片面が正常に印刷された後にエラーが発生した場合は 1 ページとしてカウントされます。

カラー（自動）設定で、アプリケーションの ICC Profile を使用して変換したカラーデータを印刷すると、モニターで白黒データに見える場合でも、データはカラーで印刷されます。

両面印刷を行う場合は、アプリケーションの設定に応じて自動的に空白ページが挿入されます。この場合、空白ページも 1 ページとしてカウントされます。

メーターの詳細については、「メーター カウン」（185 ページ）を参照してください。

下記手順に従ってメーターを確認してください。

- 1  (メニュー) ボタンを押します。
- 2 メーター カウンを選択し、 ボタンを押します。
- 3 各メーターの値を確認します。

プリンターを移動するときは

ここでは、プリンターを移動する方法について説明します。

補足：

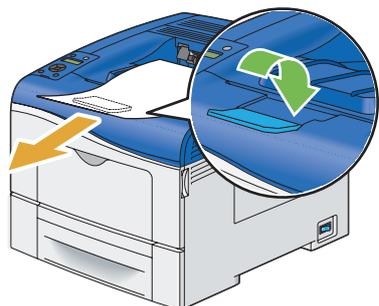
- トレイモジュールが取り付けられている場合は、プリンターを移動する前にトレイモジュールを取り外してください。トレイモジュールがプリンターにしっかりと固定されていない場合、地面に落ちてケガの原因になります。トレイモジュールを取り外す方法の詳細については、「オプションのトレイモジュールを取り外す（専用キャビネットなし）」（313 ページ）を参照してください。

- 1 プリンターの電源を切り、電源コード、インターフェイスクーブルなどすべてのケーブルを抜きます。

注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

- 2 排出トレイの用紙を取り除き、排出延長トレイを戻します。



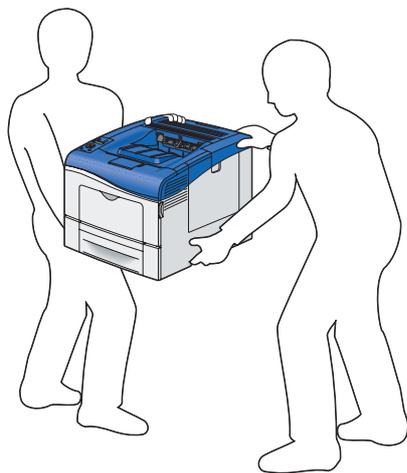
- 3 プリンターを持ち上げてゆっくりと移動します。

注記：

- マシンを持ち上げる場合は、「設置時の注意」（15 ページ）に記載した注意事項を必ず守ってください。

補足：

- 長距離を移動する場合は、トナーがこぼれるのを防ぐためにプリンターからトナーカートリッジを取り外して、プリンターを箱に詰めてください。



- 4 カラー色合わせを調整してからプリンターを使用します。

参照：

- 「カラー色合わせを調整する」（256 ページ）

オプションを取り外す

プリンターの場所を変更する、またはプリンターと取り付けているオプションを新しい場所に運ぶ場合は、オプションはすべてプリンターから取り除く必要があります。運ぶときは、プリンターとオプションの損傷を避けるためにしっかりと梱包してください。

ここには以下の項目を記載しています：

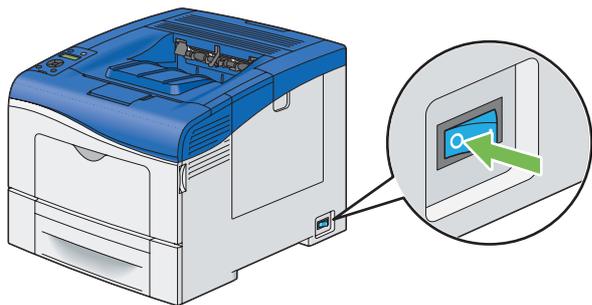
- 「オプションの増設メモリー (512MB) を取り外す (DocuPrint CP400 d のみ)」 (303 ページ)
- 「オプションの専用キャビネットを取り外す (トレイモジュールなし)」 (306 ページ)
- 「オプションのトレイモジュールと専用キャビネットを取り外す」 (309 ページ)
- 「オプションのトレイモジュールを取り外す (専用キャビネットなし)」 (313 ページ)
- 「オプションの無線 LAN キットを取り外す」 (315 ページ)
- 「オプションの内蔵増設ハードディスクを取り外す」 (317 ページ)

■ オプションの増設メモリー (512MB) を取り外す (DocuPrint CP400 d のみ)

注記：

- オプションの増設メモリー (512MB) を取り外す前に、プリンターの電源を切り、電源コードを抜き、プリンター背面からすべてのケーブルを抜いてください。

1 プリンターの電源を切ります。



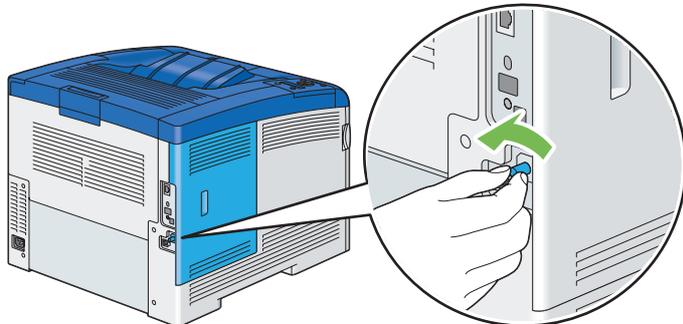
注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

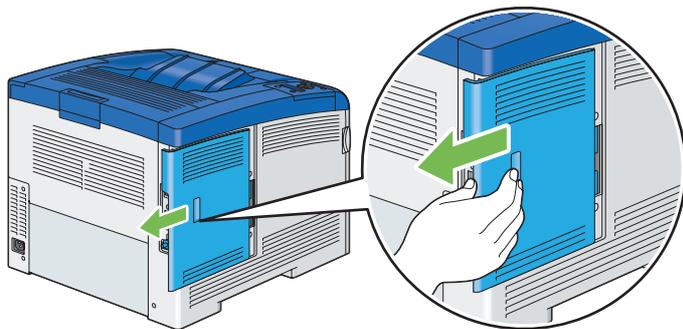
2 コントロールボードカバーのねじを反時計回りに回します。

補足：

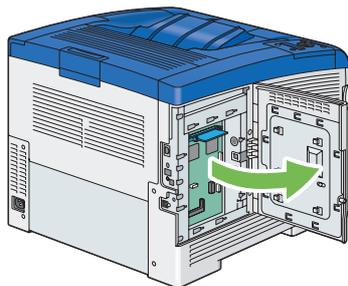
- ねじはゆるめてください。取り外す必要はありません。



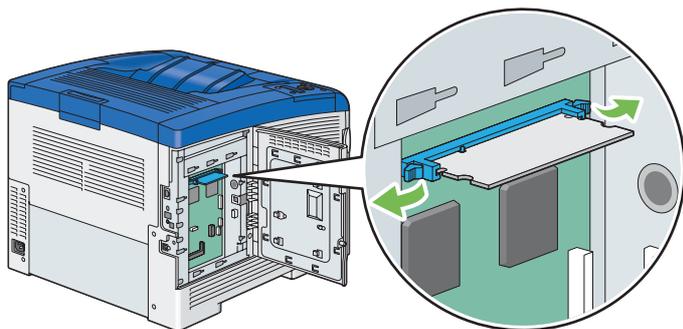
3 コントロールボードカバーをプリンター背面に向かってスライドします。



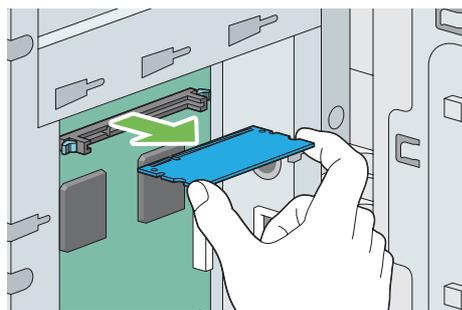
4 コントロールボードカバーを開きます。



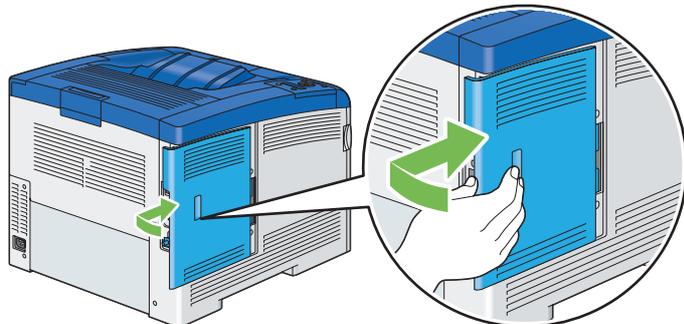
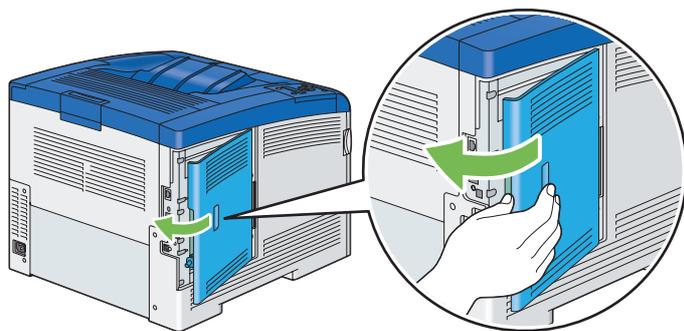
5 スロットの両側にあるクリップを外側に押し出してオプションの増設メモリー (512MB) を引き出します。



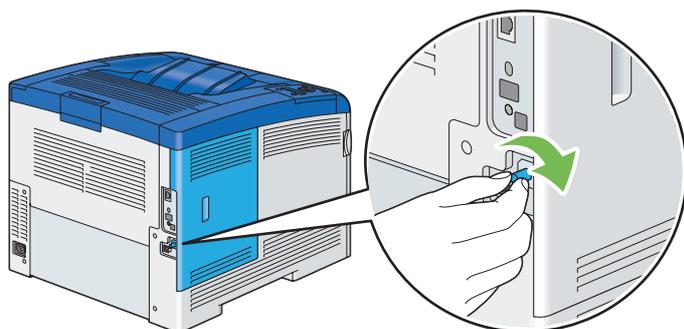
6 オプションの増設メモリー (512MB) を持ってまっすぐに引き抜いてください。



7 コントロールボードカバーを閉じ、プリンター前面に向かってスライドします。



8 ねじを時計回りに回します。



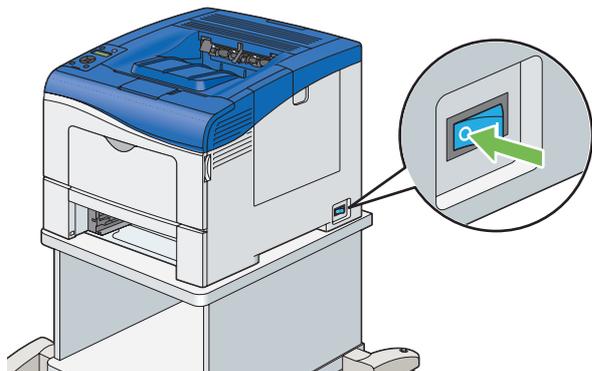
9 プリンターの電源を入れます。

■ オプションの専用キャビネットを取り外す (トレイモジュールなし)

注記：

- 専用キャビネットを取り外す前に、プリンターの電源を切り、電源コードを抜き、プリンター背面からすべてのケーブルを抜いてください。

- 1 プリンターの電源を切ります。

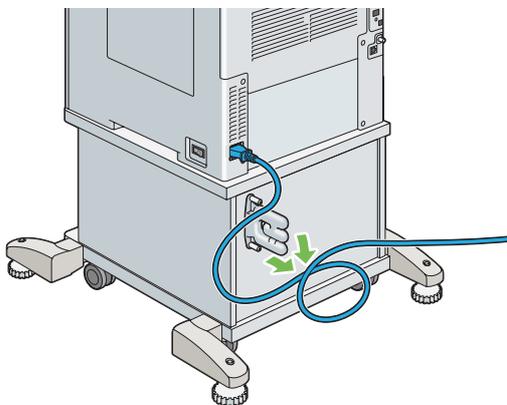


注記：

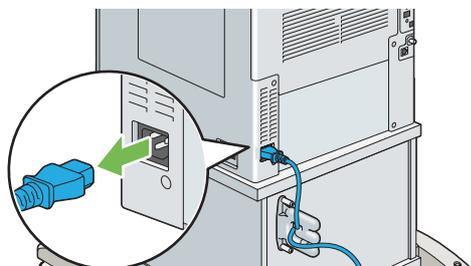
- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

- 2 電源コネクターから電源コードを抜きます。

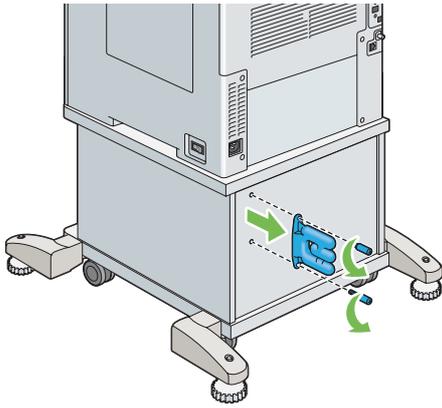
- 3 ケーブルフックから電源コードを外します。



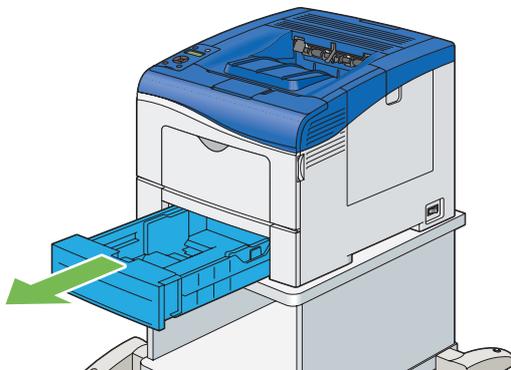
- 4 電源コードを抜き、プリンター背面からすべてのケーブルを抜いてください。



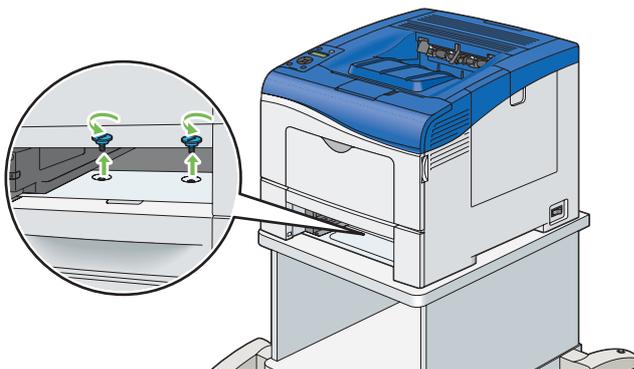
- 5 ケーブルフックを留めている2つのねじを緩めて、フックをプリンターから取り外します。



- 6 プリンターからトレイ1を200 mmほど引き出します。両手でトレイ1をつかんで、プリンターから取り外します。



- 7 プリンターと専用キャビネットをつないでいるねじ2本をコインまたは類似するもので緩めて取り外します。



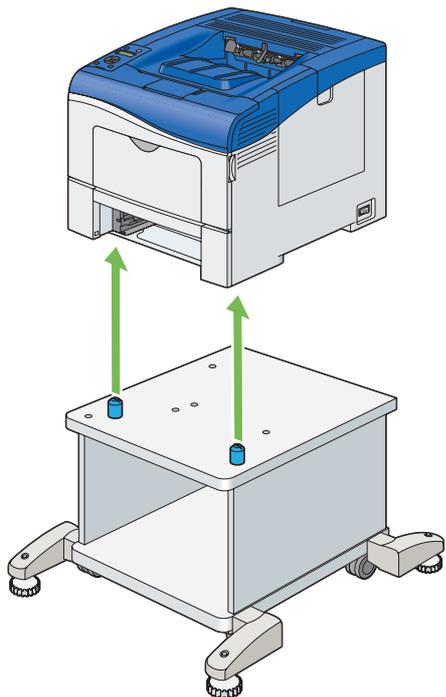
補足：

- ねじ穴はプリンター前面から216 mm奥に位置しています。

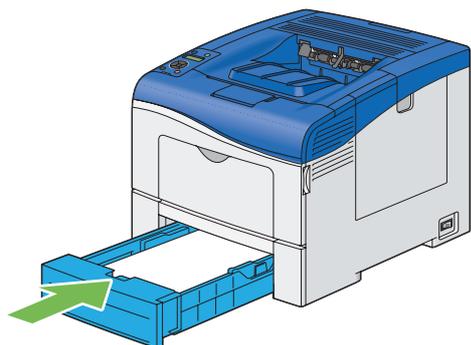
8 ゆっくりとプリンターを専用キャビネットから持ち上げて、水平な面の上に置きます。

注記：

- マシンを持ち上げる場合は、「設置時の注意」（15 ページ）に記載した注意事項を必ず守ってください。



9 プリンターにトレイ 1 をセットし、止まるまで押し込みます。



注記：

- トレイに無理な力を加えないでください。トレイやプリンターの内部を損傷するおそれがあります。

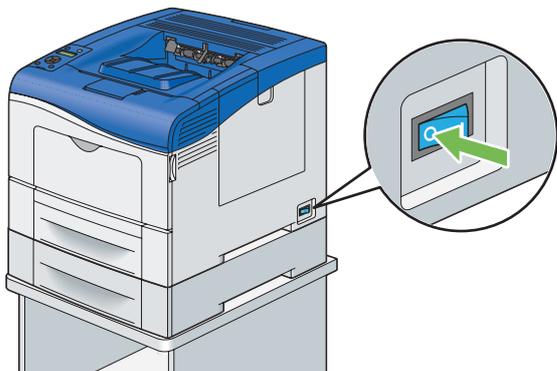
10 プリンター背面にすべてのケーブルを接続し、プリンターの電源を入れます。

■ オプションのトレイモジュールと専用キャビネットを取り外す

注記：

- オプションのトレイモジュールと専用キャビネットを取り外す前に、プリンターの電源を切り、電源コードを抜き、プリンター背面からすべてのケーブルを抜いてください。

- 1 プリンターの電源を切ります。

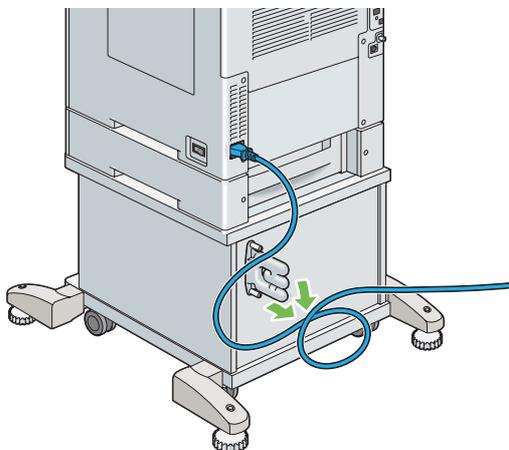


注記：

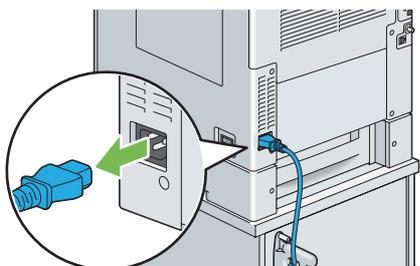
- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

- 2 電源コネクターから電源コードを抜きます。

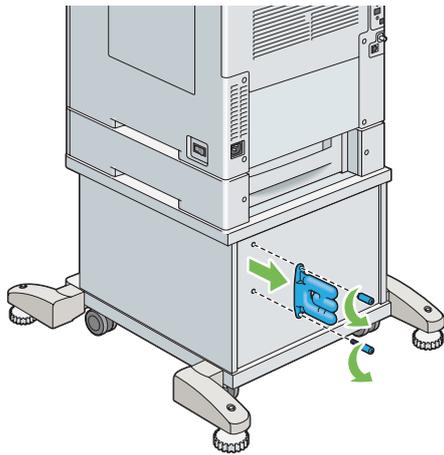
- 3 ケーブルフックから電源コードを外します。



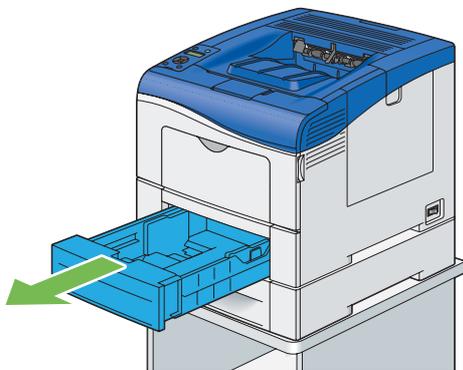
- 4 電源コードを抜き、プリンター背面からすべてのケーブルを抜いてください。



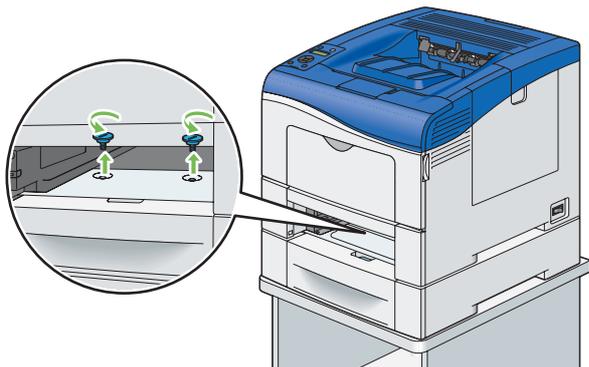
- 5 ケーブルフックを留めている2つのねじを緩めて、フックをプリンターから取り外します。



- 6 プリンターからトレイ1を200 mmほど引き出します。両手でトレイ1をつかんで、プリンターから取り外します。



- 7 プリンターとトレイモジュールをつないでいるねじ2本をコインまたは類似するもので緩めて取り外します。



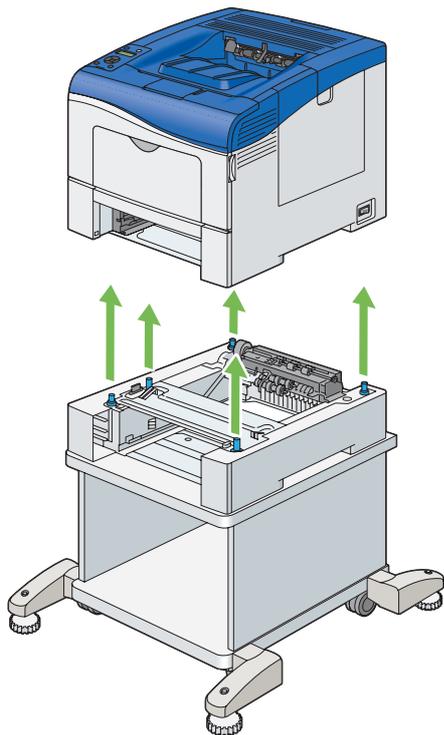
補足：

- ねじ穴はプリンター前面から216 mm奥に位置しています。

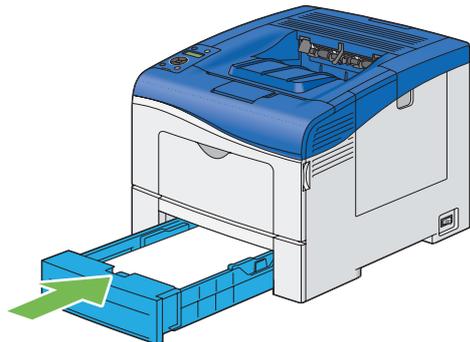
8 ゆっくりとプリンターをトレイモジュールから持ち上げて、水平な面の上に置きます。

注記：

- マシンを持ち上げる場合は、「設置時の注意」（15 ページ）に記載した注意事項を必ず守ってください。



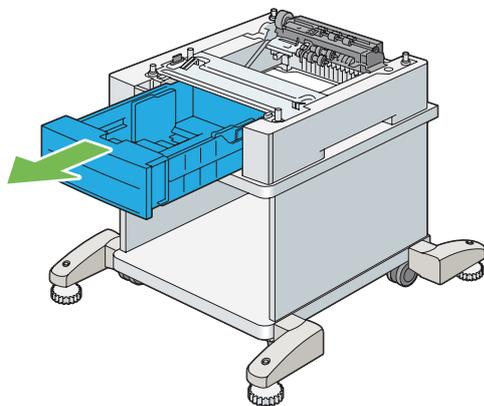
9 プリンターにトレイ 1 をセットし、止まるまで押し込みます。



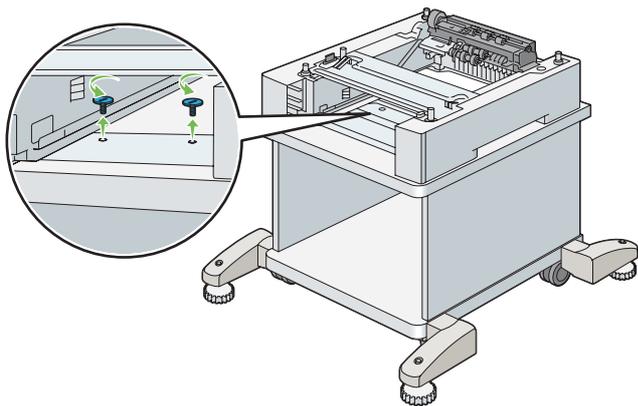
注記：

- トレイに無理な力を加えないでください。トレイやプリンターの内部を損傷するおそれがあります。

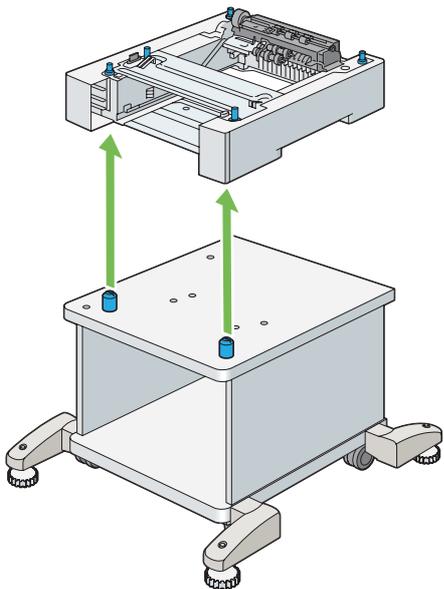
10 プリンターからトレイモジュールを 200 mm ほど引き出します。両手でトレイ 1 をつかんで、モジュールから取り外します。



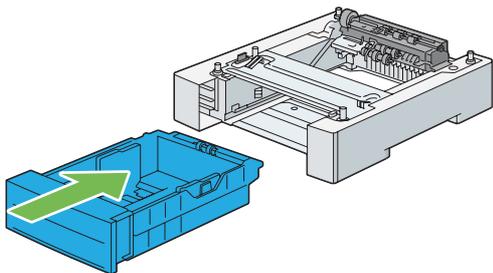
- 11 トレイモジュールと専用キャビネットをつないでいるねじ2本をコインまたは類似するもので緩めて取り外します。



- 12 ゆっくりとトレイモジュールを専用キャビネットから持ち上げて、水平な面の上に置きます。



- 13 トレイモジュールにトレイを差し込み、止まるまで押し込みます。

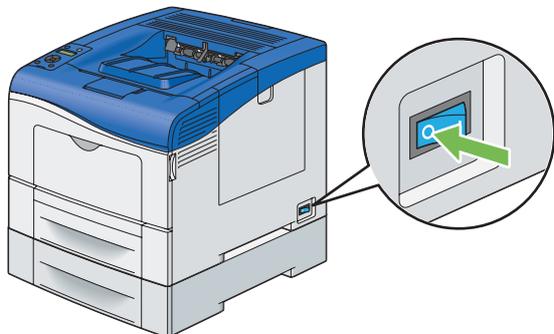


■ オプションのトレイモジュールを取り外す (専用キャビネットなし)

注記：

- トレイモジュールを取り外す前に、プリンターの電源を切り、電源コードを抜き、プリンター背面からすべてのケーブルを抜いてから作業を開始してください。

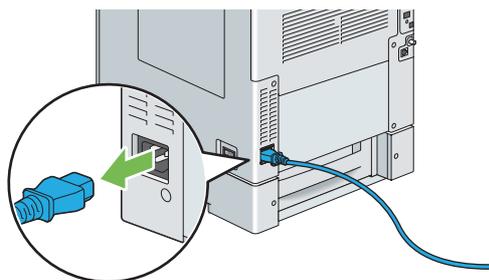
- 1 プリンターの電源を切ります。



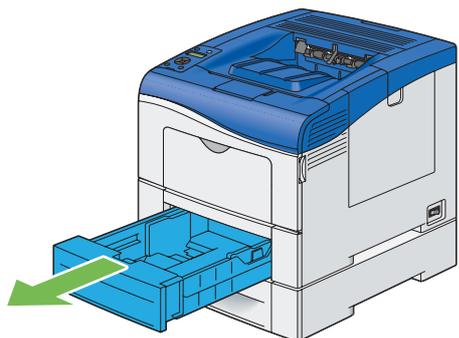
注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

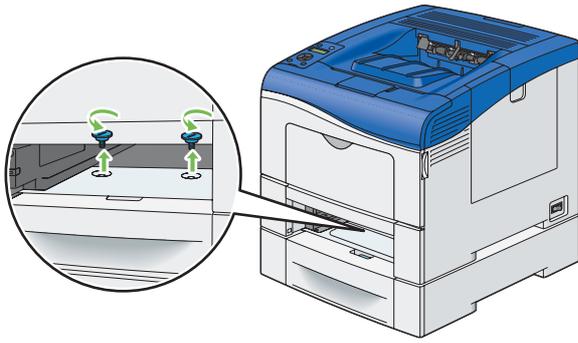
- 2 プリンター背面の電源コネクタから電源コードを抜きます。



- 3 プリンターからトレイ 1 を 200 mm ほど引き出します。両手でトレイ 1 をつかんで、プリンターから取り外します。



4 プリンターとトレイモジュールをつないでいるねじ 2 本をコインまたは類似するもので緩めて取り外します。



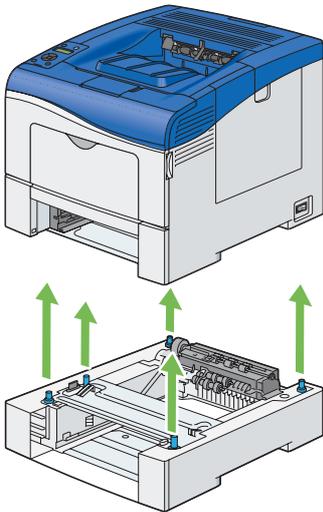
補足：

- ねじ穴はプリンター前面から 216 mm 奥に位置しています。

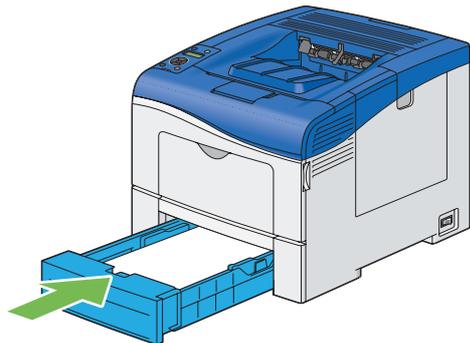
5 ゆっくりとプリンターをトレイモジュールから持ち上げて、水平な面の上に置きます。

注記：

- マシンを持ち上げる場合は、「設置時の注意」（15 ページ）に記載した注意事項を必ず守ってください。



6 プリンターにトレイ 1 をセットし、止まるまで押し込みます。



注記：

- トレイに無理な力を加えないでください。トレイやプリンターの内部を損傷するおそれがあります。

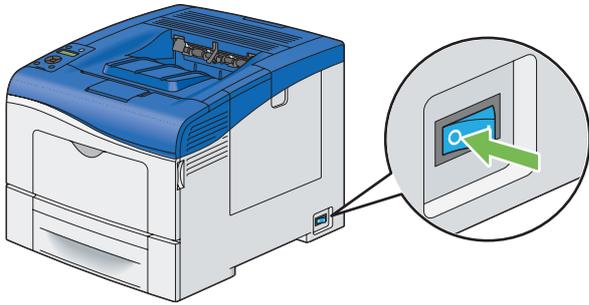
7 プリンター背面にすべてのケーブルを接続し、プリンターの電源を入れます。

■ オプションの無線 LAN キットを取り外す

注記：

- オプションの無線 LAN キットを取り外す前に、プリンターの電源を切り、電源コードを抜き、プリンター背面からすべてのケーブルを抜いてください。

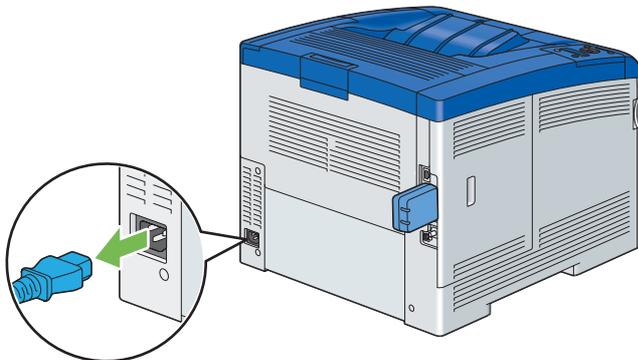
- 1 プリンターの電源を切ります。



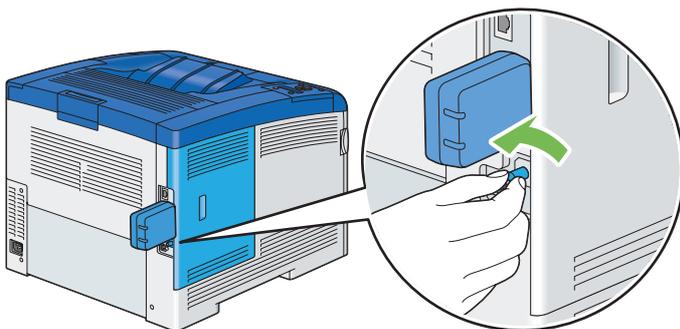
注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

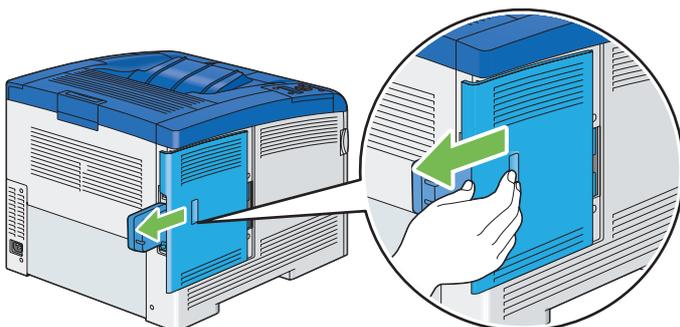
- 2 プリンター背面からすべてのケーブルを抜きます。



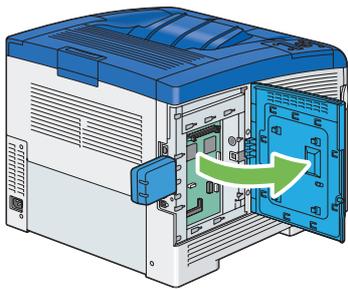
- 3 コントロールボードカバーのねじを反時計回りに回します。



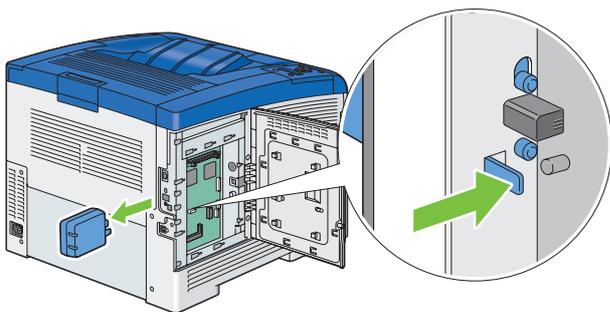
- 4 コントロールボードカバーをプリンター背面に向かってスライドします。



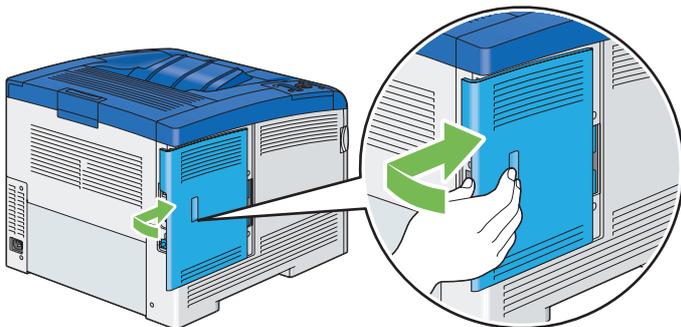
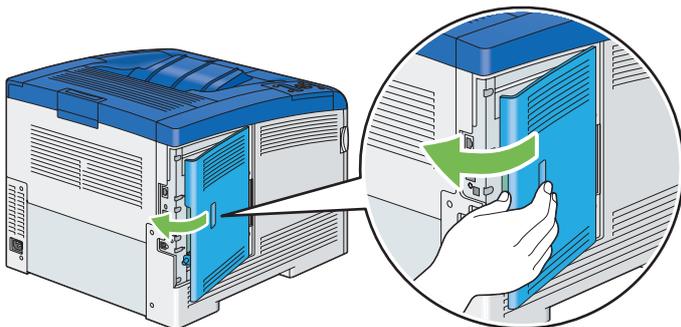
5 コントロールボードカバーを開きます。



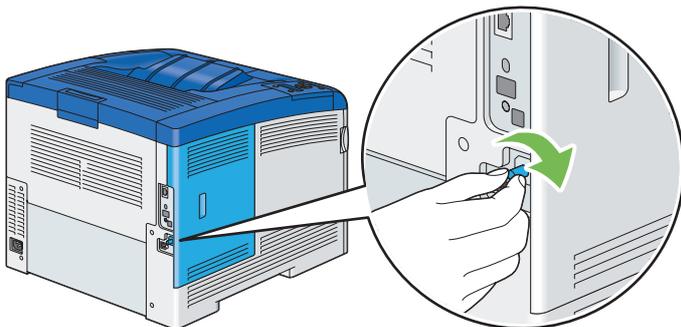
6 無線 LAN キットをプリンターの前面に向かって押しながらアダプターのフックを外して、プリンターから無線 LAN キットを取り外します。



7 コントロールボードカバーを閉じ、プリンター前面に向かってスライドします。



8 ねじを時計回りに回します。



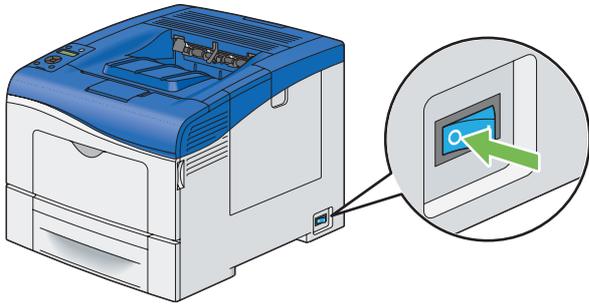
9 プリンターの電源を入れます。

■ オプションの内蔵増設ハードディスクを取り外す

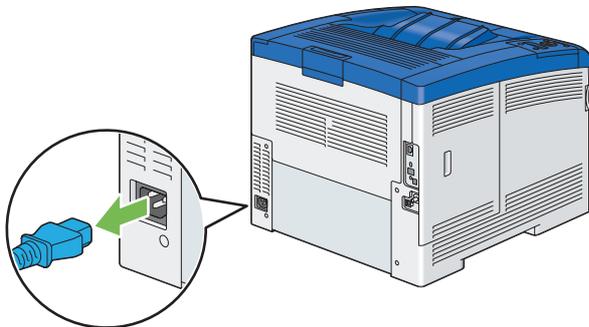
注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクを取り外す前に、プリンターの電源を切り、電源コードを抜き、プリンター背面からすべてのケーブルを抜いてください。

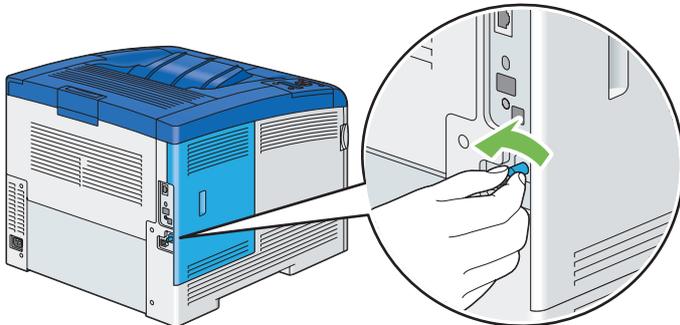
- 1 プリンターの電源を切ります。



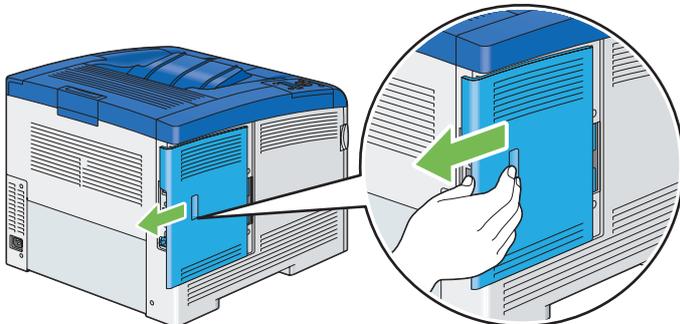
- 2 電源コネクターから電源コードを抜きます。



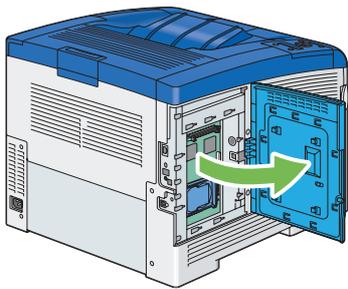
- 3 コントロールボードのねじを反時計回りに回します。



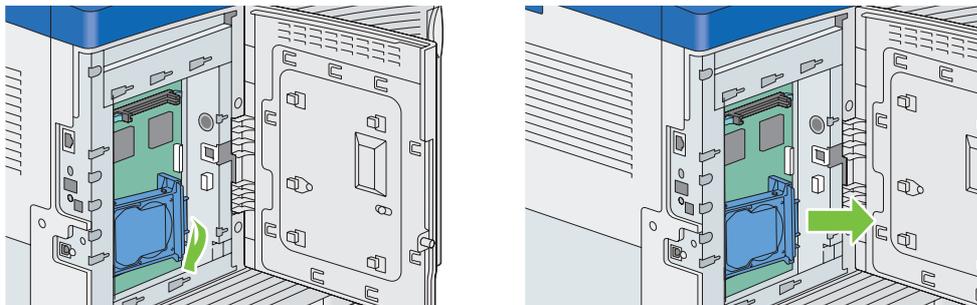
- 4 コントロールボードカバーをプリンター背面に向かってスライドします。



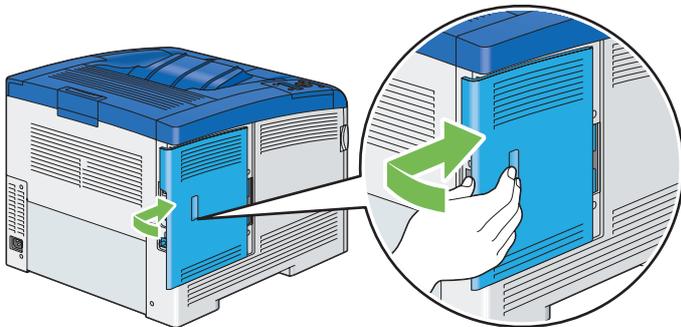
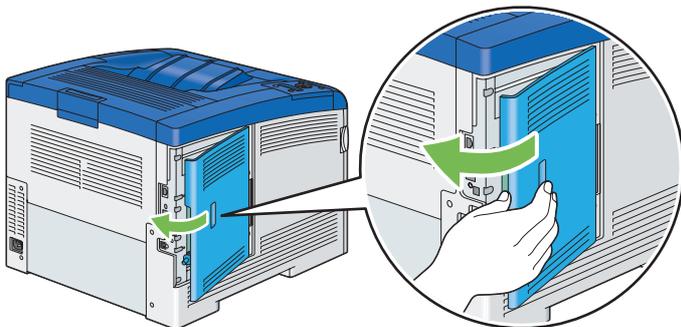
5 コントロールボードカバーを開きます。



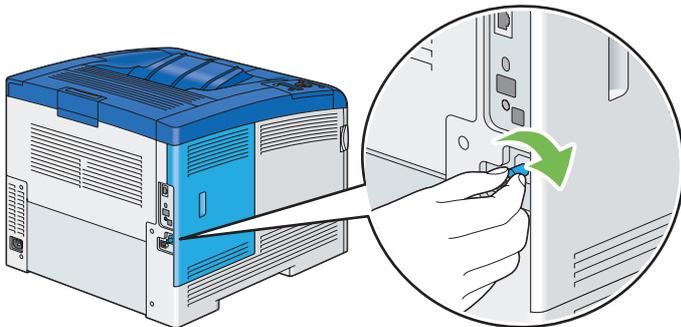
6 内蔵増設ハードディスクのフックを外して、プリンターから内蔵増設ハードディスクを取り外します。



7 コントロールボードカバーを閉じ、プリンター前面に向かってスライドします。



8 ねじを時計回りに回します。



9 プリンターの電源を入れます。

弊社へのお問い合わせ

本章には以下の項目を記載しています：

- 「テクニカルサポート」(320 ページ)
- 「オンラインサービス」(321 ページ)

テクニカルサポート

お客様におかれましては、まず製品に付属のサポート資料、製品診断、ホームページの情報、電子メールサポートをご利用いただくことをお勧めいたします。それでも問題が解決しない場合は、製品保証による修理点検を受けるため、保証期間内に弊社電話サポートまたは認定サービス担当者に欠陥について通知していただく必要があります。問題を解決するため、OS、ソフトウェアプログラム、ドライバーの規定構成・設定への復元、弊社供給製品の機能検証、顧客交換装置の交換、紙づまりの解消、装置の清掃、その他指示のあった作業や予防メンテナンスなどを含めたご協力をお願いいたします。

お客様の製品に弊社または認定サービス担当者による遠隔からの診断、問題修復が可能な機能が搭載されている場合は、製品へのリモートアクセスを許可していただくようお願いすることがあります。

オンラインサービス

弊社 Web サイト (<http://www.fujixerox.co.jp/support/index.html>) で情報を登録すれば、オンラインで詳細な製品・消耗品の保証情報を確認し保証を有効化していただくことができます。

プリンターの問題を解決するために弊社オンラインサポートアシスタントが、指示およびトラブルシューティングのためのガイドを提供いたします。これは便利で検索もできるオンラインヘルプです。詳細についてはオンラインサポート (http://www.fujixerox.co.jp/support/printer/docuprint_cp400d/index.html) をご覧ください。

オプションの専用キャビネットを 取り付ける (トレイモジュールなし)	43
オプションの専用キャビネットを 取り外す (トレイモジュールなし)	306
オプションの増設メモリー (512MB) を 取り付ける (DocuPrint CP400 d のみ)	38
オプションの増設メモリー (512MB) を 取り外す (DocuPrint CP400 d のみ)	303
オプションの取り付け	38
オプションの取り付け方	38
オプションのトレイモジュールと 専用キャビネットを取り付ける	49
オプションのトレイモジュールと 専用キャビネットを取り外す	309
オプションのトレイモジュールを 取り付ける (専用キャビネットなし)	58
オプションのトレイモジュールを 取り外す (専用キャビネットなし)	313
オプションの内蔵増設ハードディスクを 取り付ける	64
オプションの内蔵増設ハードディスクを 取り外す	317
オプションの無線 LAN キットを 取り付ける	62
オプションの無線 LAN キットを 取り外す	315
オプションを取り外す	303
オプションを取り外す方法	303
主な仕様	28
オンラインサービス	321

カ

各部の名称	34
カスタムモード	209, 268
紙づまりの処置	221
紙づまりの発生箇所	222
紙づまりの問題	232

紙づまりを処理する	
定着ユニットから	227
手差しトレイから	223
トレイ 1 から	224
トレイモジュールから	230
紙づまりを防ぐために	221
カラー色合わせを調整する	256
カラーレジ ホセイ	208
カラーレジ補正チャート	256
キカイカンリシャメニュー	185
機械使用上の注意	17
キテイノヨウシサイズ	202
共有印刷を設定する	98
ゲンゴキリカエ	215
格子模様	258
工場設定にリセットする	219
個別ジョブにオプションを選択する (Mac OS X)	160
個別ジョブにオプションを選択する (Windows)	158
困ったときには	220
コントロールボード	35
コントロールボードカバー	35

サ

サイドカバー	34
サポートデスクへのご相談	265
左右ボタン	36
サンプルプリント	152
システム セッテイ	200
ジドウジョブ リレキ	202
ジドウリセット	200
ジドウ レジ ホセイ	207
シュツリョク カラー	190, 192, 193
シュツリョクサイズ	186, 191
シュツリョクレイアウト	191
上下ボタン	36
使用済み消耗品	
回収	296
使用済み消耗品の回収	296
使用できる用紙	134

情報を確認する	266	テイチャクユニット チョウセイ	207
SimpleMonitor アラート	266	テイデンリョクイコウジカン	200
消耗品		テキストインサツ	203
注文する時期	296	テクニカルサポート	320
消耗品、定期交換部品の寿命と		手差しトレイ	34, 222
注文について	295	テザシトレイ	211
消耗品の種類	295	手差しトレイを使用する	147
消耗品の保管について	298	電源およびアース接続時の注意	13
消耗品を注文する時期	296	電源コネクター	35
ジョブリレキクリア	208	電源スイッチ	34
ジョブリレキレポート	184	電子証明書の問題	260
シンボル セット	188	電子証明書を使用する	170
製品情報の入手方法	266	テンシャユニット チョウセイ	205
製本印刷	157	転写ロール	35
セキュリティプリント	152	トケイセッテイ	201
接続仕様	80	トナーカートリッジ	34
接続タイプ	80	トナーカートリッジを交換する	284
節電ボタン	36	トナーカートリッジを取り付ける	285
節電モード	71, 218	トナーカートリッジを取り外す	284
ソート (1 ブゴト)	191	トナー回収ボトル	34
ソウサ セイゲン	210	トナー回収ボトルを交換する	292
操作パネル	34, 36	トナー回収ボトルを取り付ける	294
ソウサパネルセッテイ	210	トナー回収ボトルを取り外す	293
操作パネルの言語を切り替える	217	トナーや用紙を節約する	300
操作パネルメニュー一覧	327	トナーヨビヨウイメッセージ	204
その他の問題	262	ドライバーユーザーセットアップディスク 作成ツール	76
		ドラフトモード	189
		ドラムカートリッジ	34
		ドラムカートリッジを交換する	286
		ドラムカートリッジを取り付ける	289
		ドラムカートリッジを取り外す	287
		取り付けたオプションの問題	261
		トレイ 1	34, 213, 222
		トレイ 2	214
		トレイモジュール (オプション)	34, 222
		トレイ ユウセンジュンイ	215
		トレイを連結する	148
タ			
対応用紙	134		
タイムアウト	201		
短辺とじ	157		
蓄積印刷機能	152		
チクセキ ディスク クリア	209		
チクセキブンショリスト	185		
チャート 1	257		
チャート 2	258		
中間転写ユニット	34		
長辺とじ	157		
ツウシンジョウタイ	194		
データアンゴウカ	210		
定期交換部品の寿命について	296		
定着ユニット	35, 222		

ナ

日常管理	269
ニンショウ ナシ プrint	204
ネットワークコネクタ	35, 80
ネットワーク接続セットアップ	92
ネットワーク セッテイ	193

ハ

背面カバー	35
はがきをセットする	
手差しトレイ	147
トレイ 1	142
ハクシヨクシ	190
パスワード	191
バナーシートセッテイ	203
パネルセッテイリスト	184
パネル設定リストページ	70
パネル操作制限	216
パネル操作制限を無効にする	216
パネル操作制限を有効にする	216
ヒョウコウセッテイ	209
表示に関する問題	236
ファームウェアバージョン	205
封筒をセットする	
手差しトレイ	145
フォーム ライン	188
フォント	187
フォントサイズ	188
フォントピッチ	188
ブスウ	189, 190
プリンター	
移動する	302
管理	299
プリンター設定	166
プリンターセッテイリスト	184
プリンター設定リストページを印刷する	85, 165
プリンターソフトウェア	72
プリンタードライバ (Linux)	
プリンタードライバを インストールする	113

プリンタードライバ (Mac OS X)	
プリンタードライバを インストールする	109
プリンタードライバ (Windows)	
プリンタードライバを インストールする	86
プリンタードライバをインストールする	
プリンタードライバ (Linux)	113
プリンタードライバ (Mac OS X)	109
プリンタードライバ (Windows)	86
プリンタードライバを インストールする前に	86
プリンターに関する基本的な問題	235
プリンターの IP アドレスの 動的設定方法	83
プリンターの状態	
SimpleMonitor で確認する	299
プリンターの接続とソフトウェアの インストール	78
プリンターを接続する	80
プリント可ランプ	36
プリントシュウケイレポート	185
プリントジョブの状態を確認する	165
プリントジョブを送信する	150
プリントジョブを中止する	151
操作パネルから	151
コンピューターから	151
プリント中止ボタン	36
プリントメータ 初期化	208
プリントメータ ショキカ	208
プロトコル	197
フロントカバー	34
ページ数を確認する	301
弊社へのお問い合わせ	319
ポートノキドウ	199
本機内部の清掃	270
本機の主な特長	27

マ

まとめて 1 枚	300
ミリ/インチ キリカエ	202
無線 LAN キット用ソケット	35, 80

ムセン LAN セッテイ	194	両面印刷	156
ムセンセッテイシヨキカ	196	リヨウメンインサツ	190
メーター確認		両面印刷モジュール	35
合計印刷枚数	301	両面印刷を使用する	156
メーターカクニン	185	レターヘッドリヨウメン	204
メーターの確認方法	301	レターヘッドをセットする	
メッセージ		手差しトレイ	146
LCD ディスプレイ	266	オプションのトレイモジュール	142
SimpleMonitor	266	トレイ 1	142
メニューボタン	36	レポート / リスト	184
メンテナンス モード	204	レポートリヨウメンインサツ	202
戻るボタン	36	ログインセイゲン	211

ヤ

ユーザー制限	164
ユーザー定義の用紙に印刷する	161
Mac OS X 版 PS ドライバーの場合 (DocuPrint CP400 ps のみ)	
.....	163
Windows 版プリンタードライバーの 場合	162
有線ネットワーク接続	81
用紙	300
オプションのトレイモジュール	135
手差しトレイ	134
トレイ 1	135
用紙サイズを設定する	149
ヨウシユルイチョウセイ	205
用紙種類を設定する	149
ヨウシセンタクモード	192
ヨウシトレイ	185
ヨウシトレイセッテイ	211
ヨウシノオキカエ	203
用紙の寸法	139
用紙の保管について	297
用紙をセットする	139
オプションのトレイモジュール	140
手差しトレイ	144
トレイ 1	140

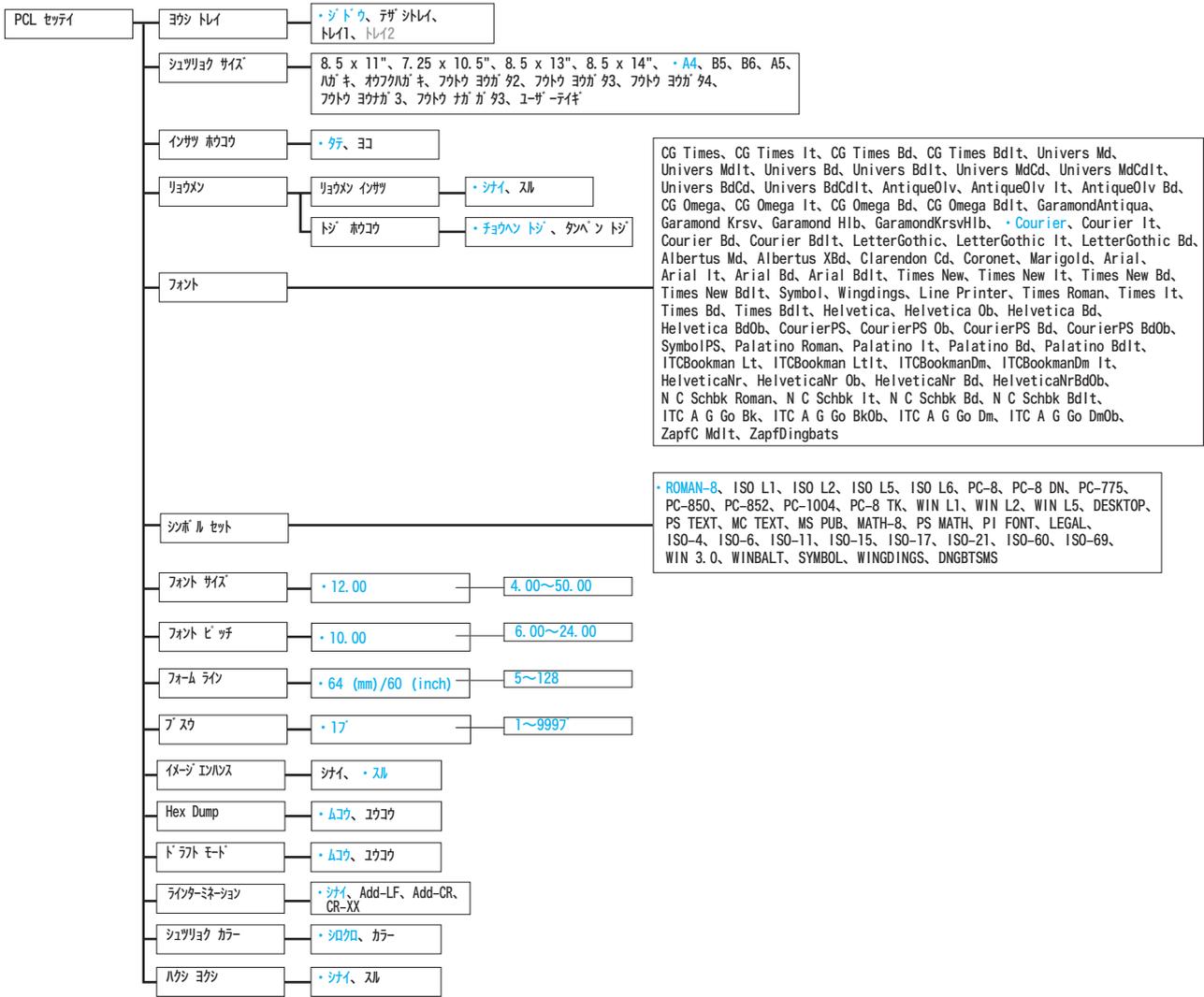
ラ

ラインターミネーション	189
リヨウメン	187

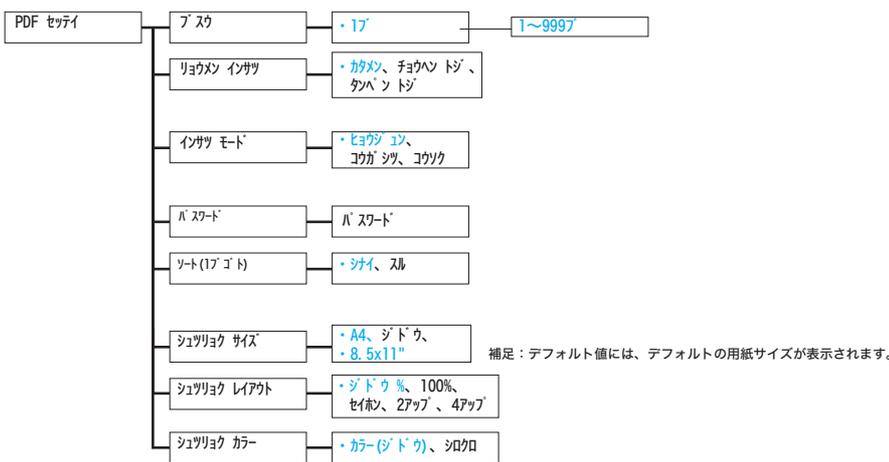
ワ

ワイヤレスネットワーク接続	81
---------------------	----

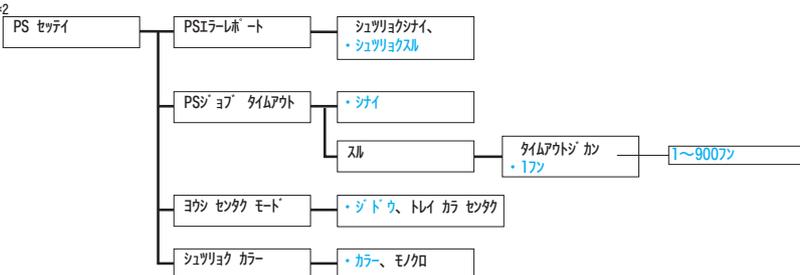
★A



★B



★C

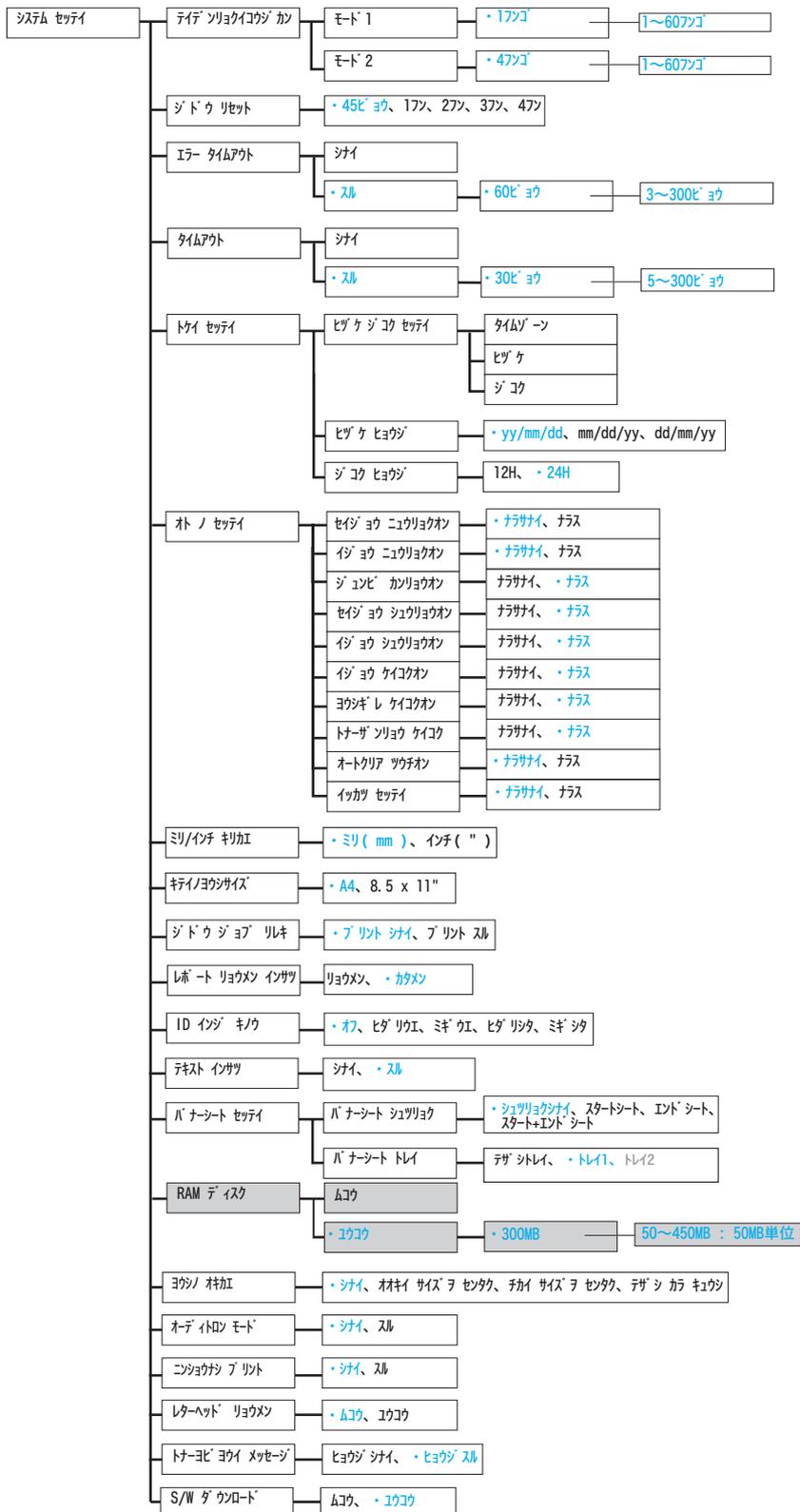


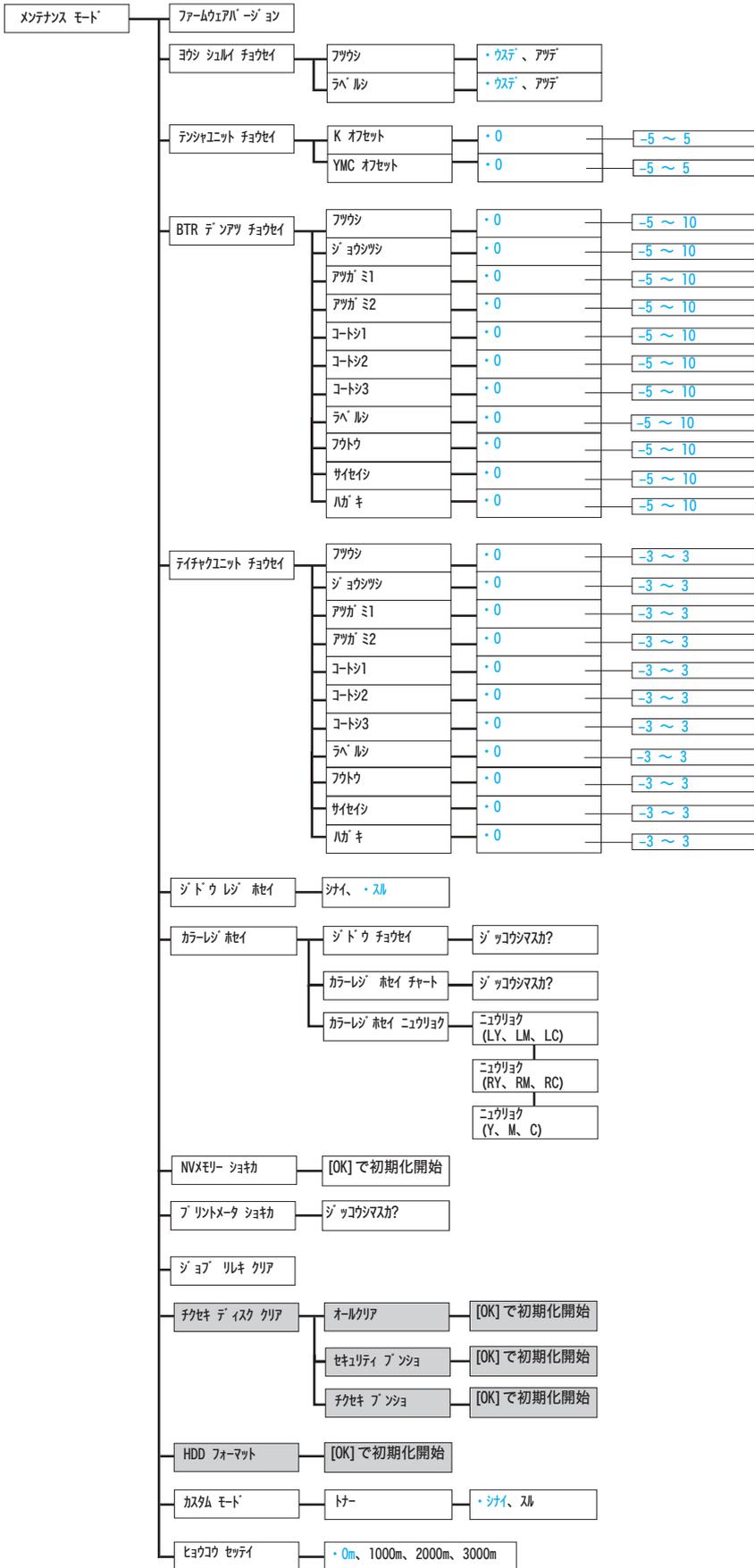
*2 : DocuPrint CP400 d の場合は表示されません。

★E

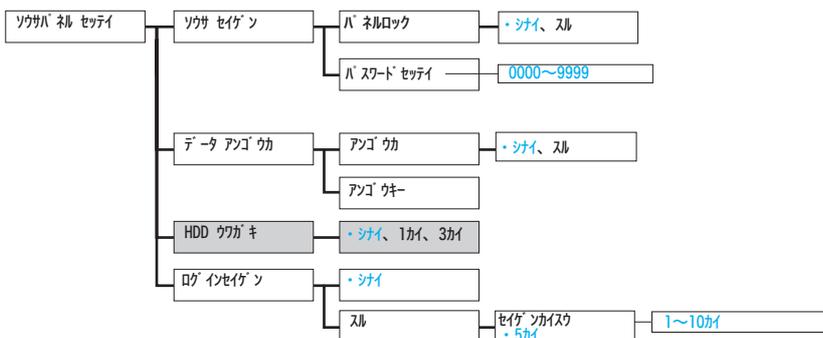


★F

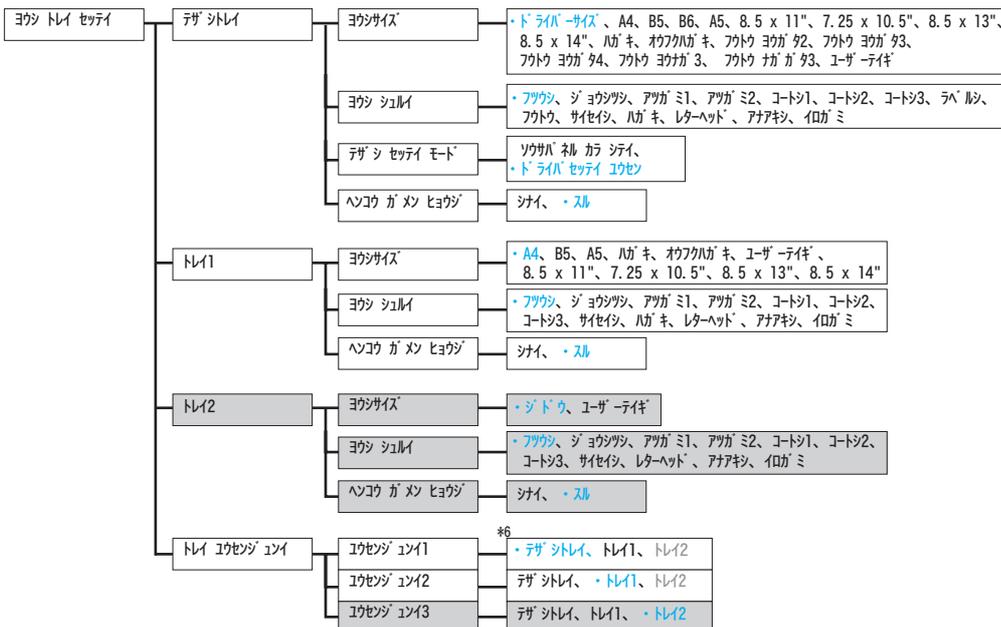




★H



★I



*6：一度イセツジ ユニに選択された用紙トレイ名は以降のイセツジ ユニに表示されません。

商品のお問い合わせ先について

- この商品の**保守、操作、修理**(内容、期間、費用)のお問い合わせ、および**消耗品**をご購入される場合は、商品に貼られている保守サポートの問い合わせ先カードの裏面に記載のあるテレフォンセンター、または商品センターにお問い合わせください。

保守・操作の問い合わせ、
消耗品のご用命は、
裏面の電話番号へご連絡ください。

●裏面の記入がない場合の連絡先
富士ゼロックス株式会社
プリンターサポートデスク
TEL: 0120-66-2209
受付時間 9:00~17:30
(土、日、祝日および弊社指定休業日をのぞく)

A-24017D



表面

●保守・操作の問い合わせ(テレフォンセンター)
TEL.
FAX.

●用紙・消耗品のご用命(商品センター)
TEL.

●お手数ですが電話口の係員に下記の番号をお伝えください。
機種 機械No.



687E 14591



裏面

お問い合わせ先が不明の場合は、富士ゼロックスプリンターサポートデスクにお問い合わせください。(各アプリケーションの操作につきましては、各ソフトウェアメーカーの問い合わせ窓口にお問い合わせください。)

フジゼロックス

フリーダイヤル **0120-66-2209** FAX: 0120-14-1046

フリーダイヤル受付時間: 土・日・祝日および弊社指定休業日を除く9時~17時30分

フリーダイヤルは、携帯電話・PHSおよび海外からはご利用いただけません。また、一部のIP電話からはつながらない場合があります。お話の内容を正確に把握するため、また後に対応状況を確認するため、通話を録音させていただくことがあります。

本機を廃却する場合は、お買い上げいただいた富士ゼロックス、各販売会社の担当営業にお問い合わせいただき、お申し込みください。

担当営業が不明な場合には、プリンター回収センターで受付します。

TEL: 0120-88-8641 FAX: 0120-22-6993

受付時間: 9時~12時、13時~17時

弊社へのお問い合わせの際には、機種名と機械番号を確認させていただきます。

保守サポートの問い合わせ先カードの裏面の「機種」「機械No.」、もしくは商品の背面または側面の銀色のシールに記載されている「商品名」「商品コード」「SER#」を事前にご確認ください。

DocuPrint CP400 d/CP400 ps ユーザーズガイド

著作者 — 富士ゼロックス株式会社
発行者 — 富士ゼロックス株式会社

発行年月 — 2013年8月 第1版

(管理番号: ME6174J1-2)